Solvent Ink Color Inkjet Printer

IP-7900-20/21

U00125351800

日本語

クイックリファレンスガイド

ENGLISH

Quick Reference Guide

FRANÇAIS

Guide de référence rapide

ITALIANO

Guida di riferimento rapido

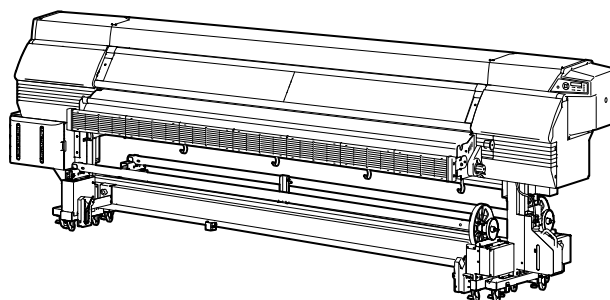
DEUTSCH

Schnellreferenz

ESPAÑOL

Guía de consulta rápida

PORTUGUÊS

Manual de Consulta Rápida

株式会社 セイコーアイ・インフォテック

Seiko I Infotech Inc.

IP-7900-20/21

クイックリファレンスガイド

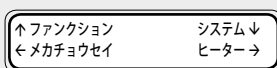
日本語

目　次

参考

LCD に表示されるメッセージの言語を選択します。

↑ファンクション　　システム↓
←メカチョウセイ　　ヒーター→

#LANGUAGE
>JAPANESE

＜パラメーター (選択肢入力) ＞

JAPANESE
LCD メッセージを日本語で表示します。

ENGLISH
LCD メッセージを英語で表示します。

FRENCH
LCD メッセージをフランス語で表示します。

ITALIAN
LCD メッセージをイタリア語で表示します。

GERMAN
LCD メッセージをドイツ語で表示します。

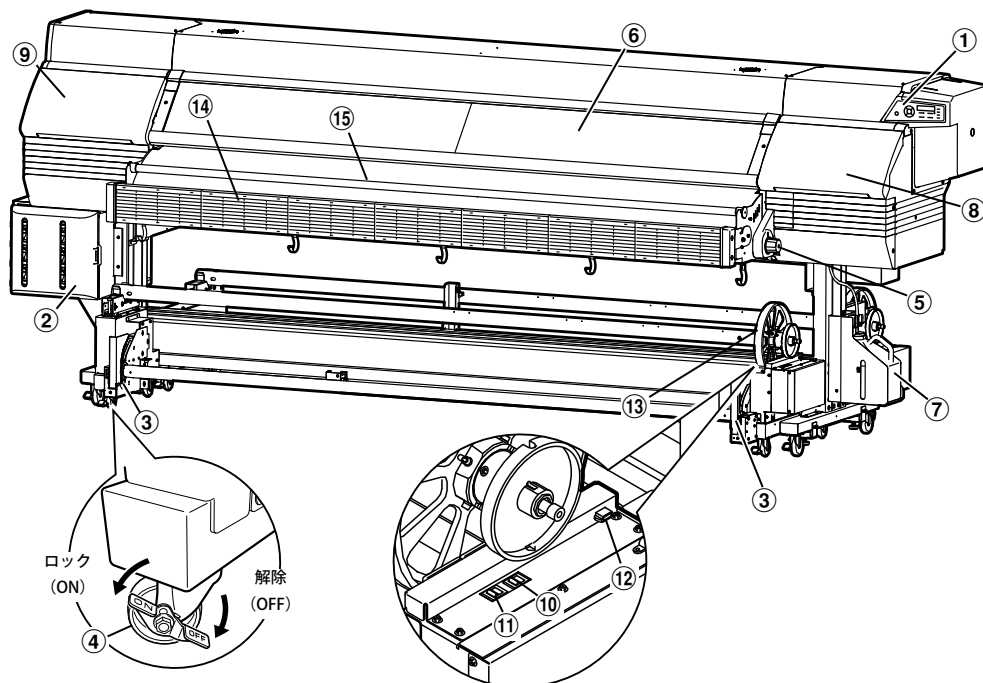
SPANISH
LCD メッセージをスペイン語で表示します。

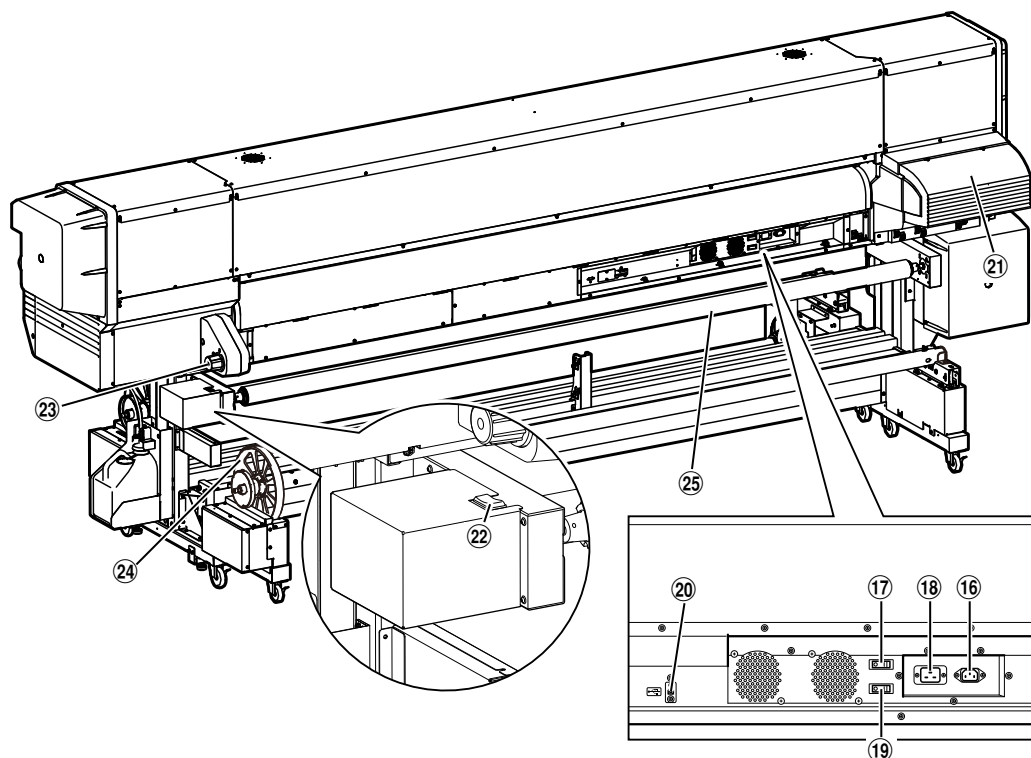
PORTUGUESE
LCD メッセージをポルトガル語で表示します。

日本語

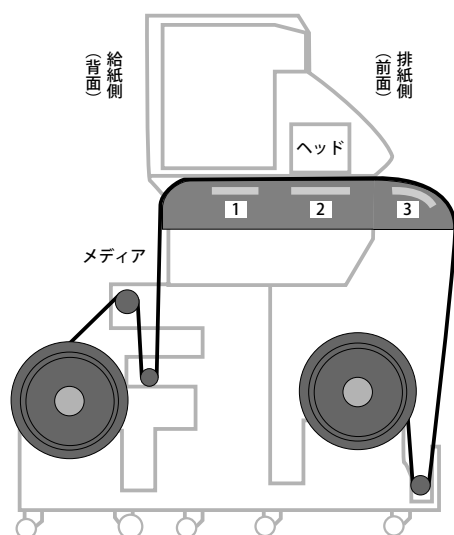
装置外観・各部の名称と働き

ここでは、プリンターの外観を示し、構成品の各部の名称と機能を説明します。

プリンター前面（排紙側）

①	操作パネル	プリンターの状態を表示するランプや LCD、各種機能を設定するキーが割り付けられています。
②	インクボックスカバー	インクをセットする挿入口です。 （注意：LCD 表示では、インクカバーと表示されます。）
③	テンションバーガイド	メディアに一定のテンションを掛けるバーのガイドです。
④	キャスタ	プリンターを移動するときにロックを解除し、固定するときはロックします。
⑤	加圧操作ノブ	メディアを押さえる力を切り換えます。
⑥	フロントカバー	印刷するときは必ず閉じておきます。
⑦	廃インクボトルユニット	廃インクを収容するユニットです。
⑧	キャップカバー	キャッピングユニットの清掃やキャリッジ部の清掃をするときなどに開けます。
⑨	ワイプカバー	ワイパーブレードの交換を行う際に開けます。
⑩	巻き取り方向スイッチ	メディアを巻き取る方向を決めるスイッチです。
⑪	送り出し／巻き戻しスイッチ	メディアを自動で送り出すスイッチです。
		メディアを自動で巻き取るスイッチです。
⑫	フットスイッチコネクタ	フットスイッチ（オプション）をつなぐためのコネクタです。
⑬	スクローラ	メディアを送り出したり、巻き取るための軸です。
⑭	メディア乾燥ファン	印刷後のインクを乾燥させるファンです。
⑮	防護バー	印刷直後のメディアを保護します。

プリンター背面（給紙側）

⑯	プリンター電源インレット	
⑰	プリンター電源スイッチ	
⑱	ヒーター電源インレット	
⑲	ヒーター電源スイッチ	
⑳	USB コネクタ	プリンターサーバーと接続します。
㉑	サブカートリッジ	インクを交換しているときでも、印刷できるようにするための補助インクです。 （注意：LCD 表示では、サブタンクと表示されます。）
㉒	送り出し／巻き戻しスイッチ	
㉓	加圧操作ノブ	メディアを押さえる力を切り換えます。
㉔	スクローラ	メディアを送り出したり、巻き取るための軸です。
㉕	引き剥がしローラ	

プリンターヒーター部

プリンターには、印刷メディアへのインクの定着、画質の安定化のために３つのヒーターを搭載しています。

① プリヒーター（背面）

メディアを予熱します。

② プリントヒーター（前面）

メディアにインクを浸透させ、インクを定着させます。

③ アフターヒーター（仕上げ）

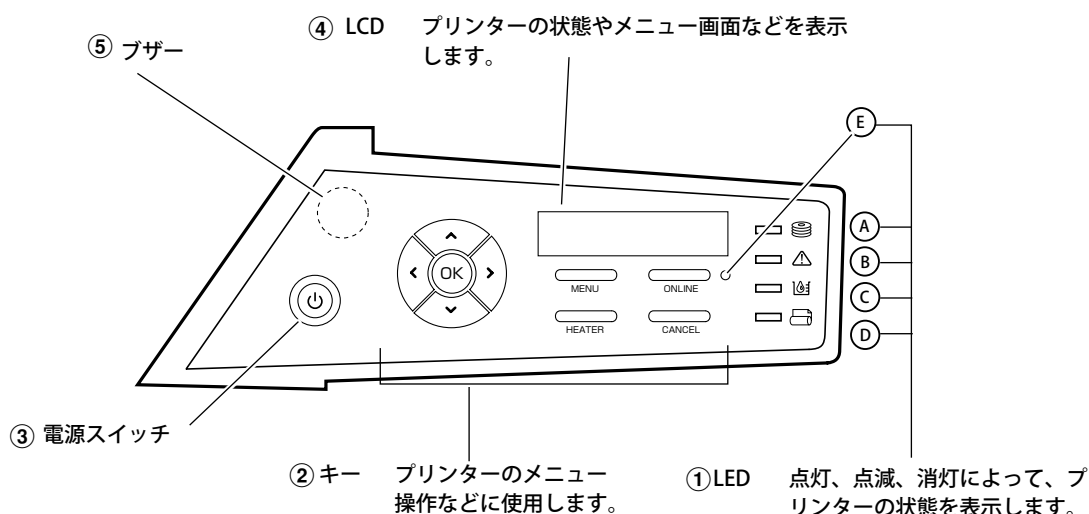
インクを乾燥し、画質を安定させます。

＊3 つのヒーターは各々独立にコントロールされます。ヒーター温度はパネルおよびホスト PC（RIP）からコントロールできます。

警　告

◆各ヒーター面は熱くなりますので、決して触らないでください。火傷をするおそれがあります。

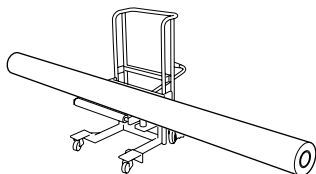
プリンター操作パネル部

プリンターの操作パネルには、キー，LED，LCD が下図のようにレイアウトされています。なお、エラー時や無効キー入力時には、ブザーで通知する機能もついています。

■ LCD，LED，キーの名称と機能

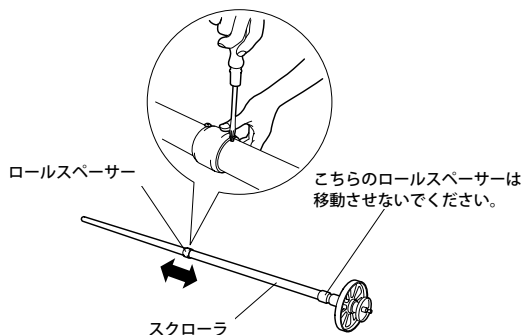
番号／分類	名　称	機　能
① LED	Ⓐ データ LED （緑）	データの受信状態を表示します。 ・点滅：ホストからのデータ受信中 ・消灯：ホストからの受信データなし
	Ⓑ エラー LED （オレンジ）	エラーの有／無を表示します。 ・点灯：エラーあり ・点滅：ワーニングあり ・消灯：正常（エラーなし）
	Ⓒ インク LED （緑）	インクの有／無を表示します。 ・点灯：すべてのインクあり ・点滅：インクの残量が少ない ・消灯：インクなし
	Ⓓ メディア LED （緑）	メディアの有／無を表示します。 ・点灯：メディアあり（ロールあるいはカットメディアどちらかが装着されている） ・点滅：巻き取りタイムアウト ・消灯：メディアなし（ロール、カットメディアがどちらもない）
	Ⓔ オンライン （緑）	プリンターのオンライン／オフライン状態を表示します。 ・点灯：オンライン ・点滅：プリントポーズモード ・消灯：オフライン
② キー	ONLINE　キー	プリンターのオンライン／オフラインの切り換えに使用します。
	MENU　キー	パラメーターの入力補助（メニューの階層表示の切り換え）キーとして使用します。
	CANCEL　キー	入力したパラメーターをキャンセルするときに使用します。
	OK　キー	メニューの確定、パラメーターの確定に使用します。
	HEATER　キー	ヒーターコントロールメニューに入るときに使用します。
	∧　キー	メニューグループの選択、メニューの切り換え（選択、数値のアップ／ダウン）などに使用します。
	∨　キー	
	＞　キー	
	＜　キー	
③ 電源スイッチ	電源スイッチ	プリンターの電源をオン／オフする電源スイッチとして使用します。
④ LCD	LCD	英数字、カタカナ、記号表示（20 桁、2 行）でプリンターの各種メッセージを表示したり、状態を表示したりします。メニューは階層構造をとっています。各メニューには、▲、▼、◀、▶ キーでアクセスします。
⑤ ブザー	ブザー	エラー発生時、無効キー入力の警告、および日常メンテナンスなどでプリントヘッドがキャップされていない状態の警告時に鳴動します。

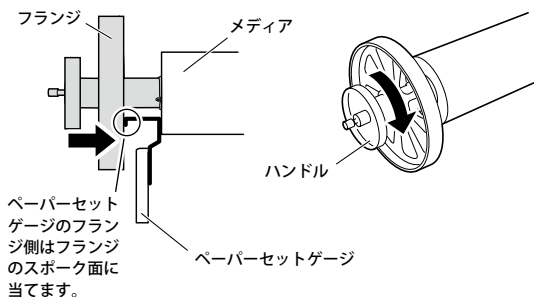
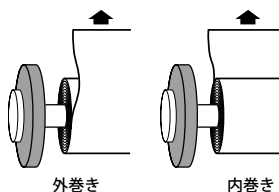
メディアの取り付け／取り外し

ロールメディアの取り付け手順

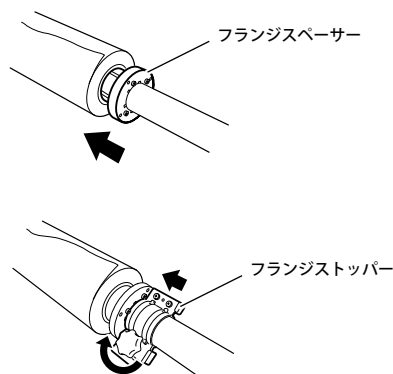
1 メディアを台の上にのせます。

台車をご使用される場合は、弊社の推奨品をご利用頂くことをおすすめします。（詳しくは当社までお問い合わせください。）

2 メディア幅に合わせてロールスペーサーの位置を調整します。

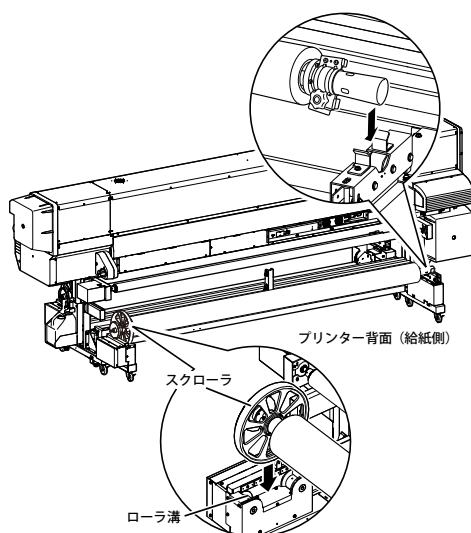
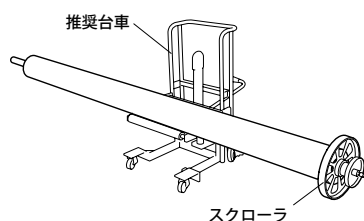
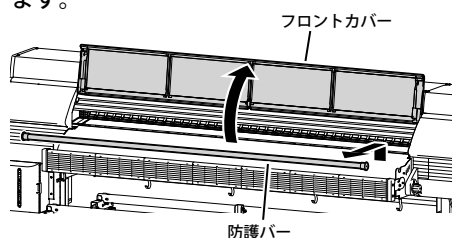
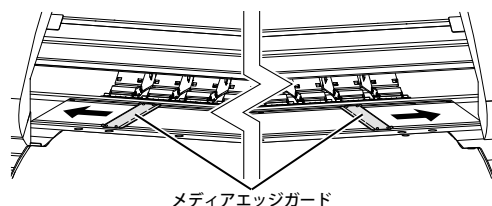
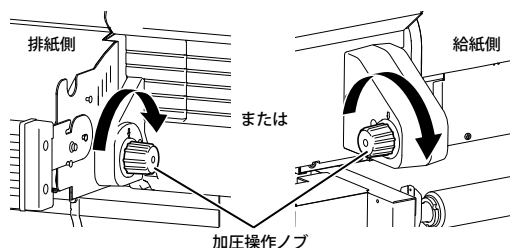
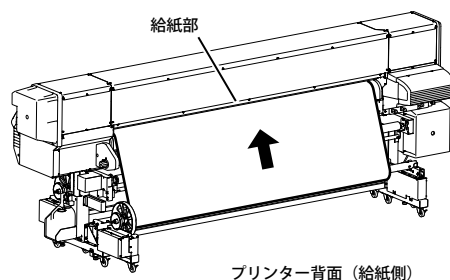
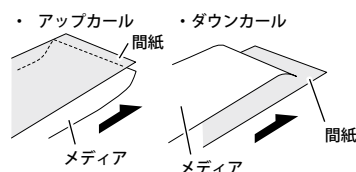
参考 ◇ロールスペーサーは、メディアの重さにより紙管が中央でたわむのを防止します。

① ねじ2本をはずし､メディアの中心にくるようにロールスペーサーを動かします。ねじ止め位置は 3 ヶ所あります。

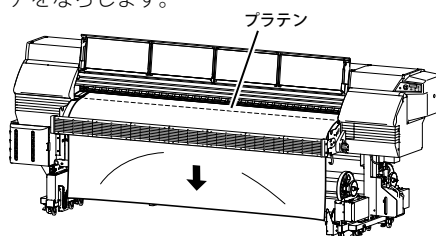
3 スクローラを紙管に通し、メディア端とフランジの間隔を決め、メインスクローラを固定します。

① メディアの巻き方向を確認して、スクローラを紙管に通します。

② ペーパーセットゲージを使い、メディア端とフランジの間隔を決めます。

③ ハンドルを時計回りに止まるところまで回し、スクローラを固定します。

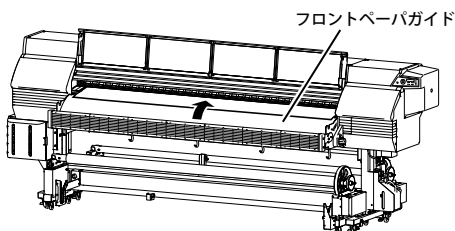
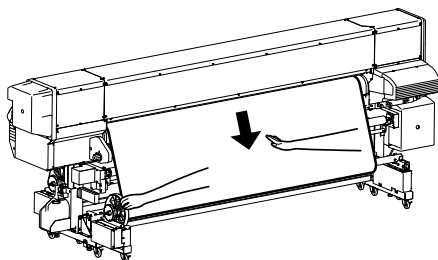
4 フランジスペーサーとフランジストッパーを合わせ取り付けます。

① フランジスペーサーには歯がついていますので、止まるところまで押し込んでください。

② フランジストッパーをフランジスペーサーの爪の位置に合わせて取り付け、ノブを締めて固定します。

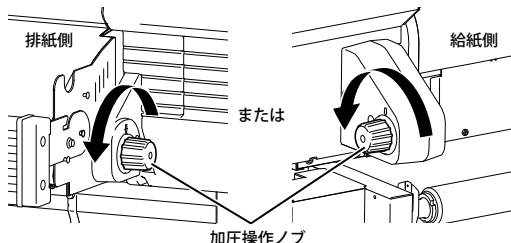
5 スクローラをプリンターのローラ溝に合わせて取り付けます。

- 一人でセットする場合：
  推奨台車を使用してください。

6 防護バーを取り外し、フロントカバーを開けます。

7 メディアエッジガードがメディアの下にならないように、両サイドに移動させておきます。

8 加圧操作ノブを矢印方向へ回して、加圧ローラを上げます。

9 メディアにシワが入らないように手で伸ばしながら、メディアの先端を給紙部に挿入します。

メディアに巻き癖があって給紙部に差しづらい場合は、別紙（間紙）を使用してメディアを差し込んでください。（下図参照）

10 メディアの先端を床に着く手前まで送り出します。

このとき、メディア中央部のシワが無くなるように、プラテン上で両サイドに向けてメディアをならします。

注　意

◆ メディアが斜めだったり、シワが入っていたりするとメディアジャムやスキューの原因になります。

11 メディアをフロントペーパガイドの上部まで巻き戻します。

給紙側でメディア中央を軽く押さえながら戻します。

重要

◇ 11 の作業はメディアを正しくセットするために行う重要な作業です。

12 加圧操作ノブを矢印方向に回して、加圧ローラを下げます。

13 メディアエッジガードをセットし、フロントカバーを閉めます。

エッジ゛ガ゛ード゛カクニン
＊OK？

メディアエッジガードがメディアの下に入り込んでいたり、厚いメディアを無理に差し込んで引っかかったりしていないか確認します。
メディアエッジガードが正しくセットされていることを目視確認し、OK キーを押します。

14 ロールメディアかカットメディア（シート）の選択をします。

メデ゛ィアヲセンタクシテクダ゛サイ
メデ゛ィアセンタク：ロール
メデ゛ィアセンタク：シート

∧ キー，∨キーで「ロール」か「シート」が選択できます。ここでは「ロール」を選択し、OK キーを押します。
（CANCEL キーでメディア選択を元に戻します。）

15 メディアの種類を選択します。

∧ キー，∨キーで登録されているメディアの種類を選択し、OK キーを押します。

参考　メディアを新たに登録するには

登録済みメディアの最後に「メディアヲトウロクシテクダサイ」が表示されます。
OK キーを押すと、メディア登録メニューに入ります。
メディア登録方法は、トウロクメニューから登録する場合と同じ操作方法となります。
< キーを押すと、メディア登録メニューからメディアの種類選択メニューに戻ります。
CANCEL キーを押すと、入力前の値に戻ります。

∨ （登録済みのメディアが表示される）

シュルイヲセンタクシテクダ゛サイ
メデ゛ィアヲトウロクシテクダ゛サイ

↓ OK （メディアの登録メニューに入ります）

16 メディア残量を入力します。

プリンターに取り付けたロールメディアの残量を入力してください。

ザ゛ンリョウヲセットシテクダ゛サイ
＊XXXm

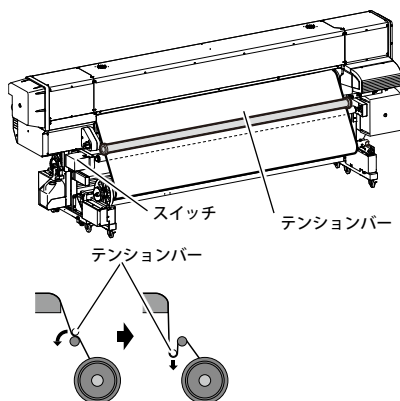
注　意

◆ メディアを取り付けた後、プラテン上のメディアに浮きやシワがないかなどを確認してください。

17 メディアのたるみが不足している場合に表示されます。

- シートメディアを使用した場合は、本メッセージはスキップされます。
- メディアのたるみが不十分な場合は、次の操作に入りません。

```
ﾀﾙﾐﾊﾞｯﾌｧｦ
ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

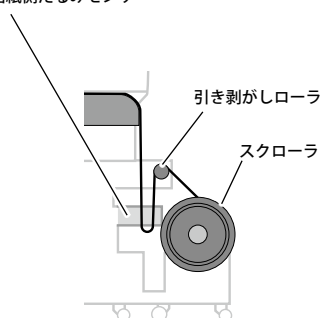
18 テンションバーを引き剥がしローラ上部に押しあてます。給紙側送り出しスイッチを使って、テンションバーを奥へ送りこむようにして、たるみを作ります。

給紙側テンションバーの長さとフランジの有無は、メディアの種類・幅により調節してください。

テンションバー組み合わせ例

使用サイズ	テンションバーの長さ
L	48 インチ（123cm）
L、S	64 インチ（164cm）
L、S、S	80 インチ（204cm）
L、M、S、S	104 インチ（264cm）

＜一般メディアでテンション巻きをする場合＞
通常は、メディア幅に合わせたテンションバーを使います。（ただし例外もあります。）

＜一般メディアで巻き取りをしない場合＞
メディア幅の半分のテンションバーを使います。

＜塩化ビニールメディアの場合＞
L (light) サイズのテンションバーを乗せます。

給紙側たるみセンサーより下まで、たるませてください。
たるみがセンサーに反応する位置までくると、パネルから「ピッ」と音がします。

注　意

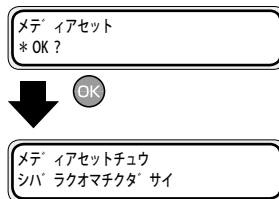
◆ 引き剥がしローラを、手で回さないでください。無理に回転させると、故障の原因となる場合があります。
引き剥がしローラは、必ず、スイッチを使って回してください。

19 メディアセットの確認をします。

OK キーを押します。

```
ﾒﾃﾞｨｱｾｯﾄ
＊OK ?
```

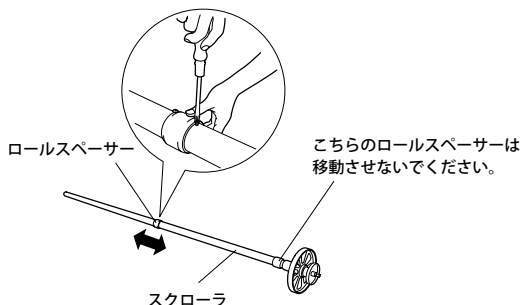
↓ OK

```
ﾒﾃﾞｨｱｾｯﾄﾁｭｳ
ｼﾊﾞﾗｸｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ
```

注　意

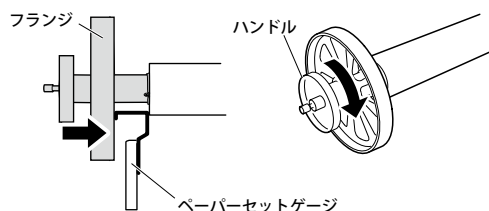
◆ 塩化ビニールメディアをセットした状態で、一晩以上放置すると、メディアジャムが起こるおそれがあります。メディアを巻き取っておくことをおすすめします。

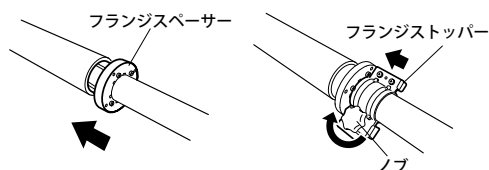
ロールメディアの巻き取り装置への取り付け手順

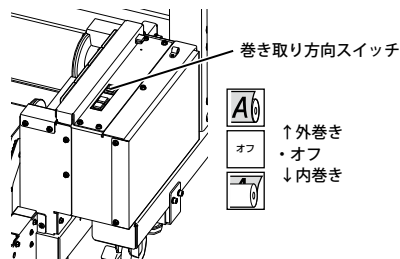
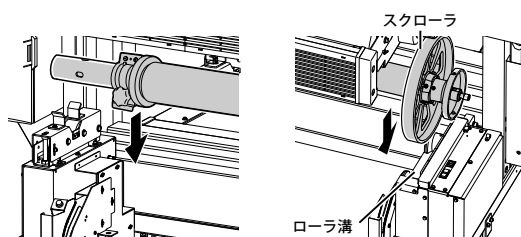
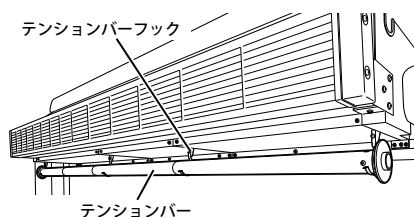
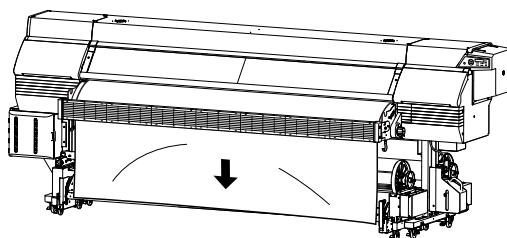
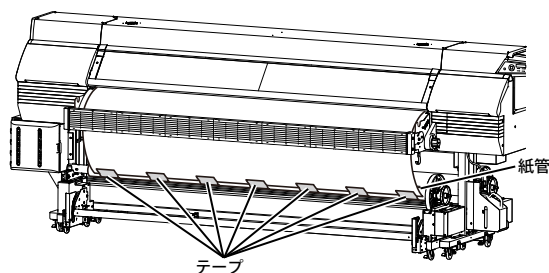
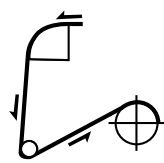
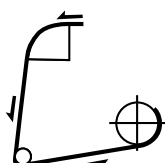
1 メディア幅に合わせてロールスペーサーの位置を調整します。

① ねじ 2 本をはずし、メディアの中心にくるようにロールスペーサーを動かします。ねじ止め位置は 3 ヶ所あります。

◇ロールスペーサーは、メディアの重さにより紙管が中央でたわむのを防止します。

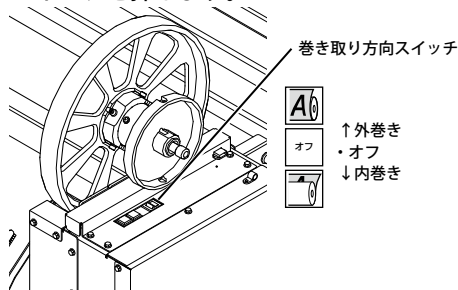
2 紙管を用意し、スクローラにとりつけます。

① ペーパーセットゲージを使い、紙管のエッジとフランジの間隔を決め、ハンドルを回して固定します。

3 フランジスペーサーとフランジストッパーを合わせ取り付けます。

① フランジスペーサーには歯がついていますので、止まるところまで押し込んでください。
② フランジストッパーをフランジスペーサーの爪の位置に合わせて取り付け、ノブを締めて固定します。

4 巻き取り方向スイッチを「オフ」にします。

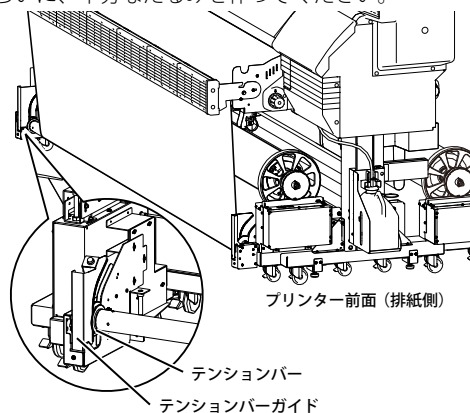
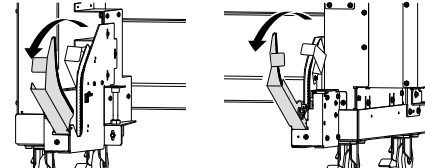
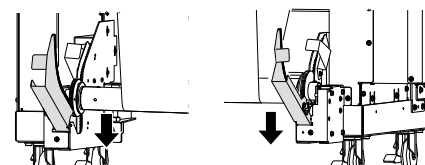
注　意
◆巻き取り方向スイッチを「オフ」にしないで次の操作に進むと、スクローラが固定されないため、手をはさむ原因となります。

5 スクローラをプリンターのローラ溝に合わせて取り付けます。

注　意
◆テンションバーはあらかじめテンションバーフックに掛けておいてください。

6 操作パネルのフィードメニューで、メディアを巻き取れる程度まで送ります。

7 引き出したメディアを、紙管に取り付けます。

① 巻き取る方向を確認し、メディアのたるみを取り、給紙側と巻き取り側でメディア位置にズレがないことを確認してください。
② テープを使って、最初に中央部分を、次に両端に向かって止めてください。

内巻き：
印刷面が内側にくるように巻き取ります。

外巻き：
印刷面が外側にくるように巻き取ります。

注　意
◆ 巻き取り側のテープの貼り付け方向に注意してください。
◆ メディアを紙管に対して斜めに取り付けると、メディアジャムやスキューの原因となりますので注意してください。

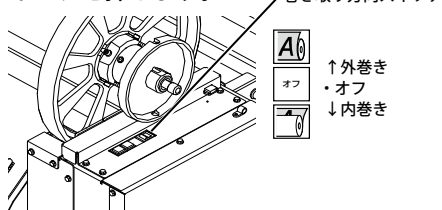
8 巻き取り方向に合わせて、巻き取り方向スイッチを押します。

9 操作パネルのフィードメニューでメディアを送り、紙管に 1 周分巻き付けます。再度巻き取り方向スイッチを「オフ」にします。

注　意
◆ メディアを 1 周分巻き取らずにテンションバーを取り付けると、テープがはがれてしまいます。

10 操作パネルのフィードメニューで、たるみが作れる程度までメディアを送ります。

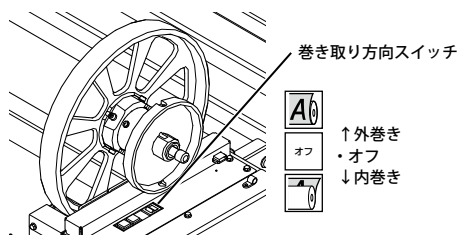
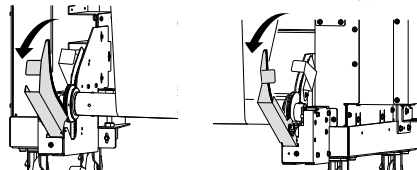
テンションバーがガイドの底部にのせられるくらいに、十分なたるみを作ってください。

11 テンションバーガイドのカバーを開けます。

12 テンションバーをテンションバーガイドの底に置きます。

注　意
◆ たるみが足りず、テンションバーが底に届かない場合は、操作パネルのフィードメニューでメディアを送り、テンションバーがテンションバーガイドの底に確実に届くようにメディアを送り出してください。

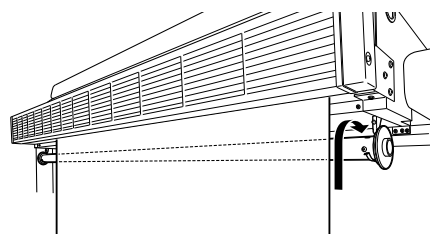
13 テンションバーガイドのカバーを閉じます。

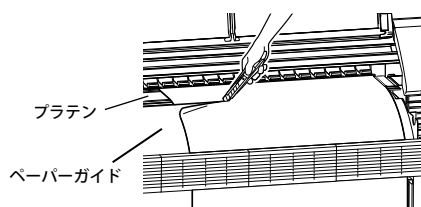
14 巻き取り方向に合わせて、巻き取り方向スイッチを押します。

注　意
◆ たるみが多すぎると、巻き取り時間が所定値を越え、巻き取りタイムアウトエラーが発生する場合があります。エラーが発生した場合は、巻き取り方向スイッチをオフにしてから再度押してください。

装置からのメディア（スクローラ）の取り外し手順

＜排紙側のメディア＞

1 巻き取り方向スイッチをオフにします。

2 テンションバーガイドのカバーを開けます。

3 排紙側のテンションバーをテンションバーフックにかけます。

塩化ビニールメディアの場合は、排紙側にテンションバーは使用しないので、この操作は不要です。

4 フロントカバーを開け、メディアをカットします。

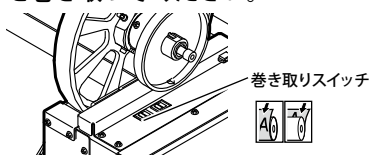
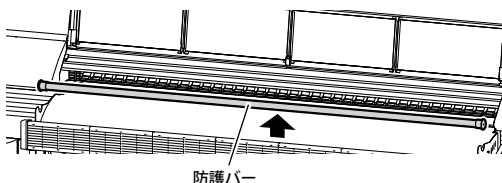
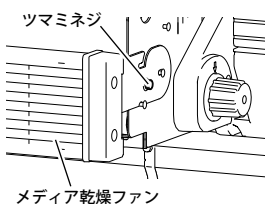
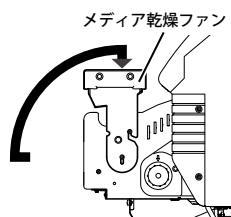
カッター溝にカッターナイフの刃を入れて、メディアをカットすることを推奨します。

注　意

- ◆ 給紙側、巻き取り側のペーパーガイドには、それぞれメディアが貼り付かないようにするためのネットが張られています。
  これらのネットは取り外さないようにしてください。
- ◆ メディアをカットする際はペーパーガイドネットを傷つけないようにしてください。
- ◆ 印刷済みのメディアが床に落下して汚れないように、ご注意ください。

5 プリンターをオフラインにします。
（ ONLINE キーを押します。）

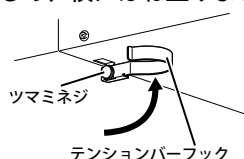
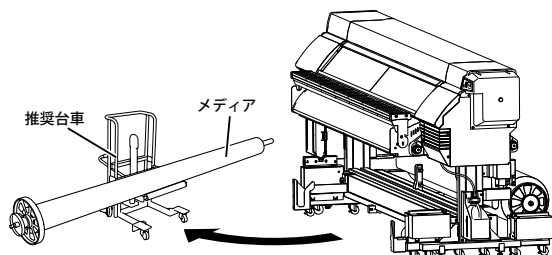
6 ◀ キーを押します。

メディアを選択し、巻き取り装置の巻き取り方向スイッチをオンにすることにより、巻き取りスイッチが有効となります。

7 排紙側の巻き取りスイッチを使ってメディアを巻き取ってください。

8 防護バーを取り外します。

9 可動式のメディア乾燥ファン横のツマミネジ（左右２本）をゆるめます。

10 メディア乾燥ファンを手前に引いてから、上へ 90 度回転させます。

注　意

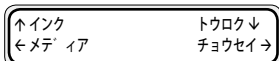
- ◆ メディア乾燥ファンを上へ回転させると、やや下がって固定されます。
  メディア乾燥ファンを戻すときは、上へ引き上げてから手前に倒し、奥へ押し込みツマミネジで固定してください。
- ◆ メディア乾燥ファンを接続するケーブルが加圧操作ノブや横の支えの板金に引っかからないよう注意して下さい。

11 テンションバーをテンションバーフックから取り外します。

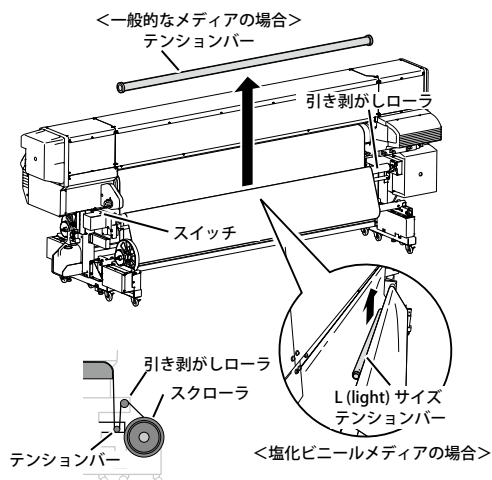
12 各テンションバーフックのツマミネジをゆるめ、横にはね上げます。

13 台車をメディアの下にセットして、メディアを持ち上げ、取り外します。

＜給紙側のメディア＞

1 プリンターをオフラインにします。

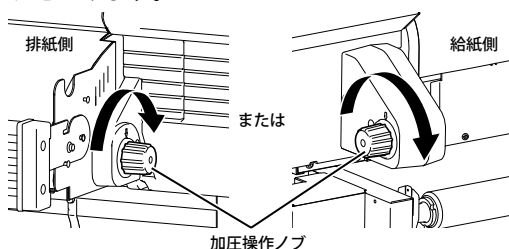
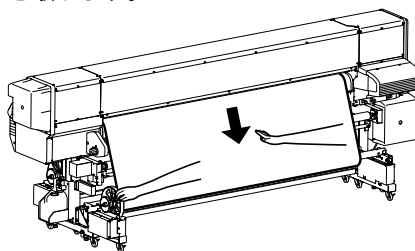
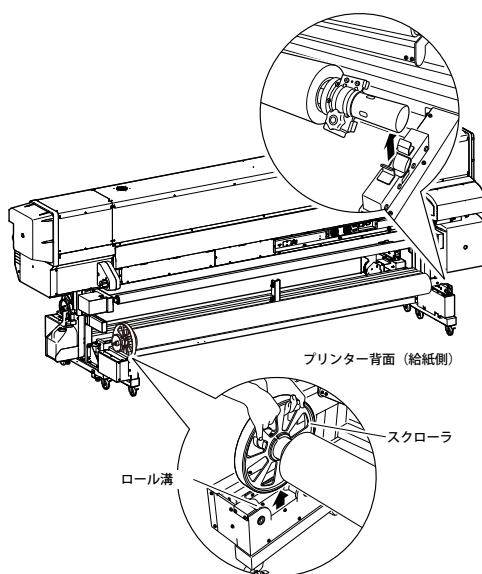
(ONLINE キーを押します。)

↑インク	トウロク↓
←メデ゛ィア	チョウセイ→

2 ＜ キーを押します。

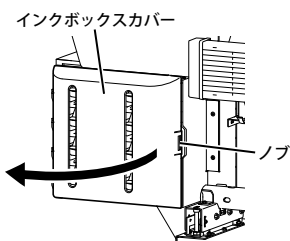
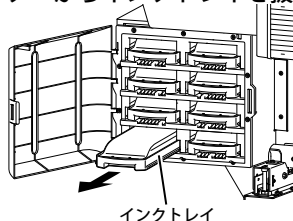
メディアを選択する事により、巻き取り装置の巻き取りスイッチが有効となります。

3 引き剥がしローラの逆転スイッチを押して、たるみ部分を持ち上げ、給紙側のテンションバーを取り外します。

注　意

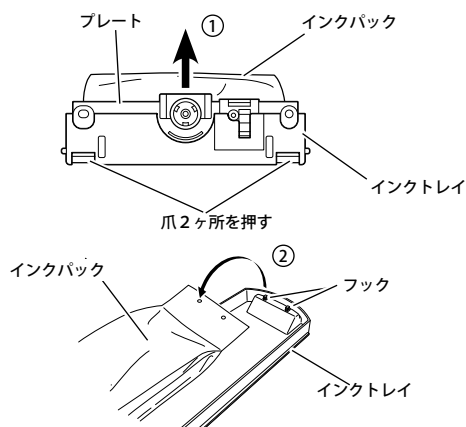
◆ 引き剥がしローラを手で回そうとしないでください。無理に回すと故障の原因になる場合があります。

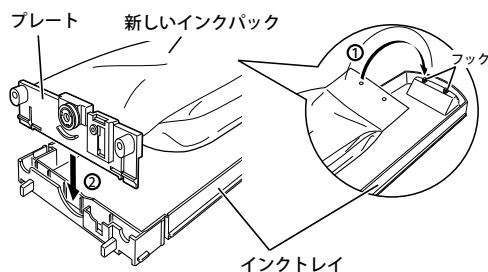
4 加圧操作ノブを矢印方向へ回して、加圧ローラを上げます。

5 手動でスクローラを回転させてメディアを巻き取ります。

6 スクローラを本体から取り外します。

インクパックの装着・交換

インクパックの装着・交換手順

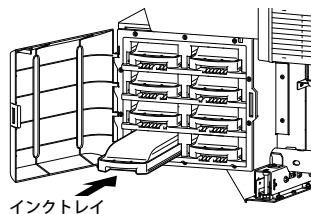
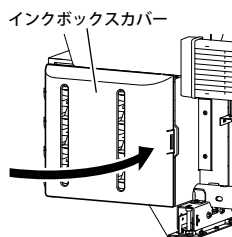
1 インクボックスカバーのノブを押して、インクボックスカバーを開けます。

2 交換するインクパックの色を確認し、プリンターからインクトレイを抜き取ります。

3 インクトレイから、空になったインクパックを取り外します。

インクが未装着の場合は手順 *4* へ進んでください。

インクパックのプレート下部の２ヶ所の爪を押し、プレートを上方向へ抜きます（①）。その後、インクトレイのフックからインクパックを外します（②）。

4 新しいインクパックを箱から取り出し、インクトレイにセットします。

インクトレイのフック２ヶ所をインクパックの穴（末端の２ヶ所）に通します（①）。その後、プレートをインクトレイに、カチッと音がするまで差し込みます（②）。

5 インクトレイをインクボックスのスロットに差し込みます。

注　意

◆奥までしっかりと差し込んでください。
◆色ごとに装着場所が決まっています。必ず所定のスロットに差し込んでください。

6 インクボックスカバーを閉めます。

7 交換終了。

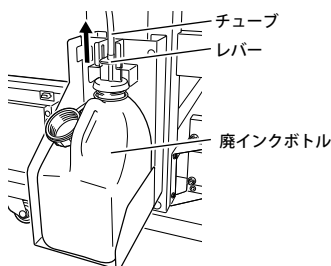
- 正常に終了した場合は、オンラインの状態、またはオフラインの状態に戻ります。
- 正常に終了しなかった場合は、エラーメッセージが表示されます。

  手順 *1* に戻ってやり直してください。
- インク交換中でも、サブカートリッジ内にインクが残っている間は印刷します。

廃インクボトルの取り付け・交換

廃インクボトルが一杯になった場合の処置

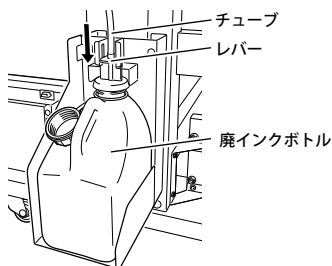
注　意
◆ 外装カバーの上部に頭をぶつけないようにご注意ください。
◆ 廃インクをこぼさないよう、十分にご注意ください。

1 レバーを上にスライドさせ、キャップ全体を持ち上げます。

2 チューブからインクがたれますので、しばらくそのままの状態で待ちます。

3 一杯になった廃インクボトルをユニットから外し、キャップをして新品と交換します。

4 廃インクボトルユニット中のこぼれたインクを拭き取ります。

5 レバーを上にスライドさせ、新しい廃インクボトルをセットします。

6 レバーを下げます。

7 廃インクカウンターのリセット（クリア）を選択するメッセージが表示されます。

#ハイインクカウンターリセット
*NO

#ハイインクカウンターリセット
*YES

8 ハイインクカウンタリセット＊ YES を選択し、OK キーを押します。

廃インクボトルが未装着の場合の処置

1 ガイダンスメッセージが表示されます。

ホ゛トルカ゛ミソウチャクテ゛ス
ホ゛トルヲセットシテクダ゛サイ

2 新しい廃インクボトルを取り付けます。
「◆廃インクボトルが一杯になった場合の処置」を参照。

3 廃インクカウンターのリセット（クリア）を選択するメッセージが表示されます。

#ハイインクカウンターリセット
*NO

#ハイインクカウンターリセット
*YES

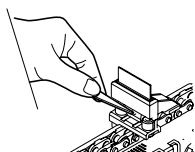
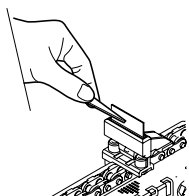
4 ハイインクカウンターリセット＊ YES を選択し、OK キーを押します。

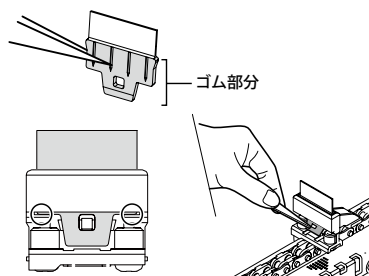
ワイパーブレードの交換

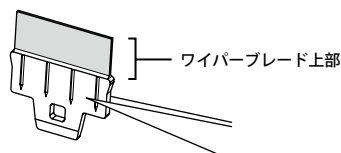
「ワイパーブレードの交換手順」について説明します。
ワイパーブレードは、毎日の点検でワイパーブレードに傷がついている場合に交換します。交換作業の前に、あらかじめピンセットを用意してください。(日常メンテナンスキットに同梱されています。)

1 フロントカバーとワイプカバーを開けます。

```
カバ゛ーヲアケテワイパ゜ーブ゛レード゛ヲ
コウカンシテクダ゛サイ
```

2 ワイパーブレードの下の縁をピンセットで挟み、プラスチックの突起部分の引っかかりを外します。

3 上に持ち上げるようにしてワイパーブレードを抜き取ります。

4 新しいワイパーブレードのゴム部分をピンセットで挟んで上からまっすぐ差し込み、ゴム部分の穴にプラスチックの突起部分が引っかかるように取り付けます。

ワイパーブレード肩部両側が図のように突き当たっていることを確認してください。

注　意

◆ワイパーブレードの上部はプリントヘッドに直接触れる部分なので、ワイパーブレードを取り扱う際に手で触ったり、ピンセットで挟んだりしないでください。

5 ワイプカバーとフロントカバーを閉めます。

プリントヘッドのクリーニング

プリントヘッドのクリーニングは以下の2種類があります。用途に合わせて、ご使用ください。

クリーニングの種類	用途
ツウジョウ	印刷抜けの回復
キョウリョク	「ツウジョウ」で回復しない場合の印刷抜けの回復

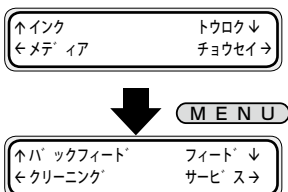
1 プリンターをオフラインにします。
(ONLINE キーを押します。)

```
↑インク          トウロク↓
←メデ゛ィア      チョウセイ→
```

2 MENU キーを押し、クリーニングメニューを表示します。

```
↑インク          トウロク↓
←メデ゛ィア      チョウセイ→
```

MENU

```
↑バ゛ックフィード゛   フィード゛↓
←クリーニング゛       サービ゛ス→
```

3 ＜キーを押すと、ヘッドクリーニングメニューへ入ります。

```
#クリーニング゛
>ツウジ゛ョウ
```

注　意

◆ インクトレイからのインク充填が完了していない場合、クリーニングメニューではなく、インク供給メニューが表示されます。
インクパックを用意し、インク供給を実施してください。

4 OK キーを押して、パラメーターを変更できる状態にします。

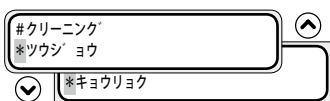
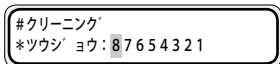
```
#クリーニング゛
*ツウジ゛ョウ
```

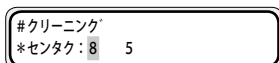
5 ＾キー，∨キーでクリーニング選択オプションを選びます。

```
#クリーニング゛
*ツウジ゛ョウ
```

```
*キョウリョク
```

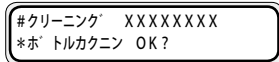
6 OK キーを押します。

```
#クリーニング゛
*ツウジ゛ョウ:87654321
```

7 ＜キー，＞キーでヘッド番号を選択し、＾キー，∨キーで反転（表示 / 非表示）します。

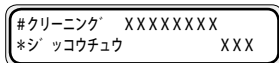
```
#クリーニング゛
*センタク:8    5
```

注　意

◆ 表示されている番号がクリーニング対象となります。

8 OK キーを押します。

```
#クリーニング゛  XXXXXXXX
*ボ゛トルカクニン OK?
```

XXX：選択したヘッド番号の一覧

9 廃インクボトルが一杯になっていないことを目視で確認して、OK キーをもう一度押します。

```
#クリーニング゛  XXXXXXXX
*ジ゛ッコウチュウ          XXX
```

XXX：10 秒おきに数字がダウンする

注　意

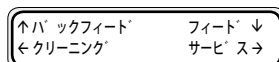
◆ クリーニング動作は数分かかります。
◆ クリーニングが開始されると、所要時間が表示されます。
所要時間は 10 秒おきにカウントダウンします。

10 プリントヘッドのクリーニングが終了すると、**3** の状態に戻ります。

```
#クリーニング゛
>ツウジ゛ョウ
```

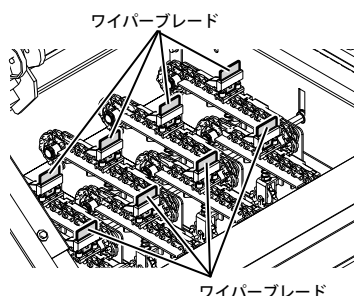
11 ＜キーを押すと、オフライン状態（メニューモード）表示に戻ります。

```
↑バ゛ックフィード゛   フィード゛↓
←クリーニング゛       サービ゛ス→
```

毎日の点検・保守

<ワイパーブレードの汚れチェック>

ワイパーブレードの汚れや傷を目視確認します。
傷がついている場合は、ワイパーブレードを交換してください。

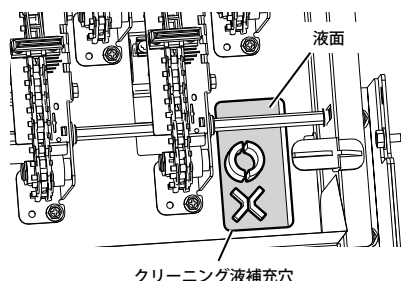
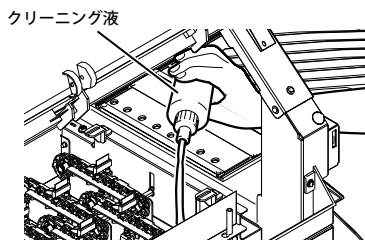
1 フロントカバーを開けてから、ワイプカバーを開けます。

2 ワイパーブレードに汚れや傷がないか目視確認します。

注　意
◆ワイプクリーニング液の残量を確認し、少ない場合はワイプクリーニング液を補充してください。

<ワイプクリーニング液の補充>

ワイプクリーニング液は、毎日の点検において残量が少なくなった場合に補充します。

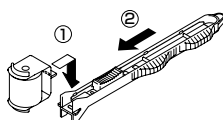
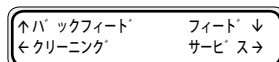
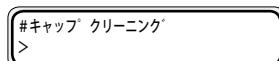
1 フロントカバーを開けてから、ワイプカバーを開けます。

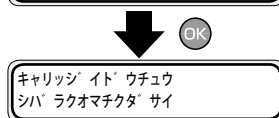
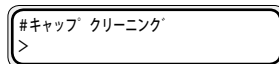
2 ワイプユニット上面右下のクリーニング液補充穴から、ワイプクリーニング液の液面の高さを目視確認します。

クリーニング液補充穴内に見える“×”マーク上面より液面が下がっていたら、“○”マーク上面より上にならない範囲でワイプクリーニング液を補充してください。

3 ワイプカバーとフロントカバーを閉めます。

<キャッピングユニットのクリーニング>

1 クリーニングスティックにクリーニングローラを取り付けます。

2 プリンターをオフラインにして、(MENU)キーを押し、サービスメニューを表示します。

↑バ゛ックフィート゛	フィート゛↓
←クリーニング゛	サーヒ゛ス→

3 (>)キーを押し、サービスメニューへ入ると、キャップクリーニングメニューが表示されます。

#キャップ゜クリーニング゛
>

4 (OK)キーを押し、確認画面が表示されたら再度(OK)キーを押します。
キャリッジが移動します。

参考　◇キャリッジが移動する際、警告音が鳴ります。

5 フロントカバーを開けてから、キャップカバーを開けます。

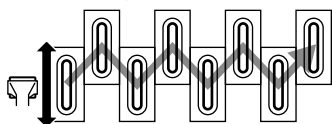
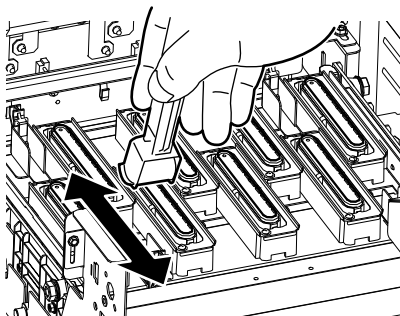
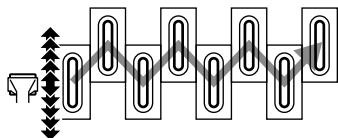
```
カハ゛ーヲアケテ
キャッフ゜ヲセイソウシテクタ゛サイ
```

6 クリーニングローラをキャップクリーニング液に浸けます。

注　意

◆一度キャップを清掃したクリーニングローラをキャップクリーニング液ボトルの中に入れないでください。キャップクリーニング液が汚れてしまいます。

7 キャップ上面をクリーニングローラを転がして清掃します。

1. はじめに各キャップ 1 往復ずつローラを転がします

2. つぎに各キャップ 10 往復ずつローラを転がしてください

注　意

◆クリーニングローラは一回限りの使い切り消耗品です。毎回新しいクリーニングローラに交換して清掃してください。

8 キャップカバーとフロントカバーを閉めます。

自動的にプリントヘッドが元の位置に戻ります。

注　意

◆キャッピングユニットからプリントヘッドを離した状態で、放置しないでください。プリントヘッドが乾燥して故障の原因となります。

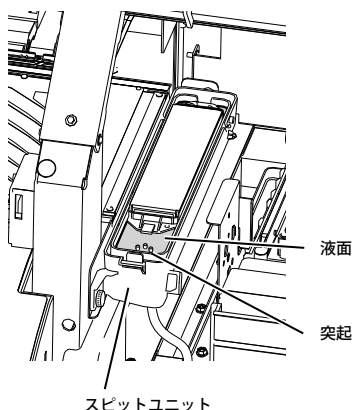
◆上記清掃をしても印刷抜けが起こる場合は、クリーニング棒にキャップクリーニング液をつけ、目視で確認しながらキャップ上の異物やインク汚れを取り除いてください。

◆キャップクリーニング液がキャップ以外に付着しないように注意してください。

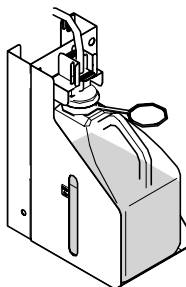
<スピット液の補充>

1 フロントカバーを開けてから、キャップカバーを開けます。

2 スピットユニット内の、スピット液の液面の高さを目視確認します。

液面が下がり、液量を測る突起が見えるようになっていたら、突起とおなじ高さまでスピット液を補充します。

3 キャップカバーとフロントカバーを閉めます。

<廃インクボトルのチェック>

廃インクボトルが一杯になっていないかを確認します。一杯になっている場合は、新品の廃インクボトルと交換してください。

<キャリッジ部の清掃>

ヘッドガード、およびヘッド先端部の左右両側には毛ほこりがインクにまみれて付着していることがありますので、こまめに除去してください。印刷物の表面を汚す原因になります。
また、プラテン上にホコリが付着しないように清掃してください。

1 **プリンターをオフラインにして、(MENU) キーを押し、サービスメニューを表示します。**

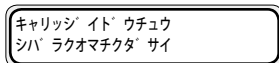
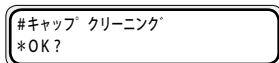
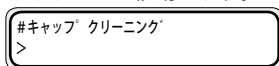
```
↑バ゛ックフィード゛      フィード゛↓
←クリーニング゛         サーヒ゛ス→
```

2 **(>) キーを押し、サービスメニューへ入ると、キャップクリーニングメニューが表示されます。**

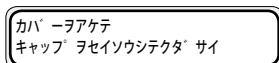
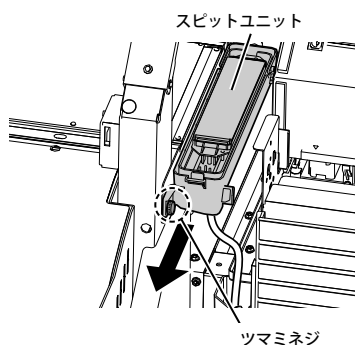
```
#キャップ゜クリーニング゛
>
```

3 **(OK) キーを押し、確認画面が表示されたら再度 (OK) キーを押します。**

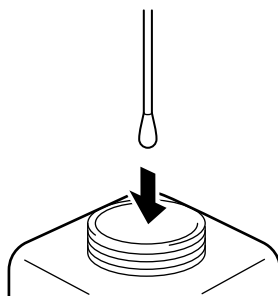
キャリッジが移動します。

```
キャリッジ゛イト゛ウチュウ
シバ゛ラクオマチクダ゛サイ
```

参考 ◇キャリッジが移動する際、警告音が鳴ります。

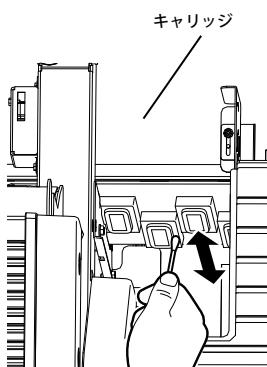
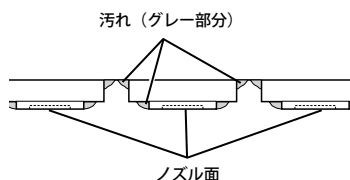
4 **フロントカバーを開けてから、キャップカバーを開けます。**

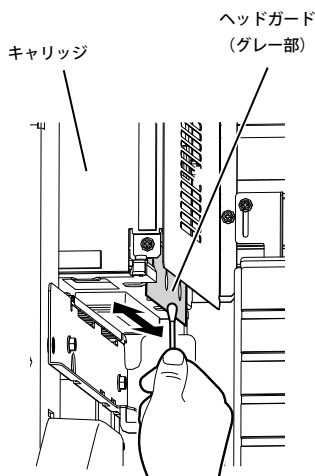
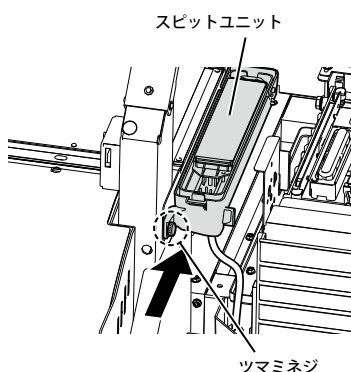
```
カバ゛ーヲアケテ
キャップ゜ヲセイソウシテクダ゛サイ
```

5 **スピットユニットのツマミネジ1本を外し、スピットユニットを取り外します。**

注　意

◆スピットユニット内にはクリーニング液が入っています。こぼさないようにご注意ください。

6 **クリーニング棒をキャップクリーニング液に浸けます。**

注　意

◆清掃に使用したクリーニング棒を、キャップクリーニング液ボトルの中に入れないでください。キャップクリーニング液が汚れてしまいます。

7 **スピットユニットを外した位置に手動でキャリッジを移動させ、キャリッジの下面、8個のヘッド先端部の左右両側をクリーニング棒で清掃します。**

<ヘッド先端部>

注　意
◆ヘッドのノズル面を、クリーニング棒でこすらなでください。故障の原因となる場合があります。
◆クリーニング棒は一回限りの使い切り消耗品です。毎回新しいクリーニング棒に交換して清掃してください。

8 キャリッジ左右両側のヘッドガードを、クリーニング棒で清掃します。

9 手動でキャリッジをプラテン上（左側）へ移動させ、スピットユニットを取り付ける（ツマミネジ１本)。

10 キャップカバーを閉めてから、フロントカバーを閉めます。
自動的にキャリッジが元の位置に戻ります。

注　意
◆キャッピングユニットからキャリッジを離した状態で、放置しないでください。プリントヘッドが乾燥して故障の原因となります。

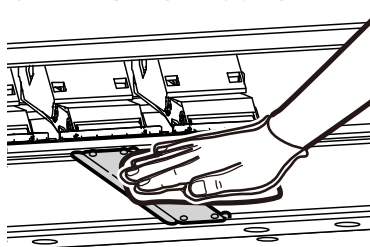
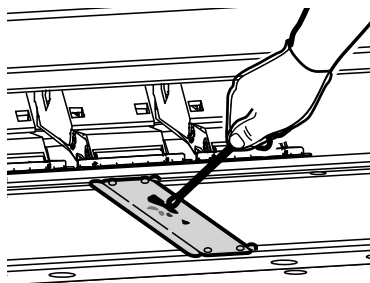
＜メディアエッジガードの清掃＞

注　意
◆本作業は手袋をつけて行ってください。

1 フロントカバーを開けます。

2 クリーニング棒にキャップクリーニング液をつけ、メディアエッジガードの汚れ部分に擦りつけます。

3 柔らかい布で汚れを拭き取ります。

4 フロントカバーを閉めます。

＜ツウジョウクリーニングの実施＞

操作パネルからクリーニングメニューを選択し、ツウジョウを選択してクリーニングを行います。

＜テストプリントの実施チェック＞

操作パネルからメカチョウセイメニューを選択し、テストプリントを選択して、テストプリントを行います。印刷抜け・プリントミスがないか確認します。テストプリントは、毎日の最初の印刷前に、あるいはキャップのクリーニングなどのためにヘッドをキャッピングユニット外へ出した後などにヘッドの確認をするためにも行います。テストプリントで印刷抜けがある場合は、ツウジョウクリーニングを行います。

注　意
◆プリントヘッドは、キャッピングユニットの外に放置しないでください。５分以内に作業を終了させてプリントヘッドをキャッピングしてください。終了後は､ヘッドのツウジョウクリーニングを行ってください。

メニューツリー

ﾌﾟﾘﾝﾄﾃﾞｷﾏｽ
ﾛｰﾙ：1625／PAPER
MENU
表示画面 1
↑ｲﾝｸ トｳﾛｸ↓
←ﾒﾃﾞｨｱ ﾁｮｳｾｲ→
「インク」メニュー
XXXｲﾝｸｻﾞﾝﾘｮｳ：ZZZ%
ｾｲｿﾞｳﾋﾞ：YY／MM／DD
「メディア」メニュー
ﾛｰﾙ (PAPER)
XXXXmm
「トウロク」メニュー
#ﾒﾃﾞｨｱｾﾝﾀｸ
>01：TYPE01
「チョウセイ」メニュー
#ｵｸﾘｼﾝｸﾞﾙ
#ｲﾝｻﾂｼﾞｯｺｳ
MENU
表示画面 2
↑ﾊﾞｯｸﾌｨｰﾄﾞ ﾌｨｰﾄﾞ↓
←ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ｻｰﾋﾞｽ→
「バックフィード」メニュー
ﾊﾞｯｸﾌｨｰﾄﾞﾁｭｳ
「クリーニング」メニュー
#ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ
>ﾂｳｼﾞｮｳ
「フィード」メニュー
ﾌｨｰﾄﾞﾁｭｳ
「サービス」メニュー
#ｷｬｯﾌﾟｸﾘｰﾆﾝｸﾞ
>
MENU
表示画面 3
↑ﾌｧﾝｸｼｮﾝ ｼｽﾃﾑ↓
←ﾒｶﾁｮｳｾｲ ﾋｰﾀｰ→
「ファンクション」メニュー
#ﾒﾆｭｰｲﾝｻﾂ
>
「メカチョウセイ」メニュー
#ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾘﾝﾄ
#ｲﾝｻﾂｼﾞｯｺｳ
「システム」メニュー
#LANGUAGE
>JAPANESE
「ヒーター」メニュー
#ｽﾀﾝﾊﾞｲｼﾞｶﾝ
>30ﾌﾝ
MENU
表示画面 1 へ

設定できるメニュー

「インク」メニュー

メニュー	機能の概要
ＸＸＸインクサ゛ンリョウ：ＺＺＺ％ セイソ゛ウヒ゛：ＹＹ／ＭＭ／ＤＤ	インクザンリョウは、インクの残りの量を表示します。 セイゾウビは、インクカートリッジの製造年月日を表示します。

「メディア」メニュー

メニュー	機能の概要
ロール（ＸＸＸＸＸＸ） ＹＹＹＹmm	メディア情報を表示します。ＸＸＸＸＸＸ：メディア名 ＹＹＹＹ：メディア幅
シート（ＸＸＸＸＸＸ） ＹＹＹＹmm	メディア情報を表示します。ＸＸＸＸＸＸ：メディア名 ＹＹＹＹ：メディア幅
オモテ（ＸＸＸＸＸＸ） ＹＹＹＹm	メディア情報を表示します。ＸＸＸＸＸＸ：メディア名 ＹＹＹＹ：メディア幅
ウラ（ＸＸＸＸＸＸ） ＹＹＹＹm	メディア情報を表示します。ＸＸＸＸＸＸ：メディア名 ＹＹＹＹ：メディア幅
ヘ゛ース（ＸＸＸＸＸＸ） ＹＹＹＹmm	メディア情報を表示します。ＸＸＸＸＸＸ：メディア名 ＹＹＹＹ：メディア幅

「トウロク」メニュー

メニュー	機能の概要
＃メテ゛ィアセンタク ＞ＸＸ：ＹＹＹＹＹＹ	新規登録またはパラメーター修正するメディアのメディア番号を選択します。
＃メテ゛ィアメイ ＞ＸＸ：ＹＹＹＹＹＹ	「メディアセンタク」で選んだメディア番号にメディア名をつけます（登録します）。メディア名には、6 桁の文字（または記号）が入力できます。
＃スマートハ゜ス ＞ＸＸ：シ゛ャク	印刷画質（ムラなど）を改善するための自動補正の強度を設定します。
＃ノウト゛ ＞ＸＸ：ツウシ゛ョウ	印刷濃度を選択します。
＃インサツホウコウ ＞ＸＸ：ソウホウコウ	メディアの印刷方向を選択します。
＃エッシ゛ガード ＞ＸＸ：シヨウ	エッジガードを使用するか否かを選択します。
＃スキューチェック ＞ＸＸ：オン	印刷時に、スキューチェックを実行するかを選択します。
＃メテ゛ィアオクリモート゛ ＞０１：シーケンス１	メディアの送りモードを選択します。
＃メテ゛ィアモト゛シモート゛ ＞０１：モト゛ス	メディアの戻しモードを選択します。
＃キュウチャクファン ＞ＸＸ：キョウ	プラテンにメディアを吸着させる力（ファンの風量）を選択します。
＃アフターヒータショキチ ＞０１：３０゜Ｃ	アフターヒーター温度を設定します。ただし、「＊＊」が設定された場合は、ヒーターはオフになります。
＃フ゜リントヒータショキチ ＞０１：３０゜Ｃ	プリントヒーター温度を設定します。ただし、「＊＊」が設定された場合は、ヒーターはオフになります。
＃フ゜リヒーターショキチ ＞０１：５０゜Ｃ	プリヒーター温度を設定します。ただし、「＊＊」が設定された場合は、ヒーターはオフになります。
＃カラーストライフ゜ ＞ＸＸ：オン	カラーストライプを印刷するか否かを選択します。
＃ヘット゛タカサチョウセイ ＞ＸＸ：＋０．０mm	ヘッド高さの調整を行います。
＃クリーニンク゛モート゛ ＞ＸＸ：モート゛１	プリントヘッドの状態を保つために、プリンターが自動で実行するクリーニングのモードを選択します。
＃ユウセンシ゛ュンイ　オクリ ＞ＸＸ：テ゛ータ	送り補正値の優先順位を選択します。
＃ユウセンシ゛ュンイ　モート゛ ＞ＸＸ：テ゛ータ	スマートパス、濃度、印刷方向の優先順位を選択します。
＃ユウセンシ゛ュンイ　ヒーター ＞ＸＸ：テ゛ータ	ヒーター温度設定の優先順位を選択します。
＃タイキカンカク ＞ＸＸ：００００スキャン	印刷中に一定の印刷長さごとにプリントヘッドのスキャンを待機します。プリントヘッドの印刷抜けの予防のために設定します。通常は「０スキャン」に設定してください。
＃タイキシ゛カン ＞ＸＸ：１０ヒ゛ョウ	「タイキカンカク」に応じてスキャンを待機する時間を設定します。「タイキカンカク」が「0」に設定されている場合、本パラメーターは無視されます。プリントヘッドの印刷抜けの予防のために設定します。「１０ビョウ」を目安に設定してください。
＃オクリホセイチ ＞ＸＸ：ＹＹＹ．ＹＹ％	メディアの送り補正値を設定します。バンディング（パスのつなぎ目の横縞）が目立たない送り量を設定します。
＃モト゛シホセイチ ＞ＸＸ：＋００００ハ゜ルス	メディアの戻し補正値を設定します。印刷中のオートクリーニング（クリーニングモード「モード 2」）で画像が分割された場合に、つなぎ目部分の補正を行ないます。

#オウフクホセイチ１　ＬＸＸＸ ＞０１：＋００ #オウフクホセイチ１　ＲＸＸＸ ＞０１：＋００	往復補正は、双方向印刷の往路と復路でのずれを合わせます。ここでは、印刷モードがサイコウソク、コウソクに設定されている場合の補正値を設定します。
#オウフクホセイチ２　ＬＸＸＸ ＞０１：＋００ #オウフクホセイチ２　ＲＸＸＸ ＞０１：＋００	往復補正は、双方向印刷の往路と復路でのずれを合わせます。ここでは、印刷モードがヒョウジュンに設定されている場合の補正値を設定します。
#オウフクホセイチ３　ＬＸＸＸ ＞０１：＋００ #オウフクホセイチ３　ＲＸＸＸ ＞０１：＋００	往復補正は、双方向印刷の往路と復路でのずれを合わせます。ここでは、印刷モードがコウガシツ に設定されている場合の補正値を設定します。
#オウフクホセイチ４　ＬＸＸＸ ＞０１：＋００ #オウフクホセイチ４　ＲＸＸＸ ＞０１：＋００	往復補正は、双方向印刷の往路と復路でのずれを合わせます。ここでは、印刷モードがサイコウガシツに設定されている場合の補正値を設定します。
#メテ゛ィアサ゛ンリョウ ＞ＸＸ：ＹＹＹｍ	メディア残量を設定します。あらかじめメディア残量を設定しておくと、印刷した長さを減じた残りの量をメディアメニューで知ることができます。
#メテ゛ィアサクシ゛ョ ＞０２：ＴＹＰＥ０２	登録済みメディアの削除を行います。登録したメディア番号の 01 ～ 20 までの選択が可能です。
#ハ゜ラメーターコヒ゜ーモト ＞ＸＸ	コピー元のメディア番号を選択します。登録済みメディアのメディア情報（パラメーター）を他のメディアへコピーする際に使用します。コピー先は「パラメーターコピーサキ」で指定します。
#ハ゜ラメーターコヒ゜ーサキ ＞ＸＸ→ＹＹ＊	コピー先のメディア番号を選択します。

「チョウセイ」メニュー

メニュー	機能の概要
#オクリシンク゛ル #インサツシ゛ッコウ	メディアの送り補正値を決定するための調整パターンを現在の設定値で印刷し、調整値を設定します。
#オウフクオート #インサツシ゛ッコウ	１つの往復調整パターンを印刷、補正値を入力することにより、自動的にすべての補正値を設定することができます。
#オクリマルチ #インサツシ゛ッコウ	メディアの送り補正値を決定するための調整パターンを現在の設定値を中心に 3 パターン印刷し、調整値を設定します。
#オウフクマニュアル #インサツシ゛ッコウ	各印刷モードの往復調整パターンを印刷、補正値を設定します。
#モト゛シ #インサツシ゛ッコウ	戻し調整パターンを印刷し、戻し補正値を設定します。

「バックフィード」メニュー

メニュー	機能の概要
ハ゛ックフィート゛チュウ	キーを押し続けている間、メディアをバックフィードします。

「クリーニング」メニュー

メニュー	機能の概要
#クリーニンク゛ ＞ツウシ゛ョウ	プリンターのヘッドクリーニングを行う場合に使用します。 キーを押すとプリントヘッドのクリーニングメニューへ入ります。

「フィード」メニュー

メニュー	機能の概要
フィート゛チュウ	キーを押し続けている間、メディアをフィードします。（シートメディアの場合は、排紙を行います。）

「サービス」メニュー

メニュー	機能の概要
#キャッフ゜クリーニンク゛ ＞	キャッピングユニットの定期的な清掃が行えるように、キャリッジがメンテナンスエリアまで移動します。
#サーヒ゛ス ＞サーヒ゛スクリーン	サービス（クリーニング）操作を実行します。
#イロキリカエ（８ショク→４ショク） ＞	装置を８色機モードから４色機モードまたは、４色機モードから８色機モードに切り換える場合に使用します。
#ヘット゛カクニン ＞	ヘッド確認やキャリッジ部の清掃をする場合に使用します。
#フィルキャッフ゜ ＞	キャップ内にインクを充満させてプリントヘッド（ノズル面）をインクで浸し、ノズル詰まりを解消させる機能です。

「ファンクション」メニュー

メニュー	機能の概要
＃メニューインサツ ＞	プリンター情報、パネル設定情報などを印刷します。
＃エラーロク゛インサツ ＞	プリンターに保存されているエラーログ情報を印刷します。
＃リレキインサツ ＞	プリンターに保存されているインクシステムの清掃状況およびプリントヘッドの交換ログを印刷します。

「メカチョウセイ」メニュー

メニュー	機能の概要
＃ノス゛ルフ゜リント ＃インサツシ゛ッコウ	ノズル詰まりなどを確認するパターンを印刷し、印刷結果をもとに、ノズル詰まりが起きているノズルの番号を設定します。
＃ヘット゛チョウセイ ＃インサツシ゛ッコウ	ヘッド調整パターンを印刷し、印刷結果をもとに、ヘッド位置補正値とヘッド左右補正値を入力します。
＃エッシ゛センサーチョウセイ ＃インサツシ゛ッコウ	センサー位置調整パターンを印刷し、印刷結果をもとに、メディアの幅方向（サイド方向）の補正値を入力します。

「システム」メニュー

メニュー	機能の概要
＃ＬＡＮＧＵＡＧＥ ＞ＪＡＰＡＮＥＳＥ	LCD に表示されるメッセージの言語を選択します。
＃タイムソ゛ーン（ＹＹ／ＭＭ／ＤＤ） ＊ｙｙ／ｍｍ／ｄｄ　ｈｈ：ｍｉ　Ｚ ＺＺ	タイムゾーンを設定します。
＃ナカ゛サタンイ ＞ミリ	長さ単位を設定します。
＃オント゛タンイ ＞セッシ	温度単位を設定します。
＃ケイコクオン（キャッフ゜オーフ゜ン） ＞オン	日常メンテナンスやヘッド高さ調整でヘッドがキャップから外れた状態や、印刷中のメディアジャムエラー等でヘッドがキャップできない状態時に警告音を発するかどうかを設定します。
＃ケイコクオン（ＴＵＲタイムアウト） ＞オン	巻き取り（TUR）タイムアウトが発生した状態で警告音を発するかどうかを設定します。
＃ケイコクオン（インクエラー） ＞オン	インクエラーが発生した状態で警告音を発するかどうかを設定します。
＃ＢＯＯＴハ゛ーシ゛ョン ＊Ｘ．ＸＸ	BOOT のバージョンを表示します
＃Ｆ／Ｗハ゛ーシ゛ョン ＊Ｘ．ＸＸ＿ＹＹ	システム F/W のバージョンを表示します。
＃ＩＰＢハ゛ーシ゛ョン ＊ＸＸ＿ＹＹＺ	IPB 基板のバージョンを表示します。
＃ＡＣＴハ゛ーシ゛ョン ＊ＸＸ＿ＹＹＺ	ACT 基板のバージョンを表示します。
＃ＨＣＢハ゛ーシ゛ョン ＊ＸＸ＿ＹＹＺ	HCB 基板のバージョンを表示します。
＃ＢＴＣハ゛ーシ゛ョン ＊ＸＸＸ	BTC（FPGA）のバージョンを表示します
＃ＵＳＢアト゛レス ＊０００	USB アドレスを表示します。
＃ＵＳＢ　スヒ゜ート゛ ＊ＨＩＧＨ－ＳＰＥＥＤ	USB 接続の転送スピードを表示します。
＃ショキセッテイ ＞	すべてのパラメーターを工場出荷時の初期設定にします。
＃アッフ゜テ゛ート ＞	オンラインアップデートモードに設定します。

「ヒーター」メニュー

メニュー	機能の概要
＃スタンハ゛イシ゛カン ＞３０フン	印刷終了後、ヒーターのスタンバイ設定温度を維持する時間を選択します。（スタンバイ設定温度に移行する時間も含みます。）

故障？と思う前に

	点検／確認項目	対処方法
電源が入らない	電源コードの接続状態	コンセントに正しく接続してください。
	コンセントへの電源供給	コンセントに電源を供給してください。 電源電圧が適正か確認してください。
	電源スイッチのオン / オフ状態	電源スイッチをオンにしてください。
ヒーターをオンにしたのにペーパーガイドが熱くならない	プリンター本体の状態	ペーパーガイドは、印刷中、またはヒーターコントロールメニューによってヒーターがオンに設定されているときに加熱されます。画像を印刷するか、もしくはヒーターをオンに設定して、ペーパーガイドが加熱されているか確認してください。
	ホストコンピュータの RIP の設定	ヒーターの温度設定は、ホストコンピュータの RIP から設定することも可能です。ホストコンピュータの設定を確認してください。
	ヒーターコントロールメニュー	加熱したいヒーター（アフター／プリント／プリ）を再度オンにした後、画像を印刷するか、もしくはヒーターをオンに設定して、ペーパーガイドが加熱されているか確認してください。
	電源電圧の確認	AC200V に接続してください。
正常に立ち上がらない、動作しない	エラー LED の点灯と LCD のメッセージ表示	エラーメッセージに従って対処してください。
印刷できない	USB ケーブルの接続状態	USB ケーブルを正しく接続してください。
	エラー LED の点灯と LCD のメッセージ表示	エラーメッセージに従って対処してください。
	エラーランプ消灯	テスト用の画像を印刷してください。（ソフト RIP の「テストパターン」が印刷できることを確認する）
	プリントヘッドのクリーニング	プリントヘッドのクリーニングを実施してください。
印刷を開始したのに、操作パネルに「プリヒートチュウ」と表示されたまま、なかなか印刷されない	室温	室温をあげてください。（推奨温度：20 〜 25℃）
	風の影響	ペーパーガイドにエアコン等の風が当たっている場合は、風が当たらないようにしてください。（風向きの変更、装置の向き、配置の変更など）
送信したデータがなかなか印刷されない	オンライン LED(点滅しているか)	コンピュータとの通信条件を確認してください。
白紙がでる	印刷しているデータの確認	白紙データを送信していないか、印刷しているデータを確認してください。
メディアジャム（メディア詰まり）が多発する	メディアの種類が合っているか	メディアの種類の設定がセットしたメディアと合っているかどうか確認してください。
	メディアが正しくセットされているか	メディアを正しくセットしてください。
	キャリッジの経路に障害物が挟まっていないか	異物を取り除いてください。
	メディア搬送経路に障害物が挟まっていないか	異物を取り除いてください。
	吸着ファンの吸着力が適切か	吸着ファンの吸着力を弱くしてみてください。
	ヒーター設定温度が適切か	ヒーター設定温度を下げてみてください。
印刷が遅い	高温環境	装置温度が高いと (40℃以上)、印刷速度を落として印刷します。環境温度を推奨温度 (20 〜 25℃) にして 1 時間以上経過してから印刷してください。
	USB 転送スピード	USB の転送スピードを確認してください。Full スピード接続の場合は、High スピード接続になるようにホストコンピュータとの接続環境を変更する事で、改善できます。
メニュー表示が他国語になってしまった	言語設定	MENU キーを押しながら、電源スイッチを入れ、プリンターを立ち上げてください。言語設定メニューが表示されますので、表示したい言語を設定してください。

エラーメッセージ

サービスコールエラー

ハードウェア，ソフトウェアの故障など、オペレータ（お客様自身）が処理できないエラーです。サービス拠点にご連絡ください。

ｼｽﾃﾑｴﾗｰ nnnn
ｻｲｷﾄﾞｳｼﾃｸﾀﾞｻｲ

nnnn：エラーコード

オペレータコールエラー

以下に示すエラーメッセージは、オペレータが処置できるエラーです。
メッセージに従って処置してください。

(インク関係)

ｲﾝｸｶﾊﾞｰｦｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ

ｲﾝｸｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ
XXXｲﾝｸｦｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ｲﾝｸｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ nn
XXXｲﾝｸｦｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ｲﾝｸｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ
XXXｲﾝｸｦｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ｲﾝｸｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ (ｲﾛ)
XXXｲﾝｸｦｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ

XXXｲﾝｸｦ (ｼｭﾙｲ)
ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ｻﾌﾞﾀﾝｸｶﾊﾞｰｦﾊｽﾞｼﾃ
XXXｻﾌﾞﾀﾝｸｦｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ｻﾌﾞﾀﾝｸｶﾊﾞｰｦﾊｽﾞｼﾃ nn
XXXｻﾌﾞﾀﾝｸｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ

XXXｻﾌﾞﾀﾝｸｦ (ｲﾛ)
ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ

XXXｻﾌﾞﾀﾝｸｦ (ｼｭﾙｲ)
ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ｻﾌﾞﾀﾝｸｶﾊﾞｰｦ
ﾄﾘﾂｹﾃｸﾀﾞｻｲ

(廃インクボトル関係)

ﾎﾞﾄﾙｶﾞﾐｿｳﾁｬｸﾃﾞｽ
ﾎﾞﾄﾙｦｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ﾊｲｲﾝｸｶﾞｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ
ﾎﾞﾄﾙｦｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ

(メディアジャム（メディア詰まり）)

ｸﾞﾘｯﾌﾟｦｶｲｼﾞｮｼﾃ 0
ｶﾊﾞｰｦｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ

ｸﾞﾘｯﾌﾟｦｶｲｼﾞｮｼﾃ 1
ｶﾊﾞｰｦｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ

ｸﾞﾘｯﾌﾟｦｶｲｼﾞｮｼﾃ 2
ｶﾊﾞｰｦｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ

(メディア関係)

ｸﾞﾘｯﾌﾟｦｶｲｼﾞｮｼﾃ
ﾒﾃﾞｨｱｦｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ﾒﾃﾞｨｱｦｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ｸﾞﾘｯﾌﾟｦｶｲｼﾞｮｼﾃ
ﾒﾃﾞｨｱｦｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ｸﾞﾘｯﾌﾟｦｶｲｼﾞｮｼﾃ
ﾒﾃﾞｨｱｦｻｲｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ｽｷｭｰｦｹﾝｼｭﾂｼﾏｼﾀ
ｿﾞｯｺｳ/ﾁｭｳｼ

(プリントヘッド関係)

ﾍｯﾄﾞﾚｲｷｬｸﾁｭｳﾃﾞｽ
ｼﾊﾞﾗｸｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ

(通信関係)

USB I/F ｲｼﾞｮｳ
I/Fｾﾂｿﾞｸｶｸﾆﾝ

ﾃﾞｰﾀｼﾞｭｼﾝｲｼﾞｮｳ
I/Fｾﾂｿﾞｸｶｸﾆﾝ

(その他)

ｶﾊﾞｰｦ
ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ

ｲﾝｸｶﾞﾐｼﾞｭｳﾃﾝﾃﾞｽ
ｼﾞｭｳﾃﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ｶﾊﾞｰｦｱｹﾃｽﾋﾟｯﾃｨﾝｸﾞｹｰｽ
ｦ ﾄﾘﾂｹﾃｸﾀﾞｻｲ

ｼｭｳｲｵﾝﾄﾞｲｼﾞｮｳﾃﾞｽ
ｾｲｼﾞｮｳﾆｼﾃｸﾀﾞｻｲ

警告メッセージ

警告すべき情報がある場合、エラー LED が点滅します。オンライン印刷終了後、
以下のような警告メッセージが表示されます。
表示されたメッセージに従って適切な処置をしてください。

ﾆﾁｼﾞｮｳﾒﾝﾃﾅﾝｽｦ
ｼﾞｯｼｼﾃｸﾀﾞｻｲ

意　味	日常メンテナンス（キャップクリーニング）を実施していない場合に表示されます。
処　置	日常メンテナンスを実施してください。

ｷｮｳｷｭｳﾎﾟﾝﾌﾟﾉ
ｺｳｶﾝｼﾞｷﾃﾞｽ

意　味	供給チューブポンプ ASSY の寿命が近づいてきたときに表示されます。
処　置	サービス拠点に連絡し、供給ポンプの交換を実施してください。

ｲﾝｸﾊﾟｯｸｦｾｯﾄｼ
ｲﾝｸｷｮｳｷｭｳｼﾃｸﾀﾞｻｲ

意　味	インクトレイからのインク充填が完了していません。
処　置	インクパックを用意し、クリーニングメニューを実行してください。 ※クリーニングを選択すると、自動的にインク供給のメニューが表示されます。

ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｦ
ｼﾞｯｼｼﾃｸﾀﾞｻｲ

意　味	自動クリーニングがオフの状態で一定期間クリーニングが行われていません。
処　置	ツウジョウクリーニングを実施してください。

インク LED が点滅：

意　味	インク残量が少ないことを知らせています。（ワーニング）
処　置	新しいインクカートリッジを用意してください。

Table of Contents

IP-7900-20/21

Quick Reference Guide

ENGLISH

ENGLISH

Select the language of messages used for LCD.

```
↑PRINTER        SETUP↓
←ADJUST        HEATER→
```

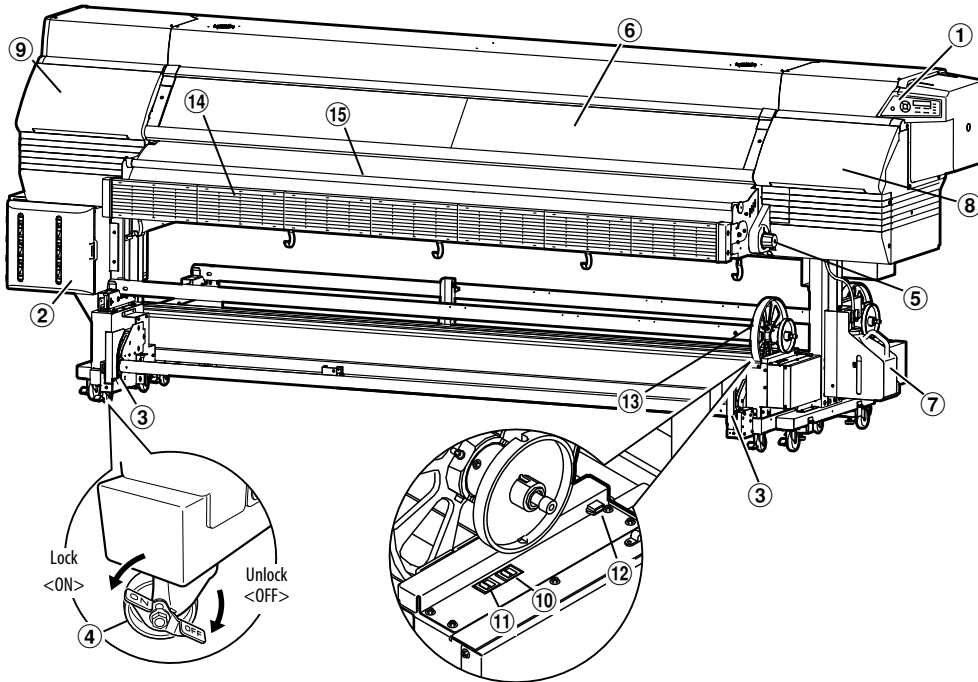
```
#LANGUAGE
>ENGLISH
```

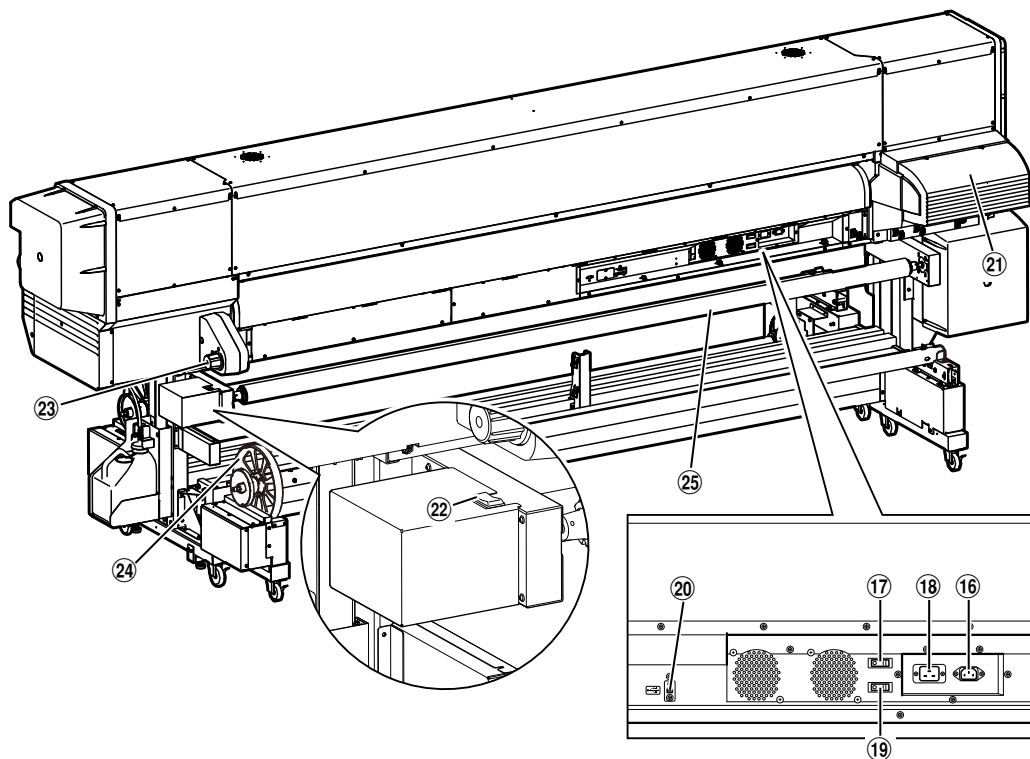
Parameter (choice input)

JAPANESE	The LCD message is displayed in Japanese.
ENGLISH	The LCD message is displayed in English.
FRENCH	The LCD message is displayed in French.
ITALIAN	The LCD message is displayed in Italian.
GERMAN	The LCD message is displayed in German.
SPANISH	The LCD message is displayed in Spanish.
PORTUGUESE	The LCD message is displayed in Portuguese.

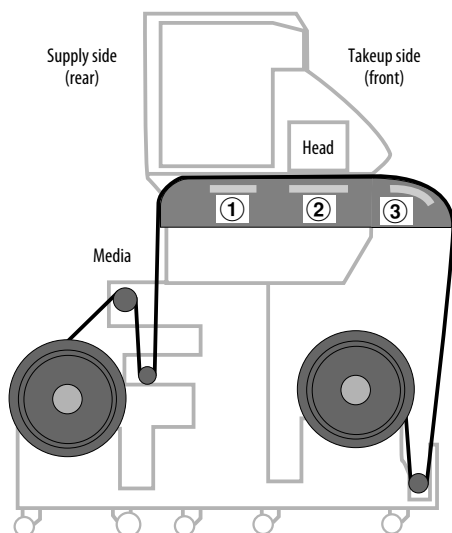
Appearance / Name and function of each part

This section shows the printer appearance and describes the name and function of each component.

Printer front (takeup side)

①	Operation panel	Provided with LEDS and LCD to display printer status and keys to set functions.
②	Ink box cover	An inlet to set ink (Note: Displayed as "INK COVER" on the LCD.)
③	Tension bar guide	The guide of bar to apply tension to the media
④	Caster	Unlocked to move the printer and locked to immobilize it.
⑤	Pressure control knob	A knob to switch the media press force
⑥	Front cover	Must be closed during printing.
⑦	Waste ink bottle unit	A unit to contain a waste ink bottle
⑧	Cap cover	Opened when cleaning the capping unit or replacing the wiper blade.
⑨	Wipe cover	Opened when maintaining the print head (replacement/height adjustment).
⑩	Take-up direction switch	A switch to select media takeup direction
⑪	Media feed / Take-up reel switch	A switch to feed media automatically
⑫	Footswitch connector	A connector to connect optional Footswitch
⑬	Scroller	A shaft to feed or wind media
⑭	Media dryer fan	A fan to dry ink after printing.
⑮	Protection bar	A bar to protect media surface just after the print.

Printer rear (supply side)

⑯	Printer power inlet	
⑰	Printer power switch	
⑱	Heater power inlet	
⑲	Heater power switch	
⑳	USB connector	Connected to the printer server.
㉑	Subcartridge	An auxiliary ink for printing even during replacement of ink
㉒	Take-up reel / Media feed switch	(☞ P.37)
㉓	Pressure control knob	
㉔	Scroller	(☞ P.34)
㉕	Peel roller	(☞ P.37)

Printer heater unit

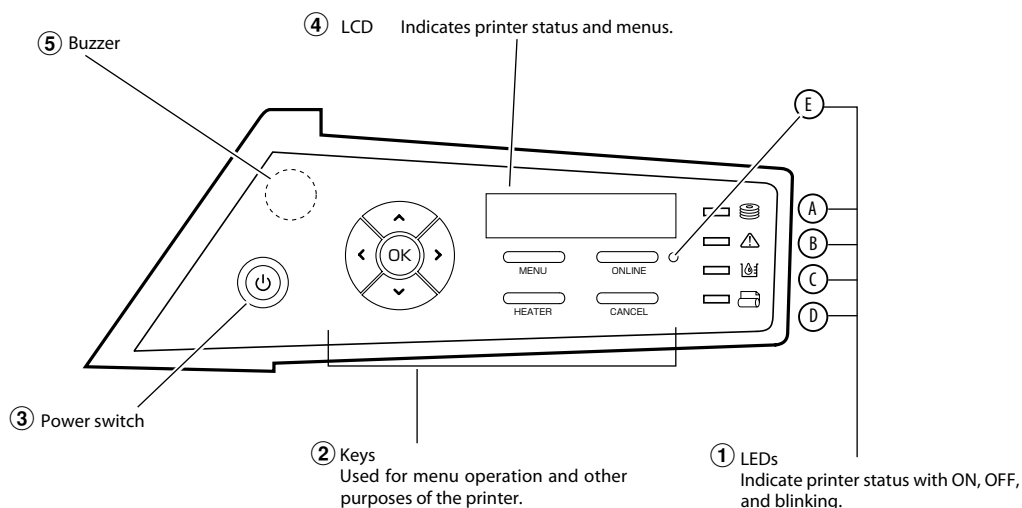
This printer is equipped with three heaters for ink fusing and image quality stabilization.

①	Preheater (rear) Preheats media.
②	Print heater (front) Penetrates ink into media to fuse the ink.
③	Afterheater (finishing) Dries ink to stabilize print quality.

- These three heaters are controlled independently.
  The temperature of each heater can be controlled from the operation panel and the host PC (RIP).

WARNING

- Do not touch these heaters to avoid burn as they become hot.

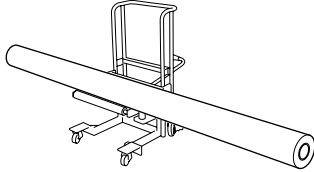
Operation panel

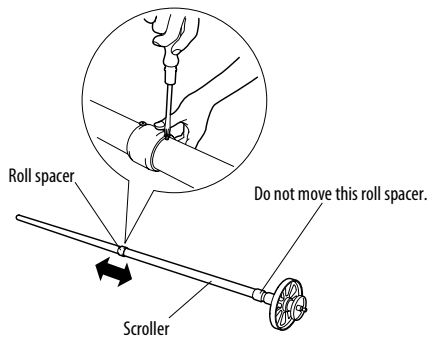
The keys, LEDs and LCD are laid on the operation panel of the printer as shown below. In addition, the operation panel is also equipped with a buzzer function for attention in case an error occurs or an invalid input is entered.

■ Name and function of LCD, LEDs, and keys

No. / Classification	Name	Function
① LED	Ⓐ Data LED (Green)	Indicates data reception state. - Blink: Receiving data from the host computer. - OFF: No receiving data from the host computer.
	Ⓑ Error LED (Orange)	Indicates whether an error has occurred. - ON: An error has occurred. - Blink: Warning state. - OFF: Normal (no error)
	Ⓒ Ink LED (Green)	Indicates whether ink is remaining. - ON: Ink of all colors is present. - Blink: Ink near-end (Ink of any color is little.) - OFF: No ink.
	Ⓓ Media LED (Green)	Indicates whether media is remaining. - ON: Media is present (Either roll media or cut-sheet media is loaded.) - Blink: Take-up reel unit's operation was suspended. - OFF: No media (Neither roll media nor cut-sheet media is loaded.)
	Ⓔ ONLINE LED (Green)	Indicates online or offline state of the printer. - ON: Online - Blink: Online pause mode - OFF: Offline
② Key	ONLINE key	Used to select online or offline of the printer.
	MENU key	Used for auxiliary parameter input (switching menu layer display).
	CANCEL key	Used to cancel entered parameters.
	OK key	Used to fix the selected menu and parameters.
	HEATER key	Used to enter heater control menu.
	∧ key	Used to select a menu group and switch menu (selection, increment/decrement of value)
	∨ key	
	> key	
	< key	
③ Power switch	Power switch	Used to turn on or off the power of the printer.
④ LCD	LCD	Displays messages and status of the printer in alphanumeric characters, KANA characters and symbols (20 characters × 2 lines). The menu adopts a layered structure. Each menu can be accessed with the ▲, ▼, ◀, and ▶ keys.
⑤ Buzzer	Buzzer	Sounds when an error occurs or when invalid key operation is made or when the print head is not capped in the daily maintenance.

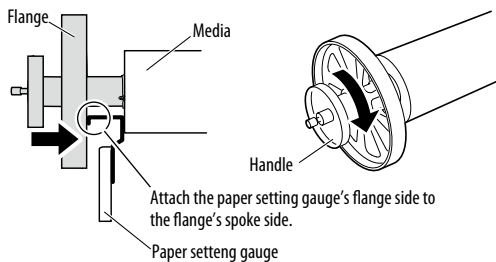
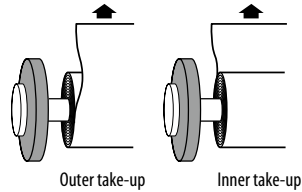
Media installation and removal

Roll media installation procedure

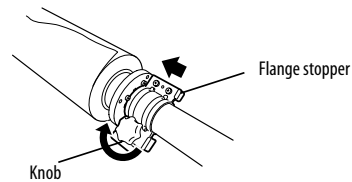
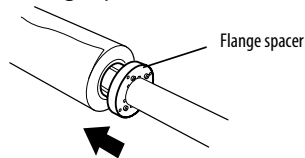
1 Put the media on the table.

If you want to use a dolly, contact us. We have a recommend product.

2 Adjust the roll spacer position according to the media width.

(1) Remove the two screws and move the roll spacer to the center of the media. There are three screwing positions.

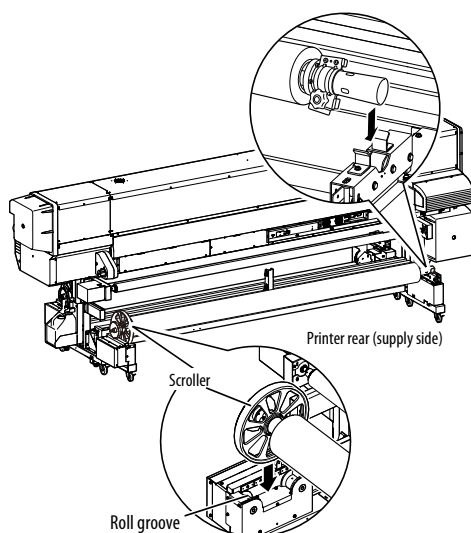
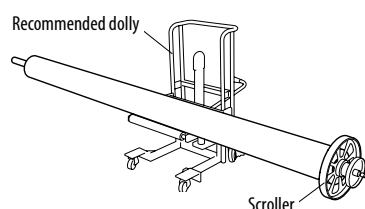
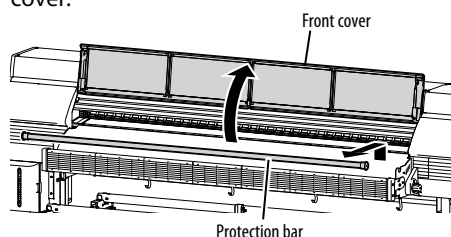
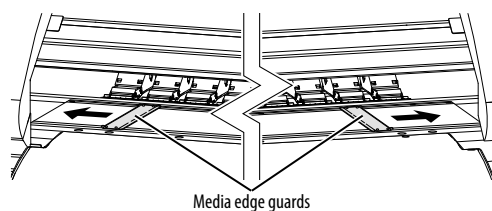
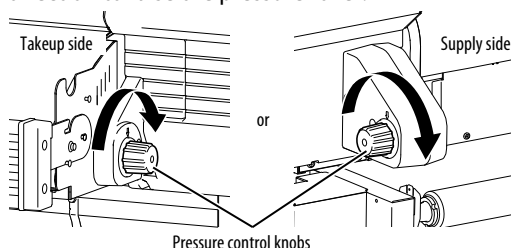
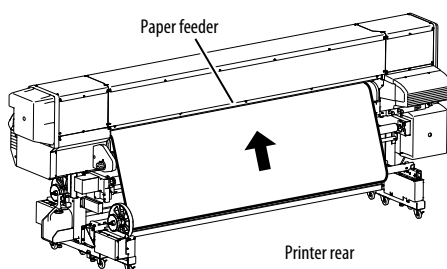
HINT - The roll spacer prevents the paper tube from bending at the center due to the media weight.

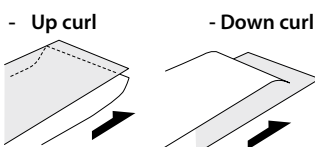
3 Insert the scroller into the paper tube, determine the distance between the media edge and the flange, and then secure the main scroller.

(1) Check the media winding direction, and then insert the scroller into the paper tube.

(2) Determine the distance between the media edge and the flange with the paper setting gauge.

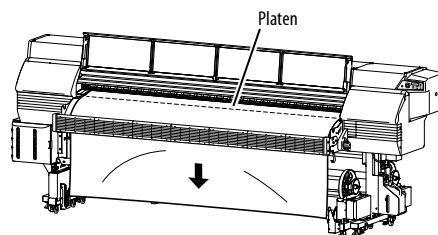
(3) Rotate the handle clockwise as far as it will go, and then secure the scroller at the point.

4 Attach the flange spacer and the flange stopper with the flange stopper matching with the claw of the flange spacer.

(1) The flange spacer has teeth. Push it as far as it will go.

(2) Match the flange stopper with the claw of the flange spacer, and then tighten the knob to secure the flange spacer and the flange stopper.

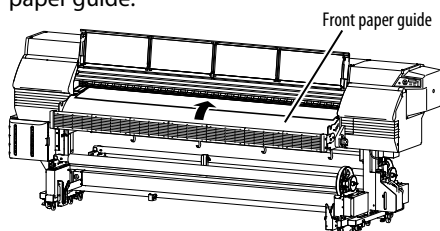
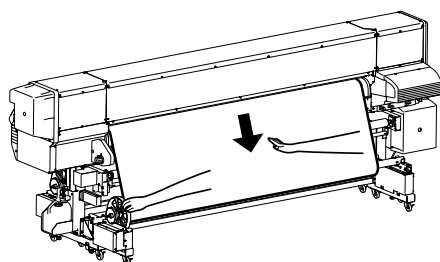
5 Attach the scroller by fitting it with the roll groove of the printer.

- **To set the scroller alone:**
  Use a recommended dolly.

6 Remove the protection bar and open the front cover.

7 Move the media edge guards to each side so that they are not under the media.

8 Rotate the pressure control knob in the arrow direction to raise the pressure roller.

9 Insert the media end into the paper feeder while smoothing out the media by hand to prevent wrinkles.

If it is hard to insert the media end into the paper feeder due to a curl of the media, interpose an interleaf and insert the media end under the interleaf as shown in the figure below.

- **Up curl**
- **Down curl**

10 Feed the media until the media end almost reaches the floor.

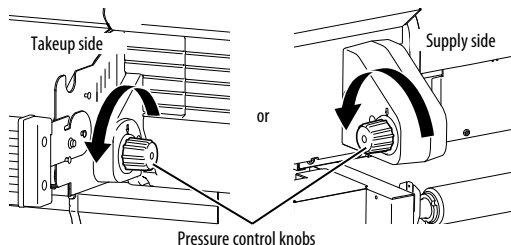
In this state, smooth out the media toward the both sides on the platen to make the media center tense.

Note

- If the media is set with a distortion or wrinkles, this may cause a media jam or skew.

ENGLISH

11 Feed back the media to the top of the front paper guide.

Feed back the media while pressing the center of the media gently at the supply side.

NOTICE

- Step 11 is important to set the media properly.

12 Rotate the pressure control knob in the arrow direction to lower the pressure roller.

13 Set the media edge guards and close the front cover.

```
CHECK EDGE GUARD
*OK?
```

Check that the media edge guards are not under the media or thick media is not caught by inserting it forcibly. After confirming visually that the media edge guards are properly set, press the OK key.

14 Select roll media or cut-sheet media.

Either [roll] or [sheet] can be selected with the ⌃ key or ⌄ key.
Here, select [roll] and press the OK key.
(To return to the media selection, press the CANCEL key.)

15 Select the type of media.

Select the registered type of media with the ⌃ and

⌄ keys and press the OK key.

HINT To register new media

[NEW MEDIA ENTRY] is displayed at the end of the registered media.
Press the OK key to enter MEDIA REG MENU.
The media registration procedure is the same as the registration from the registration menu.

Press the ‹ key to return from the media registration menu to the media type selection menu.
To return to the value before input, press the CANCEL key.

(The registered media is displayed.)

```
SELECT MEDIA
NEW MEDIA ENTRY
```

OK (Enter the media registration menu.)

16 Enter the remaining media.

Enter the remaining roll media loaded on the printer.

```
SET REMAINING MEDIA
*XXXm
```

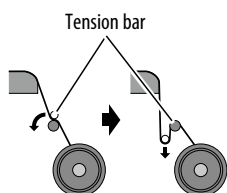
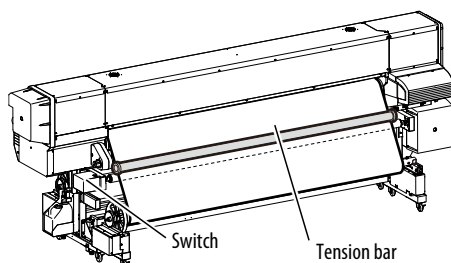
Note

- After installing the media, check whether the media on the platen has no float or wrinkles.

17 This sign is di splayed when the slack is insufficient.

- In case of use of sheet media, this message is not displayed.
- If the media slackness is insufficient, the next operation will not be started.

```
CHECK
SLACKEN MEDIA
```

18 Press the tension bar to the peel roller's upper part. Then create a slack between the platen and the peel roller, by carrying the tension bar to the rear side of the peel roller with a supply-side feed switch.

Adjust the tension bar length and decide whether to attach a flange or not, depending on the type and width of the media.

Examples of tension bar combinations

Size used	Tension bar length
L	48 inches (123 cm)
L, S	64 inches (164 cm)
L, S, S	80 inches (204 cm)
L, M, S, S	104 inches (264 cm)

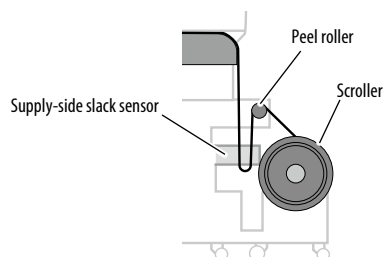
<General media in TENSION winding mode>

Put a tension bar suitable for the media width.
Usually put a tension bar suitable for the media width with a few exceptions.

<General media without take-up reel unit>

Put a tension bar which is half the width of the media.

<Vinyl chloride media>

Put an L (light) size tension bar.

Slacken off to a level lower than the supply-side slack sensor. When the slack reaches the sensor detection area, the operation panel blips.

Note

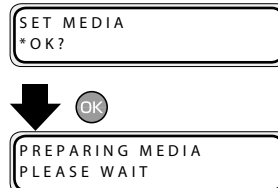
- Be sure to rotate the panel with the supply-side feed switch. Do not rotate the peel roller manually, or the printer may be damaged.

19 Check the media setting.

Press the OK key.

```
SET MEDIA
*OK?
```

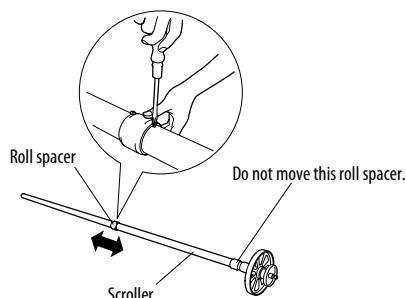
OK

```
PREPARING MEDIA
PLEASE WAIT
```

Note

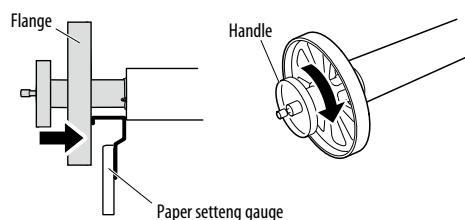
- Rewind the printer's media completely at the end of the day. The PVC media installed and left for a night on the printer may cause media jam.

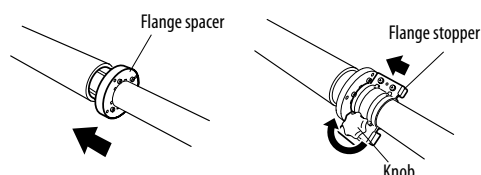
Procedure to install general roll media to the take-up reel unit

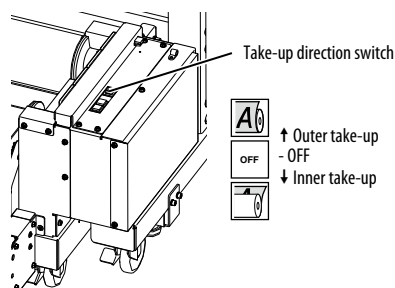
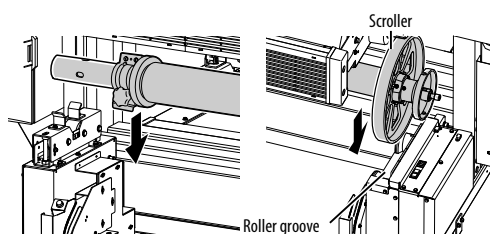
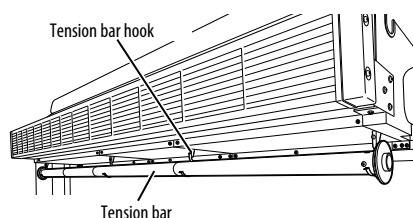
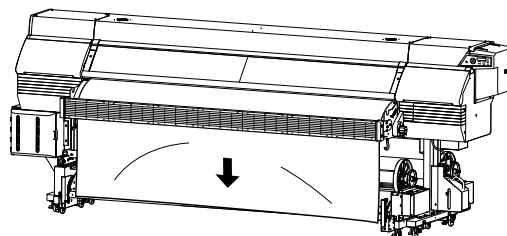
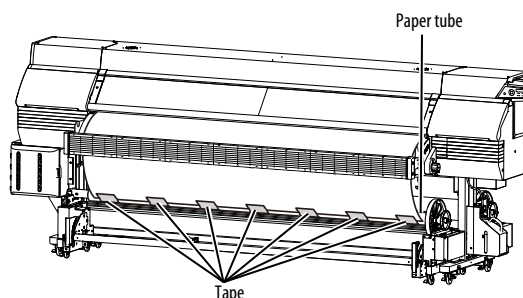
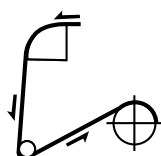
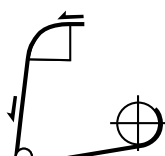
1 Adjust the roll spacer position according to the media width.

Remove the two screws and move the roll spacer to the center of the media. There are three screwing positions.

- The roll spacer prevents the paper tube from bending at the center due to the media weight.

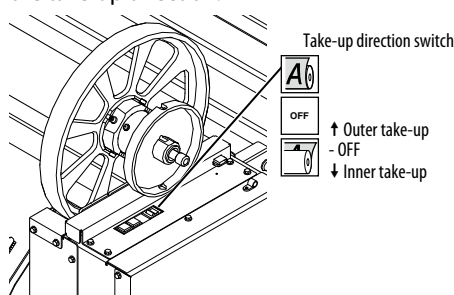
2 Prepare a paper tube and attach it to the scroller.

Determine the distance between the paper tube edge and the flange using the paper setting gauge, and secure the flange by rotating the handle.

3 Attach the flange spacer and the flange stopper with the flange stopper matching with the claw of the flange spacer.

(1) The flange spacer has teeth. Push it as far as it will go.
(2) Match the flange stopper with the claw of the flange spacer, and then tighten the knob to secure the flange spacer and the flange stopper.

4 Set the take-up direction switch to OFF.

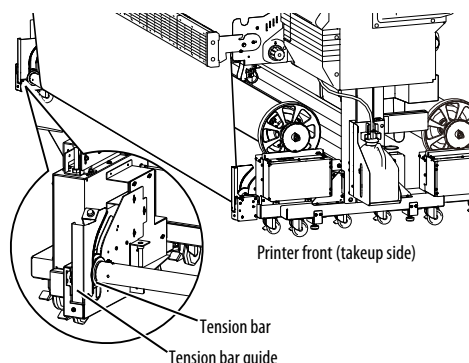
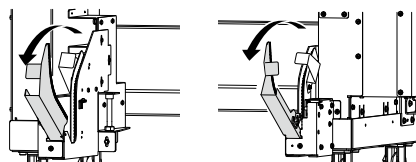
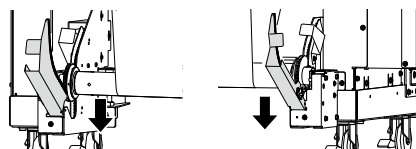
Note
- If the printer processing proceeds to the next step with the take-up direction switch set to ON, your hand may be caught as the scroller is not secured.

5 Attach the scroller by fitting it with the roller groove of the printer.

Note
- Hook the tension bar to the tension bar hook beforehand.

6 Feed the media with the FORM FEED MENU on the operation panel to an extent where it can be taken up.

7 Install the drawn media to the paper tube.

(1) Check the take-up direction, remove the slack of the media, and then make sure that the media is not deviated on the supply side and the takeup side.
(2) With tape hold the media straight at the center, and then at the rest six positions in the direction from the media center to the media edge.

Inner take-up:
Media is taken up with its print surface comes inside.

Outer take-up:
Media is taken up with its print surface comes outside.

Note
- Be careful of the tape affixing direction on the takeup side.
- If the media is set with a distortion or wrinkles, this may cause a media jam or skew.

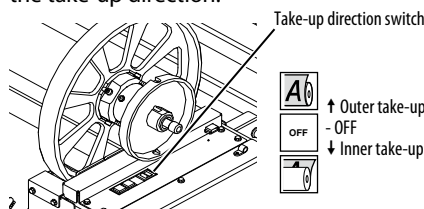
8 Set the take-up direction switch according to the take-up direction.

9 Advance the media with the FORM FEED MENU on the operation panel to wind it around the paper tube by one turn. Then set the take-up direction switch to OFF.

Note
- If the tension bar is attached without winding the media by one turn, the tape will peel off.

10 Advance the media with the FORM FEED MENU on the operation panel to an extent where a slack can be created.

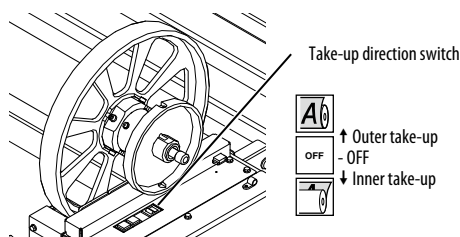
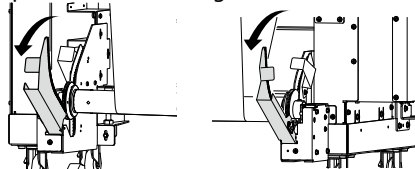
Be sure to create a sufficient slack so that the tension bar is placed at the bottom of the tension bar guide.

11 Open the tension bar guide's cover.

12 Place the tension bar at the bottom of the tension bar guide.

Note
- When the tension bar does not reach the tension bar guide's bottom, feed the media with the operation panel's FEED menu. Confirm that tension bar was placed securely at the tension bar guide's bottom.

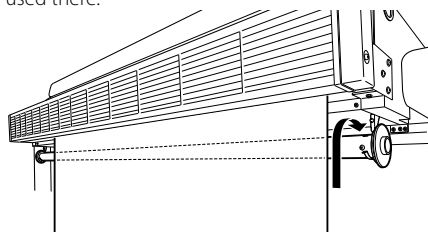
13 Close the tension bar guide's cover.

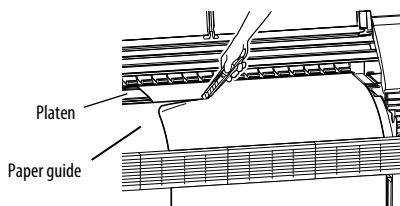
14 Press the take-up direction switch according to the take-up direction.

Note
- If the media slack is secured excessively, the take-up reel unit may keep winding the media for more than the prescribed time, and a take-up timeout error occurs. In such a case, turn off the take-up direction switch, and then press the switch again.

Procedure to remove media (scroller) from the printer

<Media at the take-up side>

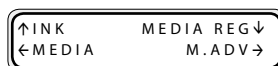
1 Turn off the take-up direction switch.

2 Open the tension bar guide's cover.

3 Place the tension bar at the tension bar hook. Detach the tension bar at the take-up sides.

In case of vinyl chloride media, this procedure is not necessary at the take-up side, because no tension bar is used there.

4 Open the front cover, and then cut the media.

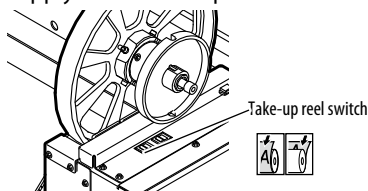
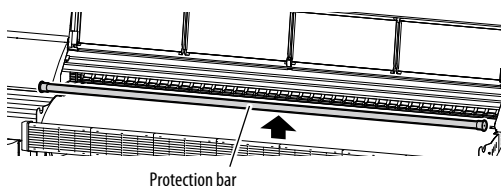
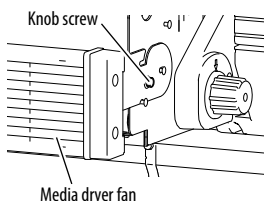
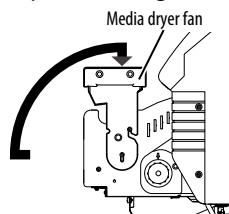
Set the cutter to the cutter groove, and cut the media along the grove.

Note

- A net is spread out on the feeding side and take-up side paper guides, respectively so that the media will not adhere to the guides.
  Do not remove these nets.
- When cutting the media, be careful not to damage the paper guide net.
- Pay attention not to drop the used media so as to avoid messing up the floor.

5 Set the printer to the offline state by pressing the ONLINE key.

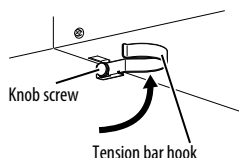
```
↑INK        MEDIA REG↓
←MEDIA         M.ADV→
```

6 Press the ⟨ key.

The TUR's take-up switch is activated by selecting media and setting the take-up direction switch to ON.

7 Rotate the scroller the wind switch at the supply side to take up the media.

8 Detach the protection bar.

9 Loosen the right and left knob screws next to the movable media dryer fan.

10 Pull the media dryer fan toward you and turn it upward 90 degrees.

Note

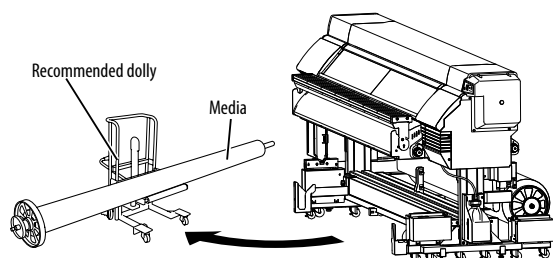
- When the media dryer fan is turned upward, it slightly goes down and is fixed. To return the fan to its original position, pull it up and turn it toward you, and then push it and secure it with the knob screws.
- Turn the media dryer fan carefully so that the pressure control knob and surrounding sheet metals do not get hung up on the media dryer fan connecting cable.

11 Remove the tension bar from the tension bar hook.

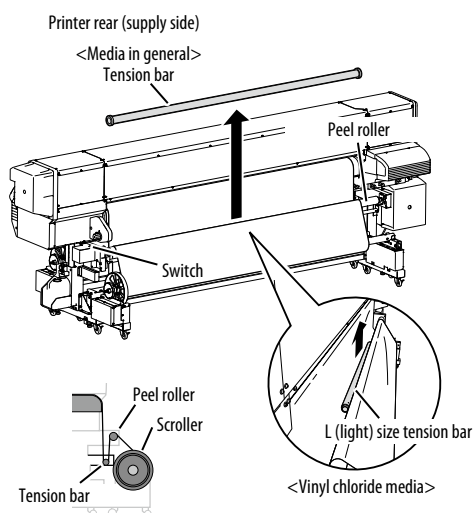
12 Loosen the knob screw of each tension bar hook and extend it laterally.

13 Set a dolly under the media and lift the media to remove it.

<Media at the supply side>

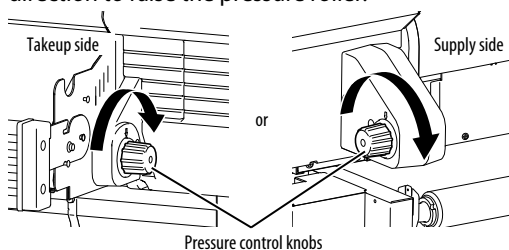
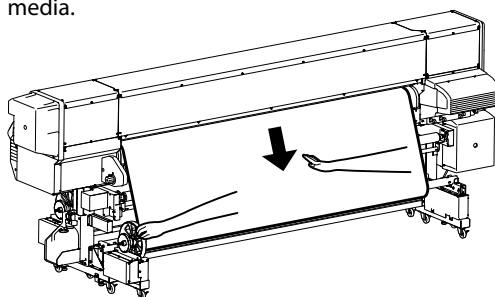
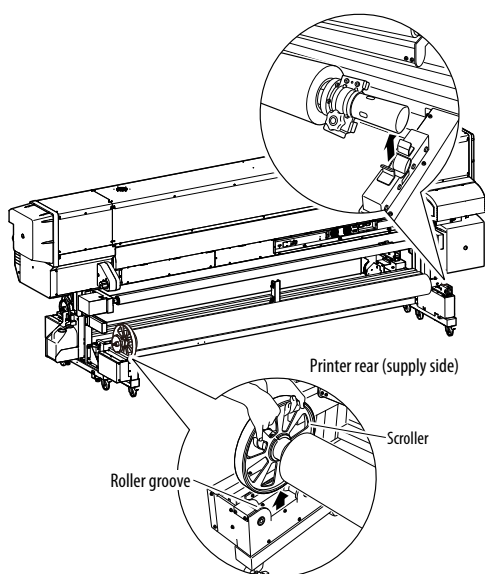
1 Set the printer to the offline state by pressing the ONLINE key.

```
↑INK        MEDIA REG↓
←MEDIA          M.ADV→
```

2 Press the ‹ key.

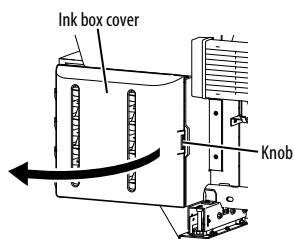
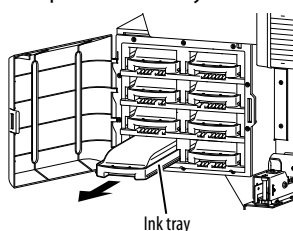
The TUR's take-up switch is activated by selecting media.

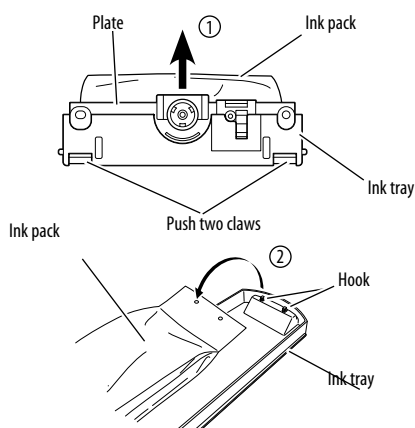
3 Lift the slackened part and remove the tension bar at the supply side.

Caution

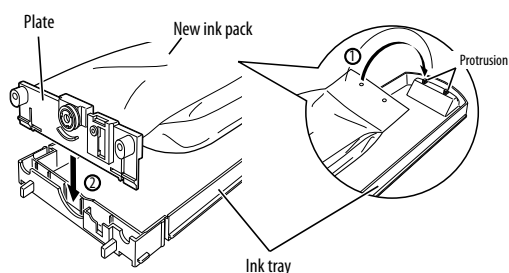
- Do not ratate the peel roller, or the printer may be damaged.

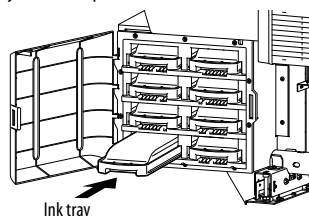
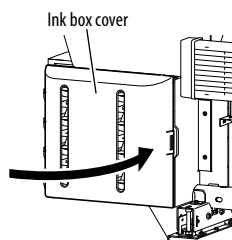
4 Rotate the pressure control knob in the arrow direction to raise the pressure roller.

5 Rotate the scroller manually to take up the media.

6 Remove the scroller of the printer.

Ink pack installation and replacement

Ink pack installation/replacement procedure

1 Push the knob of the ink box cover to open the ink box.

2 Confirm the color of the ink pack to be replaced, and pull the ink tray out of the printer.

3 Take the empty ink pack out of the ink tray.

If ink is not installed, go to step ***4***.
Push the two claws at the lower part of the plate of the ink pack, and pull up the plate ①. Then remove the ink pack from the hook of the ink tray ②.

4 Take a new ink pack out of the box and set it in the ink tray.

Hook the two holes at the end of the ink pack ① on the ink tray's two protrusion. Then insert the plate into the ink tray until a click is heard ②.

5 Insert the ink tray into the slot of the printer.

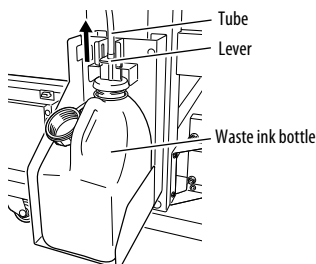
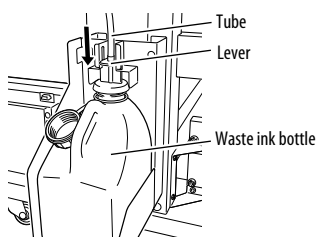
Note
- Insert the ink tray as far as it will go.
- The location of ink tray is determined by color. Be sure to insert each ink tray into the specified slot.

6 Close the ink box cover.

7 Confirm that the ink pack replacement was completed.

- When the replacement is successfully completed, the printer returns to the online or offline state.
- If the replacement is not completed, an error message appears. Retry the replacement procedure beginning with step ***1***.
- While ink is remaining in the subcartridge even during replacement of ink, print operation is performed.

Waste ink bottle installation and replacement

Procedure when the waste ink bottle becomes full

Note
- Replace the waste ink bottle carefully not to bump your head on the printer upper part.

1. Slide the lever up and lift the whole cap.

2. The ink drips from the tube. Leave it for a while.
3. Remove the full waste ink bottle from the unit paying attention not to spill the waste ink. Then cap it and replace it with a new one.
4. Wipe off the spilt ink in the waste ink bottle unit.
5. Slide the lever up and install a new waste ink bottle.
6. Lower the lever.

Note
- Do not hit the external cover's upper part, or the waste ink may spill.

7. The message to select the waste ink counter reset (clear) is displayed.

8. Select "BOTTLE EMPTY? *YES" and press the key.

Procedure when no waste ink bottle is installed

1. Confirm that the printer recognizes no waste ink bottle with the guidance message is displayed.

```
BOTTLE OUT
INSTALL BOTTLE
```

2. Install a new waste ink bottle.

   Refer to **[Procedure when the waste ink bottle becomes full]**.

3. Confirm the message to select the waste ink counter reset (clear) is displayed.

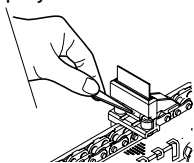
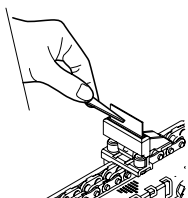
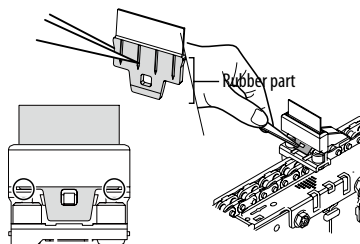
4. Select "BOTTLE EMPTY? *YES" and press the OK key.

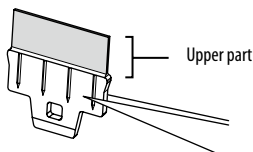
ENGLISH

Replacing the wiper blade

The following describes the wiper blade replacement procedure.
Replace the wiper blade when the replacement message appears or scratches are found in the daily inspection. Prepare the tweezers supplied in the daily maintenance kit before replacing the wiper blade.

1 Open the front cover and wipe cover.

2 Nip the bottom edge of the wiper blade with tweezers and release the hook of the plastic projection.

3 Remove the wiper blade upward.

4 Nip the rubber of the new wiper blade with the tweezers and insert it straight downward, and install it by hooking the hole in the rubber to the plastic projection.

Note

- When handling the wiper blade, do not touch its upper part by hand or nip it with tweezers because the upper part directly contacts with the print head.

5 Close the wipe cover and front cover.

Print head cleaning

The following two types of print head cleaning are provided. Use the suitable one.

Type of cleaning	Usage
NORMAL ALL	Recovery from missing dots
STRONG ALL	Recovery from missing dots that are not rectified by [NORMAL ALL]

1 Set the printer to the offline state.
(Press the ONLINE key.)

```
↑INK        MEDIA REG↓
←MEDIA         M.ADV→
```

2 Press the MENU key to display PH.REC MENU.

```
↑REWIND    FORM FEED↓
←PH.REC       PH.MAIN→
```

3 Press the ◀ key to enter the head cleaning menu.

```
#PH RECOVERY
>NORMAL
```

Note
- If ink filling from the ink tray is not yet completed, the ink supply menu is displayed instead of the cleaning menu.
- Prepare an ink pack and perform ink supply operation.

4 To change the parameter, press the OK key.

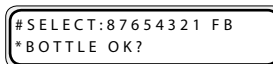
```
#PH RECOVERY
>NORMAL
```

5 Select the option for cleaning with the ▲ and ▼ keys.

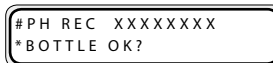
6 Press the OK key.

```
#PH RECOVERY
*BOTTLE OK?
```

7 Select head numbers with the ◀ key or the ▶ key, and reverse (display or non-display) the selected head numbers with the ▲ key or the ▼ key.

```
#SELECT:87654321 FB
*BOTTLE OK?
```

Note
- The indicated head numbers denote the heads to be cleaned.

8 Press the OK key.

```
#PH REC  XXXXXXXX
*BOTTLE OK?
```

XXX: Selected head numbers

9 Check visually that the waste ink bottle is not full and press the OK key once again.

XXX: This value is counted down every 10 seconds.

Note
- Print head cleaning takes several minutes.
- When the cleaning starts, the required time is displayed and the time is counted down every 10 seconds.

10 Upon completion of the print head cleaning, the cleaning process returns to step ***3***.

```
#PH RECOVERY
>NORMAL
```

11 Press the ◀ key to return to the offline state (menu mode).

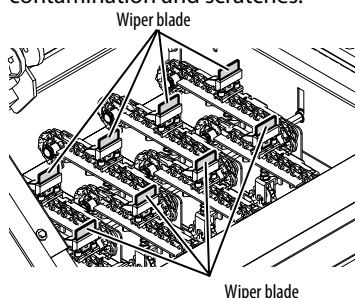
```
↑REWIND    FORM FEED↓
←PH.REC       PH.MAIN→
```

ENGLISH

< Checking the wiper blade for contamination>

Visually check the wiper blade for contamination and scratches.
If the wiper blade is scratched, replace it.

1 Open the front cover, and then open the wipe cover.

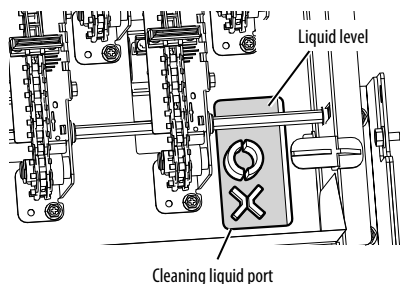
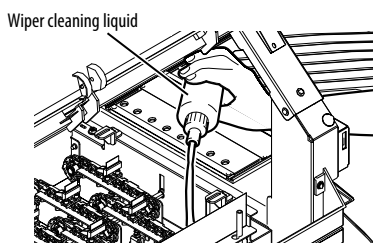
2 Visually check the wiper blade for contamination and scratches.

Note
- Check the level of the remaining wiper cleaning liquid. If small amount of wiper cleaning liquid is remaining, replenish it.

3 Close the wipe cover and the front cover.

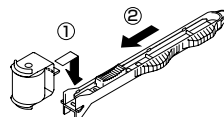
<Replenishing wiper cleaning liquid>

When the remaining wiper cleaning liquid becomes little, replenish it.

1 Open the front cover, and then open the wipe cover.

2 Visually check the wiper cleaning liquid level through the cleaning liquid port at the lower right of the top face of the wipe unit.

If the liquid lever is below the top of the "×" mark that can be seen inside the cleaning liquid port, replenish wiper cleaning liquid to a level below the top of the "○" mark.

3 Close the wipe cover and the front cover.

<Cleaning the capping unit>

1 Attach the cleaning roller to the cleaning stick.

2 Set the printer to the offline state and press the (MENU) key to display PH.MAIN MENU.

```
↑INK          MEDIA REG↓
←MEDIA            M.ADV→
```

3 Press the (>) key to enter PH.MAIN MENU. The cap cleaning menu is displayed.

4 Press the (OK) key. When the confirmation screen appears, press the (OK) key again.

The carriage moves.

5 Open the front cover and then open the cap cover.

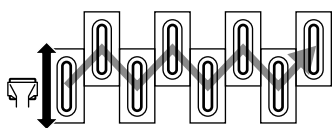
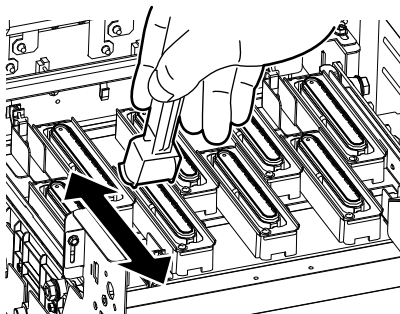
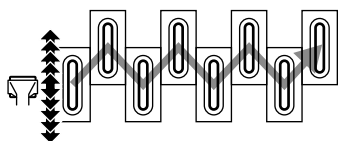
```
OPEN COVER
CLEAN CAP
```

6 Soak the cleaning roller in the cap cleaning liquid.

Note

- Do not soak the cleaning roller that once cleaned the cap in the cap cleaning liquid bottle. The cap cleaning liquid will be contaminated.

7 Clean the top surface of the cap by rolling the cleaning roller.

1. Roll the roller back and forth on each cap.

2. Then roll the roller back and forth 10 times on each cap.

Note

- The cleaning roller is intended for a single use only. Use a new cleaning roller for each cleaning.

8 Close the cap cover and the front cover.

The print head returns automatically to the home position.

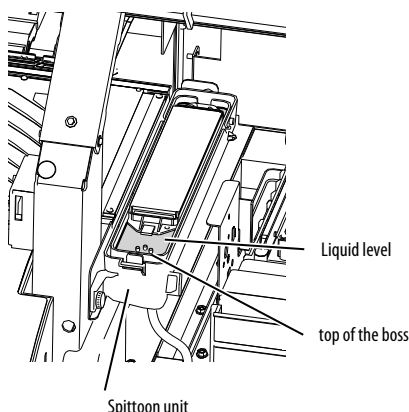
Note

- Do not leave the print head away from the capping unit unnecessarily. The print head dries, which may result in a malfunction.
- If missing dots still occur even after the above cleaning is performed, remove foreign matters and ink stains on the cap with a cleaning swab dampened with cap cleaning liquid while checking visually.
- Be careful so that the cap cleaning liquid does not adhere to any part other than the cap.

<Replenishing spittoon absorber liquid>

1 Open the front cover, and then open the cap cover.

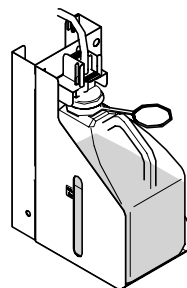
2 Check the spittoon absorber liquid level in the spittoon unit visually.

If the liquid level has become so low that the boss for liquid quantity measurement is visible, refill the spittoon absorber liquid up to the same level as the top of the boss.

3 Close the cap cover and the front cover.

<Checking the waste ink bottle>

Check whether the waste ink bottle is full. When it is full, replace it with a new waste ink bottle.

ENGLISH

<Cleaning the carriage>

Some lint soaked with ink may be adhered to the head guard and at the both sides of the head top section. Perform cleaning to remove such lint frequently. Remove it carefully as it may contaminate the surface of prints.
Wipe dust off the platen.

1 Set the printer to the offline state and press the [MENU] key to display PH.MAIN MENU.

```
↑REWIND    FORM FEED↓
←PH.REC       PH.MAIN→
```

2 Press the [>] key to enter PH.MAIN MENU. The cap cleaning menu is displayed.

```
#CAP CLEANING
>
```

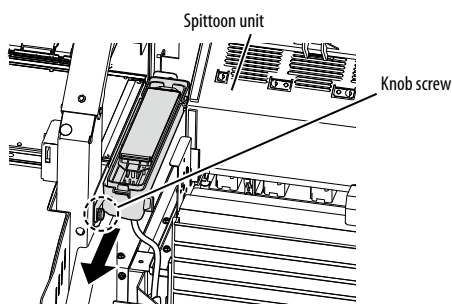
3 Press the [OK] key. When the confirmation screen appears, press the [OK] key again.

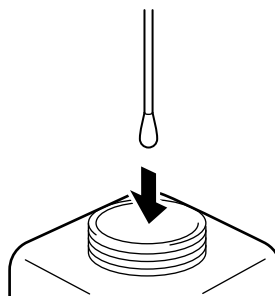
The carriage moves.

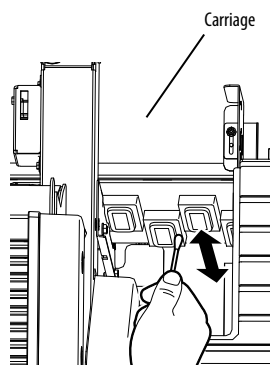
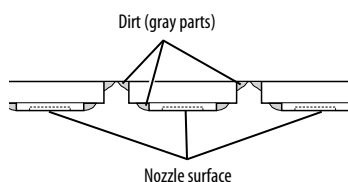
HINT - When the carriage moves, the warning beeps.

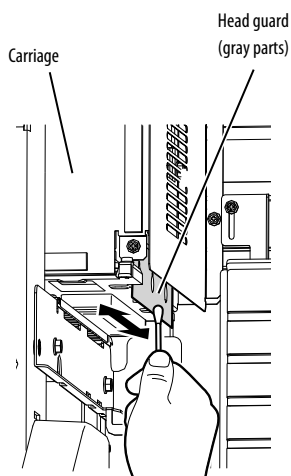
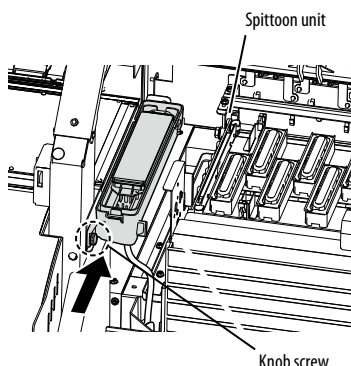
4 Open the front cover and then open the cap cover.

```
OPEN COVER
CLEAN CAP
```

5 Remove the knob screw of the spittoon unit and remove the spittoon unit.

Note
- The spittoon unit contains cleaning liquid. Be careful not to spill it.

6 Soak the cleaning stick in the cap cleaning liquid.

Note
- Do not soak the cleaning stick that you used for cleaning in the cap cleaning liquid bottle. The cap cleaning liquid will be contaminated.

7 Move the carriage manually to the position where the spittoon unit was detached, and clean the right and left sides of the top section of the eight heads below the carriage, using a cleaning stick.

Note
- Do not rub the head nozzle surface with the cleaning stick. It may cause a failure.
- The cleaning roller is intended for a single use only. Use a new cleaning roller for each cleaning.

8 Clean the head guard at the both sides of the carriage using the cleaning stick.

9 Move the carriage manually onto the platen (left side) and secure the spittoon unit with the knob screw.

10 Close the cap cover and then close the front cover.

The carriage returns automatically to the home position.

Note

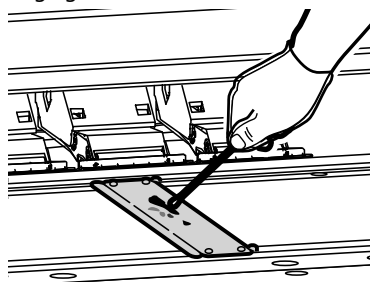
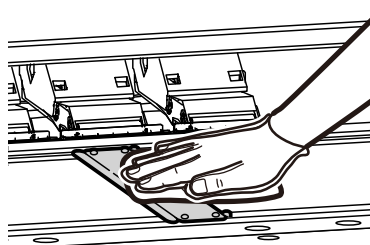
- Do not leave the carriage away from the capping unit. Finish the procedure above within five minutes and cap the print head. Or the print head dries, which may result in a malfunction.

<Cleaning the madia edge guard>

Note

- Perform the procedure below withe gloves on.

1 Open the front cover.

2 Dip a cleaning swab in the cap cleaning liquid. Checking visually, scrub stains on the media edge guard.

3 Clean the stains with a soft and clean cloth.

4 Close the front cover.

<Performing normal cleaning>

Select PH.REC MENU from the operation panel, and select NORMAL ALL for cleaning.

<Performing nozzle print>

Select ADJUST MENU from the operation panel, and select TEST PRINTS to perform the nozzle print.
Check for missing dots and incorrect print. The nozzle print is also used to check the print head before the first print everyday or after the head is moved out of the capping unit for cap cleaning. If missing dots are found in the nozzle print, perform the normal cleaning.

Note

- Do not leave the print head outside the capping unit. Finish the nozzle print within five minutes and cap the print head. After the nozzle print is completed, perform normal cleaning for the print head.

Menu Tree

PRINTER READY
ROLL:1625/PAPER
MENU
LCD display 1
↑INK MEDIA REG↓
←MEDIA M.ADV→
INK MENU
XXX INK LEVELZZZ%
DATE:YY/MM/DD
MEDIA MENU
ROLL(PAPER)
XXXmm
MEDIA REG MENU
#SELECT MEDIA
>01:TYPE01
M.ADV MENU
#SING. ADV
#EXECUTE >
MENU
LCD display 2
↑REWIND FORM FEED↓
←PH.REC PH.MAIN→
REWIND MENU
REWINDING MEDIA
PH.REC MENU
#PH RECOVERY
>NORMAL
FORM FEED MENU
FEEDING MEDIA
PH.MAIN MENU
#CAP CLEANING
>
MENU
LCD display 3
↑PRINTER SETUP↓
←ADJUST HEATER→
PRINTER MENU
#CONFIG PRINT
>
ADJUST MENU
#NOZZLE PRINT
#EXECUTE
SETUP MENU
#LANGUAGE
>JAPANESE
HEATER MENU
#HEATER STANDBY TIME
>30 min
MENU
To LCD display 1

Setting items

INK MENU

Menu	Outline of functions
XXX INK LEVELZZZ% DATE:YY/MM/DD	INK LEVEL shows remaining ink. DATE shows the manufactured date of ink cartridge.

MEDIA MENU

Menu	Outline of functions
ROLL(XXXXXX) YYYmm	XXXXXX: Media name YYYY: Media width
SHEET(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Media name YYYY: Media width
FACE(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Media name YYYY: Media width
BACK(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Media name YYYY: Media width
NEST(XXXXXX) YYYmm	XXXXXX: Media name YYYY: Media width

ENGLISH

MEDIA REG MENU

Menu	Outline of functions
#SELECT MEDIA >XX:YYYYYY	Select the media number of media to be registered or parameter-corrected.
#RENAME MEDIA >XX:YYYYYY	Name (register) the media number selected in [SELECT MEDIA]. Six (6) digits of character (or code) can be entered for the media name. For character string of 6 digits, codes, alphanumerics and katakana characters can be used.
#SMART PASS >XX:LOW	Select the intensity for the auto correction function which ameliorates the print quality (unevenness, etc).
#DENSITY >XX:NORMAL	Select a print density.
#PRINT DIRECTION >XX:BIDIR	Select a print direction.
#USE EDGE GUARD >XX:YES	Select whether to use the media edge guard or not.
#SKEW CHECK >XX:ON	Select whether to perform a skew check when printing.
#MEDIA ADV MODE >XX:FWD ONLY	Select a media advance mode.
#MEDIA BACK MODE >XX:BACK & FWD	Select a media advance mode.
#SUCTION FAN LEVEL >XX:HIGH	Select the force (air volume of fan) to suck the media to the platen.
#AFTERHEATER T >XX:30°C	Set the afterheater temperature. However, when "**" is set, the postheater does not work.
#PRINTHEATER T >XX:40ºC	Set the printheater temperature. However, when "**" is set, the print heater does not work.
#PREHEATER T >XX:40°C	Set the preheater temperature. However, when "**" is set, the preheater does not work.
#COLOR STRIPE >XX:ON	Select whether to print color stripes or not.
#PH HEIGHT VAL >XX:+0.0	Adjust the print head height.
#PH CLEANING >XX:START & END	To keep the print head condition, select a cleaning mode which is automatically performed by the printer.
#ADVANCE PREF >XX:SOFTWARE	Select the media advance adjustment value priority.
#PRINT MODE PREF >XX:SOFTWARE	Select smart pass, density and print direction priorities.
#HEATER PREF >XX:SOFTWARE	Select the heater temperature setting priority.
#PH REST PERIOD >XX:0000CYCLES	Scanning of the print head rests at every certain print length during printing. Set this time period to prevent missing dots when printing. Normally, set it to [0000CYCLES].
#PH REST TIME >XX:10sec	Corresponding to [PH REST PERIOD], set the scan rest time. When [0] is set for [PH REST PERIOD], this parameter is ignored. Set this rest time to prevent missing dots when printing. Set it to [10 sec] as a rule of thumb.
#MEDIA ADV VALUE >XX:YYY.YY%	Set MEDIA ADVANCE VALUE. Set the advance value so that the banding (horizontal stripes of path splicing) is not visible.

#BACK ADJUST VAL >XX:+0000PULSE	Set the back adjust value of media. This value is used to correct the splice of two images divided by the auto-cleaning (PH CLEANING [MODE2] performed during printing.
#BIDIR ADJ1 L XXX >XX:+00	The reciprocating correction adjusts the shift between two ways of bidirectional print. With this menu, correction values for print modes (MAX SPEED and HIGH SPEED) are set.
#BIDIR ADJ1 R XXX >XX:+00	
#BIDIR ADJ2 L XXX >XX:+00	The reciprocating correction adjusts the shift between two ways of bidirectional print. With this menu, correction values for print modes (NORMAL) are set.
#BIDIR ADJ2 R XXX >XX:+00	
#BIDIR ADJ3 L XXX >XX:+00	The reciprocating correction adjusts the shift between two ways of bidirectional print. With this menu, correction values for print modes (HIGH QUALITY) are set.
#BIDIR ADJ3 R XXX >XX:+00	
#BIDIR ADJ4 L XXX >XX:+00	The reciprocating correction adjusts the shift between two ways of bidirectional print. With this menu, correction values for print modes (MAX QUALITY) are set.
#BIDIR ADJ4 R XXX >XX:+00	
#REMAINING MEDIA >XX:YYYm	Set the remaining media. When the remaining media is set beforehand, you can check the remaining media (by subtracting the printed length) in the MEDIA MENU.
#DELETE MEDIA >02:TYPE02 OK?	Delete the registered media. No. 01 to 20 of registered media can be selected.
#COPY MEDIA >XX	Select the media number of copy source. Use this menu to copy the media information (parameters) of the registered media to other media. Designate the copy destination in [PASTE MEDIA].
#PASTE MEDIA >01→02*	Select the media number of copy destination.

M.ADV MENU

Menu	Outline of functions
#SING. ADV #EXECUTE	To determine the media advance value, print the media advance correction pattern with the current value. Then set the adjustment value.
#AUTO BIDIR ADJUST #EXECUTE	Print a bidirectional print position adjustment pattern and enter the correction value. Then all the correction value can be set automatically.
#MULTI ADV #EXECUTE	To determine the media advance value, print three media advance correction patterns centered on the current value. Then set the adjustment value.
#MANUAL BIDIR ADJUST #EXECUTE	Print a bidirectional print position adjustment pattern for each print mode and set the correction value.
#BACK #EXECUTE	Print the back correction pattern and set the back correction value.

REWIND MENU

Menu	Outline of functions
REWINDING MEDIA	While you keep pressing the ⌃ key, the printer rewinds media.

PH.REC MENU

Menu	Outline of functions
#PH RECOVERY >NORMAL	This menu is used to clean the print head of the printer. Press the < key to enter PH.REC MENU for the print head.

FORM FEED MENU

Menu	Outline of functions
FEEDING MEDIA	While you keep pressing the ⌄ key, the printer feeds media. (When cut-sheet media is used, the printer ejects the media.)

PH.MAIN MENU

Menu	Outline of functions
#CAP CLEANING >	The carriage moves to the maintenance area so that the capping unit can be cleaned periodically.
#INK SYSTEM OPT >STORE INK SYS	Execute the service (cleaning) operation.
#COLOR CHANGE (8->4) >	Used to change the printer mode from 8-color mode to 4-color mode or from 4-color mode to 8-color mode.

#RESEAT PRINTHEAD >	Used to check the print head.
#WASH PRINTHEADS >	To prevent the nozzle from clogging, this function is provided to fill the cap with ink so that the print head (nozzle surface) is soaked in the ink.

PRINTER MENU

Menu	Outline of functions
#CONFIG PRINT >	Used to print the printer information and operation panel setting information.
#ERROR LOG PRINT >	Used to print the error log information saved in the printer.
#HISTORY PRINT >	Used to print the ink system cleaning status and the print head replacement log saved in the printer.

ADJUST MENU

Menu	Outline of functions
#NOZZLE PRINT #EXECUTE	Print a pattern to check print condition such as missing dots, and set the clogged nozzle numbers based on the print results.
#PRINT HEAD ADJUST #EXECUTE	Print a head position adjustment pattern, and enter the head position adjustment value and the L to R adjustment value based on the print results.
#EDGE SENSOR ADJUST #EXECUTE	Print a sensor position adjustment pattern and enter the adjustment value for the media horizontal direction (side direction) based on the print results.

SETUP MENU

Menu	Outline of functions
#LANGUAGE >JAPANESE	Select the language of messages used for LCD.
#TIME ZONE (GMT+) >YY/MM/DD HH:MM ZZZ	Select a time zone.
#LENGTH UNITS >MILLIMETER	Select a length unit.
#TEMPERATURE UNITS >CENTIGRADE	Select a temperature unit.
#BEEP(UNCAP CARRI) >ON	Set whether to emit a warning beep in the state below. - The print head is dislocated from the cap in the daily maintenance or head height adjustment. - The print head cannot be capped due to a media jam error during printing.
#BEEP(TUR TIMEOUT) >ON	Set whether to emit a warning beep when a take-up (TUR) timeout has occurred.
#BEEP(INK ERROR) >ON	Set whether to emit a warning beep when an ink error has occurred.
#BOOT VERSION *X.XX	Displays the BOOT version.
#PRINTER FW VER *X.XX_YY	Displays the system firmware version.
#MAIN PCA VER *XXXXX	Displays the version of the IPB board.
#ACT PCA VER *X.XX	Displays the version of the ACT board.
#CARRIAGE PCA VER *XXXXX	Displays the version of the HCB board.
#BTC VER *XXX	Displays the version of BTC (FPGA).
#USB ADDRESS *XXX	Displays the USB address.
#USB SPEED *HIGH-SPEED	Displays the transfer speed of USB connection.
#FACTORY DEFAULT >	Sets all parameters to the initial settings at factory shipping.
#PRINTER FW UPGRADE >	Sets the printer to the online update mode.

HEATER MENU

Menu	Outline of functions
#HEATER STANDBY TIME >30 min	Select the time to maintain the standby set temperature of the heater (including the time for transition to the standby set temperature) after printing.

Troubleshooting

	Inspection/check item	Action
Power is not turned on.	Connection of the power cord	Plug the power cable properly into a power outlet.
	Power supply to power outlet	Supply power to the power outlet. Check whether proper power voltage is supplied.
	Power switch ON/OFF status	Turn on the power switch.
The paper guide does not heat after the heater is turned on.	Printer status	The paper guide is heated during printing or when the heater is turned on with the heater control menu. Print an image or set the heater to ON to see if the paper guide is heated.
	Host computer RIP setting	The heater temperature can also be set by the RIP of the host computer. Check the host computer setting.
	Heater control menu	Turn on the heater (postheater/print heater/preheater) again, and then print an image or set the heater to ON to see if the paper guide is heated.
	Power voltage	Connect the printer to 200 VAC power.
The printer does not start or operate normally.	Error LED ON and LCD message	Take appropriate actions according to the error message.
Printing is disabled.	USB cable connection	Connect the USB cable correctly.
	Error LED ON and LCD message	Take appropriate actions according to the error message.
	Error LED OFF	Print the test pattern. (Confirm that the RIP software "Test pattern" is printed.)
	Print head cleaning	Clean the print head.
Although the printer is in the print mode, printing does not start with "PREHEATING" displayed on the operation panel.	Room temperature	Raise the room temperature. (Recommended temperature: 20 to 25ºC)
	Affect of air flow	If the air from the air conditioner or fan is blowing against the paper guide, avoid the air flow (by changing air flow direction, orientation of the printer or the location of the printer).
The transmitted data is not printed.	ONLINE LED (blinking?)	Check the host computer communication conditions.
Blank sheet appears.	Print data	Check the current print data to see if blank sheet data is sent.
Media jam occurs frequently.	Media type	Check whether the set media type matches the media type setting.
	Media installation	Install the media properly.
	Foreign matter in the carriage path	Remove the foreign matter, if any.
	Foreign matter in the media feed path	Remove the foreign matter, if any.
	Suction fan power	If the suction fan power is not best set, reduce the power.
	Heater temperature setting	If the heater temperature is not best set, lower the heater temperature.
Print speed is low.	High-temperature environment	If the printer temperature is higher than 40°C, the printer prints media at a lower printing speed. Set the atmospheric temperature to 20 to 25°C (recommended temperature) and leave the printer for at least one hour, and then start printing.
	USB transfer speed	Check the USB transfer speed. When the USB connection is made at the full speed, change the host computer connection configuration to high-speed USB connection to increase the printing speed.
The menu is displayed in another language.	Language setting	Turn on the power switch while pressing the MENU key to start the printer. The language setting menu appears. Set the language you want to use.

When an error message is displayed

Service call errors

Errors that the operator (customer) cannot handle, such as hardware/software failures. Contact our service depot.

```
SYSTEM ERROR      nnnn
RESTART
```

nnnn: Error code

Operator call errors

Errors that the operator (customer) can handle.
Take actions following the message.

(Ink errors)

```
CLOSE INK COVER
```

```
OPEN INK COVER
XXX LOAD INK PACK
```

```
CHECK                nn
XXX INK PACK
```

```
OPEN INK COVER
XXX REPLACE INK CART
```

```
OPEN INK COVER
CHECK XXX INK PACK
```

```
CHECK        (KIND)
XXX INK PACK
```

```
OPEN SUBCART COVER
XXX LOAD SUBCART
```

```
OPEN SUBCART COVER
XXX CHECK SUBCART
```

```
CHECK       (COLOR)
XXX SUBCARTRIDGE
```

```
CHECK        (KIND)
XXX SUBCARTRIDGE
```

```
CLOSE SUBCART COVER
```

(Waste ink bottle errors)

```
BOTTLE OUT
INSTALL BOTTLE
```

```
BOTTLE FULL
REPLACE BOTTLE
```

(Media jam errors)

```
WARNING!            (0)
CLEAR MEDIA JAM
```

```
WARNING!            (1)
CLEAR MEDIA JAM
```

```
WARNING!            (2)
CLEAR MEDIA JAM
```

(Media errors)

```
NO MEDIA LOADED
LOAD MEDIA
```

```
LOAD MEDIA
```

```
MEDIA SIZE ERROR
CHECK MEDIA
```

```
MEDIA MISALIGNED
RELOAD MEDIA
```

```
MEDIA MISALIGNED
OK/CANCEL
```

(Print head error)

```
PH COOLING PROCESS
PLEASE WAIT
```

(Communication errors)

```
NO DATA RECEIVED
CHECK USB CABLE
```

```
NO DATA RECEIVED
CHECK HOST
```

(Other errors)

```
CLOSE COVER
```

```
INK CHARGE NOT DONE
CHARGE INK SYS
```

```
OPEN COVER TO ATTACH
SPITTOON CASE
```

```
ENV. TEMP. ERROR
CHANGE ENV TEMP
```

When a warning message is displayed

Warning information is notified by blinking the error LED ⚠. The following warning message appears after online printing. Take appropriate actions according to the displayed message.

Message		
PERFORM DAILY MAINTENANCE NOW	Meaning	This error indicates that the daily maintenance (cap cleaning) is not conducted.
	Action	Perform the daily maintenance.
SERVICE NEEDED CALL SERVICE	Meaning	The life of the cap, SUS belt, and supply tube pump assembly is coming close.
	Action	Ask the service depot to replace them .
LOAD INK PACK CHARGE INK	Meaning	Ink filling from the ink tray is not yet completed.
	Action	Prepare an ink pack and perform cleaning menu.When you select "cleaning", the ink supply menu is displayed automatically.
PERFORM PH RECOVERY NOW	Meaning	Automatic cleaning is set to OFF, and the cleaning has not been performed for a prescribed period.
	Action	You are recommended to perform the print head cleaning.

The Ink LED blinks:

Meaning	The ink is running low. (Warning)
Action	Prepare a new ink pack.

IP-7900-20/21

Guide de référence rapide

FRANÇAIS

Table des matières

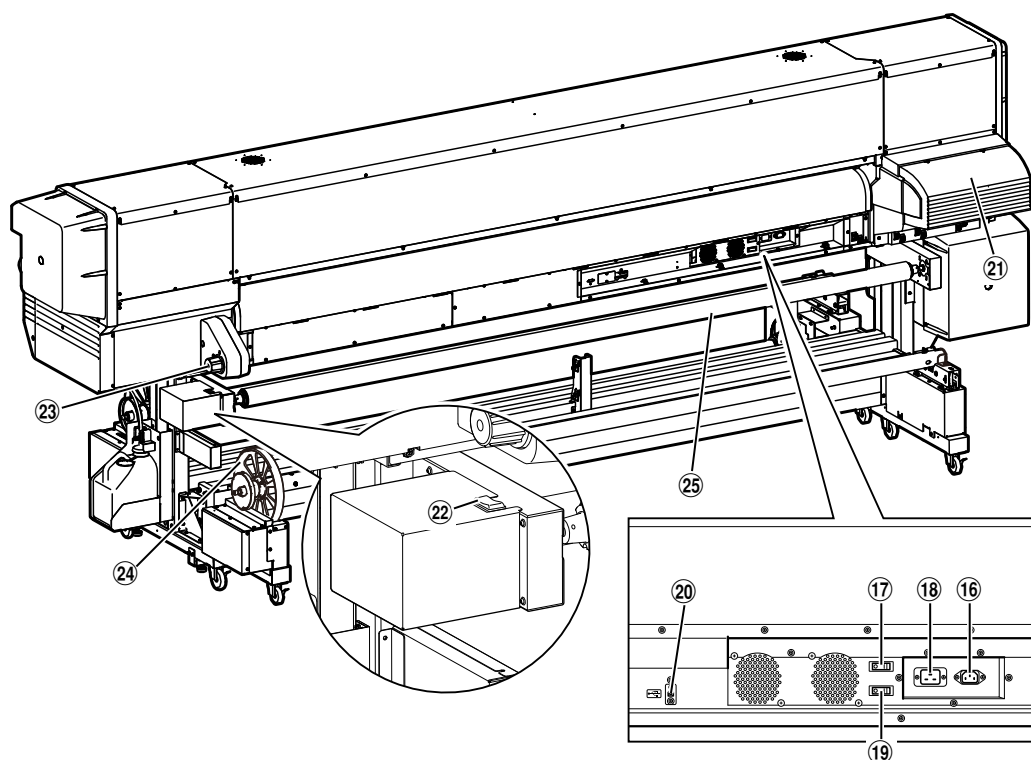
Sélectionnez la langue des messages utilisée par l'écran LCD.

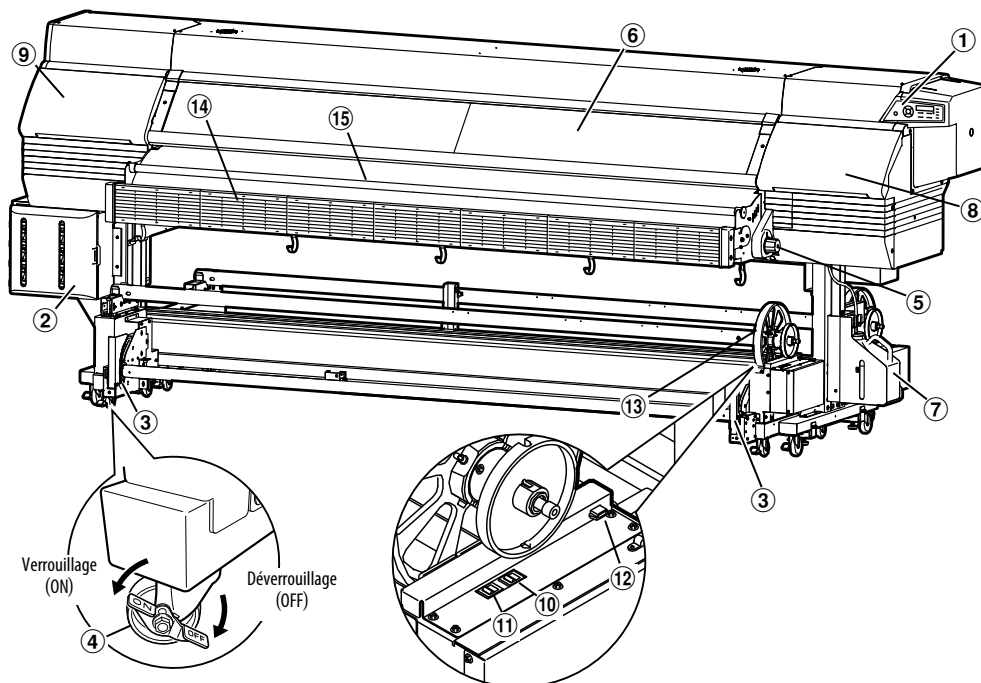
```
↑IMPRIMANTE  CONFIG↓
←REGL.    CHAUFFAGER→
```

```
#LANGUE
>FRANCAIS
```

<Paramètre (entrer choix)>

JAPONAIS
Le message LCD s'affiche en japonais.
ANGLAIS
Le message LCD s'affiche en anglais.
FRANÇAIS
Le message LCD s'affiche en français.
ITALIEN
Le message LCD s'affiche en italien.
ALLEMAND
Le message LCD s'affiche en allemand.
ESPAGNOL
Le message LCD s'affiche en espagnol.
PORTUGAIS
Le message LCD s'affiche en portugais.

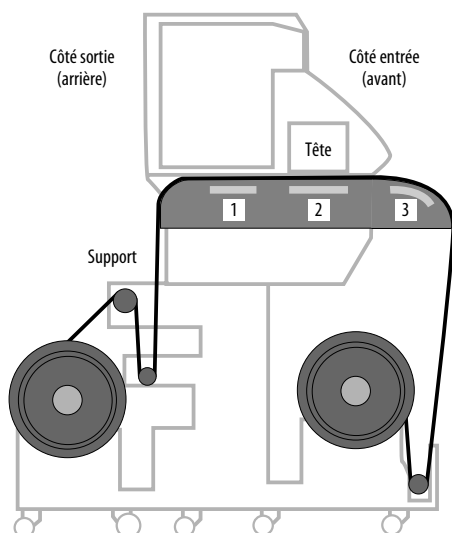
Aspect / Nom et fonction de chaque composant

Cette section présente l'aspect de l'imprimante et décrit le nom et la fonction de chaque composant.

Avant de l'imprimante (côté entrée)

①	Panneau de commande	Inclut des voyants DEL et un écran LCD indiquant l'état de l'imprimante ainsi que des touches de réglage des fonctions.
②	Capot du boîtier d'encre	Emplacement permettant d'installer l'encre (remarque : s'affiche en tant que "CAPOT ENCRE" sur l'écran LCD.)
③	Guide de la barre de tension	Guide de la barre permettant d'appliquer la tension sur le support
④	Roulette	Déverrouillée pour déplacer l'imprimante et verrouillée pour l'immobiliser.
⑤	Bouton de contrôle de la pression	Bouton permettant de modifier la force de pression du support
⑥	Capot avant	Doit être fermé pendant l'impression.
⑦	Unité de bouteille de résidus d'encre	Unité contenant une bouteille de résidus d'encre
⑧	Capot de protection	Ouvert pour le nettoyage de l'unité de protection ou le remplacement de l'essuie-glace.
⑨	Capot de nettoyage	Ouvert lors de la maintenance de la tête d'impression (remplacement/réglage de la hauteur)
⑩	Commutateur de direction d'entrée	Commutateur permettant de sélectionner la direction d'entrée du support
⑪	Commutateur de chargement du support	Commutateur permettant de charger automatiquement le support
	Commutateur de bobine d'entrée	Commutateur permettant d'enrouler automatiquement le support
⑫	Connecteur Footswitch	Connecteur permettant de connecter un Footswitch en option
⑬	Enrouleur	Axe permettant de charger ou d'enrouler le support
⑭	Ventilateur de séchage du support	Ventilateur permettant de sécher l'encre après l'impression.
⑮	Barre de protection	Barre permettant de protéger la surface du support juste après l'impression.

Arrière de l'imprimante (côté sortie)

⑯	Alimentation électrique de l'imprimante	
⑰	Interrupteur d'alimentation de l'imprimante	
⑱	Alimentation électrique de l'unité de chauffage	
⑲	Interrupteur d'alimentation de l'unité de chauffage	
⑳	Connecteur USB	Connecté au serveur d'impression.
㉑	Cartouche secondaire	Une encre de dépannage permettant d'imprimer même pendant le remplacement de l'encre
㉒	Commutateur de bobine d'entrée	(☞ P.65)
	Commutateur de chargement du support	(☞ P.65)
㉓	Bouton de contrôle de la pression	
㉔	Enrouleur	(☞ P.62)
㉕	Rouleau de retrait	(☞ P.65)

Unité de chauffage de l'imprimante

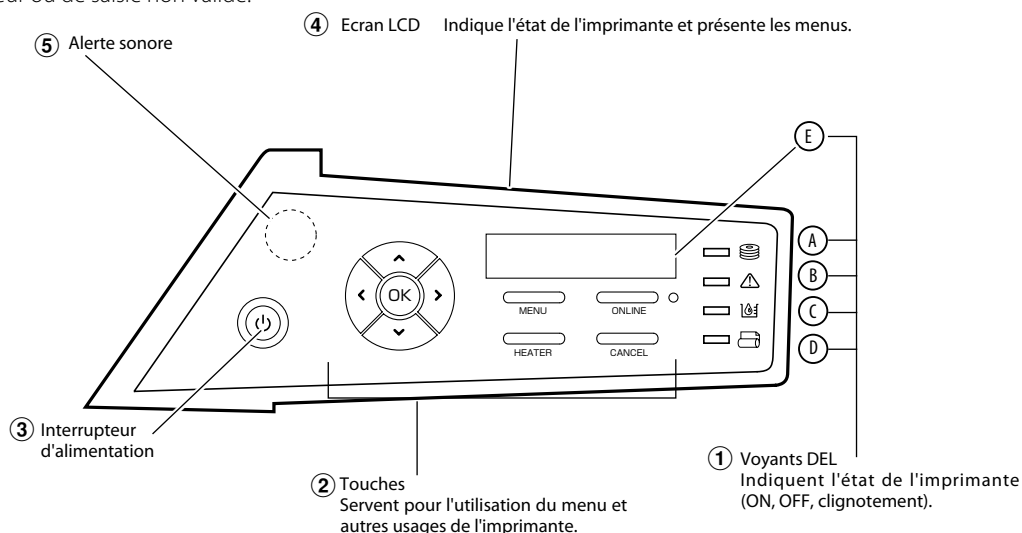
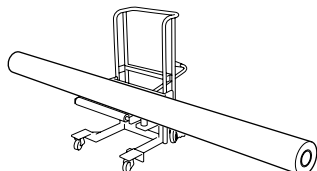
Cette imprimante est équipée de trois unités de chauffage pour la fusion de l'encre et la stabilisation de la qualité d'image.

①	Unité de post-chauffage (arrière) Effectue un pré-chauffage du support.
②	Unité de chauffage de l'imprimante (avant) Fait pénétrer l'encre dans le support en vue de la fusion de l'encre.
③	Unité de post-chauffage (finition) Sèche l'encre de manière à stabiliser la qualité d'impression.

* Ces trois unités de chauffage sont contrôlées indépendamment les unes des autres.
La température de chaque unité de chauffage peut être contrôlée à partir du panneau de commande et de l'ordinateur hôte (RIP).

AVERTISSEMENT

- Ne touchez pas ces unités de chauffage. Leur température devient très élevée et vous risquez de vous brûler.

Panneau de commande

Les touches, voyants DEL et écrans LCD se présentent comme suit sur le panneau de commande de l'imprimante. Le panneau de commande est également équipé d'une fonction d'alerte sonore pour attirer l'attention en cas d'erreur ou de saisie non valide.

■ Nom et fonction des écrans LCD, des voyants DEL et des touches

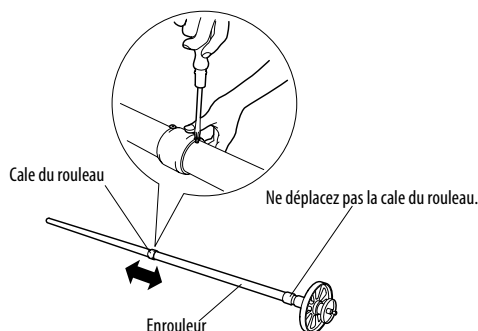
N° / Classification	Nom	Fonction
① Voyant DEL	Ⓐ Voyant DEL de données (vert)	Indique l'état de la réception des données. - Clignote : Réception de données en cours depuis l'ordinateur hôte. - OFF: Pas de réception de données en cours depuis l'ordinateur hôte.
	Ⓑ Voyant DEL d'erreur (orange)	Indique qu'une erreur s'est produite. - ON: Une erreur s'est produite. - Clignote : Etat d'avertissement. - OFF: Normal (pas d'erreur)
	Ⓒ Voyant DEL de l'encre (vert)	Indique s'il reste de l'encre. - ON: Il reste de l'encre pour toutes les couleurs. - Clignote : Encre presque épuisée (il reste un peu d'encre pour toutes les couleurs.) - OFF: Pas d'encre.
	Ⓓ Voyant DEL du support (vert)	Indique s'il reste du support. - ON: Le support est présent (un support en rouleau ou en feuille est chargé.) - Clignote : Le fonctionnement de la bobine réceptrice a été interrompu.. - OFF: Pas de support (aucun support en rouleau ou en feuille n'est chargé.)
	Ⓔ Voyant DEL ONLINE (vert)	Indique si l'imprimante est en ligne ou hors ligne. - ON: En ligne - Clignote : Mode de pause en ligne - OFF: Hors ligne
② Touche	Touche ONLINE	Utilisée pour sélectionner l'état en ligne ou hors ligne de l'imprimante.
	Touche MENU	Utilisée pour la saisie de paramètres secondaires (passer à l'affichage de couche de menu).
	Touche CANCEL	Utilisée pour annuler les paramètres saisis.
	Touche OK	Utilisée pour valider le menu et les paramètres sélectionnés.
	Touche HEATER	Utilisée pour accéder au menu de contrôle de l'unité de chauffage.
	Touche ∧	Utilisée pour sélectionner un groupe de menus et passer d'un menu à l'autre (sélection, augmentation/diminution incrémentielle de valeur)
	Touche ∨	
	Touche >	
	Touche <	
③ Interrupteur d'alimentation	Interrupteur d'alimentation	Utilisé pour mettre l'imprimante sous tension ou hors tension.
④ Ecran LCD	Ecran LCD	Affiche des messages et l'état de l'imprimante en caractères alphanumériques, caractères KANA et symboles (20 caractères sur 2 lignes). Le menu adopte une structure en couches.EVous pouvez accéder à chaque menu à l'aide des touches ▲, ▼, ◀, et ▶.
⑤ Alerte sonore	Alerte sonore	Emet une alerte sonore en cas d'erreur ou en cas d'utilisation non valide d'une touche, ou encore lorsque la tête d'impression n'est pas protégée lors de la maintenance quotidienne.

Installation et enlèvement de support

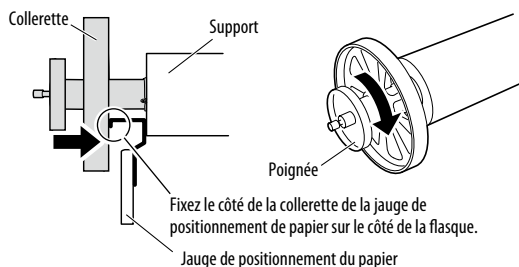
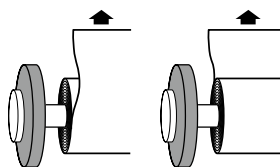
Procédure d'installation du support en rouleau

1 Placez le support sur la table.

Si vous souhaitez utiliser un chariot à roulette, contactez-nous.
Nous pouvons vous recommander un produit.

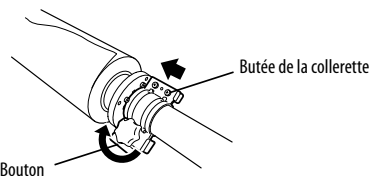
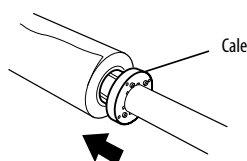
2 Ajustez la position de la cale du rouleau en fonction de la largeur du support.

(1) Retirez les deux vis et déplacez la cale du rouleau vers le centre du support. Trois positions de fixation sont disponibles.

INFO - La cale du rouleau empêche le tube de papier de pencher au centre en raison du poids du support.

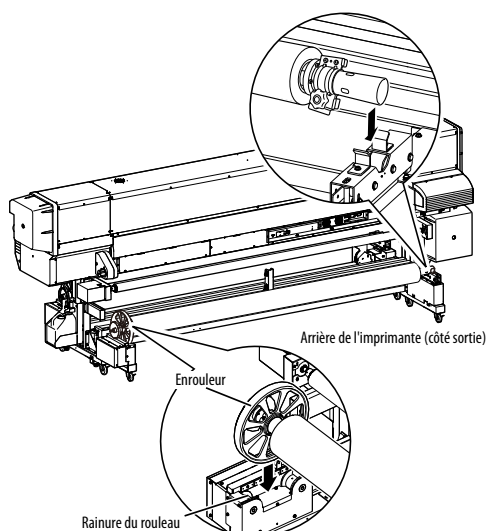
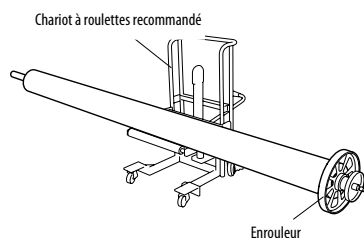
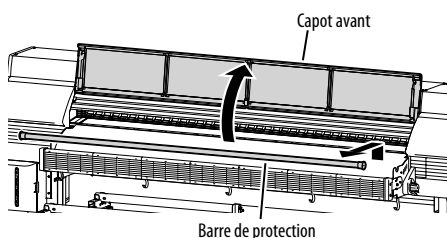
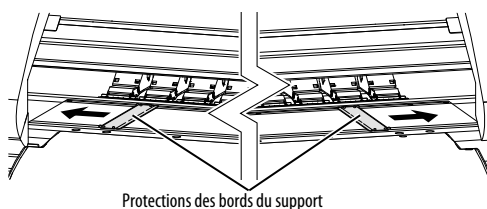
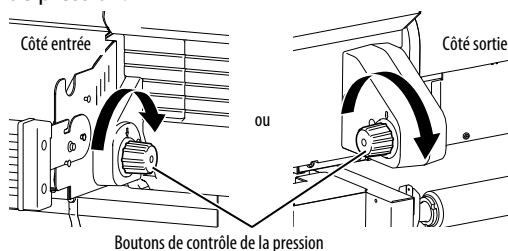
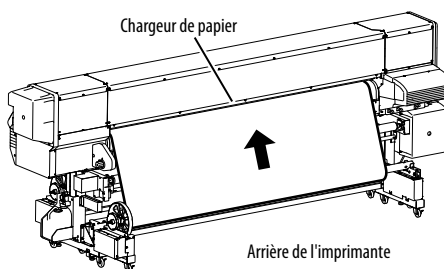
3 Insérez l'enrouleur dans le tube de papier, déterminez la distance entre le bord du support et la collerette, puis fixez l'enrouleur principal.

(1) Vérifiez la direction d'enroulement du support, puis insérez l'enrouleur dans le tube de papier.

Chargement vers l'extérieur   Chargement vers l'intérieur

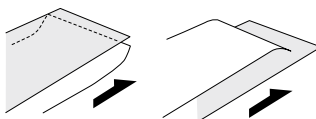
(2) Déterminez la distance entre le bord du support et la collerette à l'aide de la jauge de positionnement du papier.

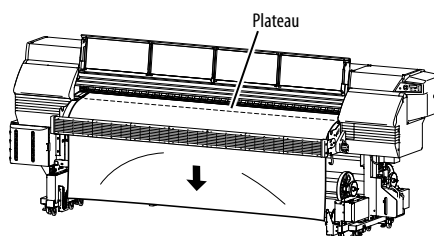
(3) Tournez la poignée dans le sens des aiguilles d'une montre jusqu'au maximum, puis fixez l'enrouleur à ce point.

4 Fixez la cale et la butée de la collerette en faisant en sorte que la butée de la collerette corresponde au cran de la cale.

(1) La cale contient des dents. Poussez-la au maximum.

(2) Faites correspondre la butée de la collerette avec le cran de la cale, puis resserrez le bouton afin de fixer la butée et la cale.

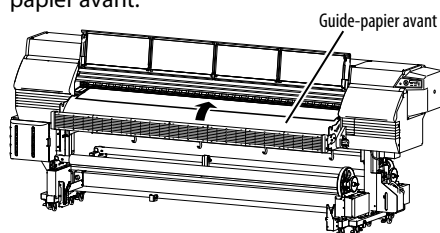
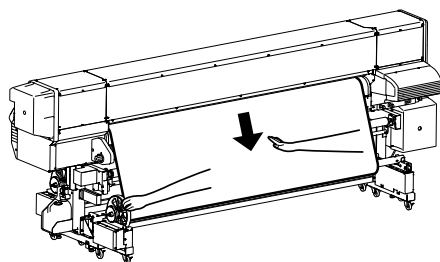
5 Fixez l'enrouleur en l'adaptant à la rainure du rouleau de l'imprimante.

- **Pour installer l'enrouleur à une personne : Utilisez un chariot à roulettes recommandé.**

6 Retirez la barre de protection et ouvrez le capot avant.

7 Déplacez les protections des bords du support vers chaque côté afin qu'ils ne se trouvent pas sous le support.

8 Tournez le bouton de contrôle de la pression dans le sens de la flèche pour lever le rouleau de pression.

9 Insérez l'extrémité du support dans le chargeur de papier tout en lissant le support manuellement pour éviter tout froissement.

Si vous avez des difficultés à insérer l'extrémité du support dans le chargeur de papier en raison d'un gondolement du support, placez une feuille intercalaire et insérez l'extrémité du support sous la feuille intercalaire comme illustré ci-dessous.

- **Gondole vers le haut** - **Gondole vers le bas curl**

10 Chargez le support jusqu'à ce que son extrémité touche presque le sol.

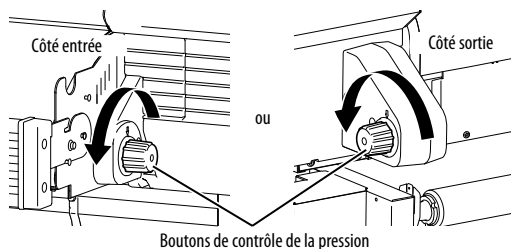
A ce stade, lissez le support vers les deux côtés du le plateau afin de tendre le centre du support.

Remarque

- Si vous chargez un support froissé ou gondolé, vous risquez de provoquer un bourrage ou un désalignement.

FRANÇAIS

11 Rechargez le support vers le haut du guide-papier avant.

Rechargez le support tout en appuyant sans forcer sur le centre du support du côté sortie.

ATTENTION

- L'étape 11 est importante pour une installation correcte du support.

12 Tournez le bouton de contrôle de la pression dans le sens de la flèche pour abaisser le rouleau de pression.

13 Placez les protections des bords de support et fermez le capot avant.

```
VERIF PROTECT. BORD
*OK?
```

Vérifiez que les protections des bords de support ne se trouvent pas sous le support ou qu'un support épais n'est pas pris en l'insérant avec force. Après avoir vérifié visuellement que les protections des bords du support sont correctement placées, appuyez sur la touche OK.

14 Sélectionnez le support en rouleau ou en feuille.

Vous pouvez sélectionner [rouleau] ou [feuille] à l'aide de la touche ∧ ou ∨. Dans ce cas, sélectionnez [rouleau] et appuyez sur la touche OK.
(Pour revenir à la sélection du support, appuyez sur la touche CANCEL.)

15 Sélectionnez le type de support.

Sélectionnez le type de support enregistré à l'aide des touches ∧ et ∨ et appuyez sur la touche OK.

INFO Pour enregistrer un nouveau support

[ENTREE NOUV. SUPPORT] s'affiche au terme de l'enregistrement du support.
Appuyez sur la touche OK pour accéder au MENU SUPPORT ENR.
La procédure d'enregistrement du support est identique à celle du menu d'enregistrement.

Appuyez sur la touche < pour quitter le menu d'enregistrement de support et revenir au menu de sélection du type de support.
Pour revenir à la valeur d'avant la saisie, appuyez sur la touche CANCEL.

(Le support enregistré s'affiche.)

```
SELECTIONNER SUPPORT
ENTREE NOUV. SUPPORT
```

16 Entrez le support restant.

Entrez le support en rouleau restant chargé dans l'imprimante.

```
SUPPORT RESTANT
*XXXm
```

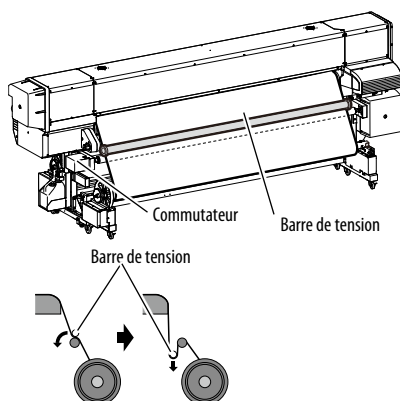
Remarque

- Une fois que vous avez installé le support, vérifiez que le support placé sur le plateau ne flotte pas et n'est pas froissé.

17 Ce signe s'affiche dans le cas où il est insuffisamment détendu.

- Si vous utilisez un support en feuille, ce message ne s'affiche pas.
- Si le support n'est pas suffisamment détendu, l'opération suivante ne démarre pas.

```
VERIFIER
SUPPORT DETENDU
```

18 Appuyez sur la barre de tension sur la partie supérieure du rouleau de retrait. Créez ensuite une relâchement entre le plateau et le rouleau de retrait en déplaçant la barre de tension vers l'arrière du rouleau de retrait à l'aide du commutateur de chargement côté entrée.

Ajustez la longueur de la barre de tension et décidez de fixer ou non une collerette, selon le type et la largeur du support.

Exemples de combinaisons de barre de tension

Taille utilisée	Longueur de la barre de tension
L	123 cm
L, S	164 cm
L, S, S	204 cm
L, M, S, S	264 cm

<Support général en mode d'enroulement TENSION>

En règle générale (sauf rares exceptions), placez une barre de tension adaptée à la largeur du support.

<Support général sans bobine d'entrée>

Placez une barre de tension de la moitié de la largeur du support.

<Support au chlorure de vinyle>

Placez une barre de tension de taille L (légère).

Abaissez à un niveau inférieur au capteur de desserrement côté sortie.
Lorsque le desserrement entre dans la zone de détection du capteur, le panneau de commande émet un signal.

Remarque

- Veillez à faire pivoter le panneau à l'aide du commutateur de chargement côté sortie. Ne faites pas tourner le rouleau manuellement. Vous risquez sinon d'endommager l'imprimante.

19 Vérifiez le paramétrage du support.

Appuyez sur la touche OK.

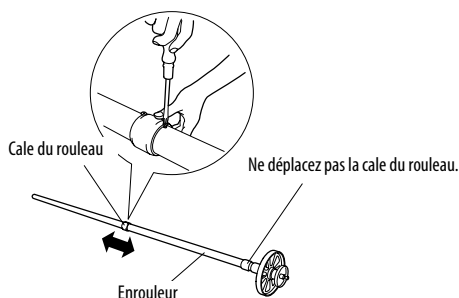
```
PREPARATION SUPPORT
VEUILLEZ PATIENTER
```

Remarque

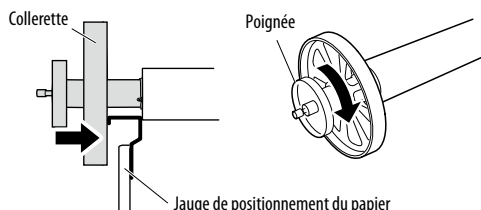
- Rembobinez entièrement le support de l'imprimante à la fin de la journée. Le rouleau en PVC, s'il est installé et laissé une nuit entière sur l'imprimante, peut provoquer un bourrage de support.

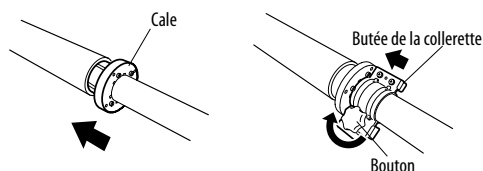
Procédure d'installation du support en rouleau général sur la bobine réceptrice

1 Ajustez la position de la cale du rouleau en fonction de la largeur du support.

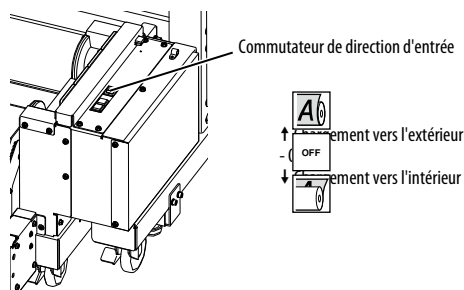
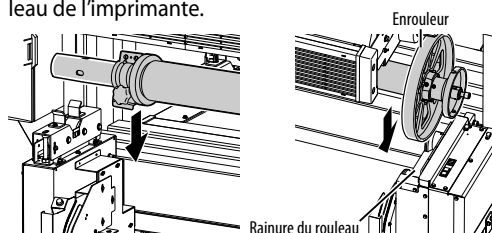
Retirez les deux vis et déplacez la cale du rouleau vers le centre du support. Trois positions de fixation sont disponibles.

- La cale du rouleau empêche le tube de papier de pencher au centre en raison du poids du support.

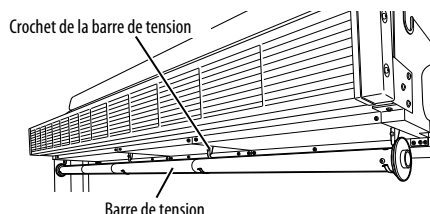
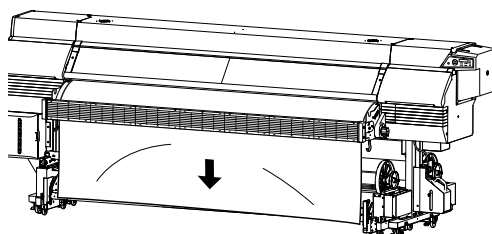
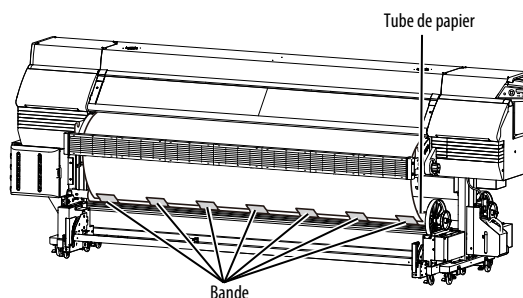
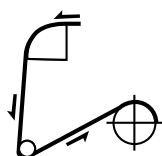
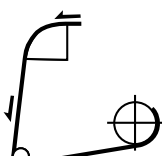
2 Préparez un tube de papier et fixez-le à l'enrouleur.

Déterminez la distance entre le bord du tube de papier et la collerette à l'aide de la jauge de positionnement du papier, et fixez la collerette en tournant la poignée.

3 Fixez la cale et la butée de la collerette en faisant en sorte que la butée de la collerette corresponde au cran de la cale.

(1) La cale contient des dents. Poussez-la au maximum.
(2) Faites correspondre la butée de la collerette avec le cran de la cale, puis resserrez le bouton afin de fixer la butée et la cale.

4 Réglez le commutateur de direction d'entrée sur OFF.

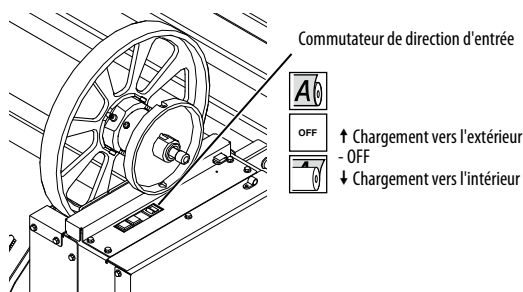
Remarque

- Si l'imprimante poursuit le traitement vers l'étape suivante alors que le commutateur de direction d'entrée est réglé sur ON, votre main risque d'être prise puisque l'enrouleur n'est pas sécurisé.

5 Fixez l'enrouleur en l'adaptant à la rainure du rouleau de l'imprimante.

Remarque

- Fixez la barre de tension au préalable sur le crochet de la barre de tension.

6 Chargez le support à l'aide du MENU AVA PAP sur le panneau de commande jusqu'à réception maximale.

7 Installez le support poussé dans le tube de papier.

(1) Vérifiez la direction d'entrée, tendez le support et assurez-vous que le support n'est pas dévié sur le côté entrée et le côté sortie.
(2) A l'aide du ruban, maintenez le support droit au centre, puis dans les six positions de fixation dans la direction partant du centre du support vers le bord du support.

Réception vers l'intérieur :
Le support est pris avec sa surface d'impression orientée vers l'intérieur.

Réception vers l'extérieur :
Le support est pris avec sa surface d'impression orientée vers l'extérieur.

Remarque

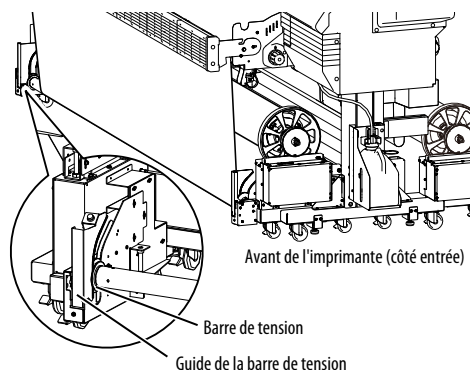
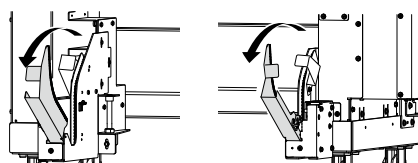
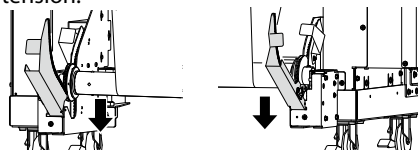
- Faites attention à la bande apposée sur la direction côté entrée.
- Si vous chargez un support froissé ou gondolé, vous risquez de provoquer un bourrage ou un désalignement.

8 Réglez le commutateur de direction d'entrée en fonction de la direction d'entrée.

9 Avancez le support à l'aide de MENU AVA PAP sur le panneau de commande pour l'enrouler autour du tube de papier en un tour. Réglez ensuite le commutateur de direction d'entrée sur OFF.

Remarque

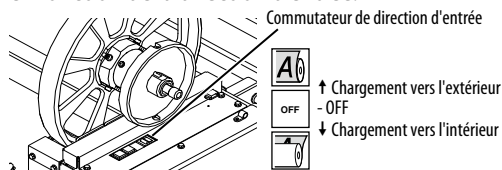
- Si la barre de tension est fixée sans enrouler le support en un tour, la bande se décolle.

10 Avancez le support à l'aide de MENU AVA PAP sur le panneau de commande jusqu'au point où il peut se détendre.

Veillez à créer un jeu suffisant de manière à ce que la barre de tension soit placée en bas du guide de la barre de tension.

11 Ouvrez le capot du guide de la barre de tension.

12 Placez la barre de tension au bas du guide de tension.

Remarque

- Si la barre de tension n'atteint pas le bas du guide de la barre de tension, chargez le support en utilisant le menu CHARGEMENT du panneau de commande. Vérifiez que la barre de tension est solidement fixée au bas du guide de la barre de tension.

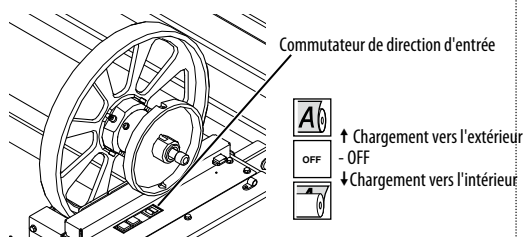
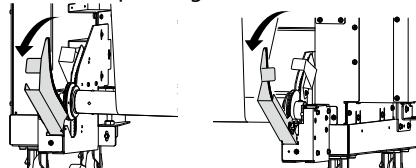
13 Fermez le capot du guide de la barre de tension.

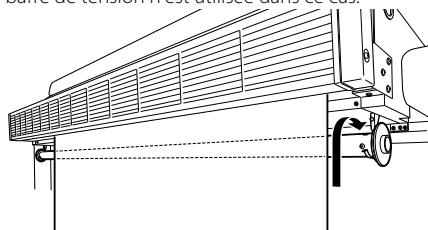
14 Réglez le commutateur de direction d'entrée en fonction de la direction d'entrée.

Remarque

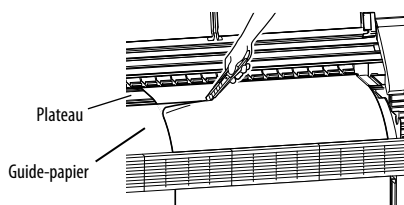
- Si le support est excessivement resserré, la bobine réceptrice risque de continuer à enrouler le support pendant une durée supérieure à la durée prescrite, entraînant une erreur de délai d'expiration d'entrée. Dans ce cas, éteignez le commutateur de direction d'entrée, puis appuyez à nouveau sur le commutateur.

Procédure d'enlèvement du support (enrouleur) de l'imprimante

<Support côté entrée>

1 Eteignez le commutateur de direction d'entrée.

2 Ouvrez le capot du guide de la barre de tension.

3 Placez la barre de tension sur le crochet de la barre de tension. Détachez la barre de tension sur les côtés de réception.

Si vous utilisez un support en chlorure de vinyle, cette procédure n'est pas nécessaire côté entrée, car aucune barre de tension n'est utilisée dans ce cas.

4 Ouvrez le capot avant, puis coupez le support.

Placez le massicot sur la rainure du massicot et coupez le support le long de la rainure.

Remarque

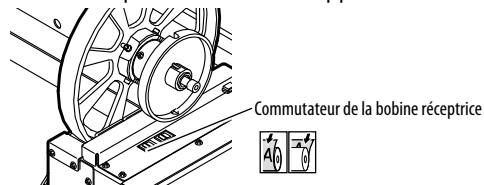
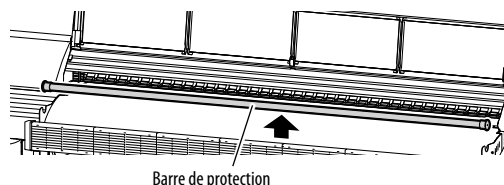
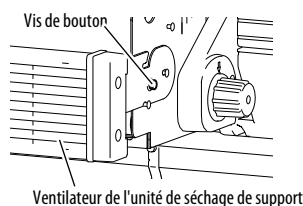
- Un filet est étendu sur le côté des guides-papier du côté chargement et du côté entrée respectivement de manière à ce que le support n'adhère pas aux guides.
  Ne retirez pas ces filets.
- Lorsque vous coupez le support, veillez à ne pas endommager le filet du guide-papier.
- Veillez à ne pas laisser tomber le support utilisé pour ne pas tacher le sol.

5 Mettez l'imprimante hors ligne en appuyant sur la touche (ONLINE).

```
↑ENCRE  SUPPORT ENR↓
←SUPPORT        S.AVA→
```

6 Appuyez sur la touche (<).

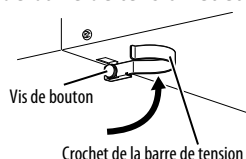
The TUR's take-up switch is activated by selecting media and setting the take-up direction switch to ON.

7 Faites tourner le commutateur d'enroulement du côté entrée pour faire entrer le support.

8 Détachez la barre de protection.

9 Desserrez les vis des boutons droite et gauche à côté du ventilateur de l'unité amovible de séchage du support.

10 Tirez vers vous le ventilateur de l'unité de séchage de support et tournez-le à 90 degrés.

Remarque

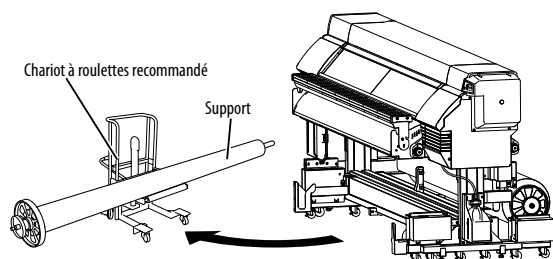
- Lorsque le ventilateur de l'unité de séchage de support est tourné vers le haut, il descend légèrement et se fixe. Pour rétablir le ventilateur à sa position d'origine, tirez-le vers le haut et tournez-le vers vous, puis poussez-le et fixez-le à l'aide des vis de bouton.
- Tournez le ventilateur de l'unité de séchage de support avec précaution de manière à ce que le bouton de contrôle de la pression et les pièces métalliques environnantes ne se prennent pas dans le câble de connexion du ventilateur de l'unité de séchage de support.

11 Retirez la barre de tension du crochet de la barre de tension.

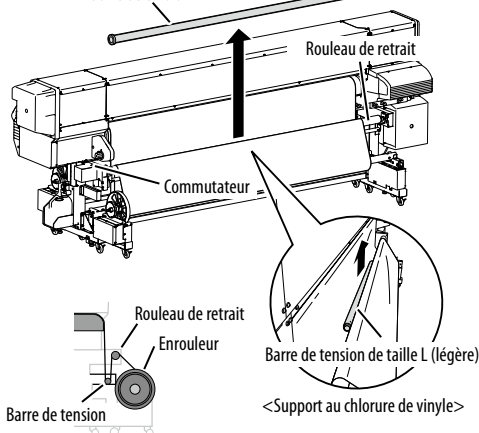
12 Desserrez la vis de bouton de chaque crochet de barre de tension et étendez-la sur le côté.

13 Placez un chariot à roulettes sous le support et soulevez le support pour le retirer.

<Support côté sortie>

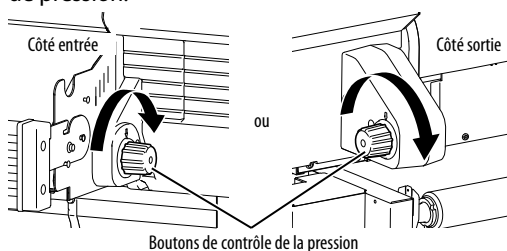
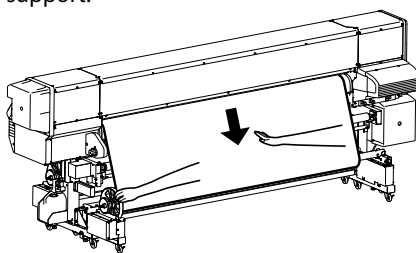
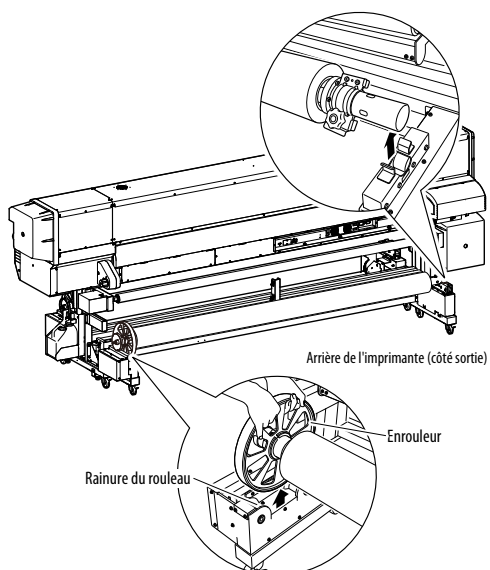
1 Mettez l'imprimante hors ligne en appuyant sur la touche (ONLINE).

```
↑ENCRE  SUPPORT ENR↓
←SUPPORT        S.AVA→
```

2 Appuyez sur la touche (<).

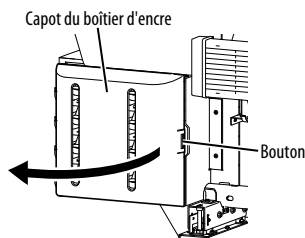
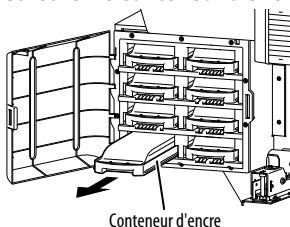
Le commutateur d'entrée du TUR est activé lorsque vous sélectionnez le support.

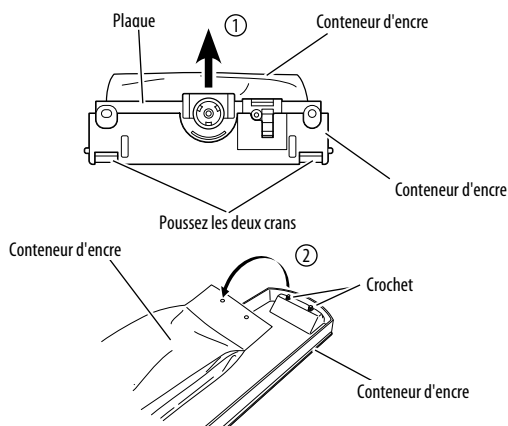
3 Soulevez la partie desserrée et retirez la barre de tension côté sortie.

Précaution

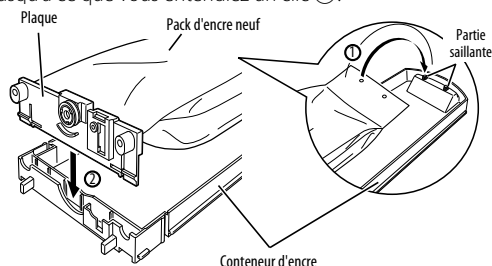
- Ne faites pas tourner le rouleau de retrait, sinon vous risquez d'endommager l'imprimante.

4 Tournez le bouton de contrôle de la pression dans le sens de la flèche pour lever le rouleau de pression.

5 Tournez l'enrouleur manuellement pour saisir le support.

6 Retirez l'enrouleur de l'imprimante.

Installation et remplacement des packs d'encre

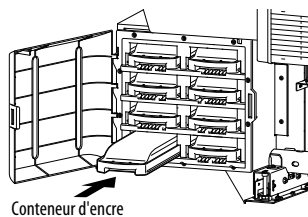
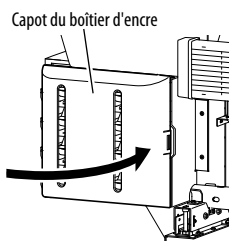
Procédure d'installation et de remplacement des packs d'encre

1 Poussez sur le bouton du capot de boîtier d'encre pour ouvrir le boîtier d'encre.

2 Vérifiez la couleur du pack d'encre à remplacer et retirez le conteneur d'encre de l'imprimante.

3 Retirez le pack d'encre vide du conteneur d'encre.

Si l'encre n'est pas installée, passez à l'étape ***4***.
Poussez les deux crans sur la partie inférieure de la plaque du pack d'encre et retirez la plaque ①. Retirez ensuite le pack d'encre en le dégageant du crochet du conteneur d'encre ②.

4 Sortez un pack d'encre neuf de la boîte et installez-le dans le conteneur d'encre.

Accrochez les deux orifices à l'extrémité du pack d'encre ① aux deux parties saillantes du conteneur d'encre. Insérez ensuite la plaque dans le conteneur d'encre jusqu'à ce que vous entendiez un clic ②.

5 Insérez le conteneur d'encre dans le logement de l'imprimante.

Remarque

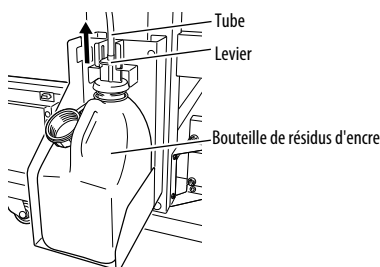
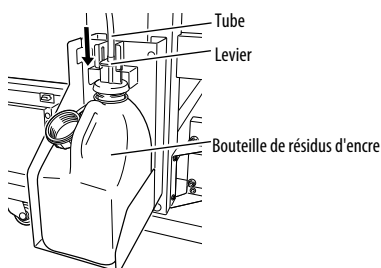
- Insérez le conteneur d'encre au maximum.
- L'emplacement du conteneur d'encre est déterminé par couleur. Veillez à insérer chaque conteneur d'encre dans le logement spécifié.

6 Fermez le capot du boîtier d'encre.

7 Vérifiez que le remplacement du pack d'encre est terminé.

- Une fois le remplacement correctement terminé, l'imprimante revient à l'état en ligne ou hors ligne.
- Si le remplacement n'est pas terminé, un message d'erreur apparaît. Réessayez la procédure de remplacement en reprenant à l'étape ***1***.
- Tant qu'il reste de l'encre dans la cartouche secondaire, il est possible d'effectuer une opération d'impression même pendant le remplacement de l'encre.

Installation et remplacement de la bouteille de résidus d'encre

Procédure si la bouteille de résidus d'encre est pleine

Remarque
- Remplacez la bouteille de résidus d'encre en veillant à ne pas vous cogner la tête sur la partie supérieure de l'imprimante.

1. Faites glisser le levier et soulevez entièrement la protection.

2. L'encre tombe goutte à goutte du tube. Laissez-la pendant un moment.
3. Retirez la bouteille de résidus d'encre de l'appareil en veillant à ne pas renverser d'encre. Ensuite, bouchez la bouteille et installez-en une nouvelle.
4. Nettoyez l'encre qui a coulé dans le compartiment de la bouteille de résidus d'encre.
5. Faites glisser le levier vers le haut et installez une nouvelle bouteille de résidus d'encre.
6. Abaissez le levier.

Remarque
- Ne heurtez pas la partie supérieure du capot externe. Les résidus d'encre risquent sinon de se renverser.

7. Un message indiquant de sélectionner la réinitialisation (effacement) du compteur de résidus d'encre apparaît.

8. Sélectionnez "BOUTEILLE VIDE? *OUI" et appuyez sur la touche OK.

Procédure si aucune bouteille de résidus d'encre n'est installée

1. Le message d'instruction s'affiche.

BOUTEILLE NON INST.
INSTALLER BOUTEILLE

2. Installez une nouvelle bouteille de résidus d'encre.

   Reportez-vous à la section [Procédure si la bouteille de résidus d'encre est pleine].

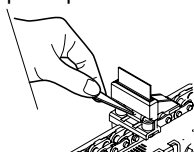
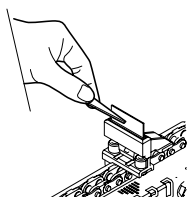
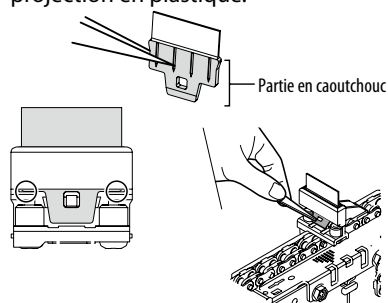
3. Vérifiez que le message indiquant de sélectionner la réinitialisation (effacement) du compteur de résidus d'encre apparaît.

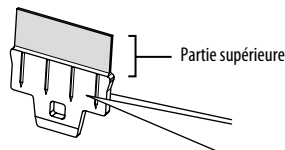
4. Sélectionnez "BOUTEILLE VIDE? *OUI" et appuyez sur la touche OK.

Remplacement de l'essuie-glace

La section suivante décrit la procédure de remplacement de l'essuie-glace.
Remplacez l'essuie-glace lorsque le message de remplacement apparaît ou que vous repérez des rayures lors de l'inspection quotidienne.
Préparez les pinces fournies dans le kit d'entretien quotidien avant de remplacer l'essuie-glace.

1. Ouvrez le capot avant et nettoyez-le.

2. Saisissez le bord inférieur de l'essuie-glace avec les pinces et libérez le crochet du bord saillant en plastique.

3. Retirez l'essuie-glace vers le haut.

4. Saisissez le caoutchouc du nouvel essuie-glace avec les pinces et insérez-le tout droit, puis installez-le en fixant l'orifice du caoutchouc à la projection en plastique.

Remarque

- Lorsque vous manipulez l'essuie-glace, veillez à ne pas toucher la partie supérieure avec les mains, et à ne pas le saisir avec les pinces car la partie supérieure est en contact direct avec la tête d'impression.

5. Fermez le capot de l'essuie-glace et le capot avant.

Nettoyage de tête d'impression

Les deux types suivants de nettoyage de tête d'impression sont disponibles. Utilisez le type approprié.

Type de nettoyage	Utilisation
NORMAL TOUT	Récupération après des points manquants
FORT TOUT	Récupération après des points manquants qui ne sont pas rectifiés par [NORMAL TOUT]

1 Mettez l'imprimante hors ligne.
(Appuyez sur la touche ONLINE.)

```
↑ENCRE  SUPPORT ENR↓
←SUPPORT       S.AVA→
```

2 Appuyez sur la touche MENU pour afficher le MENU TI.REC.

```
↑ENCRE  SUPPORT ENR↓
←SUPPORT       S.AVA→
```

```
↑REMBOBINER AVA PAP↓
←TI.REC       TI.MAIN→
```

3 Appuyez sur la touche ‹ pour accéder au menu de nettoyage de tête.

```
#RECUPERATION TI
>NORMAL
```

Remarque
- Si le remplissage de l'encre du conteneur d'encre n'est pas encore terminé, le menu d'alimentation d'encre s'affiche au lieu du menu de nettoyage.
- Préparez un pack d'encre et effectuez une opération d'alimentation d'encre.

4 Pour changer de paramètre, appuyez sur la touche OK.

```
#RECUPERATION TI
>NORMAL
```

5 Sélectionnez l'option de nettoyage à l'aide des touches ∧ et ∨.

```
#RECUPERATION TI
>NORMAL
```

```
>FORT
```

6 Appuyez sur la touche OK.

```
#RECUPERATION TI
*BOUTEILLE OK?
```

7 Sélectionnez les numéros des têtes à l'aide de la touche ‹ ou › et inversez (affichez ou masquez) les numéros de tête d'encre sélectionnés à l'aide de la touche ∧ ou ∨.

```
#SELECT:87654321 FB
*BOUTEILLE OK?
```

Remarque
- Les numéros de tête indiqués indiquent les têtes qui doivent être nettoyées.

8 Appuyez sur la touche OK.

```
#REC TI     XXXXXXXX
*BOUTEILLE OK?
```

XXX : Numéros de tête sélectionnés

9 Vérifiez visuellement que la bouteille de résidus d'encre n'est pas pleine et appuyez une nouvelle fois sur la touche OK.

```
#RECUPERATION TI
*NETTOYAGE       XXX
```

XXX : Cette valeur est décomptée toutes les 10 secondes.

Remarque
- Le nettoyage de la tête d'impression dure plusieurs minutes.
- Lorsque le nettoyage démarre, le temps nécessaire s'affiche et la durée fait l'objet d'un compte à rebours toutes les 10 secondes.

10 Une fois le nettoyage de tête d'impression terminé, le processus de nettoyage revient à l'étape ***3***.

```
#RECUPERATION TI
>NORMAL
```

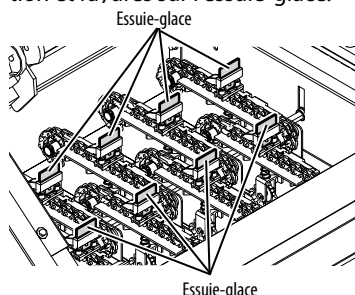
11 Appuyez sur la touche ‹ pour revenir à l'état hors ligne (mode menu).

```
↑REMBOBINER AVA PAP↓
←TI.REC       TI.MAIN→
```

<Vérifier l'absence de contamination de l'essuie-glace>

Vérifiez visuellement l'absence de contamination et rayures sur l'essuie-glace.
Si l'essuie-glace est rayé, remplacez-le.

1. Ouvrez le capot avant, puis ouvrez le capot de nettoyage.

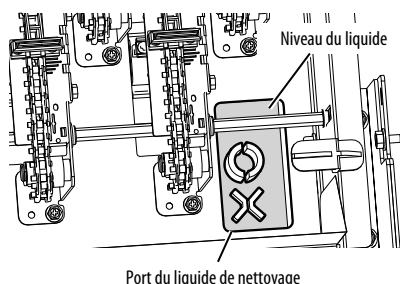
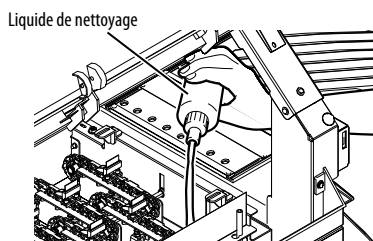
2. Vérifiez visuellement l'absence de contamination et rayures sur l'essuie-glace.

Remarque
- Vérifiez le niveau de liquide de nettoyage restant. S'il ne reste qu'une petite quantité de liquide de nettoyage, réapprovisionnez-le.

3. Fermez le capot de nettoyage et le capot avant.

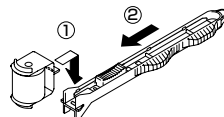
<Réapprovisionner le liquide de nettoyage>

S'il ne reste qu'une petite quantité de liquide de nettoyage, réapprovisionnez-le.

1. Ouvrez le capot avant, puis ouvrez le capot de nettoyage.

2. Vérifiez visuellement le niveau du liquide de nettoyage via le port de liquide de nettoyage sur le côté droit inférieur de l'unité de nettoyage.

Si le niveau du liquide se situe en-dessous du sommet du repère "×" (à l'intérieur du port du liquide de nettoyage), réapprovisionnez le liquide de nettoyage à un niveau en-dessous du sommet du repère "O".

3. Fermez le capot de nettoyage et le capot avant.

<Nettoyage de l'unité de protection>

1. Fixez le rouleau de nettoyage à la tige de nettoyage.

2. Mettez l'imprimante hors ligne et appuyez sur la touche MENU pour afficher le MENU TI.MAIN.

```
↑ENCRE  SUPPORT ENR↓
←SUPPORT       S.AVA→
```

3. Appuyez sur la touche (>) pour accéder au MENU TI.MAIN. Le menu de nettoyage des protections s'affiche.

```
#NETTOYER PROTECTION
>
```

4. Appuyez sur la touche OK. Lorsque l'écran de confirmation apparaît, appuyez à nouveau sur la touche OK.

Le chariot se déplace.

Un signal sonore est émis lors du déplacement du chariot.

5 Ouvrez le capot avant, puis ouvrez le capot de protection.

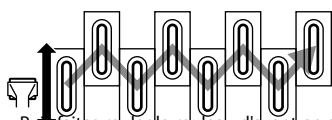
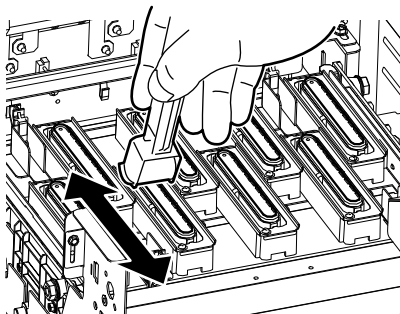
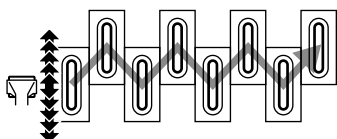
```
OUVRIR CAPOT
NETTOYER PROTECTION
```

6 Imbibez le rouleau de nettoyage avec du liquide de nettoyage des protections.

Remarque

- Ne trempez pas le rouleau de nettoyage qui a nettoyé précédemment les protections dans la bouteille du liquide de nettoyage des protections. Le liquide serait contaminé.

7 Nettoyez la surface supérieure de la protection en faisant rouler le rouleau de nettoyage.

1. Faites rouler le rouleau d'avant en arrière sur chaque protection.

2. Puis faites rouler le rouleau d'avant en arrière 10 fois sur chaque protection.

Remarque

- Le rouleau de nettoyage n'est conçu que pour un usage unique. Utilisez un nouveau rouleau de nettoyage pour chaque nettoyage.

8 Fermez le capot de protection et le capot avant.

La tête d'impression revient automatiquement en position de départ.

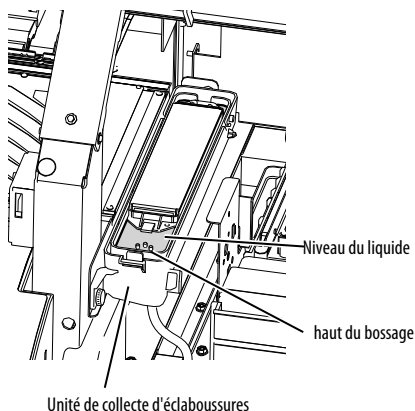
Remarque

- Ne laissez pas la tête d'impression à distance de l'unité de protection inutilement. La tête d'impression sèche, ce qui peut provoquer un dysfonctionnement.
- Si des points manquants toujours même après la procédure de nettoyage décrite ci-dessus, retirez les particules et taches d'encre qui se trouvent sur la protection à l'aide d'un chiffon propre imbibé de liquide de nettoyage des protections tout en effectuant une vérification visuelle.
- Veillez à ce que le liquide de nettoyage des protections n'adhère pas à une autre partie que la protection.

<Réapprovisionner le liquide d'absorption des éclaboussures>

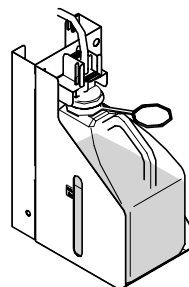
1 Ouvrez le capot avant, puis ouvrez le capot de protection.

2 Vérifiez visuellement le niveau du liquide d'absorption des éclaboussures dans l'unité de collecte d'éclaboussures.

Si le niveau du liquide est bas au point que le bossage de la mesure de quantité de liquide est visible, réapprovisionnez le liquide d'absorption des éclaboussures jusqu'au même niveau que le haut du bossage.

3 Fermez le capot de protection et le capot avant.

<Vérifier la bouteille de résidus d'encre>

Vérifiez si la bouteille de résidus d'encre est pleine.
Si elle est pleine, remplacez-la par une nouvelle bouteille de résidus d'encre.

<Nettoyer le chariot>

Il est possible que du tissu imbibé d'encre ait adhéré à la protection de la tête et sur les deux côtés de la section supérieure de la tête. Effectuez un nettoyage fréquent pour éliminer ces particules.
Retirez-les avec précaution pour éviter qu'elles ne contaminent la surface des impressions.
Eliminez la poussière du plateau.

1 Mettez l'imprimante hors ligne et appuyez sur la touche (MENU) pour afficher le MENU TI.MAIN.

```
↑REMBOBINER AVA PAP↓
←TI.REC      TI.MAINN→
```

2 Appuyez sur la touche (>) pour accéder au MENU TI.MAIN.
Le menu de nettoyage des protections s'affiche.

```
#NETTOYER PROTECTION
>
```

3 Appuyez sur la touche (OK). Lorsque l'écran de confirmation apparaît, appuyez à nouveau sur la touche (OK).

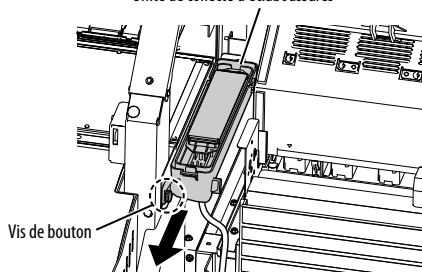
Le chariot se déplace.

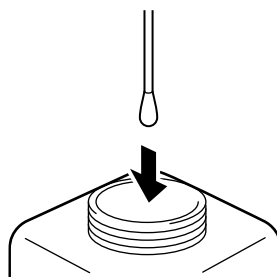
```
DEPLACEMENT CHARIOT
VEUILLEZ PATIENTER
```

INFO Un signal sonore est émis lors du déplacement du chariot.

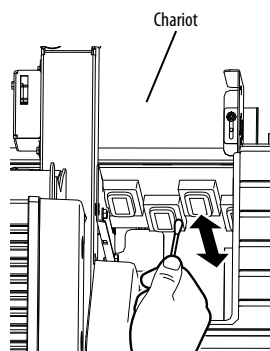
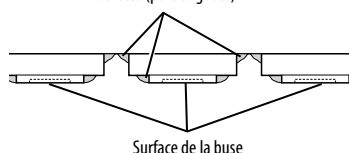
4 Ouvrez le capot avant, puis ouvrez le capot de protection.

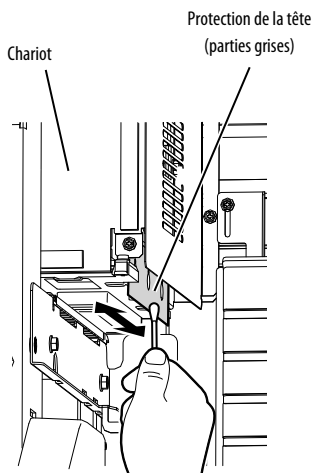
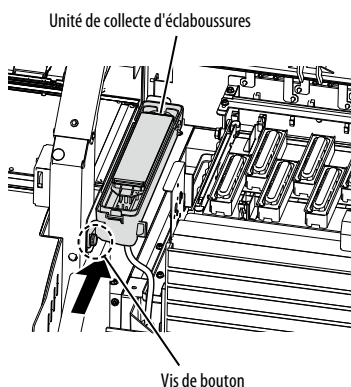
```
OUVRIR CAPOT
NETTOYER PROTECTION
```

5 Desserrez la vis du bouton de l'unité de collecte d'éclaboussures et retirez l'unité.

Remarque
- L'unité de collecte d'éclaboussures contient du liquide de nettoyage. Veillez à ne pas le renverser.

6 Imbibez la tige de nettoyage avec le liquide de nettoyage des protections.

Remarque
- Ne trempez pas la tige de nettoyage que vous avez précédemment utilisé pour le nettoyage dans la bouteille du liquide de nettoyage des protections. Le liquide serait contaminé.

7 Déplacez le chariot manuellement à la position où l'unité de collecte d'éclaboussures a été détachée, et nettoyez les côtés droite et gauche et la section supérieure des huit têtes sous le chariot en utilisant une tige de nettoyage.

<Section supérieure de la tête>

Remarque
- Ne frottez pas la surface de buse de la tête avec la tige de nettoyage. Vous risquez de provoquer un dysfonctionnement.
- Le rouleau de nettoyage n'est conçu que pour un usage unique. Utilisez un nouveau rouleau de nettoyage pour chaque nettoyage.

8 Nettoyez la protection de tête des deux côtés du chariot à l'aide de la tige de nettoyage.

9 Déplacez le chariot manuellement sur le plateau (côté gauche) et fixez l'unité de collecte des éclaboussures à l'aide de la vis du bouton.

10 Fermez le capot de protection puis fermez le capot avant.

Le chariot revient automatiquement en position de départ.

Remarque

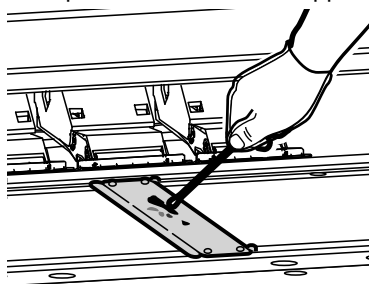
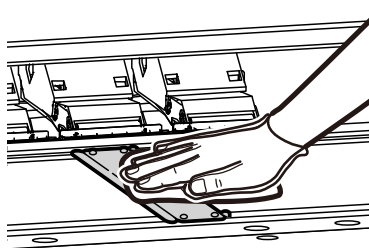
- Ne laissez pas le chariot à distance de l'unité de protection. Terminez la procédure ci-dessus dans les cinq minutes et rebouchez la tête d'impression. Sinon, cette dernière risque de sécher et de provoquer un dysfonctionnement.

<Nettoyage de la protection de bord du support>

Remarque

- Portez des gants lorsque vous effectuez la procédure ci-dessous.

1 Ouvrez le capot avant.

2 Imbibez un chiffon de nettoyage avec du liquide de nettoyage des protections. En vérifiant visuellement, frottez les taches qui se trouvent sur la protection de bord de support.

3 Eliminez les taches à l'aide d'un chiffon doux et propre.

4 Refermez le capot avant.

<Effectuer un nettoyage standard>

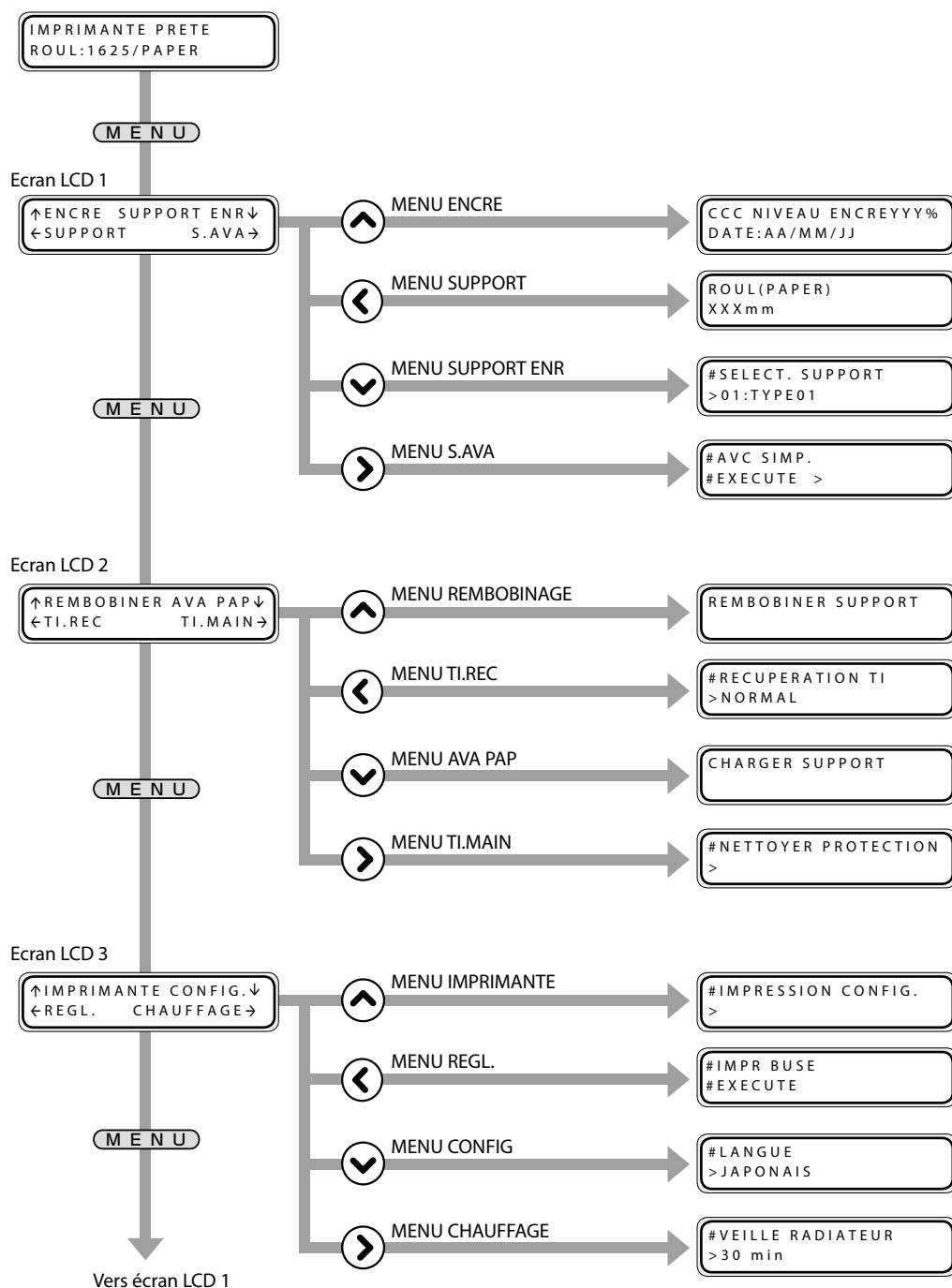
Sélectionnez MENU TI.RECsur le panneau de commande, et sélectionnez NORMAL TOUT pour nettoyer.

<Effectuer une impression avec les buses>

Sélectionnez MENU REGL. dans le panneau de commande, et sélectionnez PAGES DE TEST pour effectuer l'impression avec les buses. Vérifiez la présence de points manquants et que l'impression est satisfaisante. L'impression avec les buses sert également à vérifier la tête d'impression avant la première impression quotidienne ou après que la tête a été sortie de l'unité de protection à des fins de nettoyage des protections. Si vous détectez des points manquants sur la page de test, effectuez un nettoyage standard.

Remarque

- Ne laissez pas la tête d'impression en dehors de l'unité de protection. Terminez l'impression avec les buses dans les cinq minutes et rebouchez la tête d'impression. Une fois l'impression avec les buses terminée, effectuez un nettoyage standard de la tête d'impression.

Arborescence du menu

MENU ENCRE

Menu	Présentation des fonctions
XXX NIVEAU ENCREYZZZ% DATE:AA/MM/JJ	NIVEAU ENCRE indique le niveau d'encre restant. DATE indique la date de fabrication de la cartouche d'encre.

MENU SUPPORT

Menu	Présentation des fonctions
ROUL(XXXXXX) YYYmm	XXXXXX : Nom du support YYYY : Largeur du support
FEUIL.(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX : Nom du support YYYY : Largeur du support
RECTO(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX : Nom du support YYYY : Largeur du support
VERSO(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX : Nom du support YYYY : Largeur du support
IMBRI.(XXXXXX) YYYmm	XXXXXX : Nom du support YYYY : Largeur du support

MENU SUPPORT ENR

Menu	Présentation des fonctions
#SELECT. SUPPORT >XX:YYYYYY	Sélectionnez le numéro du support à enregistrer ou dont les paramètres doivent être corrigés.
#RENAME MEDIA >XX:YYYYYY	Nommez (enregistrez) le numéro de support sélectionné dans [SELECTIONNER SUPPORT]. Vous pouvez entrer six (6) chiffres de caractères (ou code) pour le nom du support. Vous pouvez utiliser des chaînes de caractères à 6 chiffres, codes, caractères alphanumériques et katakana.
#PASG INTEL >XX:BAS	Sélectionnez l'intensité pour la fonction de correction automatique afin d'améliorer la qualité d'impression (irrégularités, etc.)
#DENSITE >XX:BAS	Sélectionnez une densité d'impression.
#SENS IMPRESSION >XX:BIDIR	Sélectionnez un sens d'impression.
#UTIL. PROTEC. BORD >01:OUI	Sélectionnez si vous souhaitez ou non utiliser l'utilitaire de protection des bords.
#CTRL INCLI >01:OUI	Sélectionnez si vous souhaitez ou non effectuer un contrôle d'inclinaison lors de l'impression.
#MODE AVA SUPPORT >01:AVANT UNIQ.	Sélectionnez un mode d'avance de support.
#MODE RETOUR SUPPORT >01:ARRIER & AVANT	Sélectionnez un mode de retour pour le support.
#NIVEAU ASPIRATEUR >01:HAUT	Sélectionnez la force d'aspiration (air volume d'air du ventilateur) du support sur le plateau.
#TEMP.POST CHAUFFAGE >01:30°C	Réglez la température de l'unité de post-chauffage. Toutefois, si "**" est activé, l'unité de post-chauffage ne fonctionne pas.
#IMP TEMP. CHAUFFAGE >01:30ºC	Réglez la température de l'unité de chauffage d'impression. Toutefois, si "**" est activé, l'unité de chauffage d'impression ne fonctionne pas.
#TEMP. PRE CHAUFFAGE >01:50ºC	Réglez la température de l'unité de pré-chauffage. Toutefois, si "**" est activé, l'unité de pré-chauffage ne fonctionne pas.
#BANDE DE COULEUR >XX:OUI	Sélectionnez si vous souhaitez ou non imprimer des bandes de couleur.
#VAL. HAUTEUR TI >XX:+0.0	Réglez la hauteur de la tête d'impression.
#NETTOYAGE TETE IMP. >XX:DEBUT & FIN	Pour conserver la tête d'impression en bon état, sélectionnez un mode de nettoyage qui est effectué automatiquement par l'imprimante.
#PREFERENCE AVANCE >XX:LOGICIEL	Sélectionnez la priorité pour la valeur d'ajustement de l'avance du support.
#PREF. MODE IMPR. >XX:LOGICIEL	Sélectionnez les priorités pour le passage intelligent, la densité et le sens d'impression.
#PREF. RADIATEUR >XX:LOGICIEL	Sélectionnez la priorité pour le réglage de la température du chauffage.
#PERIODE PAUSE TI >01:0000CYCLES	Le scannage de la tête d'impression s'arrête à une certaine longueur d'impression pendant l'impression. Définissez cette période afin d'éviter l'apparition de points manquants lors de l'impression. En règle générale, réglez cette option sur [0000CYCLES].
#DELAI PAUSE TI >XX:10sec	En fonction de [PERIODE PAUSE TI], réglez la période de pause du scannage. Lorsque [0] est réglé sur [PERIODE PAUSE TI], ce paramètre est ignoré. Définissez cette période de pause afin d'éviter l'apparition de points manquants lors de l'impression. Réglez-la sur la valeur courante de [10 sec].

#VALEUR AVA SUPPORT >XX:YYY.YY%	Définissez la VALEUR AVANCE SUPPORT. Définissez la valeur d'avance de manière à ce que les bandes (bandes horizontales du chemin) ne soient pas visibles.
#VAL. REG ANTERIEUR >01:+0000P	Réglez la valeur d'ajustement arrière du support. Cette valeur permet de corriger le collage de deux images divisées par le nettoyage automatique (NETTOYAGE TI [MODE2]) effectué en cours d'impression.
#BIDIR REG2 G XXX >01:+00	La correction de réciprocité règle le glissement entre deux chemins d'impression bidirectionnelle. Dans ce menu, les valeurs de correction pour les modes d'impression (VITESSE MAX, HT VITESSE) sont définies.
#BIDIR REG2 D XXX >01:+00	
#BIDIR REG2 G XXXXXX >01:+00	La correction de réciprocité règle le glissement entre deux chemins d'impression bidirectionnelle. Dans ce menu, les valeurs de correction pour les modes d'impression (NORMAL) sont définies.
#BIDIR REG2 D XXXXXX >01:+00	
#BIDIR REG3 G XXXXXX >01:+00	La correction de réciprocité règle le glissement entre deux chemins d'impression bidirectionnelle. Dans ce menu, les valeurs de correction pour les modes d'impression (HT QUALITE) sont définies.
#BIDIR REG3 D XXXXXX >01:+00	
#BIDIR REG4 G XXXXXX >01:+00	La correction de réciprocité règle le glissement entre deux chemins d'impression bidirectionnelle. Dans ce menu, les valeurs de correction pour les modes d'impression (QUALITE MAX) sont définies.
#BIDIR REG4 D XXXXXX >01:+00	
#DEF SUPPORT RESTANT >XX:YYYm	Installez le support restant. Lorsque le support restant est installé au préalable, vous pouvez vérifier le support restant (en soustrayant la longueur d'impression) dans le MENU SUPPORT.
#SUPPRIMER SUPPORT >02:TYPE02 OK?	Supprimez le support enregistré. Vous pouvez sélectionner les supports enregistrés N° 01 à 20.
#COPIER SUPPORT >XX	Sélectionnez le nombre de supports de copie source. Utilisez ce menu pour copier les informations (paramètres) du support enregistré sur un autre support. Désignez la copie de destination dans [COLLER SUPPORT].
#COLLER SUPPORT >01 → 02*	Sélectionnez le nombre de supports de copie de destination.

MENU S.AVA

Menu	Présentation des fonctions
#AVC SIMP. #EXECUTE >	Pour déterminer la valeur d'avance du support, imprimez le modèle de correction de l'avance de support avec la valeur actuelle. Définissez ensuite la valeur d'ajustement.
#REG BIDIR AUTO #EXECUTE >	Imprimez un modèle d'ajustement de position d'impression bidirectionnelle et entrez la valeur de correction. Toutes les valeurs de correction peuvent ensuite être définies automatiquement.
#AVC MULTI #EXECUTE >	Pour déterminer la valeur d'avance du support, imprimez trois modèles de correction de l'avance de support centrés sur la valeur actuelle. Définissez ensuite la valeur d'ajustement.
#REG BIDIR MANUEL #EXECUTE >	Imprimez un modèle d'ajustement de position d'impression bidirectionnelle pour chaque mode d'impression et définissez la valeur de correction.
# #EXECUTE >	Imprimez le modèle de correction arrière et définissez la valeur de correction arrière.

MENU REMBOBINAGE

Menu	Présentation des fonctions
REMBOBINER SUPPORT	L'imprimante rembobine le support pendant que vous appuyez sur la touche ⌃.

MENU TI.REC

Menu	Présentation des fonctions
#RECUPERATION TI >NORMAL	Ce menu permet de nettoyer la tête d'impression de l'imprimante. Appuyez sur la touche ‹ pour accéder au MENU TI.MAIN de la tête d'imprimante.

MENU AVA PAP

Menu	Présentation des fonctions
CHARGER SUPPORT	L'imprimante charge le support pendant que vous appuyez sur la touche ⌄ . (Si vous utilisez un support coupé en feuilles, l'imprimante éjecte le support.)

MENU TI.MAIN

Menu	Présentation des fonctions
#NETTOYER PROTECTION >	Le chariot se déplace vers la zone de maintenance afin que l'unité de bouchage puisse être régulièrement nettoyé.
#OPT KIT ENCREUR >STOCKER KIT ENCREUR	Exécutez l'opération d'entretien (nettoyage).
#CHANGE COULE.(8->4) >	Utilisé pour changer le mode d'imprimante du mode 8 couleurs au mode 4 couleurs ou inversement.

#REINSERER TI >	Utilisé pour remplacer la tête d'impression.
#NETTOYER TETES IMPR >	Pour empêcher le blocage des buses, cette fonction est fournie pour remplir la protection d'encre afin d'imbiber d'encre la tête d'impression (surface de la buse).

MENU IMPRIMANTE

Menu	Présentation des fonctions
#IMPRESSION CONFIG. >	Utilisé pour imprimer les informations sur l'imprimante et les informations sur les paramètres du panneau de commande.
#IMP JOURNAL ERREURS >	Utilisé pour imprimer les informations du journal d'erreurs enregistré sur l'imprimante.
#IMPR. HISTORIQUE >	Utilisé pour imprimer les informations d'état du nettoyage du système d'encre ainsi que le journal des remplacement de tête d'impression enregistré sur l'imprimante.

MENU REGL.

Menu	Présentation des fonctions
#IMPR BUSE #EXECUTE	Imprimez un modèle pour vérifier les conditions d'impression comme par exemple l'existence de points manquants et définissez le nombre de buses encrassées en vous basant sur les résultats de l'impression.
#REG TETE IMPRES #EXECUTE	Imprimez un modèle d'ajustement de position de la tête et entrez la valeur d'ajustement de position de la tête et la valeur d'ajustement G à D en vous basant sur les résultats de l'impression.
#REG DETECT BORD #EXECUTE	Imprimez un modèle d'ajustement de position du capteur et entrez la valeur d'ajustement pour le sens horizontal (latéral) du support en vous basant sur les résultats de l'impression.

MENU CONFIG

Menu	Présentation des fonctions
#LANGUE >JAPONAIS	Sélectionnez la langue des messages utilisée par l'écran LCD.
#FUS. HORAIRE (GMT+) >AA/MM/JJ HH:MM +00	Sélectionnez un fuseau horaire.
#UNITES DE LONGUEUR >MILLIMETRE	Sélectionnez une unité de longueur.
#UNITES TEMPERATURE >CENTIGRADE	Sélectionnez une unité de température.
#BIP (CHA. NON PROT) >OUI	Indiquez si un signal sonore d'avertissement doit être émis dans le cas ci-dessous. - La tête d'impression est désolidarisée de la protection lors de la maintenance quotidienne ou du réglage de la hauteur de la tête. - La tête d'impression ne peut pas être protégée en raison d'une erreur de bourrage de support lors de l'impression.
#BIP (TEMPO TUR) >OUI	Indiquez si un signal sonore d'avertissement doit être émis dans le cas où un délai d'expiration de réception a eu lieu.
#BIP (ERREUR ENCRE) >OUI	Indiquez si un signal sonore d'avertissement doit être émis dans le cas où une erreur d'encre s'est produite.
#VERSION DEMARRAGE *X.XX	Affiche la version de démarrage.
#VER MICROPROG IMPR. *X.XX_YY	Affiche la version du micrologiciel du système
#VER PRINCIPALE PCA *XXXXX	Affiche la version de la carte IPB.
#VER PCA ACT *X.XX	Affiche la version de la carte ACT.
#VER PCA DU CHARIOT *XXXXX	Affiche la version de la carte HCB.
#BTC VER *XXX	Affiche la version de BTC (FPGA).
#ADRESSE USB *XXX	Affiche l'adresse USB.
#VITESSE USB *HAUTE VITESSE	Affiche la vitesse de transfert de la connexion USB.
#REGLAGES D'USINE >	Définit tous les paramètres sur les paramètres usine initiaux.
#MISE NIVEAU MP IMPR >	Met l'imprimante en mode de mise à jour en ligne.

MENU RADIATEUR

Menu	Présentation des fonctions
#VEILLE RADIATEUR >30 min	Sélectionnez la durée pendant laquelle maintenir la température définie pour le radiateur (y compris la durée de la transition vers la température de veille spécifiée) après l'impression.

	Inspection/vérification d'élément	Action
L'imprimante n'est pas sous tension.	Connexion du cordon d'alimentation	Branchez le câble d'alimentation correctement dans une prise secteur.
	Alimentation vers prise secteur	Branchez l'alimentation sur la prise secteur. Vérifiez que la tension est correcte.
	Etat de l'interrupteur de marche/arrêt	Allumez l'interrupteur.
Le guide-papier ne chauffe pas après l'allumage de l'unité de chauffage.	Etat de l'imprimante	Le guide-papier chauffe pendant l'impression ou lorsque l'unité de chauffage est allumée à l'aide du menu de contrôle de l'unité de chauffage. Imprimez une image ou réglez l'unité de chauffage sur ON pour voir si le guide-papier chauffe.
	Paramétrage du RIP de l'ordinateur hôte	La température de l'unité de chauffage peut également être réglée par le RIP de l'ordinateur hôte. Vérifiez le paramétrage de l'ordinateur hôte.
	Menu de contrôle de l'unité de chauffage	Allumez à nouveau l'unité de chauffage (unité de post-chauffage/chauffage d'impression/pré-chauffage), puis imprimez une image ou réglez l'unité de chauffage sur ON pour voir si le guide-papier chauffe.
	Tension	Connectez l'imprimante à une prise 200 V CA.
L'imprimante ne démarre pas ou ne fonctionne pas normalement.	Voyant DEL d'erreur allumé ou message d'erreur sur le LCD	Prenez les mesures appropriées en fonction du message d'erreur.
L'impression est désactivée.	Connexion du câble USB	Branchez correctement le câble USB correctement.
	Voyant DEL d'erreur allumé ou message d'erreur sur le LCD	Prenez les mesures appropriées en fonction du message d'erreur.
	Voyant DEL d'erreur éteint	Imprimez la page de test. (Vérifiez que la "Page de test" du logiciel de RIP est imprimée.)
	Nettoyage de tête d'impression	Nettoyez la tête d'impression.
Bien que l'imprimante soit en mode impression, l'impression ne démarre pas et "PRECHAUFFAGE" est affiché sur le panneau de commande.	Température ambiante	Augmentez la température de la pièce. (Température recommandée : 20 à 25ºC)
	Impact des flux d'air	Si l'air provenant du système d'air conditionné ou du ventilateur souffle sur le guide-papier, évitez le flux d'air (en modifiant la direction du flux d'air, l'orientation de l'imprimante ou son emplacement).
Les données transmises ne sont pas imprimées.	Voyant DEL ONLINE (clignote)	Vérifiez les conditions de communication de l'ordinateur hôte.
Une feuille blanche apparaît.	Impression de données	Vérifiez les données d'impression actuelles pour voir si des données de feuille blanche ont été envoyées.
Des bourrages de support se produisent fréquemment.	Type de support	Vérifiez si le type de support installé correspond au paramètre de type de support.
	Installation du support	Installez correctement le support.
	Corps étranger dans le chemin du chariot	Retirez le corps étranger, le cas échéant.
	Corps étranger dans le chemin de chargement du support	Retirez le corps étranger, le cas échéant.
	Puissance du ventilateur aspirant	Si la puissance du ventilateur aspirant n'est pas réglée optimalement, diminuez la puissance.
	Réglage de la température du radiateur	Si la température du radiateur n'est pas réglée optimalement, diminuez-la.

La vitesse d'impression est lente.	Environnement haute température	Si la température a dépassé 40°C, l'imprimante imprime le support à une vitesse d'impression plus lente. Réglez la température ambiante entre 20 et 25°C (température recommandée) et laissez l'imprimante pendant au moins une heure avant de démarrer l'impression.
	Vitesse de transfert USB	Vérifiez la vitesse de transfert USB. Lorsque la connexion USB est établie en pleine vitesse, modifiez la configuration de connexion de l'ordinateur hôte en connexion USB pleine vitesse afin d'augmenter la vitesse d'impression.
Le menu s'affiche dans une autre langue.	Réglage de la langue	Allumez l'interrupteur tout en appuyant sur la touche MENU pour démarrer l'imprimante. Le menu de réglage de la langue apparaît. Choisissez la langue à utiliser.

En cas d'affichage d'un message d'erreur

Erreurs nécessitant d'appeler le support

Erreurs que l'opérateur (le client) ne peut pas traiter, par exemple des pannes matérielles/logicielles.
Contactez notre centre de support.

```
ERREUR SYSTEME nnnn
REDEMARRER
```

nnnn : Code d'erreur

Erreurs nécessitant l'intervention d'un technicien interne

Erreurs que l'opérateur (le client) peut traiter.
Prendre les mesures en fonction du message.
(Erreurs d'encre)

```
FERMER CAPOT ENCRE
```

```
OUVRIR CAPOT ENCRE
CCC CHAR. CART ENCRE
```

```
VERIFIER           nn
CCC CART ENCRE
```

```
OUVRIR CAPOT ENCRE
XXX REPLACE INK CART
```

```
OUVRIR CAPOT ENCRE
VERIF CCC CART ENCRE
```

```
VERIFIER (SORTE)
CCC CARTOUCH.D'ENCRE
```

```
OUVR. CAP CART SECON
CCC CHARG.CART SECON
```

```
OUVR. CAP CART SECON
CCC VERIF. CART SECO
```

```
VERIFIER (COULEUR)
CCC SUBCARTRIDGE
```

```
VERIFIER (SORTE)
CCC CART SECON
```

```
FERMER CAPOT
CART SECONDAIRE
```

(Erreurs de la bouteille de résidus d'encre)

```
BOUTEILLE NON INST.
INSTALLER BOUTEILLE
```

```
BOUTEILLE PLEINE
REMPLACER BOUTEILLE
```

(Erreurs de bourrage de support)

```
AVERTISSEMENT!    (0)
ELIMINER BOURRAGE
```

```
AVERTISSEMENT!    (1)
ELIMINER BOURRAGE
```

```
AVERTISSEMENT!    (2)
ELIMINER BOURRAGE
```

(Erreurs de support)

AUCUN SUPPORT CHARGE
CHARGER SUPPORT

CHARGER LE SUPPORT

ERR. TAILLE SUPPORT
VERIFIER SUPPORT

SUPPORT MAL ALIGNE
RECHARGER SUPPORT

SUPPORT MAL ALIGNE
OK/ANNULER

(Erreur de tête d'impression)

PROCESSUS REFROID TI
VEUILLEZ PATIENTER

(Erreurs de communication)

AUC. DONNEES RECUES
VERIFIEZ CABLE USB

AUC. DONNEES RECUES
VERIFIEZ L'HOTE

(Autres erreurs)

FERMER CAPOT

CHRGT ENCRE NON FAIT
CHARGER KIT ENCREUR

OUVRIR CAPOT POUR
FIXER LE CRACHOIR

ERR. TEMP. ENVIRONNT
MODIFIER TEMP. ENV.

En cas d'affichage d'un message d'avertissement

Les informations d'avertissement sont signalées par le clignotement du voyant DEL d'erreur ⚠.
Le message d'avertissement suivant apparaît après une impression en ligne.
Prenez les mesures appropriées en fonction du message affiché.

EFFECT MAINTENANCE
QUOTID MAINTENANT

Signification	Cette erreur indique que la maintenance quotidienne (nettoyage des protections) n'a pas été effectuée.
Action	Effectuez la maintenance quotidienne.

MAINTENANCE REQUISE
APPELER SUPPORT

Signification	La protection, la courroie SUS et l'assemblage de la pompe de tubes de sortie sont proches de leur fin de vie.
Action	Demandez au centre de support de les remplacer.

CHAR. CART ENCRE
CHARGER ENCRE

Signification	Le remplissage de l'encre à partir du conteneur d'encre n'est pas terminé.
Action	Préparez un pack d'encre et accédez au menu de nettoyage. Lorsque vous sélectionnez "nettoyage", le menu de fourniture d'encre s'affiche automatiquement.

EFFECT RECUPERATION TI
MAINTENANT

Signification	Une fois le nettoyage automatique désactivé, le nettoyage ne s'effectue pas périodiquement.
Action	Effectuez un nettoyage normal.

Le voyant DEL de l'encre clignote :

Signification	Il reste peu d'encre. (Avertissement)
Action	Préparez un pack d'encre neuf.

IP-7900-20/21

Guida di riferimento rapido
ITALIANO

Sommario

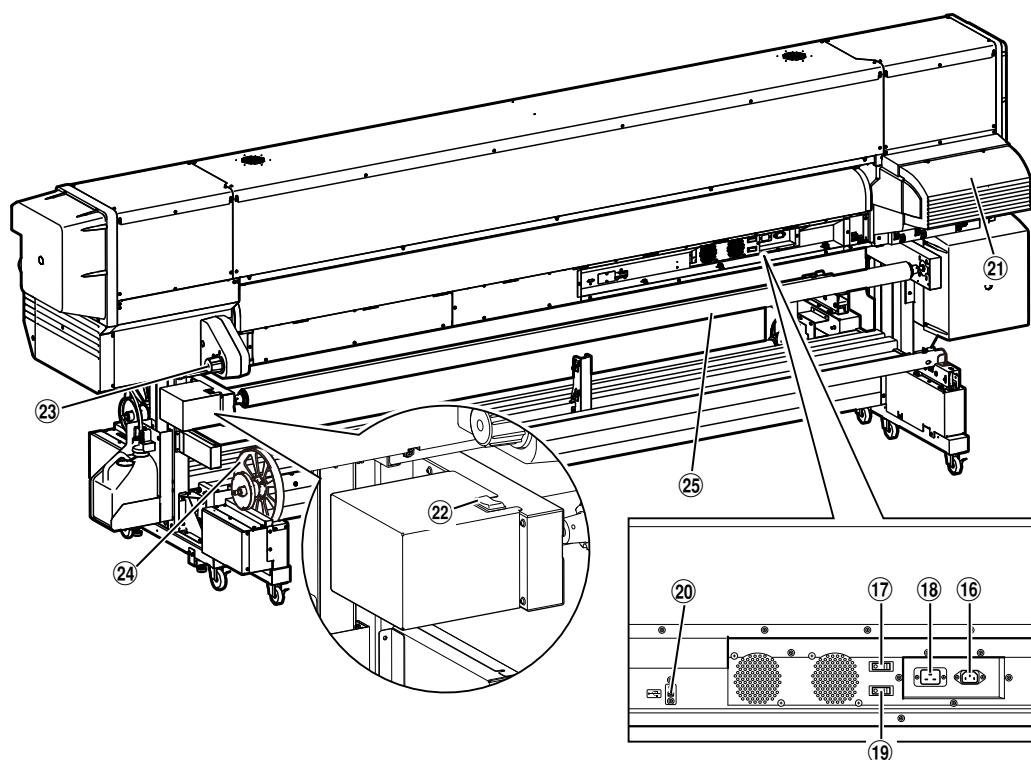
Selezionare la lingua che verrà utilizzata per la visualizzazione dei messaggi sull'LCD.

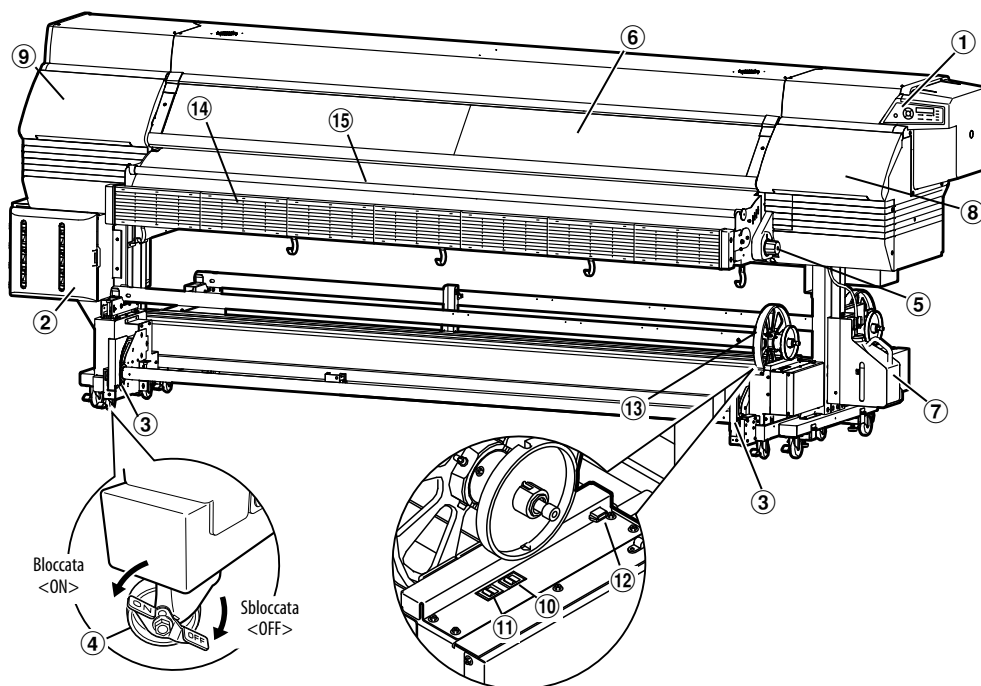
```
↑STAMPANTE   IMPOST.↓
←REGOLAZ.     U.RISC.→
```

```
#LANGUAGE
>ITALIANO
```

<Parametro (input selezione)>

JAPANESE	I messaggi sull'LCD vengono visualizzati in giapponese.
ENGLISH	I messaggi sull'LCD vengono visualizzati in inglese.
FRENCH	I messaggi sull'LCD vengono visualizzati in francese.
ITALIANO	I messaggi sull'LCD vengono visualizzati in italiano.
GERMAN	I messaggi sull'LCD vengono visualizzati in tedesco.
SPANISH	I messaggi sull'LCD vengono visualizzati in spagnolo.
PORTUGUESE	I messaggi sull'LCD vengono visualizzati in portoghese.

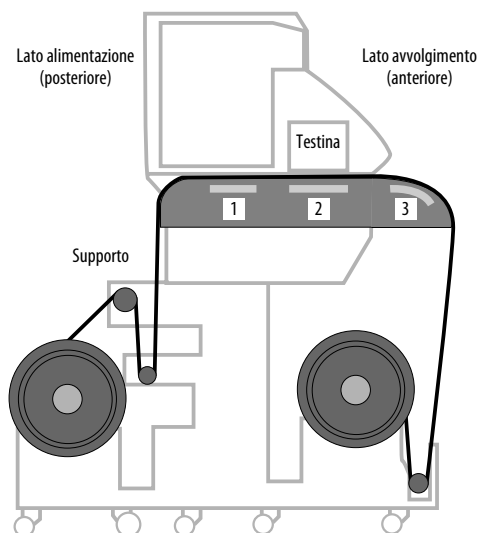
Aspetto / Nome e funzione di ogni componente

In questa sezione viene mostrato l'aspetto della stampante e si descrivono il nome e la funzione di ogni componente.

Lato anteriore della stampante (lato avvolgimento)

①	Pannello operatore	Dotato di LED e LCD per la visualizzazione dello stato della stampante e tasti per l'impostazione delle funzioni.
②	Coperchio vano inchiostro	Apertura per l'inchiostro (Nota: compare come "INCHIOSTRO" sull'LCD.)
③	Guida barra di tensionamento	Guida della barra che consente di applicare la tensione ai supporti.
④	Rotella	Sbloccata per poter spostare la stampante e bloccata per fermarla in posizione.
⑤	Manopola controllo pressione	Manopola di regolazione della pressione esercitata sui supporti
⑥	Coperchio anteriore	Deve rimanere chiuso durante la stampa.
⑦	Unità bottiglia scarico inchiostro	Unità contenente la bottiglia di scarico dell'inchiostro
⑧	Coperchio capsule	Aprire per pulire l'unità capsule o per sostituire la lama di pulizia.
⑨	Coperchio lama pulizia	Aprire per effettuare la manutenzione della testina di stampa (sostituzione/regolazione altezza).
⑩	Interruttore direzione avvolgimento	Interruttore per l'impostazione della direzione di avvolgimento dei supporti
⑪	Interruttore alimentazione supporti	Interruttore per l'alimentazione automatica dei supporti
	Interruttore bobina avvolgimento	Interruttore per l'avvolgimento automatico dei supporti
⑫	Connettore interruttore a pedale (Footswitch)	Connettore per il collegamento dell'interruttore a pedale (Footswitch) opzionale
⑬	Scroller	Albero per l'alimentazione o l'avvolgimento dei supporti
⑭	Ventola asciugatura supporti	Ventola per l'asciugatura dell'inchiostro dopo la stampa.
⑮	Barra di protezione	Barra per proteggere la superficie dei supporti immediatamente dopo la stampa.

Printer rear (supply side)

⑯	Presa di alimentazione della stampante	
⑰	Interruttore di alimentazione della stampante	
⑱	Presa di alimentazione dei riscaldatori	
⑲	Interruttore di alimentazione dei riscaldatori	
⑳	Connettore USB	Collegato al server di stampa.
㉑	Cartucce di riserva	Inchiostro di riserva che consente di continuare a stampare anche durante la sostituzione dell'inchiostro
㉒	Interruttore bobina avvolgimento	(☞ P.93)
	Interruttore alimentazione supporti	(☞ P.93)
㉓	Manopola controllo pressione	
㉔	Scroller	(☞ P.90)
㉕	Rullo pellicola	(☞ P.93)

Unità riscaldatori stampante

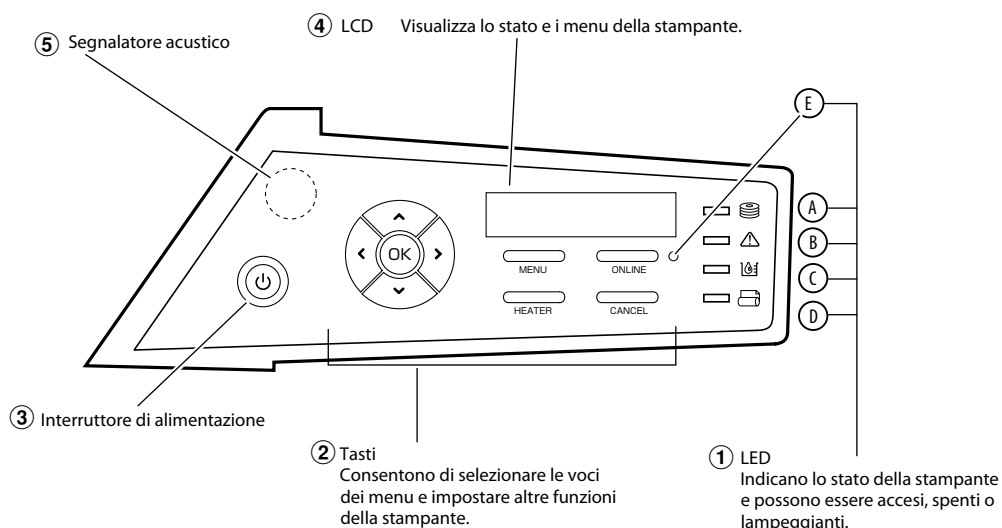
La stampante è dotata di tre riscaldatori per la fusione dell'inchiostro e la stabilizzazione della qualità dell'immagine.

①	Pre-riscaldatore (posteriore) Preriscalda il supporto.
②	Riscaldatore stampa (anteriore) Permette la penetrazione dell'inchiostro nel supporto e fonde l'inchiostro.
③	Riscaldatore anteriore (finitura) Asciuga l'inchiostro per stabilizzare la qualità di stampa.

- I tre riscaldatori sono controllati in modo indipendente. La temperatura di ogni riscaldatore può essere controllata dal pannello operatore e dal PC host (RIP).

ATTENZIONE

- I riscaldatori diventano molto caldi: non toccare i riscaldatori per evitare il rischio di ustioni.

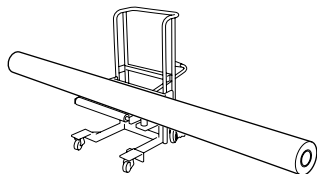
Pannello operatore

I tasti, i LED e l'LCD si trovano sul pannello operatore della stampante come illustrato sotto. Il pannello operatore è inoltre dotato di un segnalatore acustico che si attiva in caso di errori o input non validi.

■ Nomi e funzioni di LCD, LED e tasti

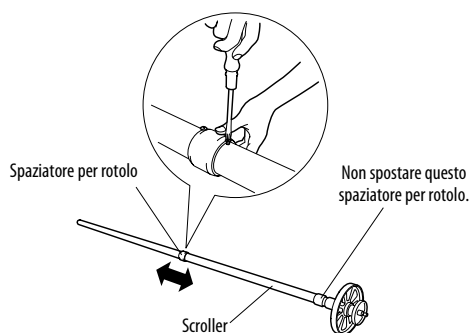
N. / Classificazione	Nome	Funzione
① LED	Ⓐ LED dati (verde)	Indica lo stato di ricezione dei dati. - Lampeggiante: la stampante sta ricevendo dati dal computer host. - Spento: la stampante non sta ricevendo dati dal computer host.
	Ⓑ LED di errore (arancio)	Indica l'eventuale presenza di errori. - Acceso: si è verificato un errore. - Lampeggiante: stato di attenzione. - Spento: stato normale (nessun errore)
	Ⓒ LED inchiostro (verde)	Indica la disponibilità di inchiostro residuo. - Acceso: è disponibile inchiostro di tutti i colori. - Lampeggiante: inchiostro quasi esaurito (scarsa disponibilità di inchiostro di tutti i colori). - Spento: inchiostro esaurito.
	Ⓓ LED supporti (verde)	Indica la disponibilità di supporti nella stampante. - Acceso: sono presenti supporti (sono stati caricati supporti in rotolo o in fogli). - Lampeggiante: il funzionamento dell'unità bobina di avvolgimento è stato sospeso. - Spento: supporti non presenti (non sono stati caricati supporti in rotolo o in fogli).
	Ⓔ ONLINE LED (Green)	Indica se la stampante è in linea o non in linea. - Acceso: in linea - Lampeggiante: modalità pausa in linea - Spento: non in linea
② Tasto	Tasto ONLINE	Consente di mettere la stampante in modalità in linea o non in linea.
	Tasto MENU	Consente di utilizzare ulteriori parametri (selezionando i menu sul display).
	Tasto CANCEL	Consente di annullare i parametri specificati.
	Tasto OK	Consente di confermare i menu e i parametri selezionati.
	Tasto HEATER	Consente di accedere al menu di controllo riscaldatori.
	Tasto ∧	Consentono di selezionare un gruppo di menu e cambiare menu (selezione, incremento/diminuzione valore)
	Tasto ∨	
	Tasto >	
	Tasto <	
③ Interruttore di alimentazione	Interruttore di alimentazione	Consente di accendere e spegnere la stampante.
④ LCD	LCD	Visualizza i messaggi e lo stato della stampante con caratteri alfanumerici, caratteri KANA e simboli (20 caratteri × 2 righe). Il menu ha una struttura a livelli. È possibile accedere a ogni menu con i tasti ▲, ▼, ◀ e ▶.
⑤ Segnalatore acustico	Segnalatore acustico	Emette un suono quando si verifica un errore, quando viene impartito un comando non valido tramite i tasti o quando non viene inserita la capsula sulla testina di stampa durante la manutenzione giornaliera.

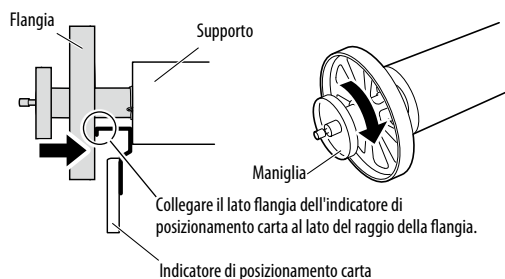
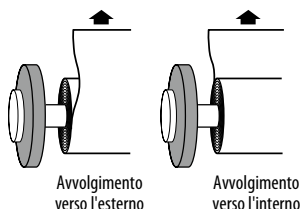
Installazione e rimozione dei supporti

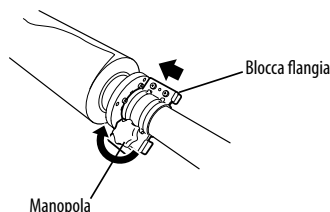
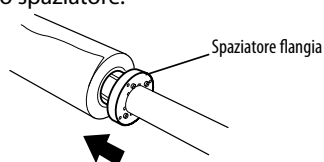
Procedura di installazione dei supporti in rotolo

1 Appoggiare il supporto sul tavolo.

Se si desidera utilizzare un carrello apposito, è possibile contattarci.
Disponiamo di un prodotto consigliato.

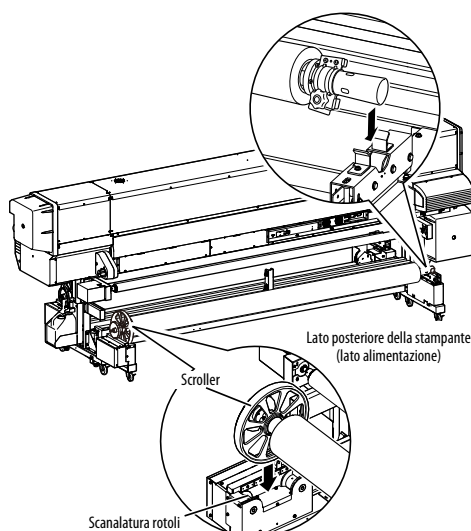
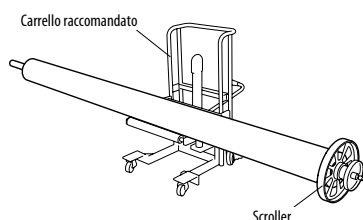
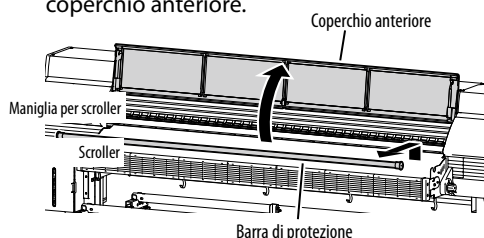
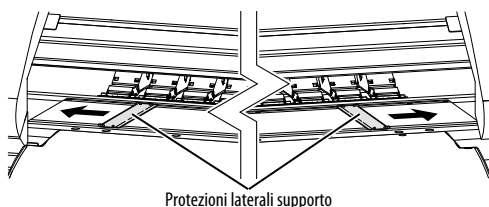
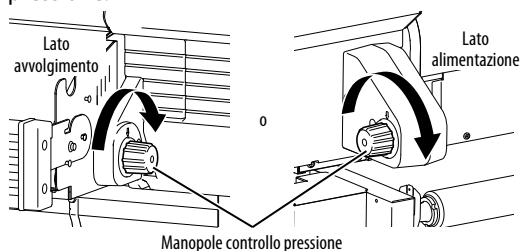
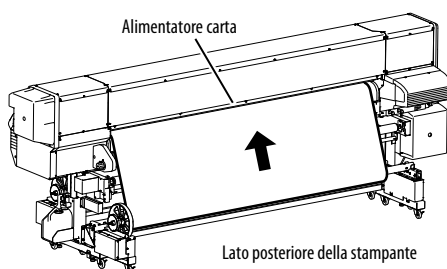
2 Regolare la posizione dello spaziatore per rotolo in base alla larghezza del supporto.

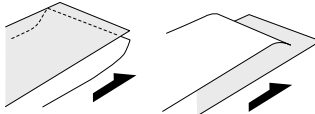
Lo spaziatore per rotolo impedisce che il tubo di carta si pieghi al centro a causa del peso del supporto.

(1) Rimuovere le due viti e spostare lo spaziatore per rotolo al centro del supporto. Vi sono tre punti di avvitamento.

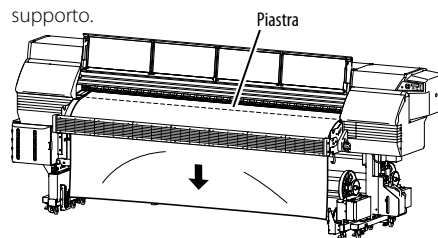
3 Inserire lo scroller nel tubo di carta, determinare la distanza tra il bordo laterale del supporto e la flangia, quindi fissare lo scroller principale.

(1) Controllare la direzione di avvolgimento del supporto, quindi inserire lo scroller nel tubo di carta.

(2) Determinare la distanza tra il bordo laterale del supporto e la flangia per mezzo dell'indicatore di posizionamento carta.
(3) Ruotare la maniglia in senso orario fino a fine corsa, quindi fissare lo scroller in posizione.

4 Collegare lo spaziatore della flangia e il blocca flangia allineando il blocca flangia alla griffa dello spaziatore.

(1) Lo spaziatore della flangia è dentato. Spingere lo spaziatore fino in fondo.

(2) Allineare il blocca flangia alla griffa dello spaziatore, quindi serrare la manopola per fissare lo spaziatore della flangia e il blocca flangia.

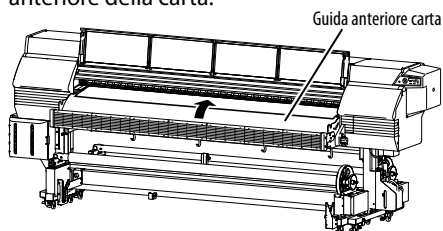
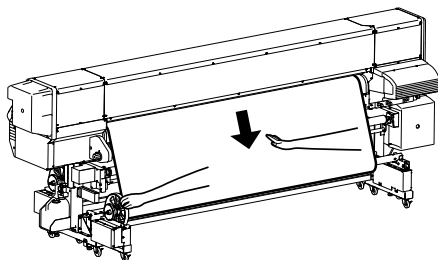
5 Collegare lo scroller inserendolo nella scanalatura per rotoli della stampante.

- **Per installare lo scroller da soli: utilizzare un carrello raccomandato.**

6 Rimuovere la barra di protezione e aprire il coperchio anteriore.

7 Spostare le protezioni laterali del supporto verso l'esterno per fare in modo che non si trovino sotto il supporto.

8 Ruotare la manopola di controllo pressione in direzione della freccia per sollevare il rotolo di pressione.

9 Inserire l'estremità del supporto nell'alimentatore della carta distendendo manualmente il supporto per evitare la formazione di pieghe.

Se l'ondulazione dell'estremità del supporto rende difficile l'inserimento nell'alimentatore, frapporre un foglio tra il supporto da sotto il foglio come mostrato in figura di seguito.

- **Ondulazione verso l'alto**
- **Ondulazione verso il basso**

10 Continuare ad alimentare il supporto finché non raggiunge quasi il pavimento.

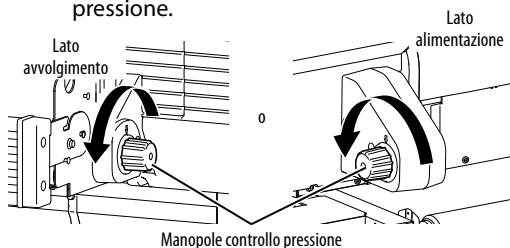
A questo punto, distendere il supporto verso entrambi i lati della piastra per tendere il centro del supporto.

Nota

- Se il supporto non è perfettamente allineato o è increspato, si può verificare un inceppamento o un disallineamento durante l'uso.

ITALIANO

11 Riportare il supporto fin sopra la guida anteriore della carta.

Alimentare il supporto premendo delicatamente al centro del supporto sul lato di alimentazione.

AVVISO

- L'operazione descritta al punto 11 è importante ai fini di una corretta impostazione del supporto.

12 Ruotare la manopola di controllo pressione in direzione della freccia per abbassare il rotolo di pressione.

13 Impostare le protezioni laterali del supporto e chiudere il coperchio anteriore.

```
CONTROLLO PROTEZ LAT
*OK?
```

Controllare che le protezioni laterali non si trovino sotto il supporto e che lo scorrimento dei supporti spessi non si blocchi. Dopo aver controllato visivamente che le protezioni laterali del supporto siano impostate correttamente, premere il tasto OK.

14 Selezionare se verranno utilizzati supporti in rotolo o in fogli.

Premere il tasto ▲ o ▼ per selezionare [rot] oppure [foglio].
Selezionare [rot] e premere il tasto OK.
(Per tornare alla selezione supporto, premere il tasto CANCEL.)

15 Selezionare il tipo di supporto.

Selezionare il tipo di supporto registrato tramite i tasti ▲ e ▼ quindi premere il tasto OK.

SUGGERIMENTO Per registrare un nuovo tipo di supporto

Dopo il supporto registrato appare [NUOVA VOCE SUPPORTO].
Premere il tasto OK per accedere al MENU REG. SUPP.
La procedura di registrazione supporto è uguale alla registrazione dal menu di registrazione.

Premere il tasto ◄ per passare dal menu di registrazione supporto al menu di selezione del tipo di supporto.
Per tornare al valore presente prima dell'ultimo input, premere il tasto CANCEL.

(The registered media is displayed.)

```
SELEZIONARE SUPPORTO
NUOVA VOCE SUPPORTO
```

(Verrà visualizzato il supporto registrato.)

16 Inserire il supporto restante.

Inserire il supporto in rotolo restante caricato sulla stampante.

```
IMPOST. SUPP. REST.
*XXXm
```

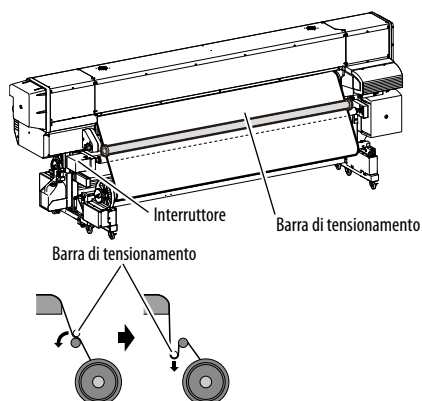
Nota

- Dopo aver installato il supporto, controllare che il supporto sulla piastra sia ben posizionato e non presenti pieghe.

17 Quando il supporto non è sufficientemente allentato compare questo messaggio.

- Se si utilizzano supporti in fogli, il messaggio non viene visualizzato.
- Se il supporto non è abbastanza allentato, l'operazione successiva non verrà avviata.

```
CONTROLLARE
SUPPORTO ALLENTATO
```

18 Premere la barra di tensionamento sul lato superiore del rullo pellicola. Quindi creare un allentamento tra la piastra e il rullo pellicola, portando la barra di tensionamento verso il lato posteriore del rullo pellicola con l'interruttore sul lato di alimentazione.

Regolare la lunghezza della barra di tensionamento e decidere se collegare una flangia o meno, a seconda del tipo e della larghezza del supporto.

Esempi di combinazioni della barra di tensionamento

Dimensione utilizzata	Lunghezza barra tensionamento
L	48 pollici (123 cm)
L, S	64 pollici (164 cm)
L, S, S	80 pollici (204 cm)
L, M, S, S	104 pollici (264 cm)

<Supporti generici in modalità di avvolgimento con TENSIONAMENTO>

Generalmente, si utilizza una barra di tensionamento adatta alla larghezza del supporto, salvo poche eccezioni.

<Supporti generici senza unità bobina di avvolgimento>

Utilizzare una barra di tensionamento pari alla metà della larghezza del supporto.

<Supporti al cloruro di vinile>

Collocare una barra di tensionamento di dimensione L (leggera).

Allentare a un livello inferiore al sensore di allentamento lato alimentazione.

Nota

- Assicurarsi di ruotare il pannello con l'interruttore di alimentazione sul lato alimentazione. Per evitare di danneggiare la stampante, non ruotare il rullo pellicola manualmente.

19 Controllare l'impostazione del supporto.

Premere il tasto OK.

```
IMPOSTA SUPPORTO
*OK?
```

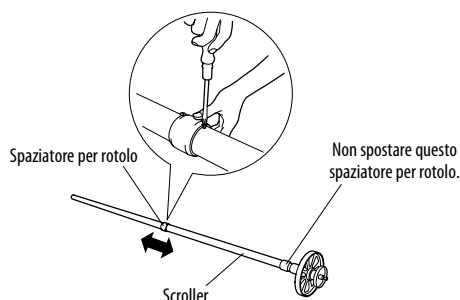
```
PREPARAZIONE SUPP.
ATTENDERE
```

Nota

- A fine giornata riavvolgere completamente il supporto nella stampante. I supporti in PVC installati e lasciati nella stampante tutta notte possono successivamente incepparsi.

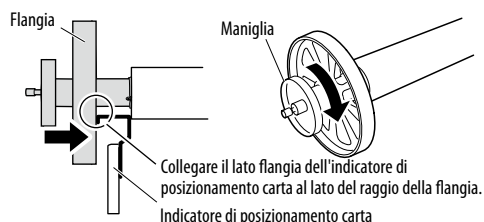
Procedura di installazione dei supporti in rotolo generici nell'unità bobina di avvolgimento

1 Regolare la posizione dello spaziatore per rotolo in base alla larghezza del supporto.

Rimuovere le due viti e spostare lo spaziatore per rotolo al centro del supporto. Vi sono tre punti di avvitamento.

SUGGERIMENTO

- Lo spaziatore per rotolo impedisce che il tubo di carta si pieghi al centro a causa del peso del supporto.

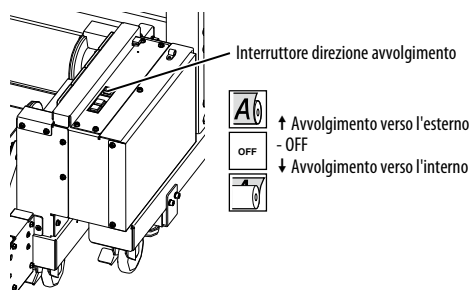
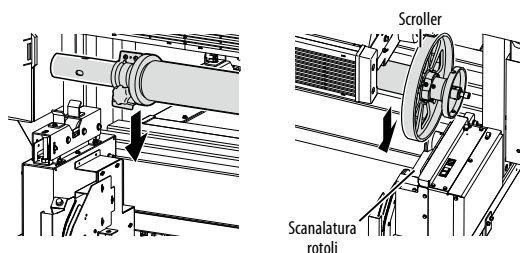
2 Preparare un tubo di carta e collegarlo allo scroller.

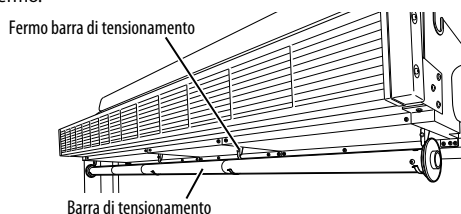
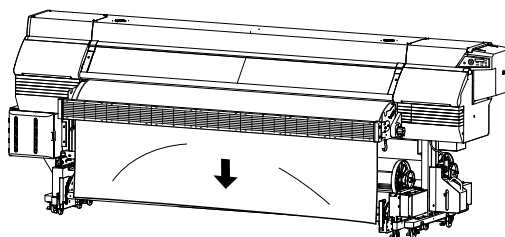
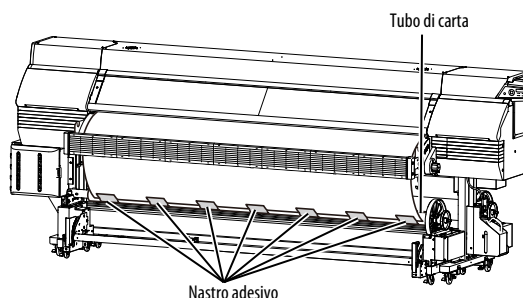
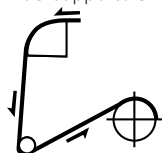
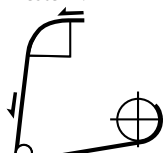
Determinare la distanza tra il margine laterale del tubo di carta e la flangia per mezzo dell'indicatore di posizionamento carta, quindi fissare la flangia ruotando la maniglia.

3 Collegare lo spaziatore della flangia e il blocca flangia allineando il blocca flangia alla griffa dello spaziatore.

(1) Lo spaziatore della flangia è dentato. Spingere lo spaziatore fino in fondo.
(2) Allineare il blocca flangia alla griffa dello spaziatore, quindi serrare la manopola per fissare lo spaziatore della flangia e il blocca flangia.

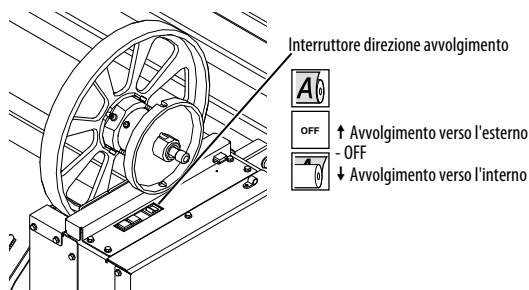
4 Spostare l'interruttore della direzione di avvolgimento su OFF.

Nota

- Se la stampante avanza alla fase successiva con l'interruttore della direzione di avvolgimento impostato su ON, la mano dell'operatore potrebbe rimanere intrappolata in quanto lo scroller non è protetto.

5 Collegare lo scroller inserendolo nella scanalatura per rotoli della stampante.

Nota

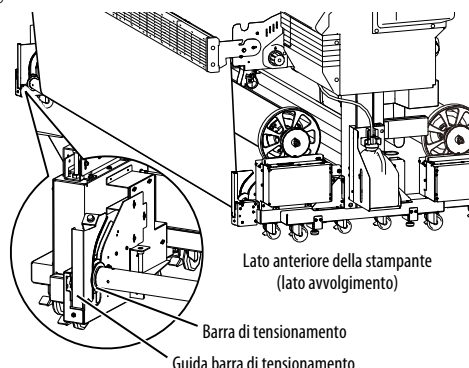
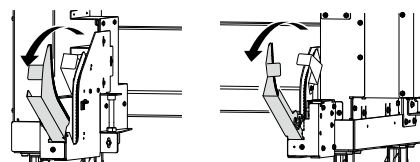
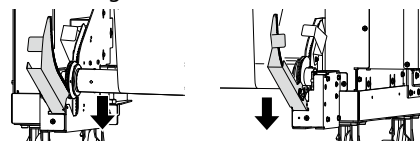
- Prima di procedere, fissare la barra di tensionamento al relativo fermo.

6 Alimentare il supporto con il MENU ALIM. CARTA sul pannello operatore fino al punto in cui può essere prelevato.

7 Montare il supporto estratto sul tubo di carta.

(1) Controllare la direzione di avvolgimento, tensionare il supporto e accertarsi che il supporto sia ben allineato tra il lato di alimentazione e il lato di avvolgimento.
(2) Utilizzare del nastro adesivo per tenere il supporto allineato al centro e nelle sei posizioni tra il centro del supporto e i margini esterni.

Avvolgimento verso l'interno:
Il supporto viene avvolto con il lato stampato rivolto verso l'interno.

Avvolgimento verso l'esterno:
Il supporto viene avvolto con il lato stampato rivolto verso l'esterno.

Nota
- Fare attenzione al nastro che mostra la direzione sul lato di avvolgimento.
- Se il supporto non è perfettamente allineato o è increspato, si può verificare un inceppamento o un disallineamento durante l'uso.

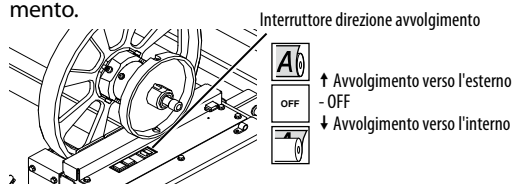
8 Impostare l'interruttore della direzione di avvolgimento in base alla direzione di avvolgimento.

9 Far avanzare il supporto con il MENU ALIM. CARTA sul pannello operatore per avvolgerlo attorno al tubo di carta di un giro. Quindi spostare l'interruttore della direzione di avvolgimento su OFF.

Nota
- Se la barra di tensionamento viene collegata senza avvolgere il supporto di un giro, il nastro si staccherà.

10 Alimentare il supporto con il MENU ALIM. CARTA sul pannello operatore fino al punto in cui è possibile creare un allentamento.

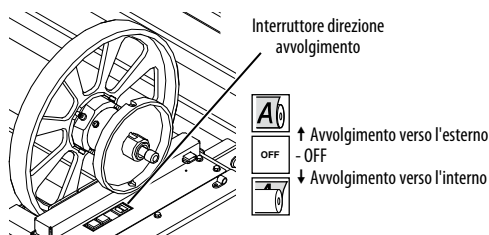
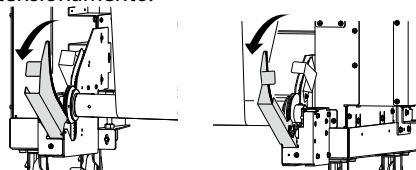
Creare un allentamento sufficiente da consentire di posizionare la barra di tensionamento in fondo alla guida della barra di tensionamento.

11 Aprire il coperchio della guida della barra di tensionamento.

12 Posizionare la barra di tensionamento in fondo alla guida.

Nota
- Quando la barra di tensionamento non raggiunge il fondo della guida della barra di tensionamento, alimentare il supporto tramite il menu ALIM.CARTA del pannello operatore. Verificare che la barra di tensionamento sia saldamente inserita sul fondo della guida.

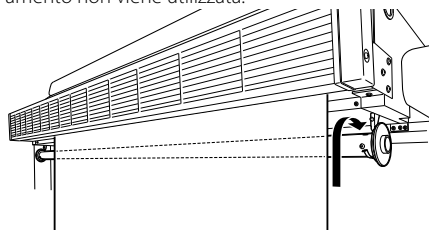
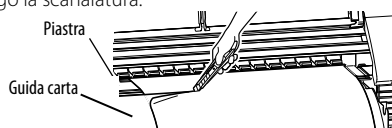
13 Chiudere il coperchio della guida della barra di tensionamento.

14 Impostare l'interruttore della direzione di avvolgimento in base alla direzione di avvolgimento.

Nota
- Se il supporto allentato è fissato troppo saldamente, l'unità bobina di avvolgimento potrebbe continuare ad avvolgere il supporto più a lungo del previsto e potrebbe verificarsi un errore di scadenza del tempo di avvolgimento. In tal caso, spegnere l'interruttore della direzione di avvolgimento quindi riaccenderlo.

Procedura di rimozione dei supporti (scroller) dalla stampante

<Supporti sul lato di avvolgimento>

1 Spostare l'interruttore della direzione di avvolgimento su OFF.

2 Aprire il coperchio della guida della barra di tensionamento.

3 Fissare la barra di tensionamento al relativo fermo.
Scollegare la barra di tensionamento sul lato di avvolgimento.

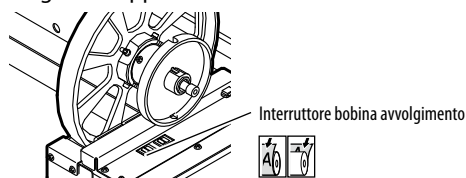
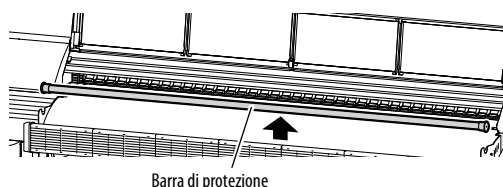
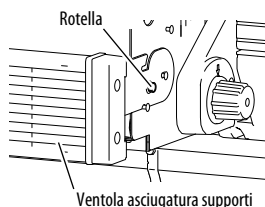
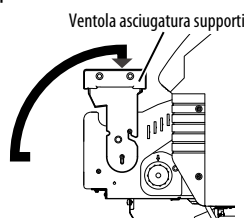
Se si utilizzano supporti al cloruro di vinile, non è necessario effettuare questa procedura sul lato di avvolgimento in quanto su questo lato la barra di tensionamento non viene utilizzata.

4 Aprire il coperchio anteriore, quindi tagliare il supporto.
Inserire il cutter nella scanalatura e tagliare il supporto lungo la scanalatura.

Nota

- Sulle guide della carta sul lato di alimentazione e di avvolgimento sono presenti delle reti al fine di impedire ai supporti di aderire alle guide.
  Non rimuovere tali reti.
- Durante il taglio del supporto, fare attenzione a non danneggiare le reti sulle guide della carta.
- Evitare inoltre di sporcare il pavimento facendo cadere il supporto usato.

5 Mettere la stampante in modalità non in linea premendo il tasto ONLINE.

```
↑INCH.        REG. SUPP.↓
←SUPP.         AVANZ.S.→
```

6 Premere il tasto ❮.
L'interruttore della bobina di avvolgimento si attiva selezionando il supporto e spostando l'interruttore della direzione di avvolgimento su ON.

7 Far ruotare lo scroller tramite l'interruttore di avvolgimento sul lato di avvolgimento per avvolgere il supporto

8 Staccare la barra di protezione.

9 Allentare le rotelle di destra e di sinistra accanto alla ventola mobile di asciugatura supporti.

10 Tirare verso di sé la ventola di asciugatura supporti e ruotarla verso l'alto di 90°.

Nota

- Quando la ventola di asciugatura supporti è ruotata verso l'alto, si abbassa leggermente e si blocca. Per riportare la ventola nella posizione iniziale, tirarla verso l'alto e ruotarla verso di sé, quindi spingerla verso l'interno e fissarla con le rotelle.
- Durante la rotazione della ventola di asciugatura è necessario fare attenzione per evitare che la manopola di controllo pressione e le parti in metallo circostanti non si incastrino nel cavo di collegamento della ventola.

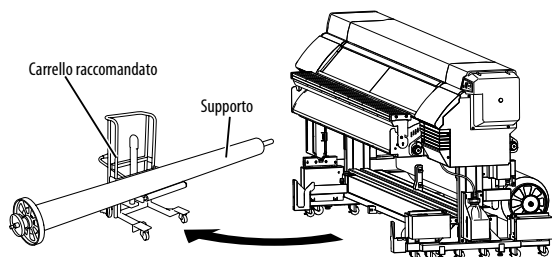
11 Rimuovere la barra di tensionamento dal fermo.

12 Allentare la rotella di ogni fermo ed estendere il fermo verso l'esterno.

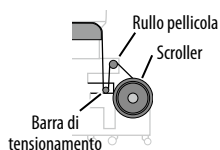
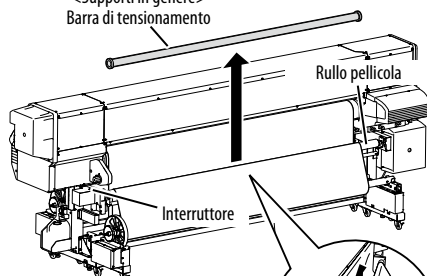
13 Posizionare un carrello sotto il supporto e sollevare il supporto per rimuoverlo.

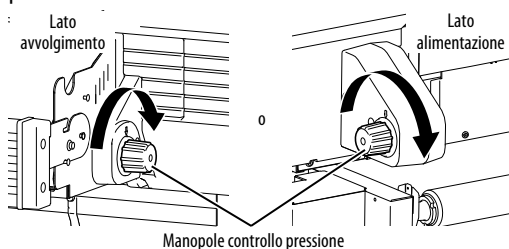
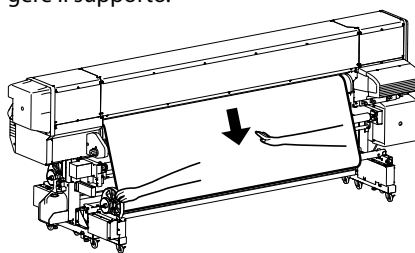
<Supporti sul lato di alimentazione>

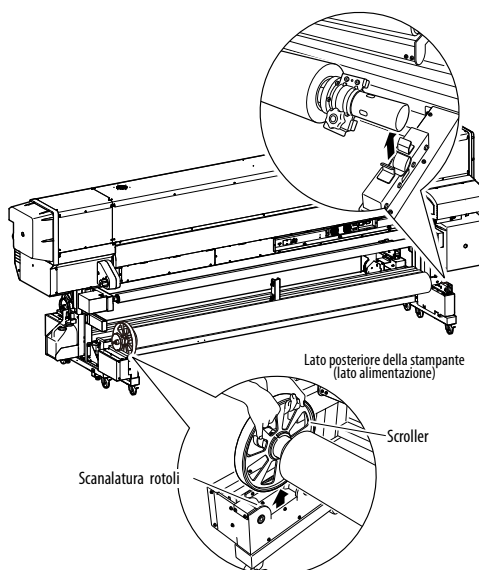
1 Mettere la stampante in modalità non in linea premendo il tasto ONLINE.

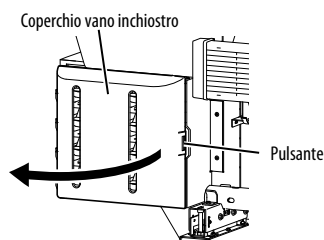
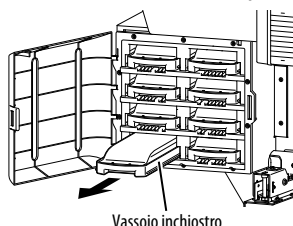
↑INCH.	REG. SUPP.↓
←SUPP.	AVANZ.S.→

2 Premere il tasto ⟨.

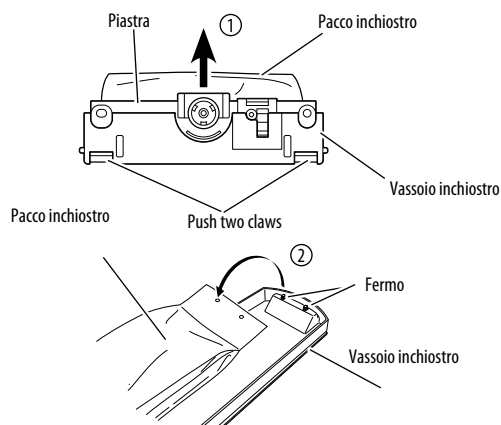
L'interruttore della bobina di avvolgimento si attiva selezionando il supporto.

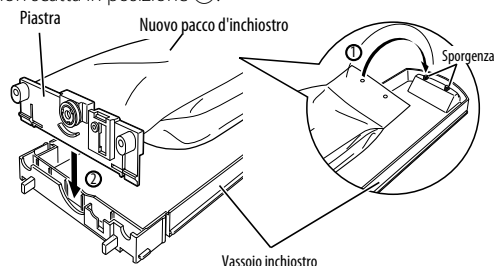
3 Sollevare la parte allentata e rimuovere la barra di tensionamento sul lato di alimentazione.

Attenzione
- Per evitare di danneggiare la stampante, non ruotare il rullo pellicola.

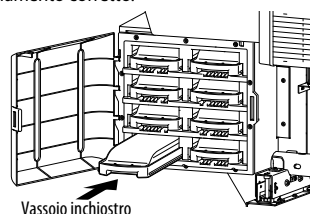
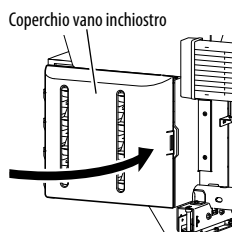
4 Ruotare la manopola di controllo pressione in direzione della freccia per sollevare il rotolo di pressione.

5 Far ruotare manualmente lo scroller per avvolgere il supporto.

6 Rimuovere lo scroller dalla stampante.

ITALIANO

Procedura di installazione/sostituzione del pacco d'inchiostro

1 Premere il pulsante sul coperchio del vano inchiostro per aprire il coperchio.

2 Verificare il colore del pacco d'inchiostro da sostituire ed estrarre il vassoio per l'inchiostro dalla stampante.

3 Togliere il pacco d'inchiostro esaurito dal vassoio per l'inchiostro.

Se il pacco d'inchiostro non è presente, passare al punto ***4***.
Premere le due griffe in corrispondenza della parte inferiore del pacco d'inchiostro e sollevare la piastra ①, quindi sganciare il pacco d'inchiostro dal fermo sul vassoio ②.

4 Estrarre un nuovo pacco d'inchiostro dalla confezione e installarlo nel vassoio per l'inchiostro.

Agganciare i due fori in fondo al pacco d'inchiostro ① alle due sporgenze sul vassoio per l'inchiostro. Quindi inserire la piastra dentro il vassoio per l'inchiostro finché non scatta in posizione ②.

5 Insert the ink tray into the slot of the printer.

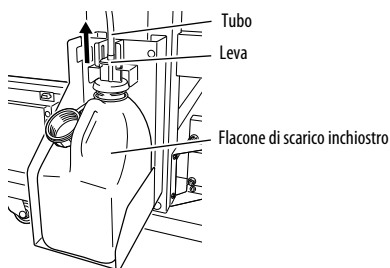
Nota
- Spingere il vassoio fino in fondo.
- La posizione del vassoio per l'inchiostro dipende dal colore. Assicurarsi di inserire ogni vassoio per l'inchiostro nell'alloggiamento corretto.

6 Chiudere il coperchio del vano inchiostro.

7 Verificare che la sostituzione del pacco d'inchiostro sia completata.

- Quando la sostituzione dell'inchiostro viene completata correttamente, la stampante ritorna in modalità in linea oppure non in linea.
- Se la sostituzione dell'inchiostro non è stata completata, compare un messaggio di errore. Ripetere la procedura di sostituzione partendo dal punto ***1***.
- Se durante la sostituzione dell'inchiostro la cartuccia di riserva non è esaurita, le operazioni di stampa proseguono.

Installazione e sostituzione della bottiglia di scarico dell'inchiostro

Procedura da seguire quando la bottiglia di scarico dell'inchiostro è piena

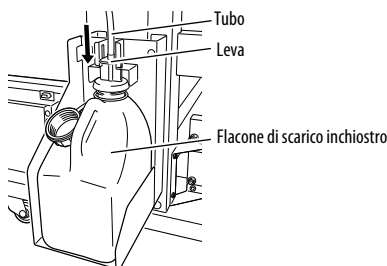
Nota
- Durante la sostituzione della bottiglia di scarico dell'inchiostro fare attenzione a non sbattere con la testa contro la parte superiore della stampante.

1 Far scorrere la leva verso l'alto e sollevare l'intera capsula.

2 L'inchiostro sgocciolerà dal tubo. Lasciare fuoriuscire l'inchiostro per un po' di tempo.

3 Rimuovere la bottiglia di scarico dell'inchiostro piena dall'unità evitando che l'inchiostro di scarico fuoriesca. Tapparla e sostituirla con una nuova bottiglia.

4 Pulire l'inchiostro fuoriuscito dall'unità bottiglia di scarico dell'inchiostro.

5 Far scorrere la leva verso l'alto e installare una nuova bottiglia di scarico dell'inchiostro.

6 Abbassare la leva.

Nota
- Non colpire la parte superiore del coperchio esterno per evitare che l'inchiostro di scarico fuoriesca.

7 Comparirà il messaggio che richiede di azzerare il contatore della bottiglia di scarico dell'inchiostro.

8 Selezionare "BOTTIGLIA VUOTA? *SÌ" e premere il tasto OK.

Procedura da seguire quando non vi è già un bottiglia di scarico dell'inchiostro installata

1 Viene visualizzato questo messaggio.

BOTTIGLIA MANCANTE
INSTALLARE BOTTIGLIA

2 Installare una nuova bottiglia di scarico dell'inchiostro.

Vedere [Procedura da seguire quando la bottiglia di scarico dell'inchiostro è piena].

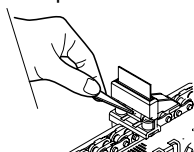
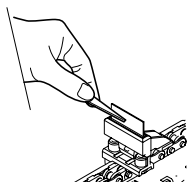
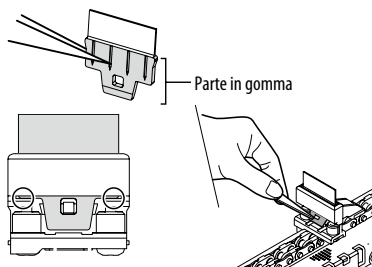
3 Verificare che compaia il messaggio che richiede di azzerare il contatore della bottiglia di scarico dell'inchiostro.

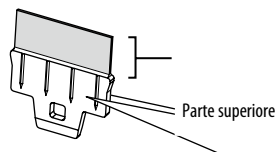
4 Selezionare "BOTTIGLIA VUOTA? *SÌ" e premere il tasto OK.

Sostituzione della lama di pulizia

Di seguito viene descritta la procedura di sostituzione della lama di pulizia.
Sostituire la lama di pulizia quando compare il messaggio o quando durante l'ispezione giornaliera vengono trovati graffi.
Preparare le pinzette fornite nel kit di manutenzione giornaliera prima di sostituire la lama di pulizia.

1. Aprire il coperchio anteriore e il coperchio della lama di pulizia.

2. Afferrare il margine inferiore della lama di pulizia con le pinzette e rilasciare il fermo della sporgenza in plastica.

3. Rimuovere la lama di pulizia verso l'alto.

4. Afferrare la gomma della nuova lama di pulizia con le pinzette e inserirla con un movimento in linea retta verso il basso, quindi installarla agganciando il foro nella gomma alla sporgenza in plastica.

Nota

- Quando si maneggia la lama di pulizia, non toccare la parte superiore della lama con le mani o le pinzette perché questa parte entra direttamente a contatto con la testina di stampa.

5. Chiudere il coperchio della lama di pulizia e il coperchio anteriore.

Pulizia della testina di stampa

Per pulire la testina di stampa sono disponibili i due metodi seguenti. Scegliere il metodo adatto.

Tipo di pulizia	Utilizzo
NORMALE TUTTI	Ripristino da punti mancanti
STRONG ALL	Ripristino da punti mancanti che non sono rettificati da [NORMALE TUTTI]

1 Mettere la stampante in modalità non in linea. (Premere il tasto ONLINE.)

```
↑INCH.       REG. SUPP.↓
←SUPP.        AVANZ.S.→
```

2 Premere il tasto MENU per accedere al MENU RIPR.T.

```
↑INCH.       REG. SUPP.↓
←SUPP.        AVANZ.S.→
```

```
↑RIAVV.     ALIM.CARTA↓
←RIPR.T.      MANUT.T.→
```

3 Premere il tasto ‹ per accedere al menu di pulizia della testina di stampa.

```
#RIPRISTINO TESTINA
>NORMALE
```

Nota

- Se il riempimento dell'inchiostro dal vassoio per l'inchiostro non è ancora stato completato, al posto del menu di pulizia comparirà il menu di fornitura inchiostro.
- Preparare un pacco d'inchiostro ed eseguire l'operazione di fornitura inchiostro.

4 Per cambiare il parametro, premere il tasto OK.

```
#RIPRISTINO TESTINA
>NORMALE
```

5 Selezionare l'opzione di pulizia con i tasti ˄ e ˅.

6 Premere il tasto OK.

```
#RIPRI.TEST.XXXXXXXX
*BOTTIGLIA OK?
```

7 Selezionare i numeri delle testine di stampa con il tasto ‹ o › e annullare le selezioni (visualizzare o non visualizzare) dei numeri delle teste di stampa con il tasto ˄ o ˅.

```
#RIPRISTINO TESTINA
*NORMALE:87654321
```

Nota

- I numeri indicati corrispondono alle testine che verranno pulite.

8 Premere il tasto OK.

```
#RIPRI.TEST.XXXXXXXX
*BOTTIGLIA OK?
```

XXX: numeri delle testine selezionate

9 Controllare visivamente che la bottiglia di scarico dell'inchiostro non sia piena e premere nuovamente il tasto OK.

XXX: questo valore viene aggiornato ogni 10 secondi.

Nota

- La pulizia delle testine di stampa richiede vari minuti.
- All'avvio della pulizia, viene visualizzato il tempo necessario per la pulizia e questo valore viene aggiornato ogni 10 secondi.

10 Al termine della pulizia delle testine di stampa, la procedura di pulizia ritorna al punto ***3***.

```
#RIPRISTINO TESTINA
>NORMALE
```

11 Premere il tasto ‹ per tornare alla modalità non in linea (modalità menu).

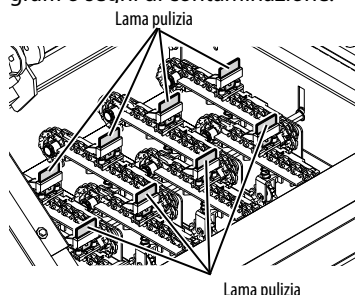
```
↑RIAVV.     ALIM.CARTA↓
←RIPR.T.      MANUT.T.→
```

Manutenzione periodica

<Controllo della lama di pulizia>

Controllare se sulla lama di pulizia sono visibili graffi o segni di contaminazione.
Se la lama di pulizia è graffiata, sostituirla.

1. Aprire il coperchio anteriore, quindi aprire il coperchio della lama di pulizia.

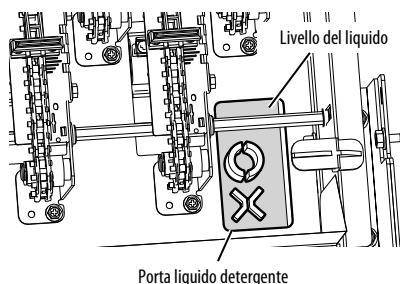
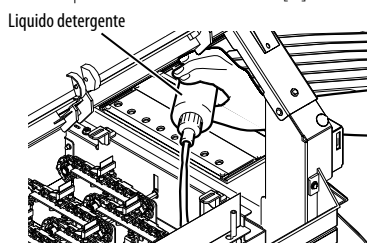
2. Controllare se sulla lama di pulizia sono visibili graffi o segni di contaminazione.

Nota
- Se il livello è basso, aggiungere altro liquido detergente.

3. Chiudere il coperchio della lama di pulizia e il coperchio anteriore.

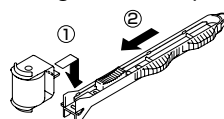
<Rifornimento di liquido detergente>

Quando il liquido detergente sta per esaurirsi, aggiungere altro liquido.

1. Aprire il coperchio anteriore, quindi aprire il coperchio della lama di pulizia.

2. Controllare visivamente il livello del liquido detergente attraverso la porta del liquido detergente nell'angolo in basso a destra sul lato anteriore dell'unità di pulizia.

Se la levetta del liquido è sotto la parte alta dell'indicatore "[X]" visibile all'interno della porta del liquido detergente, aggiungere altro liquido detergente fino a un livello inferiore alla parte alta dell'indicatore "[O]".

3. Chiudere il coperchio della lama di pulizia e il coperchio anteriore.

<Pulizia dell'unità capsule>

1. Collegare il rullo di pulizia all'asta di pulizia.

2. Mettere la stampante in modalità non in linea e premere il tasto (MENU) per visualizzare il MENU MANUT.T.

```
↑INCH.        REG. SUPP.↓
←SUPP.        AVANZ.S.→
```

3. Premere il tasto (>) per accedere al MENU MANUT.T. Verrà visualizzato il menu di pulizia capsula.

```
#PULIZIA CAPSULA
>
```

4. Premere il tasto (OK). Quando compare lo schermo di conferma, premere nuovamente il tasto (OK).

Il carrello si muove.

- Durante il movimento del carrello viene emesso un segnale acustico.

5 Aprire il coperchio anteriore, quindi aprire il coperchio capsule.

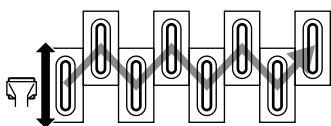
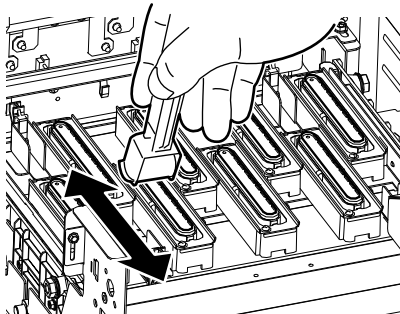
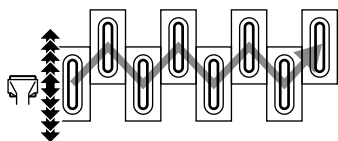
```
APRIRE COPERCHIO
PULIRE CAPSULA
```

6 Immergere il rullo di pulizia nel liquido detergente per le capsule.

Nota

- Non immergere il rullo di pulizia già usato per pulire le capsule nella bottiglia del liquido detergente per evitare di contaminare il liquido.

7 Pulire la superficie superiore delle capsule facendo scorrere il rullo di pulizia.

1. Passare il rullo avanti e indietro su ogni capsula.

2. Quindi passare il rullo avanti e indietro per 10 volte su ogni capsula.

Nota

- Il rullo di pulizia è monouso. Utilizzare un nuovo rullo per ogni operazione di pulizia.

8 Chiudere il coperchio capsule e il coperchio anteriore.

La testina di stampa torna automaticamente nella posizione di partenza.

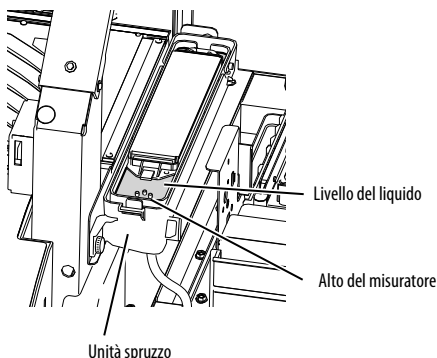
Nota

- Non lasciare il carrello lontano dall'unità capsule. Completare la procedura sopra descritta entro un massimo di cinque minuti e coprire la testina di stampa con la capsula. In caso contrario, la testina di stampa si asciugherebbe e potrebbe smettere di funzionare correttamente.
- Se dopo la pulizia persistono punti mancanti, rimuovere eventuali sostanze estranee e macchie d'inchiostro dalle capsule con un tampone di pulizia immerso nel liquido detergente mentre si esegue il controllo visivo.
- Evitare che il liquido detergente aderisca a parti diverse dalla capsula stessa.

<Rifornimento di liquido di assorbimento spruzzi>

1 Aprire il coperchio anteriore, quindi aprire il coperchio capsule.

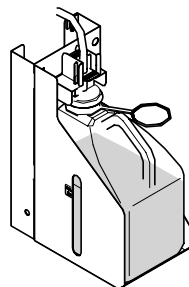
2 Controllare visivamente il livello del liquido di assorbimento spruzzi nell'unità spruzzo.

Se il livello del liquido è tale che il misuratore della quantità di liquido risulta visibile, aggiungere liquido di assorbimento spruzzi fino al livello della parte alta del misuratore.

3 Chiudere il coperchio capsule e il coperchio anteriore.

<Controllo della bottiglia di scarico inchiostro>

Controllare se la bottiglia di scarico inchiostro è piena. Se è piena, sostituirlo con un nuovo contenitore di toner residuo.

ITALIANO

<Pulizia del carrello>

Alcune fibre intrise d'inchiostro potrebbero aderire alla protezione della testina e su entrambi i lati della sezione superiore della testina.
Rimuovere con cura le fibre per evitare la contaminazione della superficie delle stampe.
Rimuovere la polvere dalla piastra.

1 Mettere la stampante in modalità non in linea e premere il tasto (MENU) per visualizzare il MENU MANUT.T.

```
↑RIAVV.    ALIM.CARTA↓
←RIPR.T.     MANUT.T.→
```

2 Premere il tasto (>) per accedere al MENU MANUT.T. Verrà visualizzato il menu di pulizia capsula.

```
#PULIZIA CAPSULA
>
```

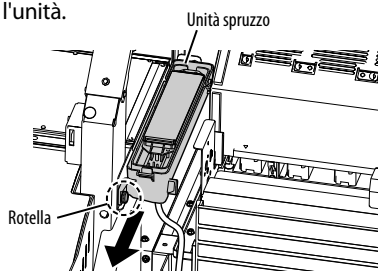
3 Premere il tasto (OK).
Quando compare lo schermo di conferma, premere nuovamente il tasto (OK).

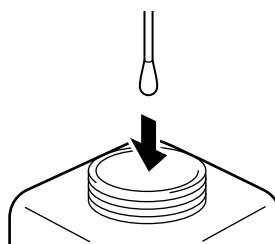
Il carrello si muove.

- Durante il movimento del carrello viene emesso un segnale acustico.

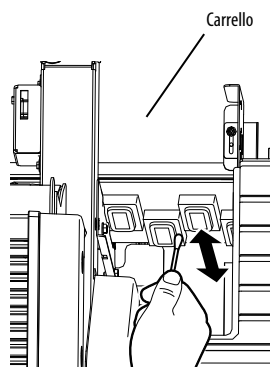
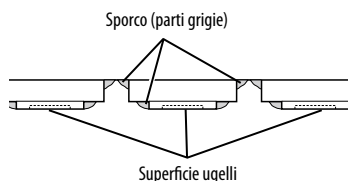
4 Aprire il coperchio anteriore, quindi aprire il coperchio capsule.

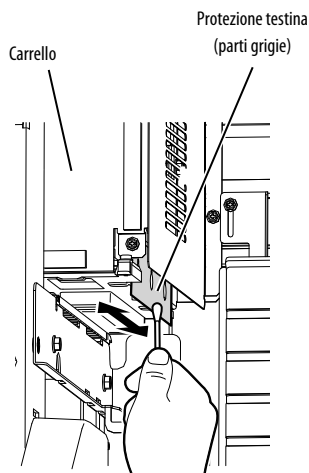
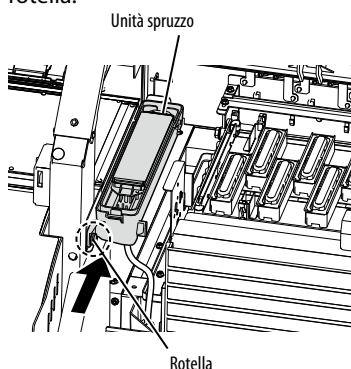
```
OPEN COVER
CLEAN CAP
```

5 Rimuovere la rotella dell'unità spruzzo e rimuovere l'unità.

Nota
- L'unità spruzzo contiene liquido detergente. Fare attenzione a non far uscire il liquido.

6 Immergere il bastoncino di pulizia nel liquido detergente per le capsule.

Nota
- Non immergere il bastoncino di pulizia già usato per pulire le capsule nella bottiglia del liquido detergente per evitare di contaminare il liquido.

7 Spostare il carrello nella posizione da cui è stata staccata l'unità spruzzo e pulire i lati destro e sinistro della sezione superiore delle otto testine sotto il carrello per mezzo di un bastoncino di pulizia.

<Sezione superiore della testina>

Nota
- Non sfregare la superficie degli ugelli della testina con il bastoncino di pulizia per evitare di danneggiare gli ugelli.
- Il rullo di pulizia è monouso. Utilizzare un nuovo rullo per ogni operazione di pulizia.

8 Pulire la protezione della testina su entrambi i lati del carrello per mezzo del bastoncino di pulizia.

9 Spostare manualmente il carrello sulla piastra (lato sinistro) e fissare l'unità spruzzo con la rotella.

10 Chiudere il coperchio capsule, quindi chiudere il coperchio anteriore.

Il carrello torna automaticamente nella posizione di partenza.

Nota

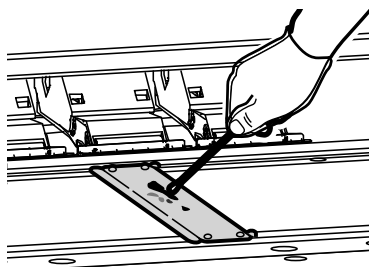
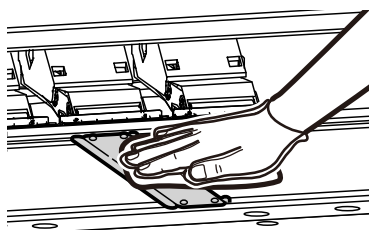
- Non lasciare la testina di stampa lontana dall'unità capsula più del necessario. Ciò provocherebbe l'asciugatura della testina di stampa che potrebbe smettere di funzionare correttamente.

<Pulizia delle protezioni laterali del supporto>

Nota

- La procedura descritta di seguito va eseguita indossando i guanti.

1 Aprire il coperchio anteriore.

2 Immergere un tampone di pulizia nel liquido detergente per le capsule. Controllare visivamente e pulire le macchie sulle protezioni laterali del supporto.

3 Rimuovere le macchie con un panno morbido e pulito.

4 Chiudere il coperchio anteriore.

<Pulizia normale>

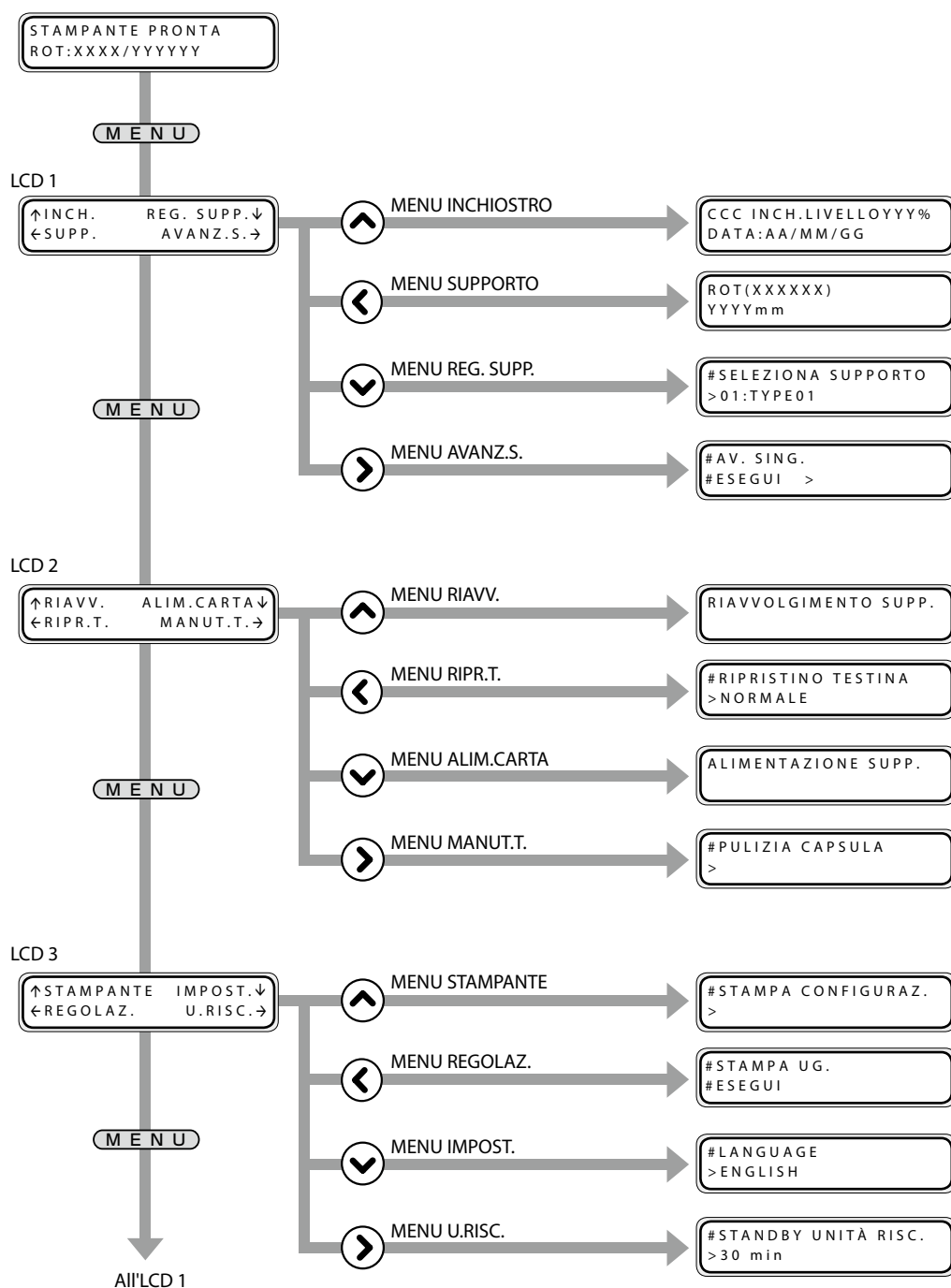
Selezionare il MENU RIPR.T. dal pannello operatore e selezionare NORMALE TUTTI per la pulizia.

<Esecuzione di una prova di stampa>

Selezionare il MENU REGOLAZ. dal pannello operatore, quindi selezionare STAMPE DI PROVA per eseguire la stampa ugelli. Controllare eventuali punti mancanti e stampa non corretta. La stampa ugelli consente inoltre di controllare lo stato della testina di stampa prima delle operazioni di stampa quotidiane o dopo che la testina è stata estratta dall'unità capsule per pulire le capsule. Se nella stampa ugelli si rilevano punti mancanti, effettuare la pulizia normale.

Nota

- Non lasciare la testina di stampa fuori dall'unità capsule. Completare la stampa ugelli entro un massimo di cinque minuti e coprire la testina di stampa con la capsula. Al termine della stampa ugelli, eseguire la normale pulizia della testina di stampa.

Albero dei menu

Impostazioni

MENU INCHIOSTRO

Menu	Descrizione delle funzioni
CCC INCH.LIVELLOYYY% DATA:AA/MM/GG	INCH.LIVELLO mostra l'inchiostro residuo. DATA mostra la data di produzione dell'inchiostro.

MENU SUPPORTO

Menu	Descrizione delle funzioni
ROT(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: nome del supporto YYYY: larghezza del supporto
FOGLIO(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: nome del supporto YYYY: larghezza del supporto
FRONTE(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: nome del supporto YYYY: larghezza del supporto
RETRO(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: nome del supporto YYYY: larghezza del supporto
ANNIDAM.(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: nome del supporto YYYY: larghezza del supporto

MENU REG. SUPP.

Menu	Descrizione delle funzioni
#SELEZIONA SUPPORTO >01:TYPE01	Consente di selezionare il numero del supporto da registrare o di cui correggere i parametri.
#RINOMINA SUPPORTO >01:TYPE01	Consente di attribuire un nome (registrarlo) al numero del supporto selezionato in [SELEZIONA SUPPORTO]. Il nome del supporto può essere composto da un massimo di sei (6) caratteri o codici. È possibile utilizzare 6 cifre, codici, caratteri alfanumerici e katakana giapponesi.
#PASS INT. >01:BASSO	Consente di selezionare l'intensità per la funzione di correzione automatica che migliora la qualità di stampa (irregolarità, ecc.)
#DENSITÀ >01:NORM.	Consente di selezionare una densità di stampa.
#DIREZIONE DI STAMPA >01:BIDIREZ.	Consente di selezionare una direzione della stampa.
#USA PROTEZ. LATER. >01:SÌ	Consente di selezionare se utilizzare o meno le protezioni laterali del supporto.
#CONTR ASIM >01:ATTIVATA	Consente di selezionare se eseguire il controllo asimmetria durante la stampa.
#MOD. AVANZ. SUPP. >01:SOLO AVANZA	Consente di selezionare la modalità di avanzamento del supporto.
#MOD. INDIET. SUPP. >01:INDIET. E AVAN	Consente di selezionare la modalità di riavvolgimento del supporto.
#LIVELLO ASPIRAZIONE >01:ALTO	Consente di selezionare la forza (volume dell'aria della ventola) con cui il supporto viene aspirato verso la piastra.
#TEMP. U. RISC. ANT. >01:30ºC	Consente di impostare la temperatura del riscaldatore anteriore. Tuttavia, quando si seleziona "**", il post-riscaldatore di finitura non funziona.
#T. U. RISC. STAMPA >01:30ºC	Consente di impostare la temperatura del riscaldatore di stampa. Tuttavia, quando si seleziona "**", il riscaldatore di stampa non funziona.
#TEMP. U.RISC. POST. >01:50ºC	Consente di impostare la temperatura del pre-riscaldatore posteriore. Tuttavia, quando si seleziona "**", il pre-riscaldatore posteriore non funziona.
#STRISCIA A COLORI >01:OFF	Consente di selezionare se stampare o meno le strisce a colori.
#ALTEZZA TESTINA 01:+X.Xmm	Consente di regolare l'altezza della testina di stampa.
#PULIZIA TESTINA >01:INIZIO & FINE	Per mantenere la testina di stampa in condizioni ottimali, selezionare la modalità di pulizia che viene effettuata automaticamente dalla stampante.
#PREFERENZ. AVANZ. >01:SOFTWARE	Consente di selezionare la priorità del valore di regolazione avanzamento supporto.
#PREF. MOD. STAMPA >01:SOFTWARE	Consente di selezionare le priorità di passaggio intelligente, densità e direzione della stampa.
#PREF. UNITA RISC. >01:SOFTWARE	Consente di selezionare la priorità di impostazione della temperatura riscaldatore.
#PERIODO FERMO TEST. >01:0000CICLI	Durante la stampa, la testina di stampa si ferma dopo una determinata lunghezza di stampa. Impostare questo periodo di tempo per prevenire punti mancanti durante la stampa. Normalmente, questo valore va impostato su [0000CICLI].
#TEMPO FERMO TESTINA >01:10sec	Impostare il tempo di fermo della scansione in base al valore [PERIODO FERMO TEST.]. Se il [PERIODO FERMO TEST.] è stato impostato su [0], questo parametro viene ignorato. Impostare il tempo di fermo per prevenire punti mancanti durante la stampa. Come regola empirica, impostare questo valore su [10 sec].
#VALORE AVANZ. SUPP. >01:099.80%	Consente di impostare il VALORE AVANZAMENTO SUPPORTO. Impostare questo valore in modo che le strisce orizzontali determinate dai raccordi lungo il percorso del supporto (banding) non siano visibili.

#VAL. REGOLAZ. POST. >01:+0000l	Consente di impostare il valore di regolazione posteriore dei supporti. Il valore viene utilizzato per correggere il raccordo tra due immagini divise dalla pulizia automatica (PULIZIA TESTINA [MODO 2]) eseguita durante la stampa.
#REG1 BIDIR SX CCC >01:+00 #REG1 BIDIR DX CCC >01:+00	La correzione bidirezionale regola gli spostamenti sulle due direzioni delle stampe bidirezionali. Questo menu consente di impostare i valori di correzione per le modalità di stampa (MAX VELOCITÀ, ALTA VELOCITÀ).
#REG2 BIDIR SX CCC >01:+00 #REG2 BIDIR DX CCC >01:+00	La correzione bidirezionale regola gli spostamenti sulle due direzioni delle stampe bidirezionali. Questo menu consente di impostare i valori di correzione per le modalità di stampa (NORMALE).
#REG3 BIDIR SX CCC >01:+00 #REG3 BIDIR DX CCC >01:+00	La correzione bidirezionale regola gli spostamenti sulle due direzioni delle stampe bidirezionali. Questo menu consente di impostare i valori di correzione per le modalità di stampa (ALTA QUALITÀ).
#REG4 BIDIR SX CCC >01:+00 #REG4 BIDIR DX CCC >01:+00	La correzione bidirezionale regola gli spostamenti sulle due direzioni delle stampe bidirezionali. Questo menu consente di impostare i valori di correzione per le modalità di stampa (MAX QUALITÀ).
#SUPPORTO RESTANTE >01:YYYm	Consente di impostare il supporto restante. Impostando anticipatamente la quantità di supporto restante è possibile controllare il supporto restante (sottraendo la lunghezza stampata) nel MENU SUPPORTO.
#ELIMINA SUPPORTO >02:TYPE02 OK?	Consente di eliminare i supporti registrati. È possibile selezionare i supporti registrati numerati da 01 a 20.
#COPIA SUPPORTO >01	Consente di selezionare il numero di supporto dell'origine della copia. Questo menu consente di copiare le informazioni relative al supporto (parametri) del supporto registrato per applicarle a un altro supporto. Selezionare la destinazione di copia tramite [INCOLLA SUPPORTO].
#INCOLLA SUPPORTO >01→ 02*	Consente di selezionare il numero di supporto della destinazione di copia.

MENU AVANZ.S.

Menu	Descrizione delle funzioni
#AV. SING. #ESEGUI >	Consente di determinare il valore di avanzamento supporto, stampare il pattern di correzione avanzamento supporto con il valore attuale. Quindi impostare il valore di regolazione.
#REG. BIDIR. AUTO #ESEGUI >	Stampare un pattern di regolazione posizione di stampa bidirezionale ed immettere il valore di correzione. Quindi, è possibile impostare automaticamente tutti i valori di correzione.
#AV. MULTI #ESEGUI >	Consente di determinare il valore di avanzamento supporto, stampare tre pattern di correzione avanzamento supporto con il valore attuale. Quindi impostare il valore di regolazione.
#REG. BIDIR. MANUALE #ESEGUI >	Stampare un pattern di regolazione posizione di stampa bidirezionale per ciascuna modalità di stampa ed impostare il valore di correzione.
# #ESEGUI >	Stampare il pattern di correzione posteriore e impostare il valore di correzione posteriore.

MENU RIAVV.

Menu	Descrizione delle funzioni
RIAVVOLGIMENTO SUPP.	Mentre si tiene premuto il tasto (∧), la stampante riavvolge i supporti.

MENU RIPR.T.

Menu	Descrizione delle funzioni
#RIPRISTINO TESTINA >NORMALE	Questo menu consente di pulire la testina di stampa della stampante. Premere il tasto (<) per accedere al MENU RIPRISTINO TESTINA per la testina di stampa.

MENU ALIM.CARTA

Menu	Descrizione delle funzioni
ALIMENTAZIONE SUPP.	Mentre si tiene premuto il tasto (∨), la stampante alimenta i supporti. (Se si utilizzano supporti in fogli, la stampante espelle i supporti.)

MENU MANUT.T.

Menu	Descrizione delle funzioni
#PULIZIA CAPSULA >	Il carrello si sposta nell'area di manutenzione per consentire la pulizia periodica dell'unità capsule.
#OPZ. SIST.INCH. >CONSERVA SIST.INCH.	Effettuare le operazioni di pulizia.
#CAMBIO COLORI(8->4) >	Consente di passare dalla modalità di stampa a 8 colori alla modalità di stampa a 4 colori e viceversa.
#RICOLLOCARE TESTINA >	Consente di controllare la testina di stampa.
#LAVAGGIO TESTINE >	Per prevenire l'ostruzione degli ugelli, questa funzione riempie la capsula di inchiostro facendo in modo che la testina di stampa, e quindi la superficie degli ugelli, sia immersa nell'inchiostro.

MENU STAMPANTE

Menu	Descrizione delle funzioni
#STAMPA CONFIGURAZ. >	Consente di stampare le informazioni sulla stampante e le impostazioni effettuate tramite il pannello operatore.
#STAMPA LOG ERRORI >	Consente di stampare il registro degli errori salvato nella stampante.
#STAMPA CRONOLOGIA >	Consente di stampare lo stato di pulizia del sistema d'inchiostro e il registro delle sostituzioni di testine di stampa salvati nella stampante.

MENU REGOLAZ.

Menu	Descrizione delle funzioni
#STAMPA UG. #ESEGUI	Stampare un pattern per controllare la condizione di stampa, ad esempio i punti mancanti, ed impostare il numero di ugelli ostruiti sui risultati di stampa.
#REG. TEST. STAMPA #ESEGUI	Stampare un pattern di regolazione posizione testina ed immettere il valore di regolazione posizione testina e il valore di regolazione da L a R in base ai risultati di stampa.
#REG. SENS. BORDO #ESEGUI	Stampare un pattern di regolazione posizione sensore ed immettere il valore di regolazione della direzione orizzontale del supporto (direzione laterale) in base ai risultati di stampa.

MENU IMPOST.

Menu	Descrizione delle funzioni
#LANGUAGE >ENGLISH	Consente di selezionare la lingua che verrà utilizzata per la visualizzazione dei messaggi sull'LCD.
#FUSO ORARIO (GMT+) >AA/MM/GG HH:MM +00	Consente di selezionare il fuso orario.
#UNITÀ DI LUNGHEZZA >MILLIMETRI	Consente di selezionare l'unità di lunghezza.
#UNITÀ TEMPERATURA >CENTIGRADI	Consente di selezionare l'unità di temperatura.
#BEEP(CAPSU.APERTA) >ON	Consente di impostare se negli stati indicati sotto verrà emesso un segnale acustico. -La testina di stampa è stata allontanata dalla capsula durante la manutenzione giornaliera o la regolazione dell'altezza della testina. - Non è possibile inserire la capsula sulla testina di stampa perché si è verificato un errore di inceppamento supporto durante la stampa.
#BEEP(TEMPO AV.SCAD) >ON	Consente di impostare se verrà emesso un segnale acustico allo scadere del tempo di avvolgimento.
#BEEP(ERRORE INCH.) >ON	Consente di impostare se verrà emesso un segnale acustico quando si verifica un errore dell'inchiostro.
#VERSIONE DI AVVIO *X.XX	Mostra la versione di AVVIO.
#VER. FW STAMPANTE *X.XX_YY	Mostra la versione del firmware di sistema.
#VER. PCA PRINCIPALE *XX_YYZ	Mostra la versione della scheda IPB.
#VER. ACT PCA *XX_YYZ	Mostra la versione della scheda ACT.
#VER. PCA CARRELLO *XX_YYZ	Mostra la versione della scheda HCB.
#BTC VER *XXX	Mostra la versione del BTC (FPGA).
#INDIRIZZO USB *XXX	Mostra l'indirizzo USB.
#VELOCITÀ USB *HIGH-SPEED	Mostra la velocità di trasferimento della connessione USB.
#IMPOSTAZIONI PREDEF >	Consente di ripristinare le impostazioni predefinite di fabbrica di tutti i parametri
#AGGIOR.FW STAMPANTE >	Consente di attivare la modalità di aggiornamento online.

MENU U.RISC.

Menu	Descrizione delle funzioni
#STANDBY UNITÀ RISC. >NESSUNO	Consente di selezionare il tempo di mantenimento della temperatura di standby impostata per il riscaldatore (incluso il tempo necessario per la transizione alla temperatura di standby impostata) dopo la stampa.

Risoluzione dei problemi

	Ispezionare/controllare	Azione
La stampante non si accende.	Collegamento del cavo di alimentazione	Collegare correttamente il cavo di alimentazione a una presa elettrica.
	Alimentazione della presa elettrica	Alimentare la presa elettrica. Controllare che venga erogato il tipo di tensione corretto.
	Posizione ON/OFF dell'interruttore di alimentazione	Attivare l'interruttore di alimentazione.
La guida della carta non si scalda dopo aver acceso il riscaldatore.	Stato della stampante	La guida della carta si scalda durante la stampa o quando il riscaldatore viene attivato tramite il menu di controllo riscaldatori. Stampare un'immagine o impostare il riscaldatore su ON per verificare se la guida della carta viene riscaldata.
	Impostazioni RIP sul computer host	La temperatura del riscaldatore può essere impostata anche tramite il RIP del computer host. Controllare le impostazioni del computer host.
	Menu di controllo riscaldatori	Riaccendere il riscaldatore (post-riscaldatore/riscaldatore di stampa/pre-riscaldatore) e stampare un'immagine o forzare l'accensione del riscaldatore per verificare se la guida della carta si è scaldata.
	Tensione di alimentazione	Collegare la stampante a una presa con tensione 200 V CA.
La stampante non si avvia o non funziona normalmente.	Accensione LED di errore e messaggio LCD	Intraprendere le azioni appropriate a seconda del messaggio di errore visualizzato.
La stampa è disabilitata.	Collegamento del cavo USB	Collegare correttamente il cavo USB.
	Accensione LED di errore e messaggio LCD	Intraprendere le azioni appropriate a seconda del messaggio di errore visualizzato.
	LED di errore spento	Stampare il motivo di prova. (Verificare che il "Motivo di prova" del software RIP venga stampato.)
	Pulizia della testina di stampa	Pulire la testina di stampa.
Anche se la stampante è in modalità stampa, la stampa non viene avviata e sul pannello operatore compare "PRERISCALDAMENTO".	Temperatura dell'ambiente	Aumentare la temperatura dell'ambiente. (Temperatura consigliata: dai 20 ai 25ºC)
	Effetti del flusso d'aria	Se la guida della carta viene direttamente investita da aria proveniente da un condizionatore o una ventola, evitare il flusso d'aria (cambiando la direzione del flusso d'aria, l'orientamento o la posizione della stampante).
I dati trasmessi non vengono stampati.	LED in linea (lampeggiante?)	Controllare le condizioni di comunicazione del computer host.
Viene stampato un foglio vuoto.	Dati di stampa	Controllare i dati di stampa utilizzati per verificare se è stata avviata la stampa di un foglio che non contiene dati.
Si verificano frequentemente inceppamenti della carta.	Tipo di supporto	Controllare se il tipo di supporto utilizzato corrisponde all'impostazione del tipo di supporto.
	Installazione del supporto	Installare correttamente il supporto.
	Sostanze estranee nel percorso del carrello	Rimuovere le sostanze estranee eventualmente presenti.
	Sostanze estranee nel percorso di alimentazione supporti	Rimuovere le sostanze estranee eventualmente presenti.
	Potenza della ventola di aspirazione	Se la potenza di aspirazione non è ottimale, ridurre la potenza della ventola.
	Impostazione della temperatura di riscaldamento	Se la temperatura di riscaldamento non è ottimale, ridurre la temperatura di riscaldamento.

La velocità di stampa è troppo bassa.	Alta temperatura dell'ambiente	Se la temperatura della stampante supera i 40°C, la velocità di stampa si riduce. Portare la temperatura dell'ambiente al livello consigliato tra i 20 e i 25°C e lasciare la stampante a riposo per almeno un'ora, quindi riprendere la stampa.
	Velocità di trasferimento USB	Controllare la velocità di trasferimento USB. Quando si utilizza una connessione USB alla velocità massima, cambiare la configurazione di connessione del computer host impostando USB ad alta velocità (high-speed USB) per aumentare la velocità di stampa.
Il menu viene visualizzato in un'altra lingua.	Impostazione della lingua	Accendere la stampante tramite l'interruttore di alimentazione e premere contemporaneamente il tasto MENU per avviare la stampante. Compare il menu di impostazione della lingua. Impostare la lingua desiderata.

Quando compare un messaggio di errore

Errori di richiesta servizio

Errori che l'operatore (il cliente) non può gestire autonomamente, come i guasti hardware/software.

```
ERRORE SISTEMA   nnnn
RIAVVIA
```

nnnn: Codice errore

Errori di richiesta intervento dell'utente

Errori risolvibili dall'operatore (il cliente).
Intraprendere le azioni segnalate dai messaggi.
(Errori inchiostro)

```
CHIUDERE COPERCHIO
INCHIOSTRO
```

```
APRIRE COPER. INCH.
CCC CAR. PACCO INCH.
```

```
CONTROLLARE        nn
CCC PACCO INCH.
```

```
APRIRE COPER.INCH.
CCCSOSTIT. CAR.INCH.
```

```
APRIRE COPER.INCH.
CONTR.PACCO INCH CCC
```

```
CONTROLLARE (GENERE)
CCC PACCO INCH.
```

```
APRIRE COP.CAR.RISER
CCC CARICARE C.RISER
```

```
APRIRE COP.CR      nn
CCC CONTROL. C.RISER
```

```
CONTROLLARE (COLORE)
CCC CART.DI RISERVA
```

```
CONTROLLARE (GENERE)
CCC CART.DI RISERVA
```

```
CHIUDERE COPERCHIO
CARTUCCE DI RISERVA
```

(Errori della bottiglia di scarico dell'inchiostro)

```
BOTTIGLIA MANCANTE
INSTALLARE BOTTIGLIA
```

```
BOTTIGLIA PIENA
SOSTITUIRE BOTTIGLIA
```

(Errori di inceppamento dei supporti)

```
ATTENZIONE!       (0)
RIMUOVERE INCEPP.
```

```
ATTENZIONE!       (1)
RIMUOVERE INCEPP.
```

```
ATTENZIONE!       (2)
RIMUOVERE INCEPP.
```

(Errori dei supporti)

NESSUN SUPP CARICATO
CARICARE IL SUPPORTO

CARICARE IL SUPPORTO

ERRORE DIM. SUPPORTO
CONTROLLARE SUPPORTO

MEDIA MISALIGNED
RELOAD MEDIA

MEDIA MISALIGNED
OK/CANCEL

(Errore della testina di stampa)

RAFFR. TEST.IN CORSO
ATTENDERE

(Errori di comunicazione)

DATI NON RICEVUTI
CONTROLLARE CAVO USB

DATI NON RICEVUTI
CONTROLLARE HOST

(Altri errori)

CHIUDERE
COPERCHIO

INCH. NON CARICATO
CARICARE SIST.INCH.

APRIRE COP. E ATTAC.
CONTENITORE SPRUZZO

ERRORE TEMP AMBIENTE
MODIFICARE TEMP AMB

Quando compare un messaggio di attenzione

I messaggi di attenzione sono associati al lampeggiamento del LED di errore ⚠. Dopo la stampa in linea possono comparire i messaggi di errore seguenti.
Intraprendere le azioni appropriate a seconda del messaggio di errore visualizzato.

ESEGUIRE ORA
MANUTENZ.GIORNALIERA

Significato	Questo errore segnala che non è stata effettuata la manutenzione giornaliera (pulizia capsula).
Azione	Effettuare la manutenzione giornaliera.

RICHIESTO INTERVENTO
CHIAMARE SERVIZIO

Significato	Si sta avvicinando il termine della vita utile della capsula, cinghia SUS e gruppo pompa tubo alimentazione.
Azione	Contattare il servizio di assistenza per sostituirli.

CARICA. PACCO INCH.
CARICARE INCHOSTRO

Significato	Il caricamento dell'inchiostro dal vassoio dell'inchiostro non è stato completato.
Azione	Preparare un pacco d'inchiostro ed eseguire la pulizia tramite il relativo menu. Quando si seleziona "pulizia", viene automaticamente visualizzato il menu di fornitura inchiostro.

ESEGUIRE ORA
RIPRISTINO TESTINA

Significato	Quando la pulizia automatica viene disabilitata, la pulizia non viene eseguita periodicamente.
Azione	Eseguire una pulizia normale.

Il LED inchiostro lampeggia:

Significato	L'inchiostro si sta esaurendo. (Attenzione)
Azione	Preparare un nuovo pacco d'inchiostro.

IP-7900-20/21

Schnellreferenz

DEUTSCH

Inhalt

TIPP

Wählen Sie die Sprache für Meldungen in der LCD-Anzeige.

```
↑DRUCKER        SETUP↓
←JUSTIEREN     HEIZER→
```

```
#SPRACHE
>DEUTSCH
```

‹Parameter (Auswahl)›

JAPANISCH

Die LCD-Meldung wird auf Japanisch angezeigt.

ENGLISCH

Die LCD-Meldung wird auf Englisch angezeigt.

FRANZÖSISCH

Die LCD-Meldung wird auf Französisch angezeigt.

ITALIENISCH

Die LCD-Meldung wird auf Italienisch angezeigt.

DEUTSCH

Die LCD-Meldung wird auf Deutsch angezeigt.

SPANISCH

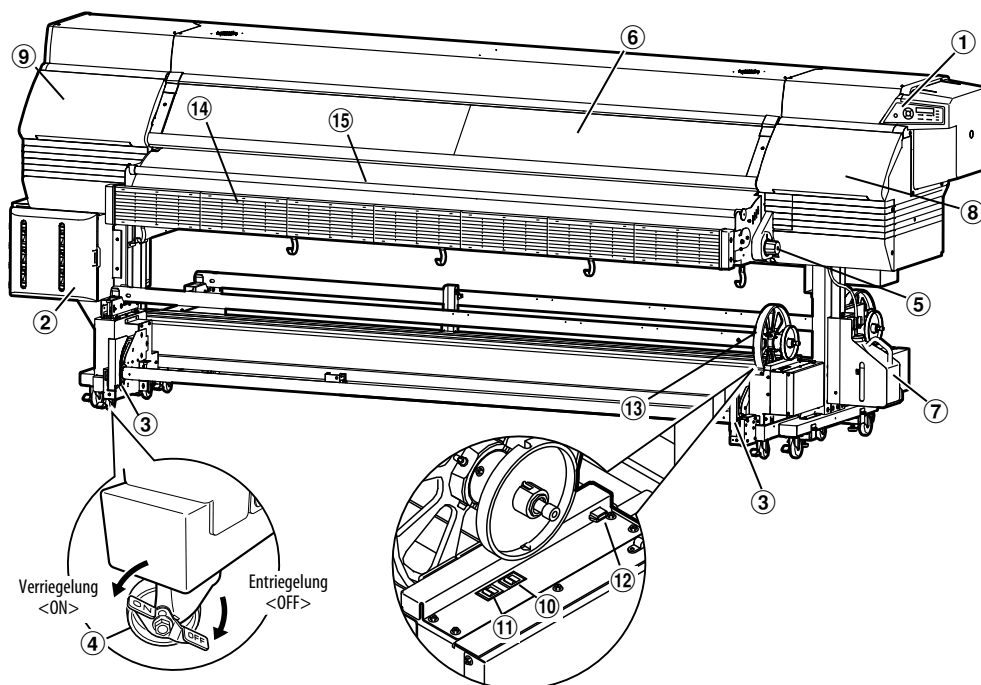
Die LCD-Meldung wird auf Spanisch angezeigt.

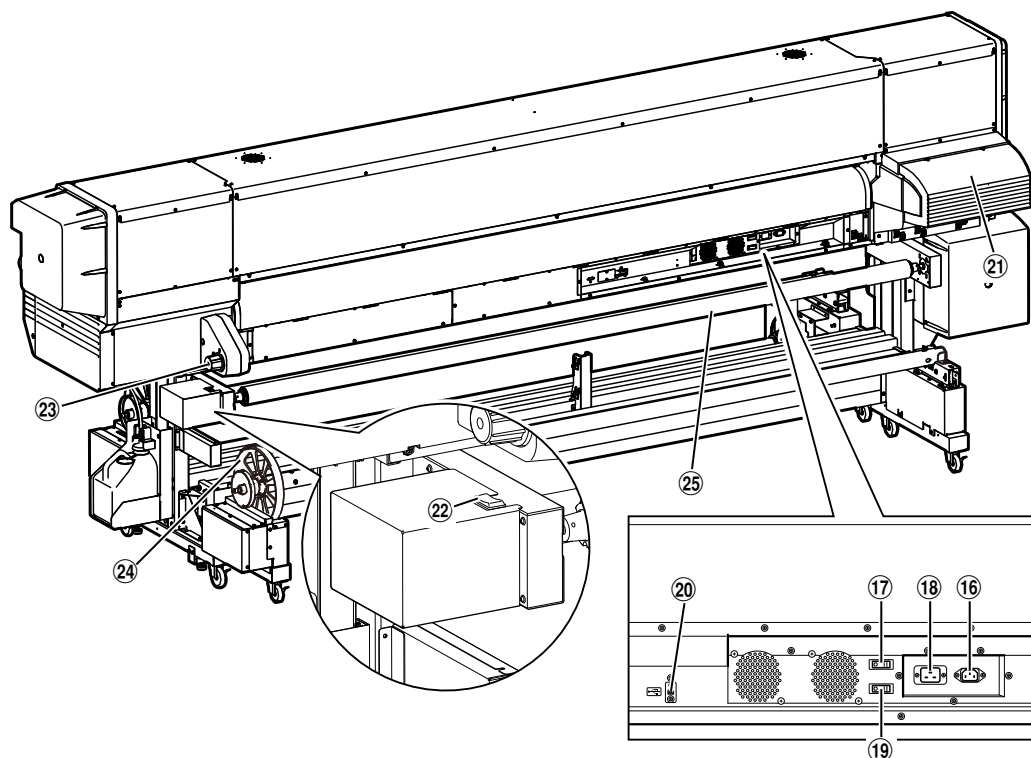
PORTUGIESISCH

Die LCD-Meldung wird auf Portugiesisch angezeigt.

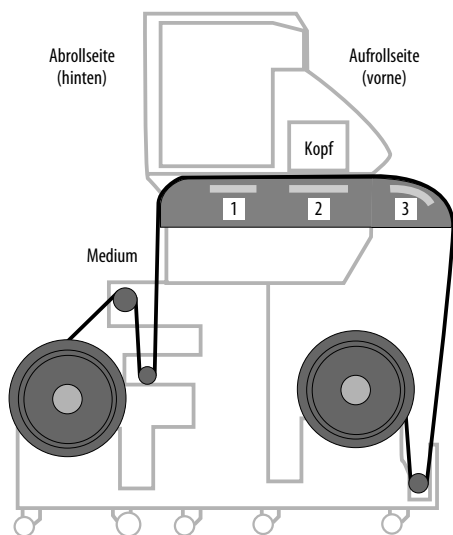
Aussehen/Name und Funktion jeder Komponente

Dieser Abschnitt zeigt, wie der Drucker aussieht, und beschreibt den Namen und die Funktion jeder Komponente.

Vorderseite des Druckers (Aufrollseite)

①	Bedienfeld	Mit LEDs und LCD-Anzeige zur Anzeige des Druckerstatus und Tasten zur Funktionseinstellung
②	Tintenpatronenabdeckung	Zugang zum Einstellen der Tinte (Hinweis: "TINTEABDECKUNG" in LCD-Anzeige)
③	Spannleistenführung	Führung für die Leiste zur Medienspannung
④	Laufrolle	Entriegelt zum Bewegen des Druckers und verriegelt zum Fixieren des Druckers
⑤	Knopf zur Andrucksteuerung	Knopf zum Einstellen des Medienandrucks
⑥	Vorderabdeckung	Muss beim Drucken geschlossen sein.
⑦	Resttintenbehältereinheit	Einheit, die einen Resttintenbehälter enthält
⑧	Kappenabdeckung	Wird beim Reinigen der Kappen oder Austauschen der Abstreifleiste geöffnet.
⑨	Abstreifleistenabdeckung	Wird bei der Wartung des Druckkopfes geöffnet (Austausch/Höheneinstellung).
⑩	Schalter für Aufrollrichtung	Schalter zum Auswählen der Medienaufrollrichtung
⑪	Schalter für Medienvorschub	Schalter für automatischen Medienvorschub
	Schalter für Aufrolleinheit	Schalter zum automatischen Aufrollen des Mediums
⑫	Fußschalteranschluss	Anschluss für optionalen Fußschalter
⑬	Papierspindel	Spindel zum Ab- oder Aufwickeln des Mediums
⑭	Medientrockner	Lüfter zum Trocknen der Tinte nach dem Drucken
⑮	Schutzleiste	Leiste zum Schutz der Medienoberfläche direkt nach dem Drucken

Rückseite des Druckers (Abrollseite)

⑯	Netzeingang des Druckers	
⑰	Netzschalter	
⑱	Netzeingang des Heizers	
⑲	Netzschalter des Heizers	
⑳	USB-Anschluss	Mit Druckerserver verbunden
㉑	Hilfspatrone	Zusatztinte zum Drucken während des Patronenwechsels
㉒	Schalter für Aufrolleinheit	(☞ S. 121)
	Schalter für Medienvorschub	(☞ S. 121)
㉓	Knopf zur Andrucksteuerung	
㉔	Papierspindel	(☞ S. 118)
㉕	Etikettenabwickler	(☞ S. 121)

Heizeinheit des Druckers

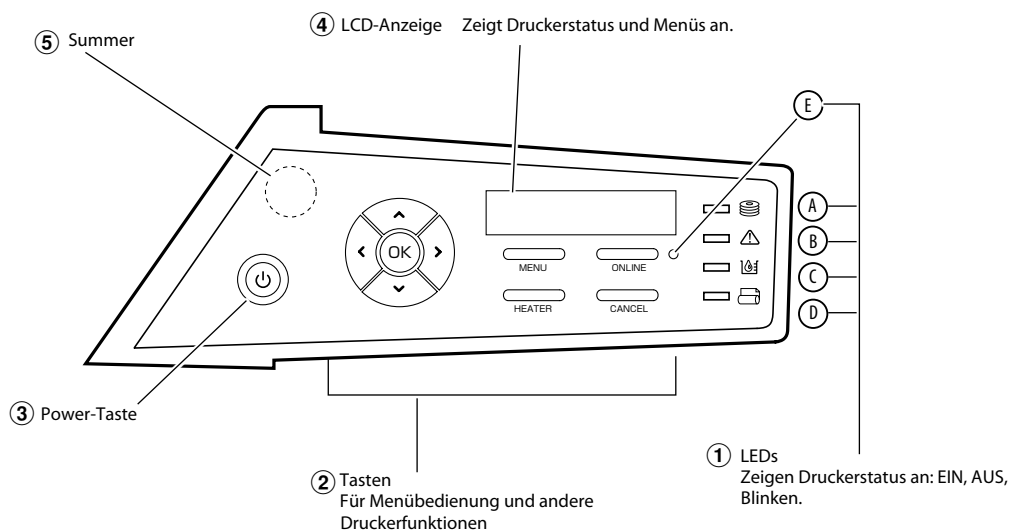
Dieser Drucker verfügt über drei Heizer zur Tintenfixierung und Stabilisierung der Druckqualität.

①	Vorheizer (hinten) Zum Vorheizen des Mediums
②	Druckheizer (vorne) Sorgt dafür, dass die Tinte das Medium durchdringt und fixiert wird.
③	Nachheizer (Endbearbeitung) Trocknet die Tinte, um die Druckqualität zu fixieren.

* Diese drei Heizeinheiten werden unabhängig voneinander gesteuert.
Die Temperatur jedes Heizers kann über das Bedienfeld und den Host-PC (RIP) gesteuert werden.

WARNUNG

- Diese Heizer werden heiß. Berühren Sie sie daher nicht, um Verbrennungen zu vermeiden.

Bedienfeld

Die Tasten, die LEDs und die LCD-Anzeige sind wie nachfolgend beschrieben im Bedienfeld angeordnet. Das Bedienfeld verfügt ferner über einen Summer, der beim Auftreten eines Fehlers oder bei einer ungültigen Eingabe ertönt.

■ Name und Funktion der LCD-Anzeige, LEDs und Tasten

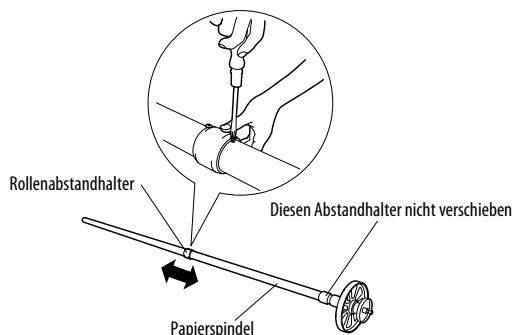
Nr. / Klassifizierung	Name	Funktion
① LED	Ⓐ Daten-LED (grün)	Gibt den Status des Datenempfangs an. - Blinken: Es werden Daten vom Host-Computer empfangen. - AUS: Es werden keine Daten vom Host-Computer empfangen.
	Ⓑ Fehler-LED (orange)	Zeigt an, ob ein Fehler aufgetreten ist. - EIN: Es ist ein Fehler aufgetreten. - Blinken: Warnstatus - AUS: Normal (kein Fehler)
	Ⓒ Tinten-LED (grün)	Zeigt an, ob noch Tinte vorhanden ist. - EIN: Es ist noch Tinte für jede Farbe vorhanden. - Blinken: Tinte ist fast aufgebraucht (wenig Tinte für alle Farben) - AUS: Keine Tinte
	Ⓓ Medium-LED (grün)	Zeigt an, ob noch Medium vorhanden sind. - EIN: Medium ist vorhanden (Rollenmedium oder Einzelblattmedium ist geladen). - Blinken: Der Betrieb der Aufrolleinheit wurde unterbrochen. - AUS: Kein Medium (Es ist weder Rollenmedium noch Einzelblattmedium geladen).
	Ⓔ ONLINE-LED (grün)	Zeigt den Online- bzw. Offline-Status des Druckers an. - EIN: Online - Blinken: Online-Pausenmodus - AUS: Offline
② Taste	ONLINE-Taste	Zum Wählen des Online- bzw. Offline-Status des Druckers
	MENU-Taste	Für Hilfsparametereingaben (Wechsel zwischen Menüebenen)
	CANCEL-Taste	Zum Abbrechen eingegebener Parameter
	OK-Taste	Zum Fixieren der ausgewählten Menüs und Parameter
	HEATER-Taste	Zum Eingeben des Heizersteuerungsmenüs
	Taste ∧	Zum Auswählen einer Menägruppe oder zum Wechseln des Menüs (Auswahl, Wert erhöhen/verringern)
	Taste ∨	
	Taste >	
	Taste <	
③ Power-Taste	Power-Taste	Zum Ein- bzw. Ausschalten des Druckers
④ LCD-Anzeige	LCD-Anzeige	Zeigt Meldungen und den Status des Druckers in alphanumerischen Zeichen, KANA-Zeichen und Symbolen an (20 Zeichen auf 2 Zeilen). Das Menü hat eine Ebenenstruktur. Auf jedes Menü kann mit den Tasten ▲, ▼, ◀, und ▶ zugegriffen werden.
⑤ Summer	Summer	Ertönt beim Auftreten eines Fehlers, bei einer ungültigen Tastenauswahl oder wenn der Druckkopf bei der täglichen Wartung nicht abgedeckt ist.

Installieren und Entfernen des Mediums

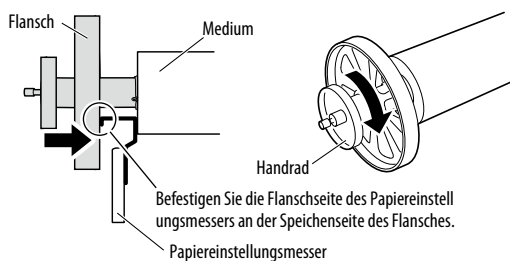
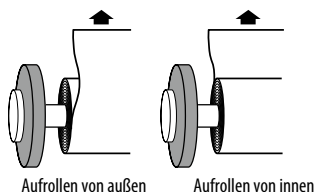
Installationsverfahren für Rollenmedien

1 Legen Sie das Medium auf den Tisch.

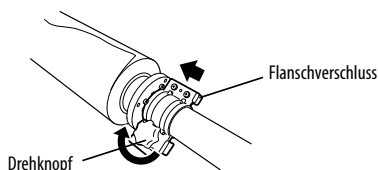
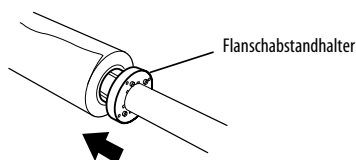
Setzen Sie sich mit uns in Verbindung, wenn Sie einen Transportwagen verwenden möchten.
Wir können Ihnen ein Produkt empfehlen.

2 Passen Sie die Position des Rollenabstandhalters an die Medienbreite an.

(1) Lösen Sie die beiden Schrauben, und schieben Sie den Rollenabstandhalter in die Mitte des Mediums. Es gibt drei Schraubpositionen.

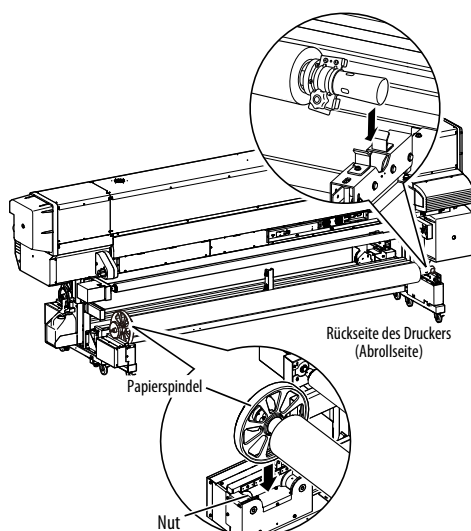
TIPP - Der Rollenabstandhalter verhindert, dass die Papierröhre sich durch das Gewicht des Mediums in der Mitte biegt.

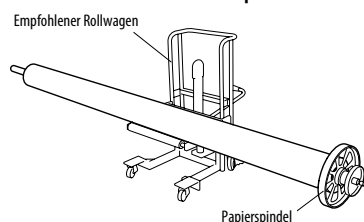
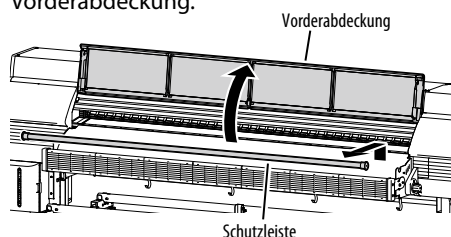
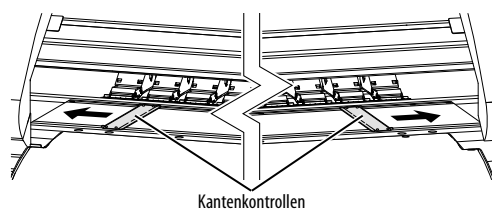
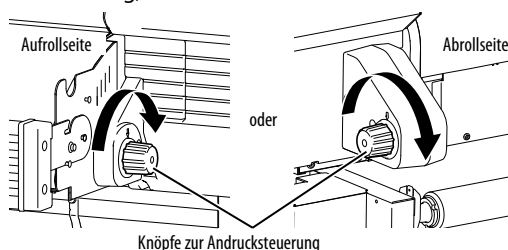
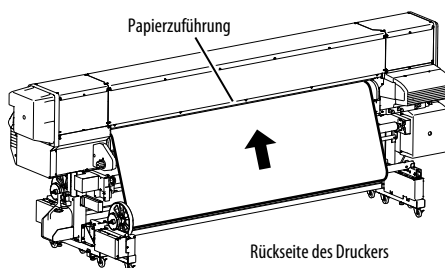
3 Führen Sie die Papierspindel in die Papierröhre ein, bestimmen Sie den Abstand zwischen dem Medienrand und dem Flansch, und fixieren Sie die Hauptspindel.

(1) Überprüfen Sie die Medienaufrollrichtung, und führen Sie die Papierspindel in die Papierröhre ein.

(2) Messen Sie den Abstand zwischen dem Medienrand und dem Flansch mithilfe des Papiereinstellungsmessers.

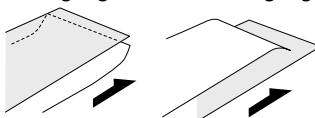
(3) Drehen Sie das Handrad im Uhrzeigersinn so weit wie möglich, und fixieren Sie die Papierspindel an dieser Stelle.

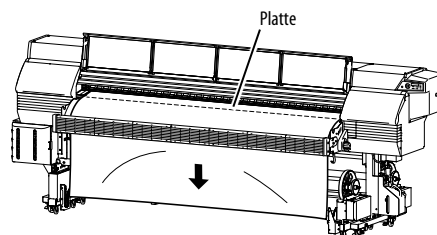
4 Bringen Sie den Flanschabstandhalter und den Flanschverschluss so an, dass der Flanschverschluss in den Flanschabstandhalter greift.

(1) Der Flanschabstandhalter hat Zähne. Drücken Sie ihn so weit wie möglich ein.

(2) Passen Sie den Flanschverschluss in den Flanschabstandhalters ein, und drehen Sie den Knopf fest, um Flanschabstandhalter und den Flanschverschluss zu fixieren.

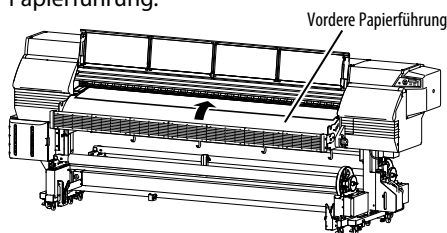
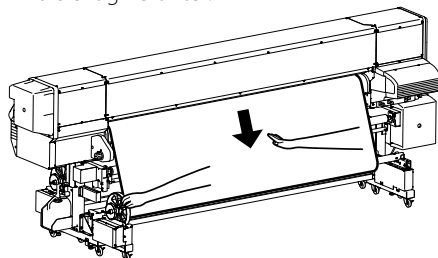
5 Setzen Sie die Papierspindel in die Nut des Druckers ein.

- **So legen Sie die Papierspindel allein ein:**

Verwenden Sie den empfohlenen Transportwagen.

6 Entfernen Sie die Schutzleiste, und öffnen Sie die Vorderabdeckung.

7 Schieben Sie die Kantenkontrollen auf jede Seite, so dass sie nicht unter dem Medium liegen.

8 Drehen Sie den Knopf zur Andrucksteuerung in Pfeilrichtung, um die Andruckrolle anzuheben.

9 Legen Sie das Medienende in die Papierzuführung ein, und streichen Sie dabei das Medium mit der Hand glatt, um Falten zu vermeiden.

Wenn das Medienende gebogen ist und sich dadurch nur schwer in die Papierzuführung einlegen lässt, führen Sie das Medienende mithilfe eines Zwischenbogens wie unten dargestellt ein.

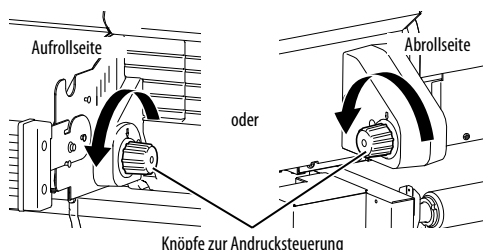
- **Biegung nach oben** - **Biegung nach unten**

10 Ziehen Sie das Medium so weit ein, bis das Medienende beinahe den Boden berührt.

Streichen Sie das Medium zu beiden Seiten hin auf der Platte glatt, so dass die Medienmitte gespannt ist.

Hinweis

- Wenn das Medium schief eingelegt ist oder Falten wirft, kann es zum Medienstau oder Schräglauf kommen.

11 Ziehen Sie das Medium zurück zur vorderen Papierführung.

Ziehen Sie das Medium zurück, und drücken Sie die Medienmitte dabei auf der Abrollseite vorsichtig herunter.

HINWEIS

- Schritt 11 ist für das korrekte Einlegen des Mediums wichtig.

12 Drehen Sie den Druckregelungsknopf in Pfeilrichtung, um die Andruckrolle abzusenken.

13 Stellen Sie die Kantenkontrollen ein, und schließen Sie die Vorderabdeckung.

```
KANTENKONTROLLE PRÜF
*OK?
```

Stellen Sie sicher, dass die Kantenkontrollen nicht unter dem Medium liegen oder ein dickes Medium nicht durch gewaltsames Einlegen eingeklemmt wird. Wenn Sie durch Sichtprüfung sichergestellt haben, dass die Kantenkontrollen richtig eingestellt sind, drücken Sie die Taste OK .

14 Wählen Sie Rollenmedium oder Einzelblattmedium aus.

Mit den Tasten ⌃ bzw. ⌄ wählen Sie [Rolle] bzw. [Blatt] aus.
Wählen Sie hier [Rolle], und drücken Sie die Taste OK .
(Um zur Medienauswahl zurückzukehren, dräcken Sie die Taste CANCEL .)

15 Wählen Sie den Medientyp aus.

Wählen Sie mit den Tasten ⌃ und ⌄ den registrierten Medientyp aus, und drücken Sie die Taste OK .

TIPP So registrieren Sie ein neues Medium

[NEUER MEDIENEINTRAG] wird am Ende des registrierten Mediums angezeigt.
Drücken Sie die Taste OK , um das Menü MEDIENREG einzugeben.
Die Medienregistrierung entspricht der Registrierung aus dem Registrierungsmenü.

Drücken Sie die Taste ‹, um vom Medienregistrierungsmenü zum Medientypauswahlmenü zurückzukehren.
Um den Ausgangswert vor der Eingabe wiederherzustellen, drücken Sie die Taste CANCEL .

(Das registrierte Medium wird angezeigt.)

OK (Geben Sie das Medienregistrierungsmenü ein.)

16 Geben Sie das restliche Medium ein.

Geben Sie das restliche Rollenmedium ein, das im Drucker geladen ist.

```
RESTLICHES MEDIUM
*XXXm
```

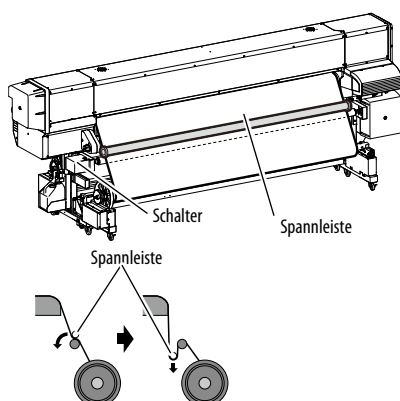
Hinweis

- Stellen Sie nach dem Einlegen sicher, dass das Medium auf der Platte keine Blasen oder Falten wirft.

17 Dieses Zeichen wird angezeigt, wenn das Medium zu straff ist.

- Bei Einzelblattmedien wird diese Meldung nicht angezeigt.
- Wenn das Medium zu straff ist, wird der nächste Vorgang nicht gestartet.

```
ÜBERPRÜFE
GELOCKERTES MEDIUM
```

18 Drücken Sie die Spannleiste an den oberen Teil des Etikettenabwicklers. Erzeugen Sie einen Schlupf zwischen der Platte und dem Etikettenabwickler, indem Sie die Spannleiste mithilfe des Vorschubschalters auf der Abrollseite zur Rückseite des Etikettenabwicklers ziehen.

Passen Sie die Länge der Spannleiste an, und entscheiden Sie, ob ein Flansch angebracht werden muss. Dies ist abhängig von Medientyp und -breite.

Beispiele für Spannleistenkombinationen

Verwendete Größe	Länge der Spannleiste
L	48 Zoll (123 cm)
L, S	64 Zoll (164 cm)
L, S, S	80 Zoll (204 cm)
L, M, S, S	104 Zoll (264 cm)

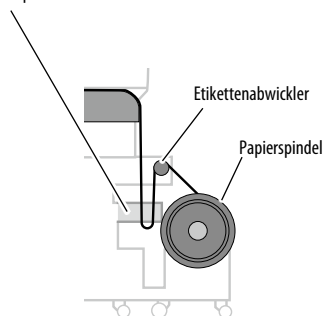
<Normales Medium im Aufrollmodus mit Spannleiste>

Abgesehen von einigen Ausnahmen sollte eine Spannleiste für die entsprechende Medienbreite eingesetzt werden.

<Normales Medium ohne Aufrolleinheit>

Setzen Sie eine Spannleiste ein, die der halben Medienbreite entspricht.

<Vinylchlorid-Medium>

Setzen Sie eine Spannleiste der Größe L (leicht) ein.

Lockern Sie das Medium auf eine Ebene, die unter dem Schlupfsensor auf der Abrollseite liegt.
Wenn der Schlupf in den Sensorerfassungsbereich eintritt, gibt das Bedienfeld ein Signal aus.

Hinweis

- Drehen Sie das Bedienfeld mit dem Vorschubschalter der Abrollseite. Drehen Sie den Etikettenabwickler nicht manuell, da dies den Drucker beschädigen könnte.

19 Überprüfen Sie die Medieneinstellung.

Drücken Sie die Taste OK .

```
MEDIUM VORBEREITEN
BITTE WARTEN.
```

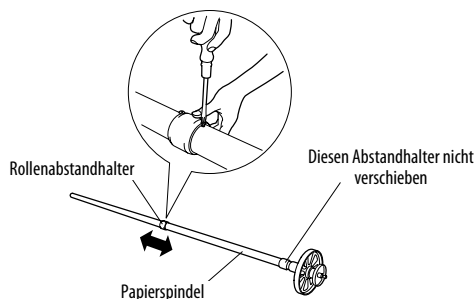
Hinweis

- Wickeln Sie am Ende des Tages das Medium des Druckers wieder vollständig auf. Wenn das PVC-Medium über Nacht installiert bleibt, kann es zu einem Medienstau kommen.

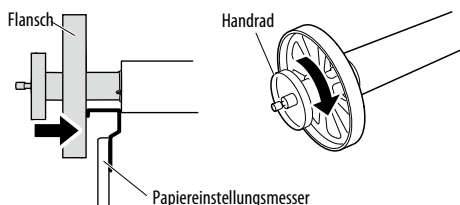
DEUTSCH

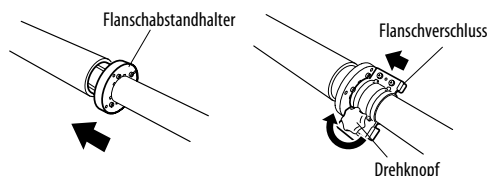
Vorgehensweise zum Installieren eines üblichen Rollenmediums in der Aufrolleinheit

1 Passen Sie die Position des Rollenabstandhalters an die Medienbreite an.

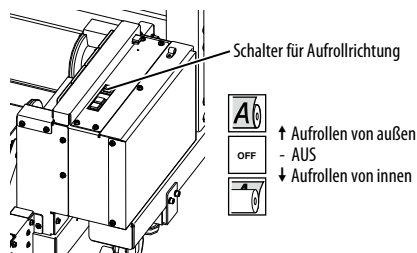
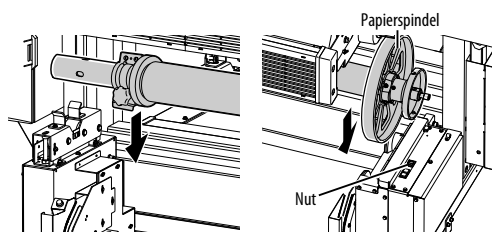
Lösen Sie die beiden Schrauben, und schieben Sie den Rollenabstandhalter in die Mitte des Mediums. Es gibt drei Schraubpositionen.

- Der Rollenabstandhalter verhindert, dass die Papierröhre sich durch das Gewicht des Mediums in der Mitte biegt.

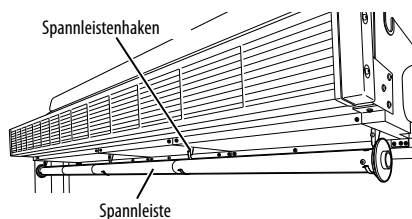
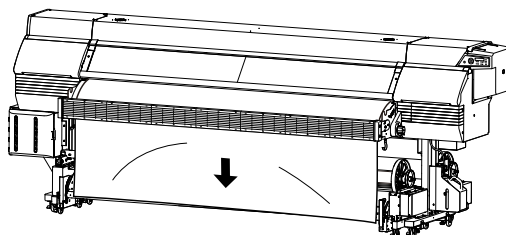
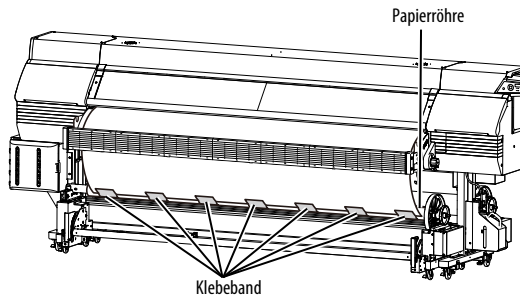
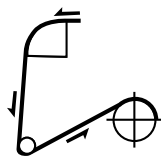
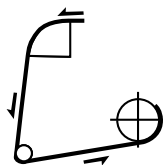
2 Bringen Sie die Papierröhre an der Papierspindel an.

Bestimmen Sie den Abstand zwischen dem Papierröhrenende und dem Flansch mithilfe des Papiereinstellungsmessers, und fixieren Sie den Flansch durch Drehen des Handrads.

3 Bringen Sie den Flanschabstandhalter und den Flanschverschluss so an, dass der Flanschverschluss in den Flanschabstandhalter greift.

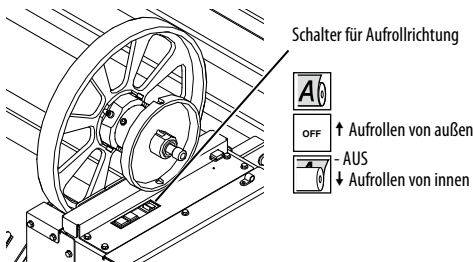
(1) Der Flanschabstandhalter hat Zähne. Drücken Sie ihn so weit wie möglich ein.
(2) Passen Sie den Flanschverschluss in den Flanschabstandhalters ein, und drehen Sie den Knopf fest, um Flanschabstandhalter und Flanschverschluss zu fixieren.

4 Setzen Sie den Schalter für die Aufrollrichtung auf AUS.

Hinweis

- Wenn die Druckerverarbeitung mit dem nächsten Schritt fortfährt, wenn der Schalter für die Aufrollrichtung auf EIN gesetzt ist, kann Ihre Hand eingeklemmt werden, da die Papierspindel nicht gesichert ist.

5 Setzen Sie die Papierspindel in die Nut des Druckers ein.

Hinweis

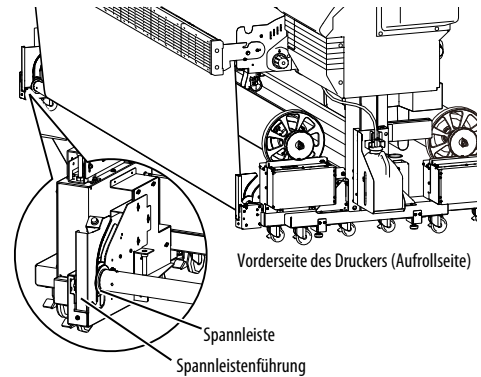
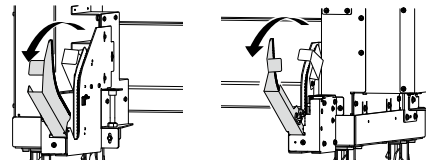
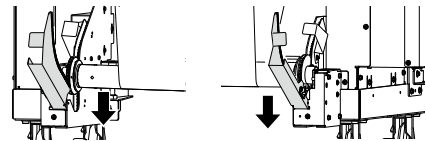
- Hängen Sie die Spannleiste zuvor in den Spannleistenhaken ein.

6 Führen Sie das Medium mit dem Menü SEITENVORSCH auf dem Bedienfeld so weit ein, dass es aufgewickelt werden kann.

7 Befestigen Sie das eingezogene Medium an der Papierröhre.

(1) Überprüfen Sie die Aufrollrichtung, beseitigen Sie den Schlupf des Mediums, und stellen Sie sicher, dass das Medium auf der Abroll- und Aufrollseite nicht abgeknickt wird.
(2) Fixieren Sie das Medium mit dem Klebeband gerade in der Mitte und dann an den übrigen sechs Positionen von der Medienmitte zum Medienrand.

Aufrollen von innen:
Medium wird mit der Druckfläche nach innen aufgerollt.

Aufrollen von außen:
Medium wird mit der Druckfläche nach außen aufgerollt.

Hinweis
- Prüfen Sie, von welcher Seite das Klebeband auf der Aufrollseite angebracht werden muss.
- Wenn das Medium schief eingelegt ist oder Falten wirft, kann es zum Medienstau oder Schräglauf kommen.

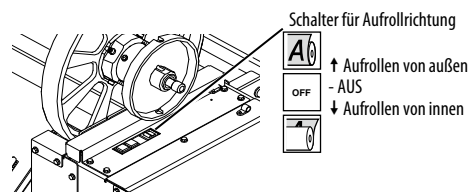
8 Der Schalter für die Aufrollrichtung muss der Aufrollrichtung entsprechend eingestellt sein.

9 Schieben Sie das Medium mit dem Menü SEITENVORSCH auf dem Bedienfeld vor, so dass es einmal um die Papierröhre gewickelt wird. Setzen Sie den Schalter für die Aufrollrichtung auf AUS.

Hinweis
- Wenn die Spannleiste eingesetzt wird, ohne dass das Medium um eine Umdrehung aufgewickelt wurde, löst sich das Klebeband ab.

10 Schieben Sie das Medium über das Menü SEITENVORSCH auf dem Bedienfeld so weit vor, dass ein Schlupf erzeugt werden kann.

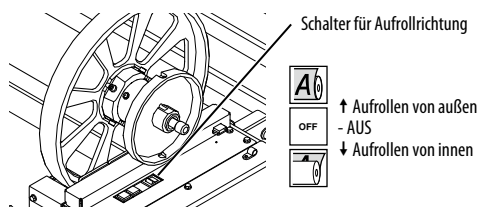
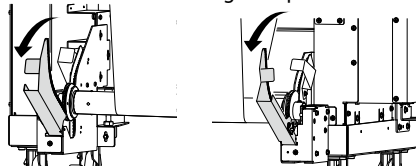
Stellen Sie sicher, dass der Schlupf ausreicht, um die Spannleiste unten an der Spannleistenführung einsetzen zu können.

11 Öffnen Sie die Abdeckung der Spannleistenführung.

12 Setzen Sie die Spannleiste unten in die Führung ein.

Hinweis
- Wenn die Spannleiste nicht bis zur Unterkante der Spannleistenführung reicht, führen Sie das Medium mithilfe des Menüs SEITENVORSCH im Bedienfeld ein. Stellen Sie sicher, dass die Spannleiste fest an der Unterkante der Spannleistenführung angebracht ist.

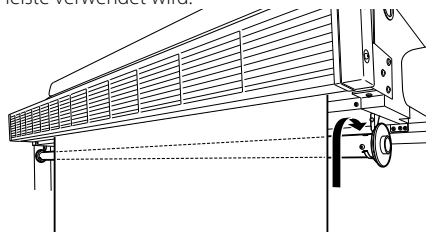
13 Schließen Sie die Abdeckung der Spannleistenführung.

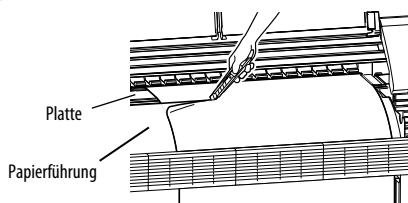
14 Der Schalter für die Aufrollrichtung muss der Aufrollrichtung entsprechend eingestellt sein.

Hinweis
- Wenn der Medienschlupf zu groß ist, rollt die Aufrolleinheit das Medium u. U. über die vorgeschriebene Zeit hinaus auf, und ein Zeitüberschreitungsfehler tritt auf. In diesem Fall schalten Sie den Schalter für die Aufrollrichtung aus, und betätigen Sie ihn erneut.

Vorgehensweise zum Entfernen des Mediums (Papierspindel) aus dem Drucker

<Medium auf der Aufrollseite>

1 Schalten Sie den Schalter für die Aufrollrichtung aus.

2 Öffnen Sie die Abdeckung der Spannleistenführung.

3 Hängen Sie die Spannleiste in den Spannleistenhaken ein.
Lösen Sie die Spannleiste auf der Aufrollseite.

Bei einem Medium aus Vinylchlorid ist diese Prozedur auf der Aufrollseite nicht notwendig, da hier keine Spannleiste verwendet wird.

4 Öffnen Sie die Vorderabdeckung, und schneiden Sie das Medium ab.

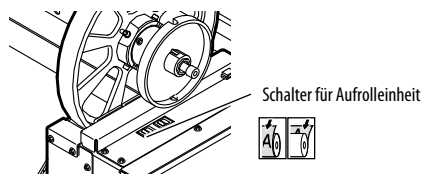
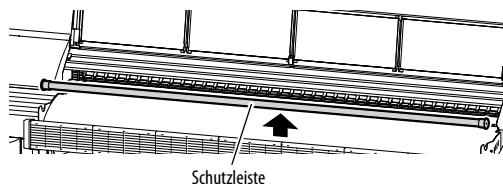
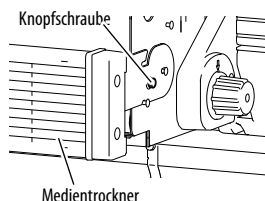
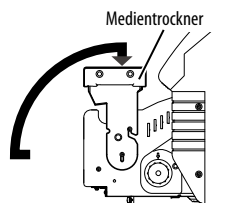
Setzen Sie das Cuttermesser am entsprechenden Schlitz an, und trennen Sie das Medium entlang des Schlitzes ab.

Hinweis
- Über den Papierführungen der Abroll- und der Aufrollseite befindet sich ein Netz, um zu verhindern, dass das Medium an den Führungen haften bleibt. Entfernen Sie diese Netze nicht.
- Achten Sie beim Schneiden des Mediums darauf, dass das Netz der Papierführungen nicht beschädigt wird.
- Achten Sie darauf, dass das verwendete Medium nicht herabfällt, damit der Boden nicht verschmiert wird.

5 Setzen Sie den Drucker durch Drücken der Taste ONLINE in den Offline-Status.

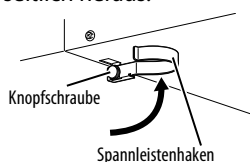
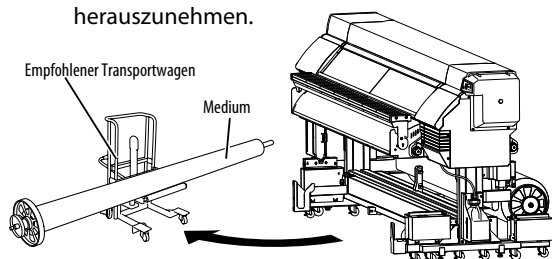
```
↑TINTE      MEDIENREG↓
←MEDIEN     MEDIENVOR→
```

6 Drücken Sie die Taste ❮.

Wenn Sie das Medium auswählen und den Schalter für die Aufrollrichtung auf EIN setzen, wird der Aufrollschalter der Aufrolleinheit aktiviert.

7 Drehen Sie die Papierspindel mit dem Aufwickelschalter auf der Aufrollseite, um das Medium aufzurollen.

8 Lösen Sie die Schutzleiste.

9 Lösen Sie die Knopfschrauben rechts und links neben dem beweglichen Medientrockner.

10 Ziehen Sie den Medientrockner zu sich, und drehen Sie ihn um 90 Grad nach oben.

Hinweis
- Wenn der Medientrockner nach oben gedreht wird, senkt er sich etwas ab und wird festgestellt. Um den Trockner in seine Ausgangsposition zurückzudrehen, heben Sie ihn an und drehen ihn zu sich. Drücken Sie ihn anschließend ein, und befestigen Sie ihn mit den Knopfschrauben.
- Drehen Sie den Medientrockner vorsichtig, so dass der Knopf zur Andrucksteuerung und zugehörige Blechteile nicht am Anschlusskabel des Trockners hängen bleiben.

11 Lösen Sie die Spannleiste aus dem Spannleistenhaken.

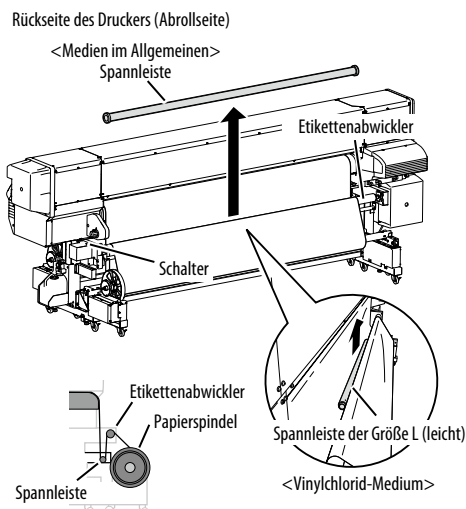
12 Lösen Sie die Knopfschraube an jedem Spannleistenhaken, und ziehen sie ihn seitlich heraus.

13 Schieben Sie einen Transportwagen unter das Medium, und heben Sie es an, um es herauszunehmen.

<Medium auf der Abrollseite>

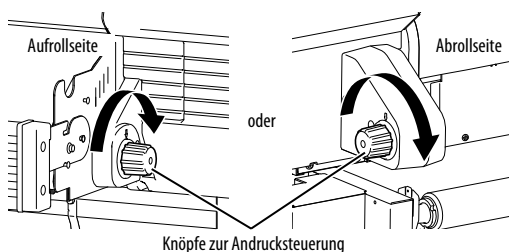
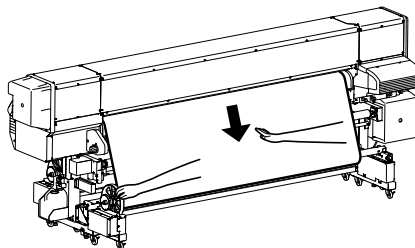
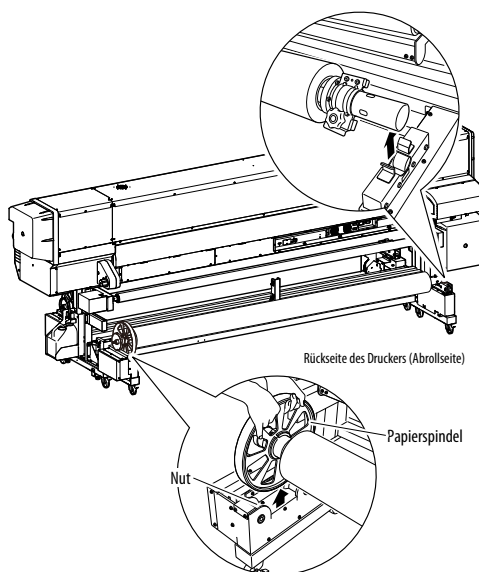
1 Setzen Sie den Drucker durch Drücken der Taste ONLINE in den Offline-Status.

↑TINTE	MEDIENREG↓
←MEDIEN	MEDIENVOR→

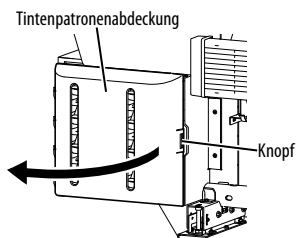
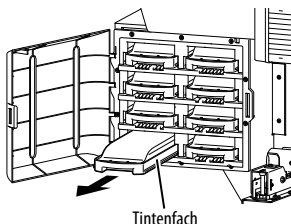
2 Drücken Sie die Taste ‹ .

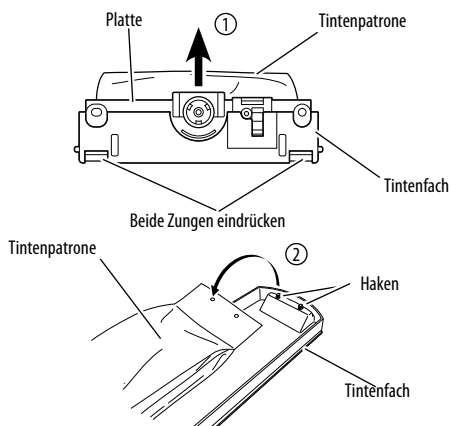
Durch Auswahl des Mediums wird der Aufrollschalter der Aufrolleinheit aktiviert.

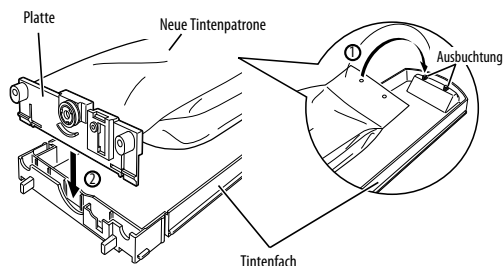
3 Heben Sie den gelockerten Teil an, und entfernen Sie die Spannleiste auf der Abrollseite.

Vorsicht
- Drehen Sie den Etikettenabwickler nicht manuell, da dies den Drucker beschädigen könnte.

4 Drehen Sie den Druckregelungsknopf in Pfeilrichtung, um die Andruckrolle anzuheben.

5 Drehen Sie die Papierspindel manuell, um das Medium aufzuwickeln.

6 Nehmen Sie die Papierspindel aus dem Drucker.

Installieren und Ersetzen der Tintenpatronen

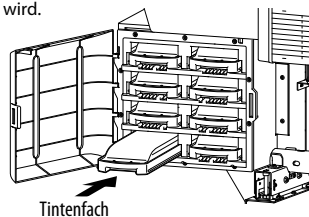
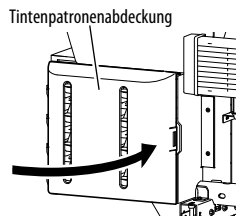
Vorgehensweise zum Installieren/Ersetzen der Tintenpatronen

1 Drücken Sie den Knopf der Tintenpatronenabdeckung ein, um das Tintenpatronenfach zu öffnen.

2 Bestätigen Sie die Farbe der auszutauschenden Tintenpatrone, und ziehen Sie das Tintenfach aus dem Drucker.

3 Nehmen Sie die leere Tintenpatrone aus dem Tintenfach.

Wenn keine Tinte installiert ist, gehen Sie zu Schritt ***4***. Drücken Sie die beiden Zungen unten an der Platte der Tintenpatrone ein, und ziehen Sie die Platte ① nach oben. Lösen Sie die Tintenpatrone dann vom Haken des Tintenfachs ②.

4 Nehmen Sie eine neue Tintenpatrone aus der Schachtel, und setzen Sie sie in das Tintenfach ein.

Hängen Sie die Tintenpatrone ① mit den beiden Löchern in die beiden Ausbuchtungen des Tintenfachs ein. Schieben Sie die Platte in das Tintenfach, bis sie einrastet ②.

5 Schieben Sie das Tintenfach in den Einschub des Druckers.

Hinweis

- Schieben Sie das Tintenfach bis zum Anschlag hinein.
- Die Position des Tintenfachs ist durch Farben markiert. Stellen Sie sicher, dass jedes Tintenfach in den korrekten Einschub eingesetzt wird.

6 Schließen Sie die Tintenpatronenabdeckung.

7 Bestätigen Sie, dass der Austausch der Tintenpatrone abgeschlossen ist.

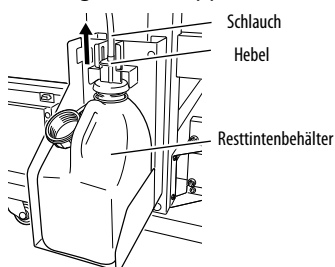
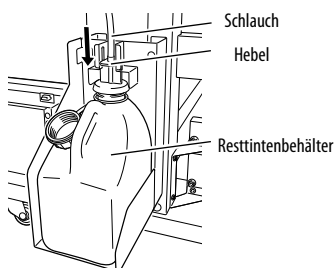
- Wenn der Vorgang erfolgreich abgeschlossen wurde, kehrt der Drucker in den Online- bzw. Offline-Status zurück.
- Wenn der Vorgang noch nicht abgeschlossen ist, wird eine Fehlermeldung angezeigt. Starten Sie den Vorgang erneut bei Schritt ***1***.
- Da sich während des Austauschvorgangs Tinte in der Hilfspatrone befindet, können Druckvorgänge durchgeführt werden.

Installieren und Wechseln des Resttintenbehälters

Vorgehensweise bei vollem Resttintenbehälter

Hinweis

- Seien Sie beim Austauschen des Resttintenbehälters vorsichtig, dass Sie sich den Kopf nicht am Drucker anstoßen.

1. Schieben Sie den Hebel nach oben, und heben Sie die gesamte Kappe an.

2. Die Tinte tropft vom Schlauch. Lassen Sie ihn eine Weile stehen.
3. Entfernen Sie den vollen Resttintenbehälter vorsichtig aus der Einheit, ohne Resttinte zu verschütten. Verschließen Sie ihn, und ersetzen Sie ihn durch einen neuen Behälter.
4. Wischen Sie verschüttete Tinte in der Resttintenbehälter-Einheit ab.
5. Schieben Sie den Hebel nach oben, und setzten Sie einen neuen Resttintenbehälter ein.
6. Drücken Sie den Hebel nach unten.

Hinweis

- Achten Sie darauf, dass Sie nicht an den oberen Teil der Außenabdeckung stoßen, damit keine Resttinte verschüttet wird.

7. Es wird die Meldung angezeigt, dass der Resttintenzähler zurückgesetzt werden muss.

8. Wählen Sie "FLASCHE LEER? *JA", und drücken Sie die Taste OK .

DEUTSCH

Vorgehensweise bei fehlendem Resttintenbehälter

1. Diese Meldung wird angezeigt.

```
FLASCHE FEHLT
FLASCHE EINSETZEN
```

2. Installieren Sie einen neuen Resttintenbehälter.

Lesen Sie dazu **[Vorgehensweise bei vollem Resttintenbehälter]**.

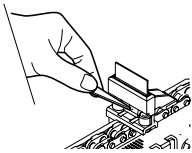
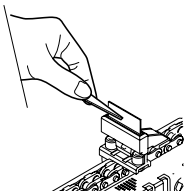
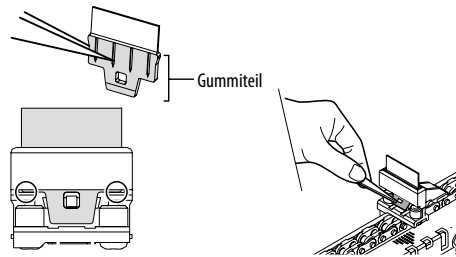
3. Bestätigen Sie die angezeigte Meldung zum Zurücksetzen des Resttintenzählers.

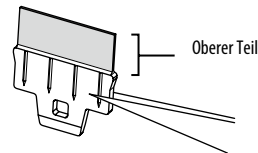
4. Wählen Sie "FLASCHE LEER? *JA", und drücken Sie die Taste OK .

Ersetzen der Abstreifleiste

Nachfolgend wird die Vorgehensweise zum Ersetzen der Abstreifleiste beschrieben.
Ersetzen Sie die Abstreifleiste, wenn eine entsprechende Meldung angezeigt wird oder wenn während der täglichen Wartung Kratzer festgestellt werden.
Legen Sie die im Kit für die tägliche Wartung mitgelieferte Pinzette bereit, bevor Sie die Abstreifleiste ersetzen.

1. Öffnen Sie die Vorder- und die Abstreifleisten-abdeckung.

2. Fassen Sie den unteren Rand der Abstreifleiste mit der Pinzette an, und lösen Sie den Haken des Plastikschutzes.

3. Ziehen Sie die Abstreifleiste nach oben heraus.

4. Fassen Sie das Gummi der neuen Abstreifleiste mit der Pinzette an, setzen Sie sie gerade ein, und befestigen Sie sie, indem Sie das Gummi mit dem Loch in den Haken des Plastikschutzes einhängen.

Hinweis

- Fassen Sie den oberen Teil der Abstreifleiste nicht mit der Hand oder mit der Pinzette an, der dieser Teil direkt mit dem Druckkopf in Berührung kommt.

5. Schließen Sie die Abstreifleisten- und die Vorderabdeckung.

Reinigen des Druckkopfes

Die folgenden zwei Optionen zum Reinigen des Druckkopfes sind verfügbar. Verwenden Sie die geeignete Option.

Reinigungsart	Verwendung
NORMAL ALLE	Wiederherstellung bei fehlenden Punkten
INTENSIV ALLE	Wiederherstellung bei fehlenden Punkten, die nicht durch [NORMAL ALLE] behoben wurden

1 Setzen Sie den Drucker in den Offline-Modus. (Drücken Sie die Taste ONLINE.)

↑TINTE MEDIENREG↓
←MEDIEN MEDIENVOR→

2 Drücken Sie die Taste MENU, um das Menü DK.REGEN. anzuzeigen.

↑TINTE MEDIENREG↓
←MEDIEN MEDIENVOR→

↑AUFW. SEITENVORSCH↓
←DK.REGEN. DK.WART→

3 Drücken Sie die Taste ‹, um das Druckkopfreinigungsmenü einzugeben.

#DK-REGENERATION
>NORMAL

Hinweis

- Wenn das Auffüllen der Tinte vom Tintenfach noch nicht abgeschlossen ist, wird statt des Reinigungsmenüs das Tintenvorratmenü angezeigt.
- Füllen Sie mit einer Tintenpatrone Tinte auf.

4 Zum Ändern des Parameters drücken Sie die Taste OK.

#DK-REGENERATION
>NORMAL ALLE

5 Wählen Sie mit den Tasten ˄ und ˅ die Reinigungsoption aus.

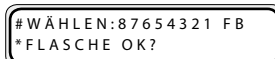
#DK-REGENERATION
>NORMAL ALLE

>INTENSIV ALLE

6 Drücken Sie die Taste OK.

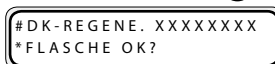
#DK-REGENERATION
*FLASCHE OK?

7 Wählen Sie mit der Taste ‹ bzw. › die Kopfnummern aus, und heben Sie die ausgewählten Kopfnummern mit der Taste ˄ bzw. ˅ auf (anzeigen bzw. nicht anzeigen).

#WÄHLEN:87654321 FB
*FLASCHE OK?

Hinweis

- Die angegebenen Druckkopfnummern bezeichnen die zu reinigenden Druckköpfe.

8 Drücken Sie die Taste OK.

#DK-REGENE. XXXXXXXX
*FLASCHE OK?

XXX: Ausgewählte Kopfnummern

9 Stellen Sie durch Sichtprüfung sicher, dass der Resttintenbehälter nicht voll ist, und drücken Sie die Taste OK erneut.

#DK-REGENERATION
*REINIGEN XXX

XXX: Dieser Wert wird alle 10 Sekunden zurückgezählt.

Hinweis

- Die Reinigung des Druckkopfes dauert einige Minuten.
- Beim Beginn der Reinigung wird die erforderliche Zeit angezeigt. Die Zeit wird alle 10 Sekunden zurückgezählt.

10 Nach Abschluss der Druckkopfreinigung kehrt der Reinigungsvorgang zu Schritt ***3*** zurück.

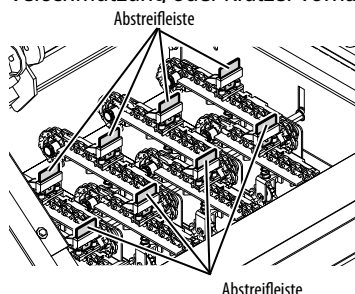
#DK-REGENERATION
>NORMAL ALLE

11 Drücken Sie die Taste ‹, um zum Offline-Status (Menümodus) zurückzukehren.

↑AUFW. SEITENVORSCH↓
←DK.REGEN. DK.WART→

< Überprüfen der Abstreifleiste auf Verschmutzung>

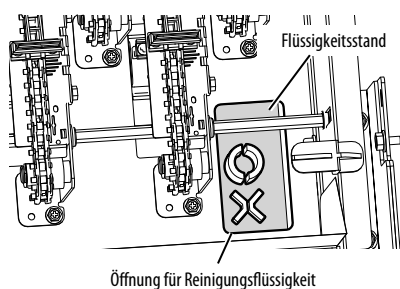
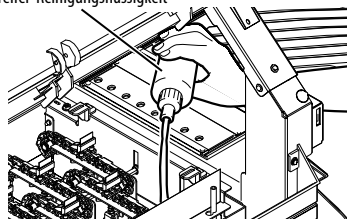
Stellen Sie per Sichtprüfung sicher, dass keine Verschmutzung oder Kratzer vorhanden sind.
Wenn die Abstreifleiste Kratzer aufweist, muss sie ersetzt werden.

1. Öffnen Sie die Vorderabdeckung und dann die Abstreifleistenabdeckung.
2. Stellen Sie per Sichtprüfung sicher, dass keine Verschmutzung oder Kratzer vorhanden sind.

Hinweis
- Überprüfen Sie, wie viel Reinigungsflüssigkeit noch vorhanden ist.
- Wenn nur noch wenig Reinigungsflüssigkeit vorhanden ist, füllen Sie sie auf.

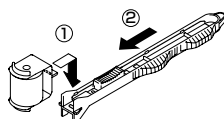
3. Schließen Sie die Abstreifleisten- und die Vorderabdeckung.

<Auffüllen der Abstreifer-Reinigungsflüssigkeit>

Wenn nur noch wenig Abstreifer-Reinigungsflüssigkeit vorhanden ist, füllen Sie sie auf.

1. Öffnen Sie die Vorderabdeckung und dann die Abstreifleistenabdeckung.
2. Überprüfen Sie den Stand der Abstreifer-Flüssigkeit über die entsprechende Öffnung, die sich unten rechts an der Oberseite der Abstreifereinheit befindet.

Wenn der Flüssigkeitsstand unter dem oberen Rand der Marke „[X]" in der Öffnung liegt, füllen Sie Abstreifer-Reinigungsflüssigkeit bis über den oberen Rand der Marke „[O]" nach.

3. Schließen Sie die Abstreifleisten- und die Vorderabdeckung.

<Reinigen der Kappen>

1. Montieren Sie die Reinigungsrolle am Reinigungsstiel.

2. Setzen Sie den Drucker in den Offline-Status, und drücken Sie die Taste (MENU), um das Menü DK.WART anzuzeigen.

```
↑TINTE      MEDIENREG↓
←MEDIEN     MEDIENVOR→
```

3. Drücken Sie die Taste (>), um das Menü DK.WART einzugeben. Das Kappenreinigungsmenü wird angezeigt.

```
#KAPPE REINIGEN
>
```

4. Drücken Sie die Taste (OK). Wenn der Bestätigungsbildschirm angezeigt wird, drücken Sie die Taste (OK) erneut.

Der Wagen wird bewegt.

TIPP
- Wenn der Wagen bewegt wird, ertönt ein Warnton.

5 Öffnen Sie die Vorderabdeckung und dann die Kappenabdeckung.

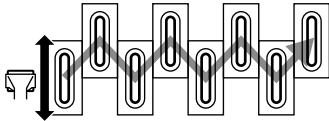
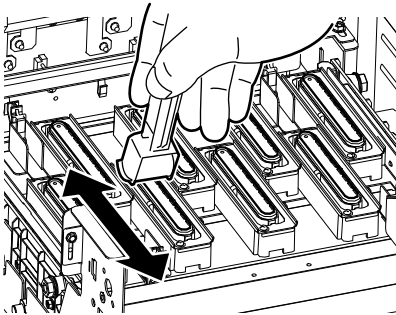
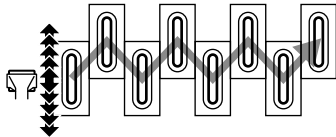
```
ÖFFNE ABDECKUNG
REINIGE KAPPE
```

6 Nehmen Sie mit der Reinigungsrolle Reinigungsflüssigkeit auf.

Hinweis

- Halten Sie die Reinigungsrolle, mit der Sie bereits die Kappe gereinigt haben, nicht erneut in die Flasche mit dem Kappenreiniger. Dadurch wird die Reinigungsflüssigkeit verunreinigt.

7 Säubern Sie die Oberfläche der Kappe, indem Sie mit der Reinigungsrolle darüber rollen.

1. Rollen Sie mit der Rolle bei jeder Kappe einmal vor und zurück.

2. Rollen Sie dann mit der Rolle bei jeder Kappe 10 mal vor und zurück.

Hinweis

- Die Reinigungsrolle darf nur einmal verwendet werden. Verwenden Sie für jeden Reinigungsvorgang eine neue Reinigungsrolle.

8 Schließen Sie die Kappen- und die Vorderabdeckung.

Der Druckkopf wird automatisch wieder in die Ausgangsposition gefahren.

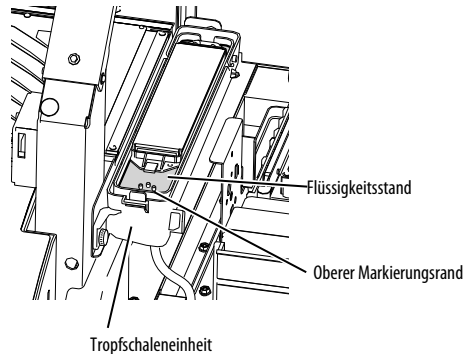
Hinweis

- Der Wagen sollte sich nur kurze Zeit außerhalb der Kappeneinheit befinden. Beenden Sie obigen Vorgang innerhalb von fünf Minuten, und setzen Sie die Druckkopfkappe wieder auf. Der Druckkopf trocknet sonst aus und funktioniert dann möglicherweise nicht mehr einwandfrei.
- Wenn fehlende Punkte nach dem oben beschriebenen Reinigungsvorgang weiterhin auftreten, entfernen Sie Fremdkörper und Tintenflecken auf der Kappe mit einem mit Kappenreiniger angefeuchteten Läppchen, und überprüfen Sie die Kappe per Sichtkontrolle.
- Achten Sie darauf, dass der Kappenreiniger nur mit der Kappe in Berührung kommt.

<Auffüllen der Tropfschalen-Absorberflüssigkeit>

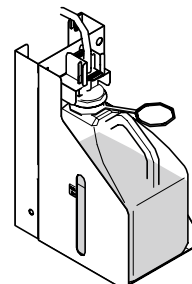
1 Öffnen Sie die Vorderabdeckung und dann die Kappenabdeckung.

2 Überprüfen Sie per Sichtkontrolle den Flüssigkeitsstand in der Tropfschaleneinheit.

Wenn der Flüssigkeitsstand so niedrig ist, dass die Flüssigkeitsmengenmarkierung sichtbar ist, füllen Sie die Tropfschalen-Absorberflüssigkeit bis zum oberen Rand der Markierung auf.

3 Schließen Sie die Kappen- und die Vorderabdeckung.

<Überprüfen des Resttintenbehälters>

Überprüfen Sie, ob der Resttintenbehälter voll ist. Wenn er voll ist, ersetzen Sie ihn durch einen neuen Resttintenbehälter.

<Reinigen des Wagens>

Tintengetränkter Papierstaub kann sich am Druckkopfschutz und an beiden Seiten des oberen Kopfteils festsetzen.
Reinigen Sie diese Teile häufig, um den Papierstaub zu entfernen.
Entfernen Sie den Papierstaub vorsichtig, um eine Verunreinigung der bedruckten Oberflächen zu vermeiden.
Wischen Sie Staub von der Platte.

1 Setzen Sie den Drucker in den Offline-Status, und drücken Sie die Taste (MENU), um das Menü DK.WART anzuzeigen.

↑AUFW. SEITENVORSCH↓
←DK.REGEN. DK.WART→

2 Drücken Sie die Taste (>), um das Menü DK.WART einzugeben. Das Kappenreinigungsmenü wird angezeigt.

#KAPPE REINIGEN
>

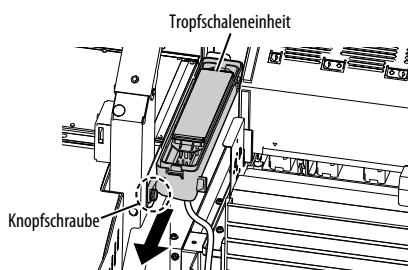
3 Drücken Sie die Taste (OK). Wenn der Bestätigungsbildschirm angezeigt wird, drücken Sie die Taste (OK) erneut.

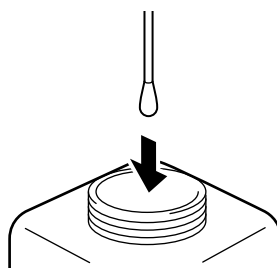
Der Wagen wird bewegt.

- Wenn der Wagen bewegt wird, ertönt ein Warnton.

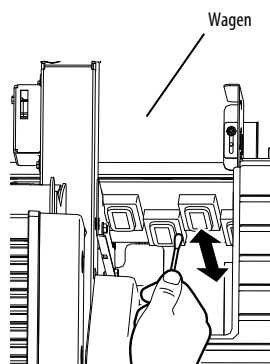
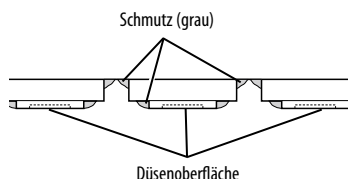
4 Öffnen Sie die Vorderabdeckung und dann die Kappenabdeckung.

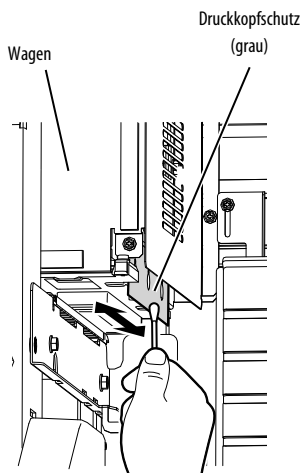
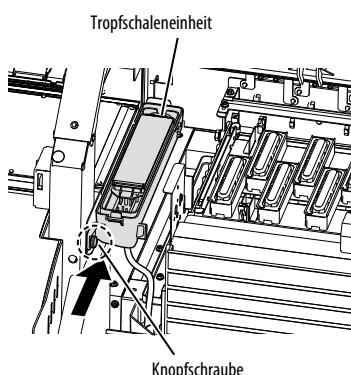
ÖFFNE ABDECKUNG
REINIGE KAPPE

5 Lösen Sie die Knopfschraube der Tropfschaleneinheit, und nehmen Sie diese heraus.

Hinweis
- Die Tropfschale enthält Reinigungsflüssigkeit. Achten Sie darauf, dass nichts verschüttet wird.

6 Halten Sie das Reinigungsstäbchen in die Reinigungsflüssigkeit für Kappen.

Hinweis
- Halten Sie kein bereits verwendetes Reinigungsstäbchen in die Flasche mit dem Kappenreiniger. Dadurch wird die Reinigungsflüssigkeit verunreinigt.

7 Fahren Sie den Wagen von Hand an die Position, an der die Tropfschale herausgenommen wurde, und reinigen Sie die rechte und linke Seite des obersten Druckkopfteils unter dem Wagen mit dem Reinigungsstäbchen.

<Oberster Teil des Druckkopfes>

Hinweis
- Reiben Sie mit dem Reinigungsstäbchen nicht die Düsenoberfläche ab. Das kann zu einer Fehlfunktion führen.
- Die Reinigungsrolle darf nur einmal verwendet werden. Verwenden Sie für jeden Reinigungsvorgang eine neue Reinigungsrolle.

8 Reinigen Sie den Druckkopfschutz an beiden Seiten des Wagens mit dem Reinigungsstäbchen.

9 Schieben Sie den Wagen manuell auf die Platte (linke Seite), und befestigen Sie die Tropfschaleneinheit mit der Knopfschraube.

10 Schließen Sie die Kappen- und die Vorderabdeckung.

Der Wagen wird automatisch wieder in die Ausgangsposition gefahren.

Hinweis

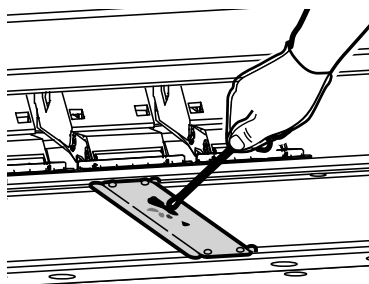
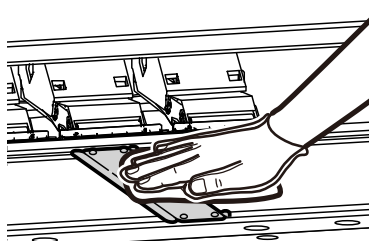
- Der Wagen sollte sich nur kurze Zeit außerhalb der Kappeneinheit befinden. Beenden Sie obigen Vorgang innerhalb von fünf Minuten, und setzen Sie die Druckkopfkappe wieder auf. Der Druckkopf trocknet sonst aus und funktioniert dann möglicherweise nicht mehr einwandfrei.

<Reinigen der Kantenkontrolle>

Hinweis

- Führen Sie den Vorgang unten mit Handschuhen aus.

1 Öffnen Sie die Vorderabdeckung.

2 Tauchen Sie einen Reinigungstupfer in die Kappen-Reinigungsflüssigkeit ein. Entfernen Sie Flecken auf der Kantenkontrolle.

3 Reiben Sie mit einem weichen, sauberen Tuch nach.

4 Schließen Sie die Vorderabdeckung.

<Normale Reinigung>

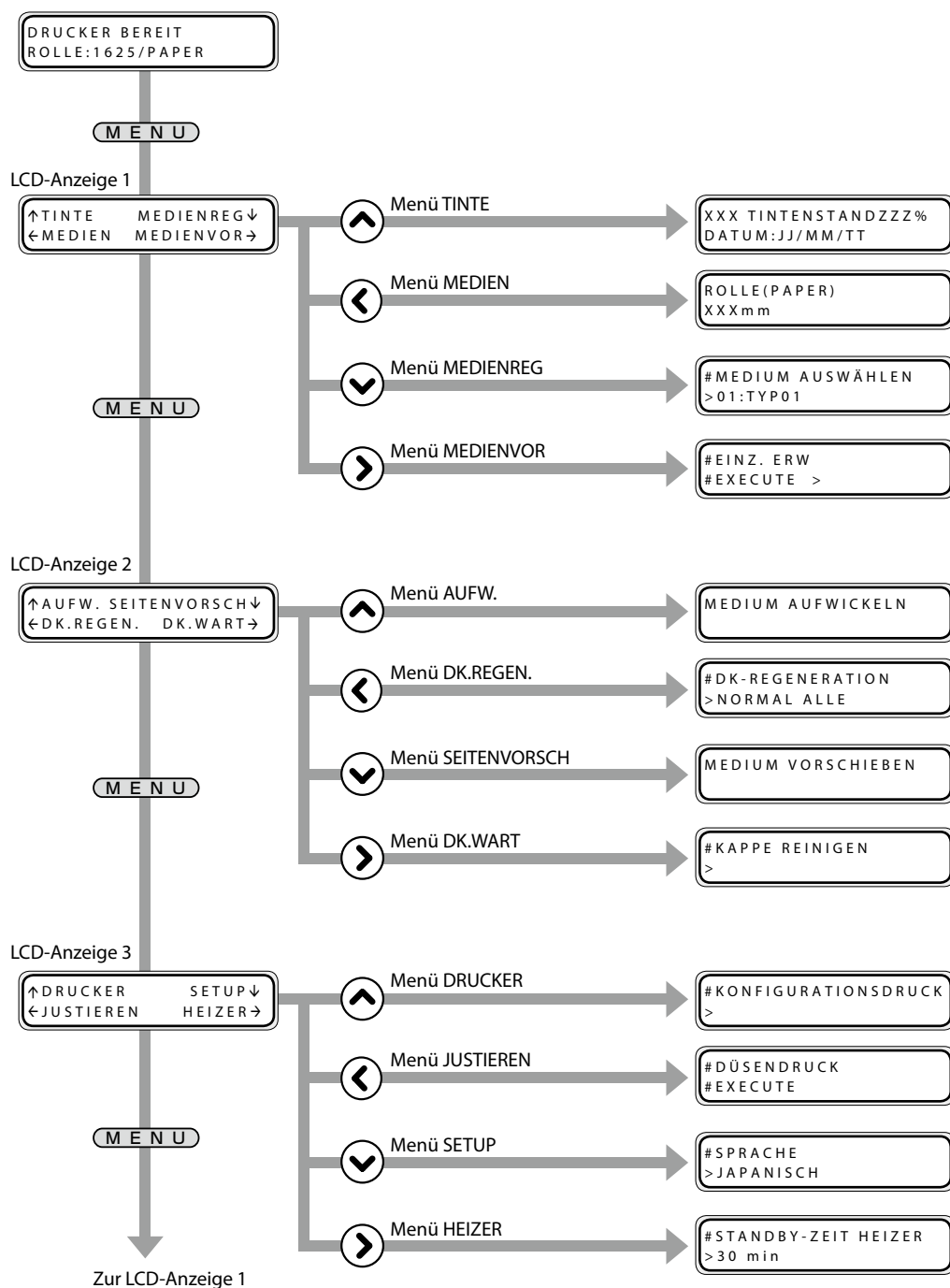
Wählen Sie das Menü DK.REGEN. im Bedienfeld, und wählen Sie für die Reinigung NORMAL ALLE.

<Düsentestdruck>

Wählen Sie das Menü JUSTIEREN im Bedienfeld und dann TESTDRUCKE, um den Düsentestdruck durchzuführen. Prüfen Sie, ob fehlende Punkte oder ein Druckproblem vorliegen. Der Düsentestdruck wird auch verwendet, um den Druckkopf jeden Tag vor dem ersten Drucken zu prüfen oder nachdem der Druckkopf nach dem Reinigen der Kappen aus der Kappeneinheit gefahren wurde. Wenn fehlende Punkte beim Düsentestdruck gefunden wurden, führen Sie die normale Reinigung durch.

Hinweis

- Der Druckkopf sollte sich nur kurze Zeit außerhalb der Kappeneinheit befinden. Beenden Sie den Düsentestdruck innerhalb von fünf Minuten, und decken Sie den Druckkopf ab. Führen Sie nach dem Düsentestdruck eine normale Reinigung des Druckkopfes durch.

Menühierarchie

Festlegen von Elementen

Menü TINTE

Menü	Funktionsbeschreibung
XXX TINTENSTAND ZZZ% DATUM:JJ/MM/TT	TINTENSTAND zeigt restliche Tinte an. DATUM zeigt das Herstellungsdatum der Tintenpatrone an.

Menü MEDIEN

Menü	Funktionsbeschreibung
ROLLE(XXXXXX) YYYmm	XXXXXX: Medienname YYYY: Medienbreite
BLATT(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Medienname YYYY: Media width
VOR-SEITE(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Medienname YYYY: Media width
RÜ-SEITE(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Medienname YYYY: Media width
SCHACHT.(XXXXXX) YYYmm	XXXXXX: Medienname YYYY: Media width

Menü MEDIENREG

Menü	Funktionsbeschreibung
#MEDIUM WÄHLEN >XX:YYYYYY	Wählen Sie die Mediennummer des Mediums aus, das registriert werden soll oder dessen Parameter korrigiert werden sollen.
#MEDIUM UMBENENNEN >XX:YYYYYY	Nennen (registrieren) Sie die Mediennummer, die in [MEDIUM AUSWÄHLEN] ausgewählt wurde. Es können sechs (6) Buchstaben (oder Code) für den Mediennamen eingegeben werden. Für Zeichenfolgen können 6 Zahlen, Codenummern, alphanumerische Zeichen oder Katakana-Zeichen verwendet werden.
#SMART PASS >01:NIEDRIG	Wählen Sie die Intensität für die Autokorrektur-Funktion aus, die die Druckqualität verbessert (Unebenheiten, usw.).
#DICHTE >01:NORMAL	Wählen Sie eine Druckdichte aus.
#DRUCKRICHTUNG >01:BIDIREKTIONAL	Wählen Sie eine Druckrichtung aus.
#KANTENKONTROLLE >01:JA	Wählen Sie aus, ob Sie die Medien-Randabdeckung verwenden möchten oder nicht.
#SCHRÄG PR. >01:EIN	Wählen Sie aus, ob Sie eine Schräg-Prüfung während des Druckens ausführen möchten.
#MEDIENVORS.-MODUS >01:NUR FWD	Wählen Sie einen Medienvorschubmodus aus.
#MEDIENRÜCKW.-MODUS >01:RÜCKW. & FWD	Wählen Sie einen Medienrückwärtsmodus aus.
#SAUGSTÄRKE >01:HOCH	Wählen Sie die Saugstärke (Luftvolumen des Ventilators), mit der das Medium an die Platte gesaugt wird.
#HEIZTEMPERATUR VORN >01:30°C	Legen Sie die Heiztemperatur vorn fest. Wenn jedoch „**" festgelegt wird, funktioniert der Heizer vorne nicht.
#TEMP DRUCKHEIZER >01:30ºC	Legen Sie die Temperatur des Druckheizers fest. Wenn jedoch „**" festgelegt wird, funktioniert der Druckheizer nicht.
#HEIZTEMP. HINTEN >01:50°C	Legen Sie die Heiztemperatur hinten fest. Wenn jedoch „**" festgelegt wird, funktioniert der Heizer hinten nicht.
#FARBSTREIFEN >XX:ON	Legen Sie fest, ob Farbstreifen gedruckt werden sollen.
#DRUCKKOPF-HÖHE >XX:+0.0	Stellen Sie die Druckkopfhöhe ein.
#DK REINIGEN >XX:START U. ENDE	Um den Druckkopf in einem guten Zustand zu halten, wählen Sie einen Reinigungsmodus, der vom Drucker automatisch ausgeführt wird.
#VOREINST. VORSCHUB >XX:SOFTWARE	Wählen Sie die Prioritätseinstellungen zur Justierung des Erw. Mediums aus.
#VOREINST DRUCKMODUS >XX:SOFTWARE	Wählen Sie Smart Pass-, Dichte- und Druckrichtungs-Einstellungen aus.
#VOREINST. HEIZER >XX:SOFTWARE	Wählen Sie die Prioritätseinstellungen zur Heizertemperatur aus.
#DK-RUHEDAUER >01:0000ZYKLEN	Der Scanvorgang des Druckkopfes ruht bei einer bestimmten Drucklänge während des Druckvorgangs. Legen Sie diese Zeitdauer fest, um fehlende Punkte beim Druckvorgang zu verhindern. Normalerweise wird [0000ZYKLEN] festgelegt.
#DK-RUHEZEIT >XX:10s	Legen Sie entsprechend zu [DK-RUHEDAUER] die Scan-Ruhezeit fest. Wenn für [DK-RUHEDAUER] der Wert [0] festgelegt wird, wird dieser Parameter ignoriert. Legen Sie diese Ruhezeit fest, um fehlende Punkte beim Druckvorgang zu verhindern. Legen Sie als Faustregel den Wert [10s] fest.

#WERT MEDIENVORSCHUB >XX:YYY.YY%	Legen Sie WERT MEDIENVORSCHUB fest. Legen Sie den Vorschubwert so fest, dass kein Banding-Effekt (horizontale Streifen an Übergängen) sichtbar ist.
#WERT HINT. AUSRCHTG >01:+0000P	Legen Sie den Wert für die Medienausrichtung hinten fest. Anhand dieses Wertes wird die Verbindungsstelle zweier Bilder korrigiert, die durch die automatische Reinigung (DK REINIGEN [MODUS2] während des Druckvorgangs getrennt wurden.
#BID AUSR1 L XXX >01:+00	Bei der bidirektionalen Korrektur wird die Verschiebung zwischen zwei Arten des bidirektionalen Drucks korrigiert. Mit diesem Menü werden Korrekturwerte für Druckmodi (MAX. GESCHWIND., HOCHGESCHWIND.) festgelegt.
#BID AUSR1 R XXX >01:+00	
#BID AUSR2 L XXX >01:+00	Bei der bidirektionalen Korrektur wird die Verschiebung zwischen zwei Arten des bidirektionalen Drucks korrigiert. Mit diesem Menü werden Korrekturwerte für Druckmodi (NORMAL) festgelegt.
#BID AUSR2 R XXX >01:+00	
#BID AUSR3 L XXX >01:+00	Bei der bidirektionalen Korrektur wird die Verschiebung zwischen zwei Arten des bidirektionalen Drucks korrigiert. Mit diesem Menü werden Korrekturwerte für Druckmodi (HOHE QUAL.) festgelegt.
#BID AUSR3 R XXX >01:+00	
#BID AUSR.4 L XXX >01:+00	Bei der bidirektionalen Korrektur wird die Verschiebung zwischen zwei Arten des bidirektionalen Drucks korrigiert. Mit diesem Menü werden Korrekturwerte für den Druckmodus (MAX. QUAL.) festgelegt.
#BID AUSR.4 R XXX >01:+00	
#RESTL. LÄNGE EING. >XX:YYYm	Legen Sie das restliche Medium fest. Wenn das restliche Medium vorab festgelegt wird, können Sie im Menü MEDIEN überprüfen, wie viel Medium noch übrig ist (durch Subtrahieren der gedruckten Länge).
#MEDIUM LÖSCHEN >02:TYP 02 OK?	Löschen Sie das registrierte Medium. Nr. 01 bis 20 der registrierten Medien kann ausgewählt werden.
#MEDIUM KOPIEREN >XX	Wählen Sie die Mediennummer der Kopierquelle aus. Verwenden Sie dieses Menü, um die Medieninformationen (Parameter) eines registrierten Mediums in ein anderes Medium zu kopieren. Legen Sie das Kopierziel in [MEDIUM EINFÜGEN] fest.
#MEDIUM EINFÜGEN >01→02*	Wählen Sie die Mediennummer des Kopierziels aus.

Menü MEDIENVOR

Menü	Funktionsbeschreibung
#EINZ. ERW #EXECUTE >	Um den Medien-Erw.-Wert zu bestimmen, drucken Sie eine Vorlage zur Medien-Erw.-Korrektur mit dem aktuellen Wert aus. Legen Sie dann den Justierungswert fest.
#AUT BIDIR ANPASS. #EXECUTE >	Drucken Sie eine Vorlage zur Justierung der bidirektionalen Druckposition aus und geben Sie den Korrekturwert ein. Danach können alle Korrekturwerte automatisch festgelegt werden.
#MULTI ERW #EXECUTE >	Um den Medien-Erw.-Wert zu bestimmen, drucken Sie die drei auf den aktuellen Wert zentrierte Vorlagen zur Medien-Erw.-Korrektur aus. Legen Sie dann den Justierungswert fest.
#MAN. BIDIR JUST #EXECUTE >	Drucken Sie eine Vorlage zur Justierung der bidirektionalen Druckposition für jeden Druckmodus aus und legen Sie den Korrekturwert fest.
# #EXECUTE >	Drucken Sie die Vorlage zur Rückenseiten-Korrektur aus und legen Sie den Rückseiten-Korrekturwert fest.

Menü AUFW.

Menü	Funktionsbeschreibung
MEDIUM AUFWICKELN	Wenn Sie die Taste gedrückt halten, wird das Medium aufgewickelt.

Menü DK.REGEN.

Menü	Funktionsbeschreibung
#DK-REGENERATION >NORMAL ALLE	Dieses Menü dient der Reinigung des Druckkopfes des Druckers. Drücken Sie die Taste , um DK.REGEN für den Druckkopf einzugeben.

Menü SEITENVORSCH

Menü	Funktionsbeschreibung
MEDIUM VORSCHIEBEN	Wenn Sie die Taste gedrückt halten, wird das Medium abgewickelt. (Bei Verwendung von Einzelblättern werden diese ausgeworfen.)

Menü DK.WART

Menü	Funktionsbeschreibung
#KAPPE REINIGEN >	Der Wagen fährt in den Wartungsbereich, damit die Kappeneinheit regelmäßig gereinigt werden kann.
#TINTESYSTEM OPT. >TINTENSYSTEM LAGERN	Führen Sie den Wartungsvorgang (Reinigung) aus.
#FARBWECHSEL (8->4) >	Zum Ändern des Druckermodus vom 8- zum 4-Farbenmodus bzw. vom 4- zum 8-Farbenmodus.

#DRUCKK NEU EINSETZ. >	Zum Überprüfen des Druckkopfes
#DRUCKKÖPFE REINIGEN >	Um zu vermeiden, dass die Düse verstopft, wird die Kappe mithilfe dieser Funktion mit Tinte gefüllt, so dass der Druckkopf (Düsenoberfläche) in der Tinte eingeweicht wird.

Menü DRUCKER

Menü	Funktionsbeschreibung
#KONFIGURATIONSDRUCK >	Zum Drucken der Druckerinformationen und der Einstellungsinformationen für das Bedienfeld
#FEHLERPROT. DRUCKEN >	Zum Drucken der im Drucker gespeicherten Fehlerprotokollinformationen
#EREIGNISSE DRUCKEN >	Zum Drucken des Reinigungsstatus des Tintensystems und des im Drucker gespeicherten Austauschprotokolls für den Druckkopf

Menü JUSTIEREN

Menü	Funktionsbeschreibung
#DÜSENDRUCK #EXECUTE	Drucken Sie eine Vorlage aus, um den Druckzustand z.B. auf fehlende Punkte zu überprüfen und legen Sie die Nummern der verstopften Drüsen anhand der Druckresultate fest.
#JUST DRUCKKOPF #EXECUTE	Drucken Sie eine Vorlage zur Justierung der Druckkopfposition aus und geben Sie den Justierungswert der Druckkopfposition und den L nach R-Justierungswert, basierend auf den Druckresultaten ein.
#JUST KANTENSENSOR #EXECUTE	Drucken Sie eine Vorlage zur Justierung der Sensorposition aus und geben Sie den Justierungswert für die horizontale Medienrichtung (Seitenrichtung), basierend auf den Druckresultaten ein.

Menü SETUP

Menü	Funktionsbeschreibung
#SPRACHE >JAPANISCH	Wählen Sie die Sprache für Meldungen in der LCD-Anzeige.
#ZEITZONE (GMT+) >TT/MM/JJ SS:MM +00	Wählen Sie eine Zeitzone.
#LÄNGENEINHEIT >MILLIMETER	Wählen Sie eine Längeneinheit.
#TEMPERATUREINHEIT >GRAD CELSIUS	Wählen Sie eine Temperatureinheit.
#WARNTON (PATR OFF) >EIN	Legen Sie fest, ob in folgenden Situationen ein Warnton ausgegeben werden soll. - Der Druckkopf befindet sich nicht an der Kappe (tägliche Wartung) oder Einstellung der Kopfhöhe. - Der Druckkopf kann aufgrund eines Medienstaus beim Drucken nicht abgedeckt werden.
#WARNTON(TINTEFEHL) >ON	
#BEEP(INK ERROR) >ON	Legen Sie fest, ob beim Auftreten eines Tintenfehlers ein Warnton ausgegeben werden soll.
#BOOT VERSION *X.XX	Zeigt die BOOT-Version an.
#DRUCKER-FW-VERSION *X.XX_YY	Zeigt die System-Firmwareversion an.
#HAUPTPLATINENVERS. *XXXXX	Zeigt die Version des IPB-Boards an.
#AKT. PCA-VERSION *X.XX	Zeigt die Version des ACT-Boards an.
#WAGENPLATINE *XXXXX	Zeigt die Version des HCB-Boards an.
#BTC VER *XXX	Zeigt die BTC-Version (FPGA) an.
#USB-ADRESSE *XXX	Zeigt die USB-Adresse an.
#USB-GESCHWINDIGKEIT *HOHE GESCHWINDIGK.	Zeigt die Übertragungsgeschwindigkeit der USB-Verbindung an.
#WERKSEITIGER STAND. >	Setzt alle Parameter auf die werksseitigen Ausgangseinstellungen zurück.
#DRUCKER-FW-AKTUAL. >	Setzt den Drucker in den Online-Aktualisierungsmodus.

Menü HEIZER

Menü	Funktionsbeschreibung
#STANDBY-ZEIT HEIZER >30 min	Legen Sie fest, wie lange die Standby-Temperatur des Heizers nach dem Drucken beibehalten werden soll (einschließlich der Zeit für den Übergang zur Standby-Temperatur).

Fehlerbehebung

	Kontrolle/Zu prüfendes Element	Maßnahme
Strom ist nicht eingeschaltet.	Anschluss des Netzkabels	Schließen Sie das Netzkabel richtig an die Steckdose an.
	Stromversorgung der Steckdose	Prüfen Sie, ob die Steckdose funktioniert. Prüfen Sie, ob die Stromspannung korrekt ist.
	Power-Taste EIN/AUS	Schalten Sie das Gerät mit der Power-Taste ein.
Die Papierführung wird nach dem Einschalten des Heizers nicht warm.	Druckerstatus	Die Papierführung wird während des Druckens erhitzt oder wenn der Heizer über das Heizersteuerungsmenü eingeschaltet wird. Drucken Sie ein Bild oder setzen Sie die Heizereinstellung auf EIN, um festzustellen, ob die Papierführung heiß wird.
	RIP-Einstellung des Host-Computers	Die Heizertemperatur kann auch über die RIP-Einstellung des Host-Computers festgelegt werden. Überprüfen Sie die Einstellung des Host-Computers.
	Heizersteuerungsmenü	Schalten Sie den Heizer erneut ein (Heizer vorn/Druckheizer/Heizer hinten), und drucken Sie ein Bild, oder setzen Sie die Heizereinstellung auf EIN, um festzustellen, ob die Papierführung heiß wird.
	Netzspannung	Schließen Sie den Drucker an eine 200 VAC-Stromquelle an.
Der Drucker startet nicht bzw. funktioniert nicht wie erwartet.	Fehler-LED EIN und LCD-Meldung	Führen Sie der Fehlermeldung entsprechende Maßnahmen durch.
Drucken ist deaktiviert.	USB-Kabelanschluss	Schließen Sie das USB-Kabel korrekt an.
	Fehler-LED EIN und LCD-Meldung	Führen Sie der Fehlermeldung entsprechende Maßnahmen durch.
	Fehler-LED AUS	Drucken Sie das Testmuster. (Stellen Sie sicher, dass das RIP-Software „Testmuster“ gedruckt wird.)
	Reinigen des Druckkopfes	Reinigen Sie den Druckkopf.
Obwohl sich der Drucker im Druckmodus befindet, wird der Druckvorgang nicht gestartet, wenn im Bedienfeld „ VORHEIZEN“ angezeigt wird.	Zimmertemperatur	Erhöhen Sie die Zimmertemperatur. (Empfohlene Temperatur: 20 bis 25ºC)
	Einwirkung des Luftstroms	Wenn die Luft aus der Klimaanlage oder dem Ventilator in Richtung der Papierführung geblasen wird, sollten Sie den Luftstrom umleiten (durch ändern der Richtung, Drehen des Druckers oder Ändern des Aufstellungsortes des Druckers).
Die übertragenen Daten werden nicht gedruckt.	ONLINE-LED (blinkt?)	Überprüfen Sie die Kommunikation des Host-Computers.
Das Blatt ist leer.	Druckdaten	Prüfen Sie die aktuellen Druckdaten, um festzustellen, ob ein leeres Blatt gesendet wurde.
Es kommt häufig zum Medienstau.	Medientyp	Überprüfen Sie, ob der geladene Medientyp der Medientypeinstellung entspricht.
	Medieninstallation	Installieren Sie das Medium korrekt.
	Fremdkörper blockiert Wagen.	Entfernen Sie eventuelle Fremdkörper.
	Fremdkörper im Medienzufuhrpfad	Entfernen Sie eventuelle Fremdkörper.
	Saugstärke	Wenn die Saugstärke nicht optimal eingestellt ist, reduzieren Sie die Stärke.
	Temperatureinstellung Heizer	Wenn die Heizertemperatur nicht optimal eingestellt ist, senken Sie die Temperatur ab.

Druckgeschwindigkeit ist langsam.	Umgebung mit hoher Temperatur	Wenn die Druckertemperatur über 40°C liegt, werden Medien mit einer geringeren Druckgeschwindigkeit gedruckt. Stellen Sie die Umgebungstemperatur auf 20 bis 25°C (empfohlene Temperatur) ein, und lassen Sie den Drucker mindestens eine Stunde lang ruhen. Starten Sie dann den Druckvorgang erneut.
	USB-Übertragungsgeschwindigkeit	Überprüfen Sie die USB-Übertragungsgeschwindigkeit. Wenn die Geschwindigkeit der USB-Verbindung bereits maximal ist, ändern Sie die Verbindungskonfiguration des Host-Computers in eine USB-Hochgeschwindigkeitsverbindung, um die Druckgeschwindigkeit zu erhöhen.
Das Menü wird nicht in der gewünschten Sprache angezeigt.	Spracheinstellung	Schalten Sie den Power-Schalter ein, und halten Sie dabei die Taste MENU gedrückt, um den Drucker zu starten. Das Spracheinstellungsmenü wird angezeigt. Legen Sie die gewünschte Sprache fest.

Wenn eine Fehlermeldung angezeigt wird

Fehler, die einen Kundendiensteingriff erfordern

Fehler, die der Bediener (Kunde) nicht lösen kann, z. B. Hardware-/Softwarefehler. Setzen Sie sich mit dem Kundendienst in Verbindung.

```
SYSTEMFEHLER     nnnn
NEUSTART
```

nnnn: Fehlercode

Fehler, die einen Bedienereingriff erfordern

Fehler, die vom Bediener (Kunden) gelöst werden können.
Führen Sie der Meldung entsprechende Maßnahmen durch.
(Tintenfehler)

```
TINTEABDECKUNG
SCHLIESSE
```

```
TINTEABDECKUNG ÖFFN
CCC TINTEPACK LADEN
```

```
PRÜFEN             nn
CCC TINTEPACK
```

```
TINTEABDECKUNG ÖFFN
CCC TINTEPT WECHSELN
```

```
ÖFFN TINTEABDECKUNG
PRÜFEN CCC TINTEPACK
```

```
PRÜFEN     (ART)
CCC TINTENPATRONE
```

```
HILFSPATR.ABD.ÖFFNEN
CCC HILFSPATR. LADEN
```

```
HILFSPATR.ABD.ÖFFNEN
PRÜFEN CCC HILFSPATR
```

```
PRÜFEN (FARBE)
CCC HILFSPATRONE
```

```
PRÜFEN (ART)
CCC HILFSPATRONE
```

```
SCHLIESSE
HILFSPATR ABDECKUNG
```

(Resttintenbehälter-Fehler)

```
FLASCHE FEHLT
FLASCHE EINSETZEN
```

```
FLASCHE VOLL
FLASCHE ERSETZEN
```

(Medienstaufehler)

```
WARNUNG           (0)
MEDIENSTAU BESEITIG.
```

```
WARNUNG           (1)
MEDIENSTAU BESEITIG.
```

```
WARNUNG           (2)
MEDIENSTAU BESEITIG.
```

(Medienfehler)

KEIN MEDIUM EINGEL.
MEDIUM EINLEGEN

MEDIUM EINLEGEN

MEDIENFORMAT-FEHLER
MEDIUM PRÜFEN

MEDIUM FALSCH AUSGER
MEDIUM ERNEUT EINLEG

MEDIUM FALSCH AUSGER
OK/ABBRECHEN

(Druckkopffehler)

DK KÜHLPROZESS
BITTE WARTEN

(Kommunikationsfehler)

KEINE DATEN EMPF.
USB-KABEL ÜBERPRÜFEN

KEINE DATEN EMPF.
HOST ÜBERPRÜFEN

(Andere Fehler)

SCHLIESSE ABDECKUNG

KEINE TINTENFÜLLUNG
TINTENSYST. BEFÜLLEN

ABDECKUNG ÖFFNEN
TROPFSCHALE BEFEST.

UMGEB.-TEMPERATURF.
UMGEBUNGSTEMP.ÄNDERN

Wenn eine Warnmeldung angezeigt wird

Bei Warnmeldungen blinkt die Fehler-LED ⚠. Nach dem Online-Drucken wird folgende Warnmeldung angezeigt.
Führen Sie der angezeigten Fehlermeldung entsprechende Maßnahmen durch.

JETZT TÄGLICHE
WARTUNG DURCHFÜHREN

Bedeutung	Dieser Fehler zeigt an, dass die tägliche Wartung (Kappenreinigung) nicht durchgeführt wurde.
Maßnahme	Führen Sie die tägliche Wartung durch.

SERVICE ERFORDERLICH
SERVICE ANRUFEN

Bedeutung	Die Lebensdauer der kappe des SUS-Bandes und der Zufuhrschlauchpumpe neigt sich dem Ende.
Maßnahme	Wenden Sie sich zwecks Ersetzen dieser Teile an den Kundendienst.

LADE TINTEPACK
STARTE TINTENFÜLLUNG

Bedeutung	Das Nachfüllen der Tinte im Tintenfach ist noch nicht abgeschlossen.
Maßnahme	Nehmen Sie eine Tintenpatrone, und führen Sie das Reinigungsmenü aus. Wenn Sie „Reinigen" wählen, wird das Tintenvorratsmenü automatisch angezeigt.

DK-REGENERATION
ETZT DURCHFÜHREN

Bedeutung	Wenn die automatische Reinigung ausgeschaltet ist, wird die Reinigung nicht regelmäßig durchgeführt.
Maßnahme	Führen Sie eine normale Reinigung durch.

Die Tinten-LED blinkt:

Bedeutung	Der Tintenstand ist niedrig. (Warnung)
Maßnahme	Nehmen Sie eine neue Tintenpatrone.

Índice

IP-7900-20/21

Guía de consulta rápida

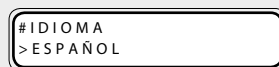
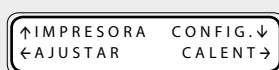
ESPAÑOL

SUGERENCIA

Select the language of messages used for LCD.

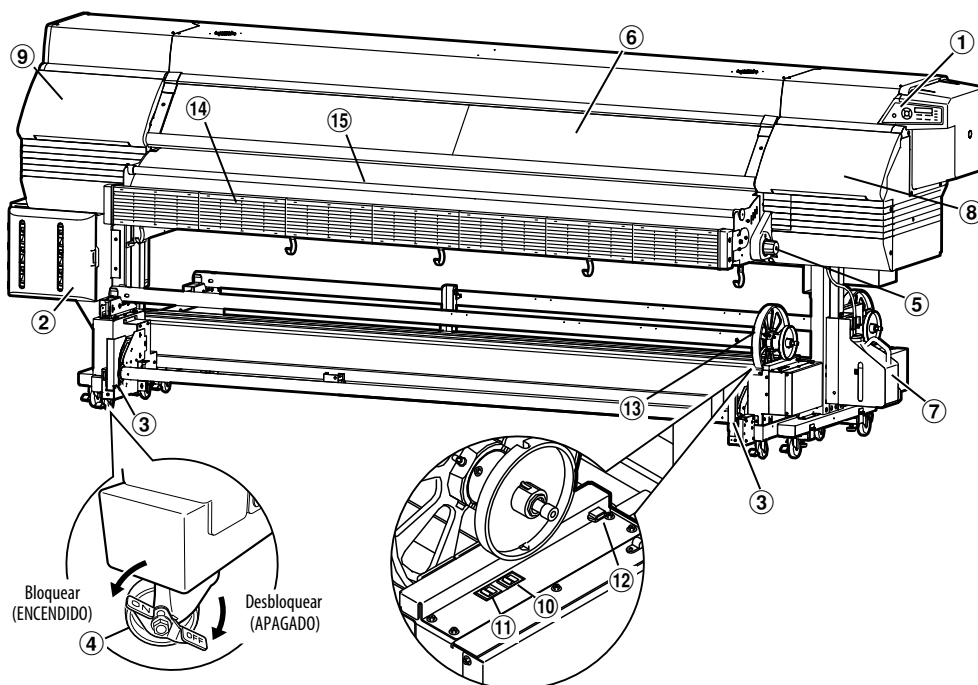
```
↑IMPRESORA   CONFIG.↓
←AJUSTAR      CALENT→
```

```
#IDIOMA
>ESPAÑOL
```

<Parámetro (introducción de preferencias)>

JAPONÉS	El mensaje de la pantalla LCD aparece en japonés.
INGLÉS	El mensaje de la pantalla LCD aparece en inglés.
FRANCÉS	El mensaje de la pantalla LCD aparece en francés.
ITALIANO	El mensaje de la pantalla LCD aparece en italiano.
ALEMÁN	El mensaje de la pantalla LCD aparece en alemán.
ESPAÑOL	El mensaje de la pantalla LCD aparece en español.
PORTUGUÉS	El mensaje de la pantalla LCD aparece en portugués.

Apariencia / Nombre y función de cada pieza

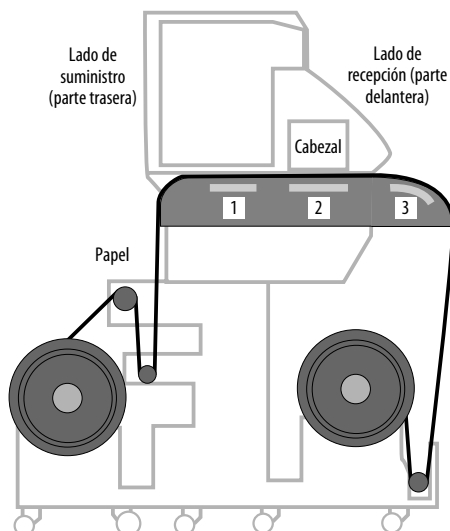
En esta sección se muestra la apariencia de la impresora y se describen el nombre y la función de cada componente.

Parte delantera de la impresora (lado de recepción)

①	Panel de control	Panel provisto de luces LED y pantalla LCD en la que se muestra el estado de la impresora y teclas para configurar las funciones.
②	Cubierta del depósito de tinta	Un acceso para colocar la tinta (Nota: Aparece como "CUBIERTA TINTA" en la pantalla LCD).
③	Guía de la barra tensora	Guía de la barra que sirve para tensar el papel
④	Rueda giratoria	Desbloqueada para mover la impresora y bloqueada para inmovilizarla.
⑤	Botón de control de la presión	Botón que sirve para modificar la fuerza de presión del papel
⑥	Cubierta delantera	Debe cerrarse durante la impresión.
⑦	Unidad de la botella de tinta residual	Unidad que contiene una botella de tinta residual
⑧	Cubierta de tapas	Debe estar abierta cuando se limpia la unidad de tapado o se sustituye la escobilla de limpieza
⑨	Cubierta de limpieza	Debe estar abierta cuando se realiza el mantenimiento del cabezal de la impresora (sustitución o ajuste de la altura).
⑩	Interruptor de dirección de recepción	Interruptor que sirve para seleccionar la dirección de recepción del papel
⑪	Interruptor de alimentación del papel	Interruptor que sirve para introducir el papel automáticamente
	Interruptor de la bobina receptora	Interruptor que sirve para bobinar el papel automáticamente
⑫	Conector del conmutador de pedal	Conector que sirve para conectar el conmutador de pedal opcional
⑬	Enrollador	Eje que sirve para introducir o bobinar el papel
⑭	Ventilador secador del papel	Ventilador que sirve para secar la tinta tras la impresión
⑮	Barra protectora	Barra que sirve para proteger la superficie del papel justo después de la impresión.

Parte trasera de la impresora (lado de suministro)

⑯	Toma de corriente de la impresora	
⑰	Interruptor de encendido de la impresora	
⑱	Toma de corriente del calentador	
⑲	Interruptor de encendido del calentador	
⑳	Conector USB	Conectado al servidor de la impresora.
㉑	Cartucho secundario	Cartucho de tinta auxiliar para imprimir durante la sustitución del cartucho primario de tinta
㉒	Interruptor de la bobina receptora	(☞ pág. 149)
	Interruptor de alimentación del papel	(☞ pág. 149)
㉓	Botón de control de la presión	
㉔	Enrollador	(☞ pág. 146)
㉕	Rodillo de arrastre	(☞ pág. 149)

Unidad de calentadores de la impresora

Esta impresora está equipada con tres calentadores para fusionar la tinta y estabilizar la calidad de la imagen.

① Precalentador (trasera)

Precalienta el papel.

② Calentador de impresión (delantera)

Introduce la tinta en el papel para fusionar la tinta.

③ Postcalendor (acabado)

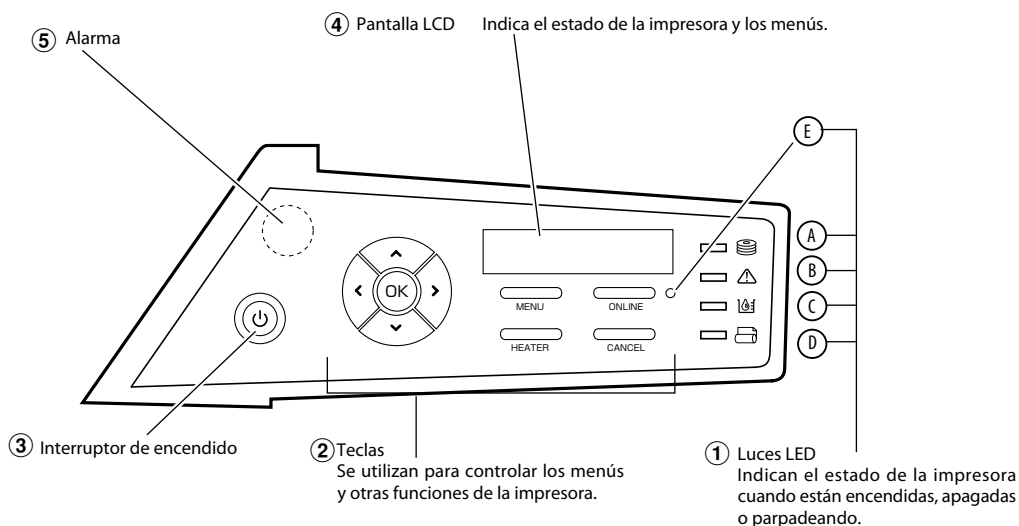
Seca la tinta para estabilizar la calidad de la impresión.

- Estos tres calentadores funcionan de manera independiente.
  La temperatura de cada calentador se puede controlar desde el panel de control y desde el ordenador anfitrión (RIP).

ATENCIÓN

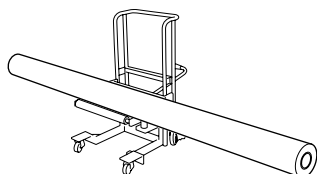
- No toque estos calentadores puesto que queman.

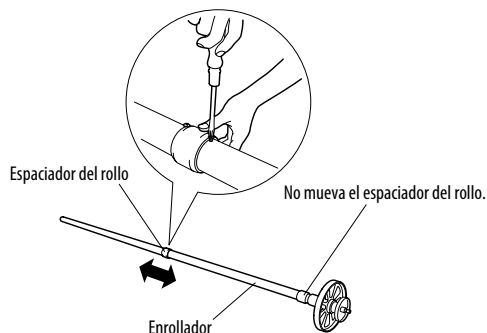
Panel de control

El panel de control consta de teclas, luces LED y pantalla LCD; estos elementos están dispuestos como se muestra a continuación. Además, el panel de control también incorpora una función de alarma que se activa en caso de que se produzca un error o se introduzca un dato inválido.

■ Nombre y función de la pantalla LCD, las luces LED y las teclas

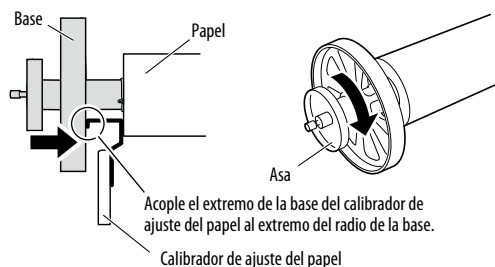
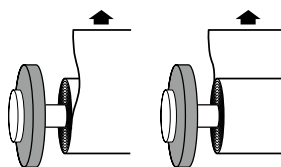
Nº / Clasificación	Nombre	Función
① Luz LED	Ⓐ Luz LED de datos (Verde)	Indica el estado de recepción de los datos. - Intermitente: Recibiendo datos del ordenador anfitrión. - Apagada: No está recibiendo datos del ordenador anfitrión.
	Ⓑ Luz LED de error (naranja)	Indica si se ha producido un error. - Encendida: Se ha producido un error. - Intermitente: Estado de advertencia. - Apagada: Normal (sin error)
	Ⓒ Luz LED de tinta (verde)	Indica si queda tinta. - Encendida: Hay tinta de todos los colores. - Intermitente: La tinta está a punto de acabarse (hay poca tinta de algún color). - Apagada: No hay tinta.
	Ⓓ Luz LED de papel (verde)	Indica si queda papel. - Encendida: Hay papel (Hay un rollo de papel u hojas sueltas). - Intermitente: Se suspendió el funcionamiento de la unidad de la bobina receptora. - Apagada: No hay papel (No hay ni un rollo de papel ni hojas sueltas).
	Ⓔ Luz LED de conexión (verde)	Indica el estado de conexión o desconexión de la impresora. - Encendida: Conectada - Intermitente: Modo de pausa de la conexión - Apagada: Desconectada
② Key	Tecla ONLINE	Utilizada para seleccionar el modo de conexión o desconexión de la impresora.
	Tecla MENU	Utilizada para introducir parámetros auxiliares.
	Tecla CANCEL	Utilizada para cancelar los parámetros introducidos.
	Tecla OK	Utilizada para verificar el menú y los parámetros seleccionados.
	Tecla HEATER	Utilizada para introducir el menú de control de los calentadores.
	Tecla ∧	Utilizadas para seleccionar un grupo de menús y para realizar cambios dentro de cada menú (selección, incremento/reducción del valor)
	Tecla ∨	
	Tecla >	
	Tecla <	
③ Interruptor de encendido	Interruptor de encendido	Utilizado para encender o apagar la impresora.
④ Pantalla LCD	Pantalla LCD	Muestra mensajes y el estado de la impresora con caracteres alfanuméricos, caracteres KANA y símbolos (20 caracteres x 2 líneas). El menú adopta una estructura por niveles. Se puede acceder a cada menú con las teclas ▲, ▼, ◀ y ▶.
⑤ Alarma	Alarma	Suena cuando se produce un error, cuando se pulsa una tecla inválida o si tras el mantenimiento diario no se ha puesto la tapa al cabezal de impresión.

Procedimiento de instalación de rollos de papel

1 Coloque el papel sobre la mesa.

Si desea utilizar una plataforma rodante, póngase en contacto con nosotros. Disponemos de un producto recomendado.

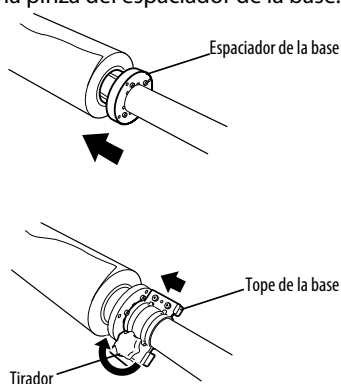
2 Ajuste la posición del espaciador del rollo con arreglo a la anchura del papel.

(1) Extraiga los dos tornillos y mueva el espaciador del rollo hacia el centro del papel. Existen tres posiciones de atornillado.

- El espaciador del rollo evita que el tubo de papel se combe en el centro debido al peso del papel.

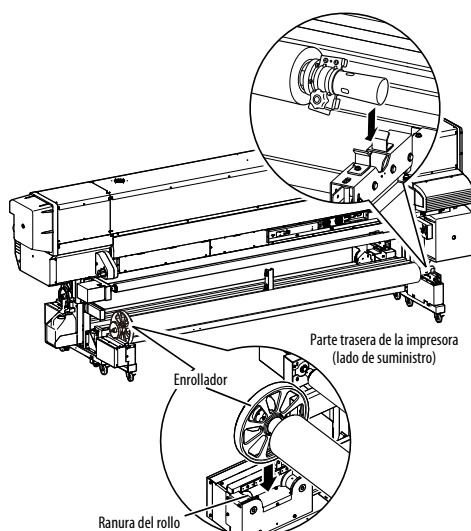
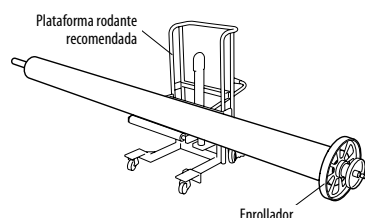
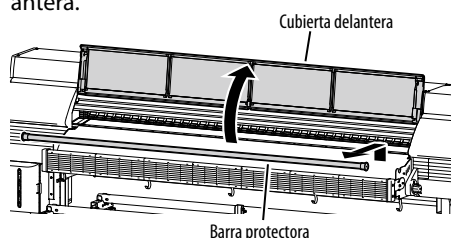
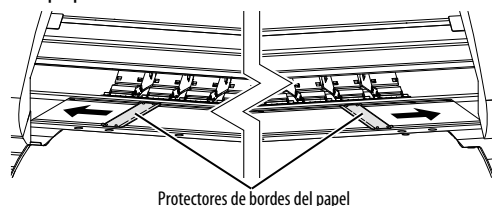
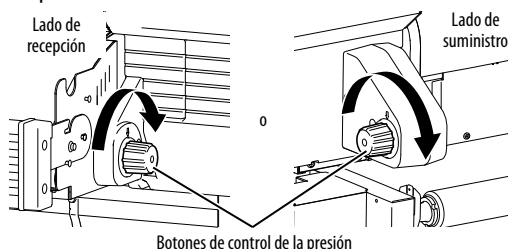
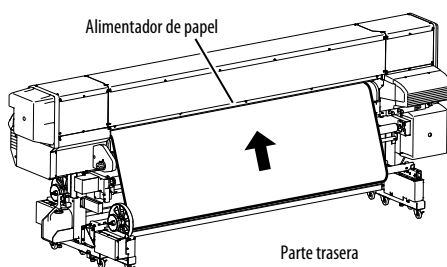
3 Inserte el enrollador en el tubo de papel, determine la distancia entre el borde del papel y la base y asegure el enrollador principal.

(1) Compruebe la dirección de bobinado del papel e inserte el enrollador en el tubo de papel.

Recepción exterior   Recepción interior

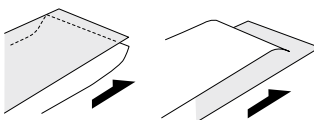
(2) Determine la distancia entre el borde del papel y la base con el calibrador de ajuste del papel.

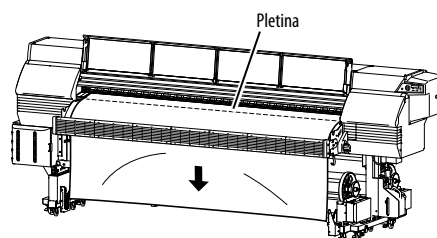
(3) Gire el asa en sentido de las agujas del reloj hasta que haga tope y bloquee el enrollador en ese punto.

4 Acople el espaciador de la base y el tope de la base de manera que el tope de la base coincida con la pinza del espaciador de la base.

(1) El espaciador de la base tiene dientes. Empújelo hasta que haga tope.

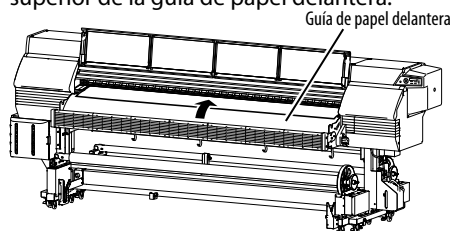
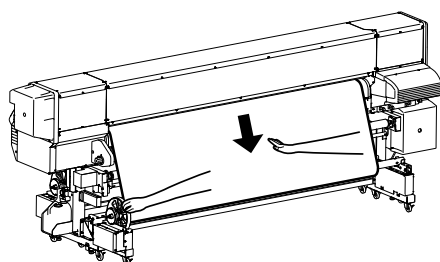
(2) Haga coincidir el tope de la base con la pinza del espaciador de la base y, a continuación, apriete el tirador para asegurar el espaciador de la base y el tope de la base.

5 Acople el enrollador encajándolo en la ranura del rollo que hay en la impresora.

- **Para colocar el enrollador solo:**
  Utilice una plataforma rodante recomendada.

6 Retire la barra protectora y abra la cubierta delantera.

7 Desplace los protectores de bordes del papel hacia los lados, de forma que no queden debajo del papel.

8 Gire el botón de control de la presión siguiendo la dirección de la flecha para levantar el rodillo de presión.

9 Inserte el extremo del papel en el alimentador de papel alisando el papel con la mano para que no se formen arrugas.

Si le resulta difícil insertar el extremo del papel en el alimentador debido a la ondulación del papel, interponga una hoja e inserte el extremo del papel debajo de la misma como se muestra en el dibujo siguiente.

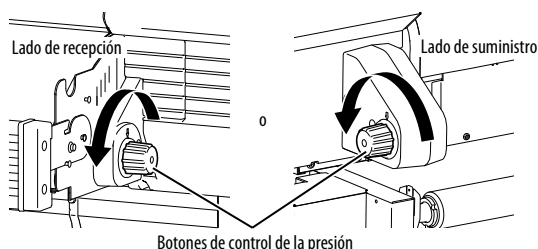
- **Ondulación hacia arriba** - **Ondulación hacia abajo**

10 Introduzca el papel hasta que el extremo del papel llegue casi hasta el suelo.

Estando así, alise el papel hacia ambos lados sobre la pletina para tensar el papel por el centro.

Nota

- Si se coloca el papel deformado o arrugado, puede atascarse o sesgarse.

11 Haga retroceder el papel hacia la parte superior de la guía de papel delantera.

Haga retroceder el papel mientras presiona suavemente en el centro en el lado de suministro.

NOTA

- El paso 11 es importante para colocar el papel correctamente.

12 Gire el botón de control de la presión siguiendo la dirección de la flecha para bajar el rodillo de presión.

13 Coloque los protectores de bordes del papel y cierre la cubierta delantera.

```
COMPR. PROT. BORDES
*OK?
```

Compruebe que los protectores de bordes del papel no quedan situados por debajo del papel y que el papel no es demasiado grueso y entra forzado. Tras comprobar visualmente que los protectores de bordes del papel están correctamente colocados, pulse la tecla OK.

14 Seleccione un rollo de papel u hojas sueltas.

Tanto el [rollo] como las [hojas] pueden seleccionarse con la tecla ⌃ o con la tecla ⌄.
Aquí, seleccione [rollo] y pulse la tecla OK.
(Para volver a la selección de papel, pulse la tecla CANCEL.)

15 Seleccione el tipo de papel.

Seleccione el tipo de papel registrado con las teclas ⌃ y ⌄ y pulse la tecla OK.

SUGERENCIA Para registrar un tipo de papel nuevo

[ENTRADA NUEVO PAPEL] aparece en el extremo del papel registrado.
Pulse la tecla OK para introducir MENÚ REG. PAPEL.
El procedimiento de registro del papel es el mismo que el de registro desde el menú de registro.
Pulse la tecla ‹ para volver del menú de registro del papel al menú de selección del tipo de papel.
Para volver al valor anterior, pulse la tecla CANCEL.

(Aparece el papel registrado.)

```
SELECCIONAR PAPEL
ENTRADA NUEVO PAPEL
```

16 Acceda a la pantalla de papel restante.

Introduzca la cantidad de rollo de papel restante cargado en la impresora.

```
PAPEL RESTANTE
*XXXm
```

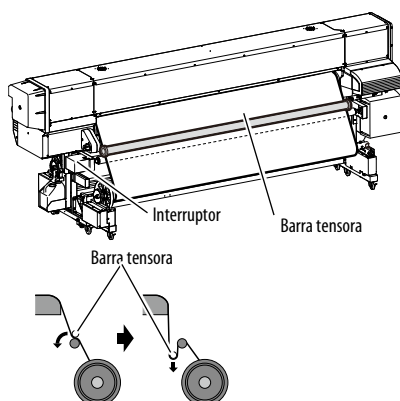
Nota

- Tras instalar el papel, compruebe que el papel de la pletina no está deformado ni arrugado.

17 Este signo aparece cuando no hay suficiente holgura.

- Si usa hojas, este mensaje no aparecerá.
- Si la holgura del papel no es suficiente, no deberá continuar con el siguiente paso.

```
COMPROBAR
MEDIO FLOJO
```

18 Presione la barra tensora sobre la parte superior del rodillo de desenrollado. A continuación, cree una holgura entre la pletina y el rodillo de arrastre, llevando la barra tensora hacia la parte trasera del rodillo con un interruptor de alimentación situado en el lado de suministro.

Ajuste la longitud de la barra tensora y decida si acoplar o no una base, dependiendo del tipo y de la anchura del papel.

Ejemplos de combinaciones de barra tensora

Tamaño utilizado	Longitud de la barra tensora
L	48 pulgadas (123 cm)
L, S	64 pulgadas (164 cm)
L, S, S	80 pulgadas (204 cm)
L, M, S, S	104 pulgadas (264 cm)

<Papel general en modo de bobinado con TENSIÓN>

Como norma general, coloque una barra tensora adecuada a la anchura del papel, aunque se aplican algunas excepciones.

<Papel general sin unidad de bobina receptora>

Coloque una barra tensora que mida la mitad de la anchura del papel.

<Papel de cloruro de vinilo>

Coloque una barra tensora de tamaño L (ligera).

Afloje hasta alcanzar un nivel por debajo del sensor de holgura del lado de suministro.
Cuando la holgura alcanza la zona de detección del sensor, en el panel de control se detecta esta situación.

Nota

- Gire el panel con el interruptor de alimentación del lado de suministro. No gire el rodillo de arrastre de forma manual ya que puede dañar la impresora.

19 Compruebe el ajuste del papel.

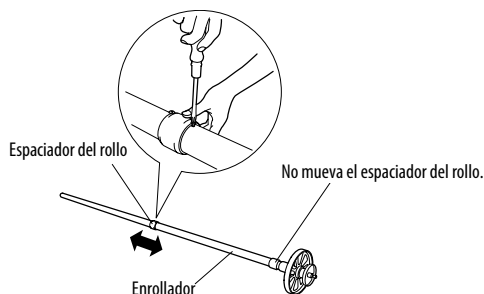
Pulse la tecla OK.

Nota

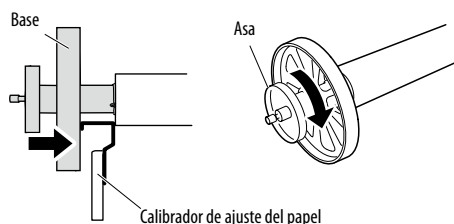
- Rewind the printer's media completely at the end of a day. The PVC media installed and left for a night on the printer may cause media jam.

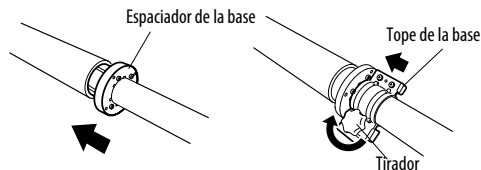
Procedimiento para instalar rollos de papel normales en la bobina receptora

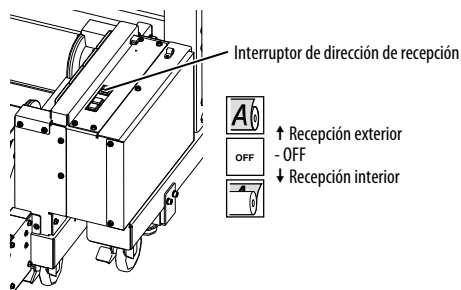
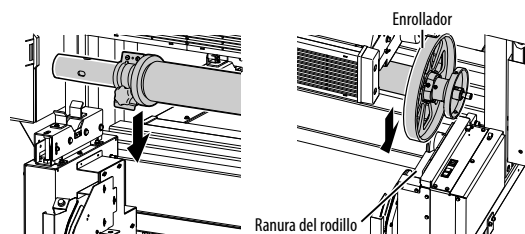
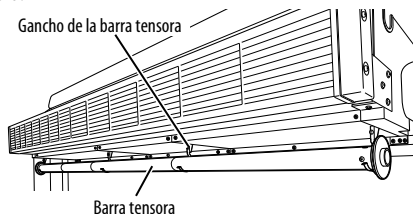
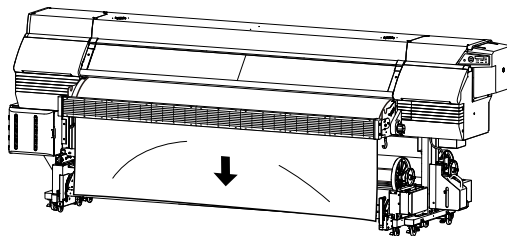
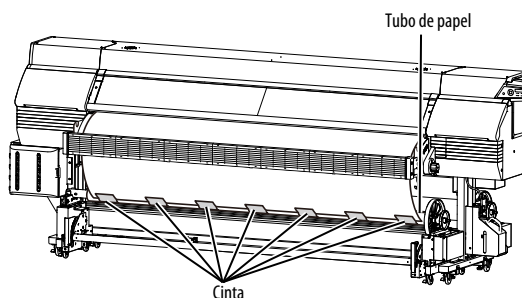
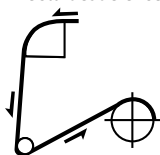
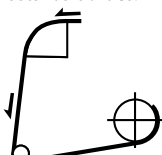
1 Ajuste la posición del espaciador del rollo con arreglo a la anchura del papel.

Extraiga los dos tornillos y mueva el espaciador del rollo hacia el centro del papel. Existen tres posiciones de atornillado.

- El espaciador del rollo evita que el tubo de papel se combe en el centro debido al peso del papel.

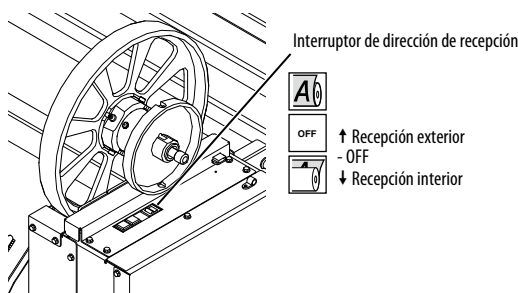
2 Prepare un tubo de papel e insértelo en el enrollador.

Determine la distancia entre el borde del tubo de papel y la base utilizando el calibrador de ajuste del papel y asegure la base girando el asa.

3 Acople el espaciador de la base y el tope de la base de manera que el tope de la base coincida con la pinza del espaciador de la base.

(1) El espaciador de la base tiene dientes. Empújelo hasta que haga tope.
(2) Haga coincidir el tope de la base con la pinza del espaciador de la base y, a continuación, apriete el tirador para asegurar el espaciador de la base y el tope de la base.

4 Coloque el interruptor de dirección de recepción en posición OFF .

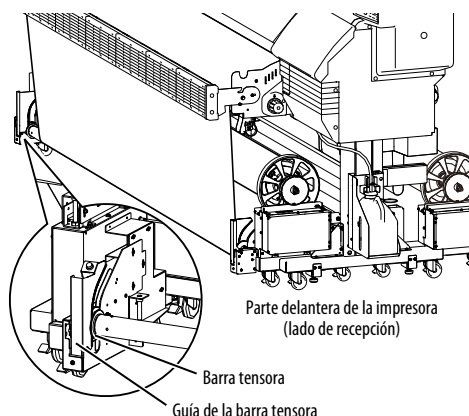
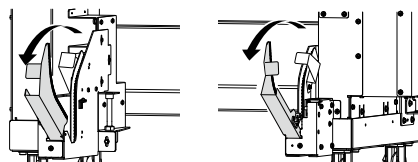
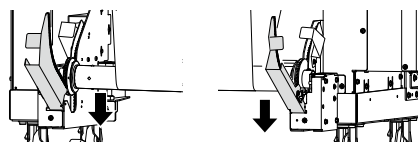
Nota
- Si la impresora pasa al siguiente paso con el interruptor de dirección de recepción posición ON, su mano puede verse atrapada, ya que el enrollador no está bloqueado.

5 Acople el enrollador encajándolo en la ranura del rodillo que hay en la impresora.

Nota
- Antes de nada, enganche la barra tensora con el gancho de la barra tensora.

6 Introduzca en papel con el MENÚ ALIMENTACIÓN PAPEL en el panel de control de manera que pueda ser admitido por la máquina.

7 Inserte el papel tensado en el tubo de papel.

(1) Compruebe la dirección de recepción, elimine la holgura del papel y, a continuación, compruebe que el papel no está torcido ni en el lado de suministro ni en el de recepción.
(2) La cinta sujetará el papel recto en el medio y las otras seis posiciones sujetarán el papel en la dirección correcta desde el centro hasta los bordes.

Recepción interior:
El papel es admitido con la superficie de impresión hacia dentro.

Recepción exterior:
El papel es admitido con la superficie de impresión hacia fuera.

Nota
- Tenga cuidado con la cinta que fija la dirección en el lado de recepción.
- Si se coloca el papel deformado o arrugado, puede atascarse o sesgarse.

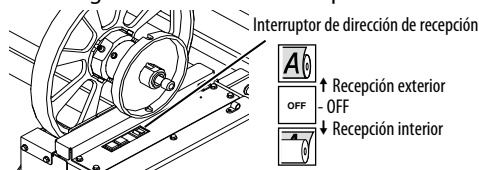
8 Ajuste el interruptor de dirección de recepción con arreglo a la dirección de recepción.

9 Haga avanzar el papel con el MENÚ ALIMENTACIÓN PAPEL en el panel de control para bobinarlo alrededor del tubo de papel con una vuelta: A continuación, coloque el interruptor de dirección de recepción en posición OFF.

Nota
- Si la barra tensora se acopla sin bobinar el papel una vuelta, la cinta se soltará.

10 Haga avanzar el papel con el MENÚ ALIMENTACIÓN PAPEL en el panel de control de manera que pueda formarse algo de holgura.

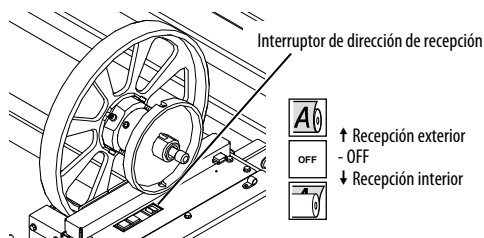
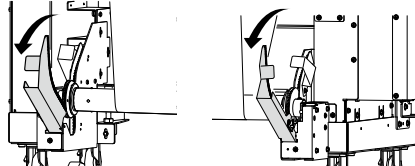
Cree holgura suficiente como para colocar la barra tensora en la parte inferior de la guía de la barra tensora.

11 Abra la cubierta de la guía de la barra tensora.

12 Coloque la barra tensora en la parte inferior de la guía.

Nota
- Si la barra tensora no llega al fondo de la guía de la barra tensora, introduzca el papel con el menú ALIMENTACIÓN del panel de control. Compruebe que la barra tensora está correctamente colocada en el fondo de la guía de la barra tensora.

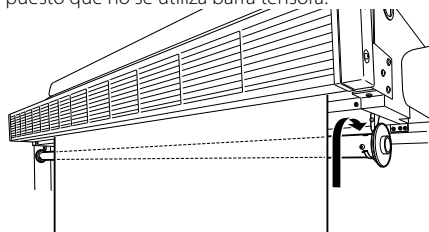
13 Cierre la cubierta de la guía de la barra tensora.

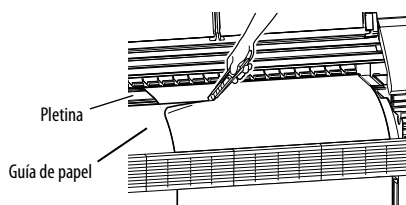
14 Ajuste el interruptor de dirección de recepción con arreglo a la dirección de recepción.

Nota
- Si la holgura del papel es muy escasa, la unidad de la bobina receptora puede permanecer bobinando el papel durante más tiempo del establecido, provocando un error de agotamiento del tiempo asignado para la recepci ón del papel. Si esto ocurriera, apague el interruptor de dirección de recepción y vuelva a encenderlo.

Procedimiento para extraer el papel (enrollador) de la impresora

<Papel en el lado de recepción>

1 Apague el interruptor de dirección de recepción.

2 Abra la cubierta de la guía de la barra tensora.

3 Coloque la barra tensora en el gancho de la barra tensora.
Separe la barra tensora en el lado de recepción.

En caso de que utilice papel de cloruro de vinilo, este procedimiento no es necesario en el lado de recepción, puesto que no se utiliza barra tensora.

4 Abra la cubierta delantera y, a continuación, corte el papel.

Inserte el cúter en la ranura practicada a tal efecto y corte el papel a lo largo de dicha ranura.

Nota

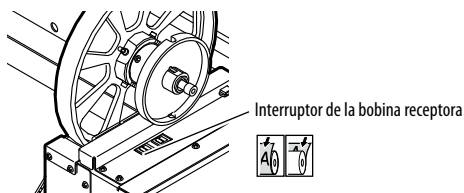
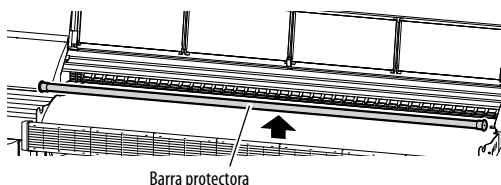
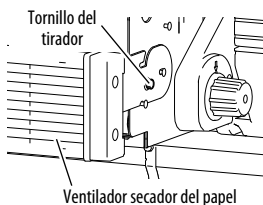
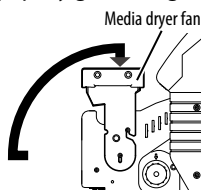
- En las guías de papel del lado de alimentación y del lado de recepción respectivamente hay una malla extendida para que el papel no se pegue a las guías.
  No retire estas mallas.
- En el momento de cortar el papel, tenga cuidado de no dañar la malla de las guías de papel.
- No tire el papel usado al suelo.

5 Seleccione el estado de desconexión de la impresora pulsando la tecla (ONLINE).

```
↑TINTA      REG. PAPEL↓
←PAPEL       AV. PAPEL→
```

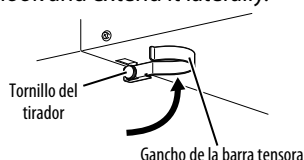
6 Pulse la tecla (<).

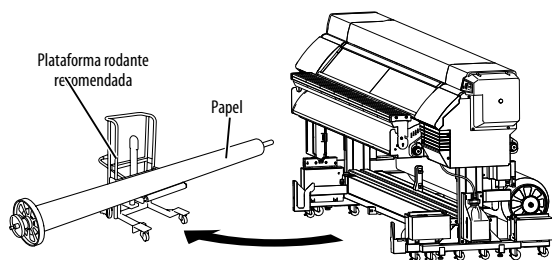
El interruptor de recepción de la bobina receptora se activa seleccionando el papel y colocando el interruptor de la dirección de recepción en posición ON.

7 Gire la bobina receptora del lado de recepción para recibir el papel.

8 Separe la barra protectora.

9 Afloje los tornillos del tirador derecho e izquierdo situados junto al ventilador secador del papel móvil.

10 Tire hacia usted del ventilador secador del papel y gírelo 90 grados hacia arriba.

Nota

- Cuando el ventilador secador del papel se gira hacia arriba, se va ligeramente hacia abajo y queda en posición fija. Para devolver el ventilador a su posición original, tire hacia arriba y gire hacia usted, empujándolo después y apretando los tornillos de los tiradores.
- Gire con cuidado el ventilador secador del papel de manera que el botón de control de la presión y las láminas de metal circundantes no entren en contacto con el cable de conexión del ventilador.

11 Descuelgue la barra tensora de su gancho.

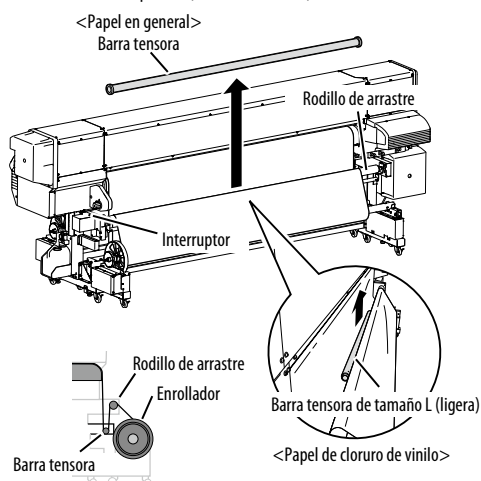
12 Loosen the knob screw of each tension bar hook and extend it laterally.

13 Coloque una plataforma rodante debajo del papel y levante el papel para extraerlo.

<Papel en el lado de suministro>

1 Seleccione el estado de desconexión de la impresora pulsando la tecla ONLINE.

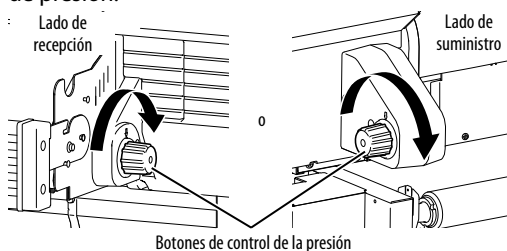
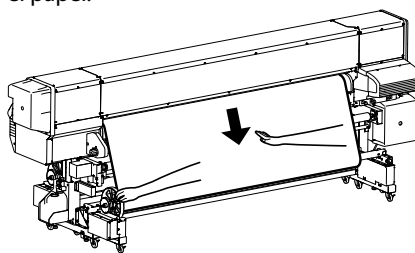
```
↑TINTA        REG. PAPEL↓
←PAPEL         AV. PAPEL→
```

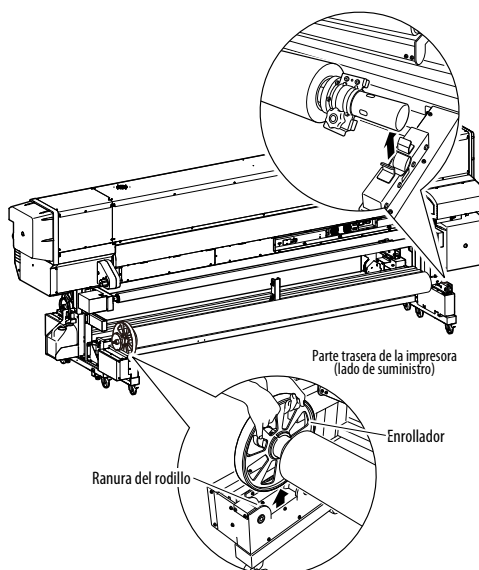
2 Pulse la tecla ⟨.

The TUR's take-up switch is activated by selecting media.

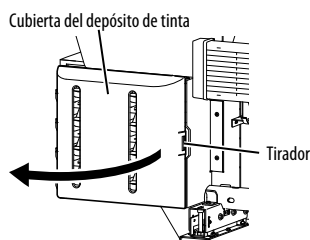
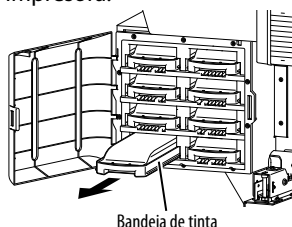
3 Levante la parte floja y retire la barra tensora del lado de suministro.

Precaución

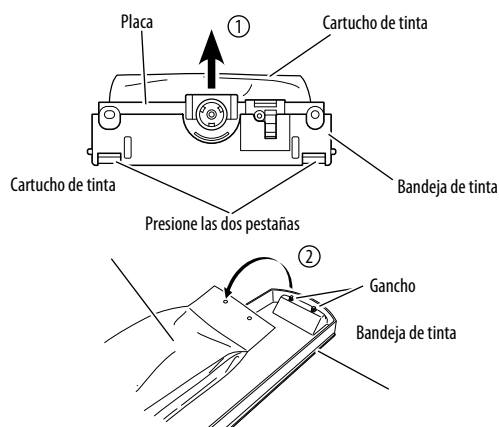
- No gire el rodillo de arrastre ya que puede dañar la impresora.

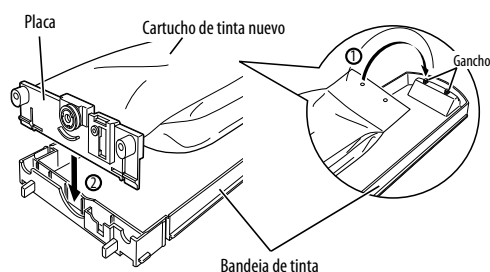
4 Gire el botón de control de la presión siguiendo la dirección de la flecha para levantar el rodillo de presión.

5 Gire el enrollador de forma manual para recibir el papel.

6 Retire el enrollador de la impresora.

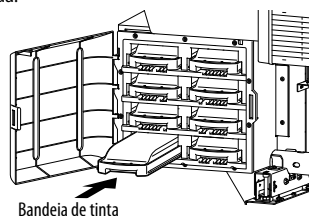
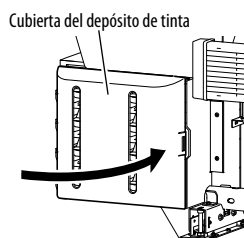
ESPAÑOL

Instalación y sustitución del cartucho de tinta

Procedimiento de instalación/sustitución del cartucho de tinta

1 Pulse el tirador de la cubierta del depósito de tinta para abrir el depósito de tinta.

2 Verifique el color del cartucho de tinta que debe sustituir y saque la bandeja de tinta de la impresora.

3 Extraiga el cartucho de tinta vacío de la bandeja de tinta.

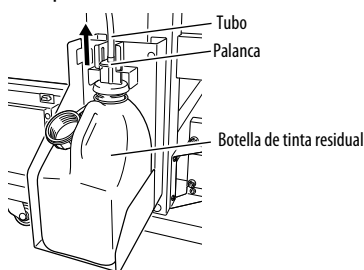
Si no hay tinta instalada, vaya al paso ***4***.
Presione las dos pestañas situadas en la parte inferior de la placa del cartucho de tinta y tire de la placa ①. A continuación, retire el cartucho de tinta del gancho de la bandeja de tinta ②.

4 Extraiga un nuevo cartucho de tinta del depósito de tinta y colóquelo en la bandeja de tinta.

Inserte los dos salientes situados en la bandeja de tinta en los dos orificios practicados en el extremo del cartucho de tinta ①. A continuación, inserte la placa en la bandeja de tinta hasta oír un chasquido ②.

5 Inserte la bandeja de tinta en la ranura de la impresora.

Nota
- Inserte la bandeja de tinta hasta que haga tope.
- La ubicación de la bandeja de tinta viene determinada por el color. Asegúrese de insertar cada bandeja de tinta en la ranura especificada.

6 Cierre la cubierta del depósito de tinta.

7 Compruebe que la sustitución del cartucho de tinta se ha completado correctamente.
- Una vez sustituido el cartucho de tinta, la impresora vuelve al estado de conexión o desconexión.
- Si la sustitución no se ha completado, aparece un mensaje de error. Realice de nuevo el procedimiento de sustitución desde el paso ***1***.
- Puesto que en el cartucho secundario hay tinta, la máquina puede imprimir durante el proceso de sustitución de la tinta.

Procedimiento a seguir cuando se llena la botella de tinta residual

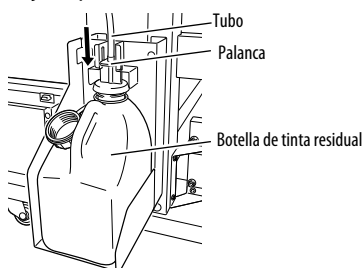
Nota
- Sustituya la botella de tinta residual con cuidado para no golpearse la cabeza con la parte superior de la impresora.

1. Deslice la palanca hacia arriba y levante la tapa completa.

2. La tinta gotea desde el tubo. Deje que gotee durante unos instantes.

3. Extraiga la botella de tinta residual llena de la unidad procurando no derramar la tinta residual. A continuación, tápela y sustitúyala por una nueva.

4. Limpie la tinta que se haya derramado en la unidad de la botella.

5. Deslice la palanca hacia arriba e instale una nueva botella de tinta residual.

6. Baje la palanca.

Nota
- No golpee la parte superior de la cubierta exterior, ya que podría derramarse la tinta residual.

7. Aparece el mensaje para restaurar (poner a cero) el contador de tinta residual.

8. Seleccione "¿BOTELLA VACÍA? *SÍ" y pulse la tecla OK.

Procedimiento a seguir cuando no hay botella de tinta residual

1. Aparece el mensaje para ayudarle en el proceso.

```
NO HAY BOTELLA
INSTALAR BOTELLA
```

2. Instale una botella de tinta residual.

Consulte el [Procedimiento a seguir cuando se llena la botella de tinta residual].

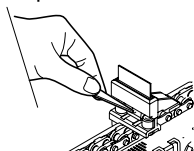
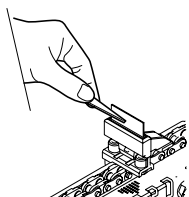
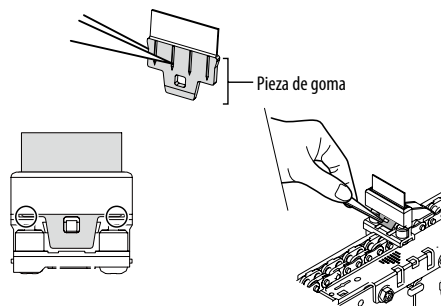
3. Confirme que en la pantalla aparece el mensaje para seleccionar la opción de restaurar (poner a cero) el contador de la tinta residual.

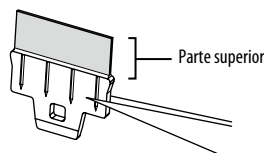
4. Seleccione "¿BOTELLA VACÍA? *SÍ" y pulse la tecla OK.

Sustitución de la escobilla de limpieza

A continuación se describe el procedimiento de sustitución de la escobilla de limpieza.
Sustituya la escobilla de limpieza cuando aparezca el mensaje de sustitución o si encuentra arañazos en la inspección diaria.
Prepare las pinzas suministradas en el kit de mantenimiento diario antes de sustituir la escobilla de limpieza.

1. Abra la cubierta delantera y la cubierta de limpieza.

2. Pellizque el borde inferior de la escobilla de limpieza con las pinzas y suelte el gancho del saliente de plástico.

3. Saque hacia arriba la escobilla de limpieza.

4. Pellizque la goma de la nueva escobilla de limpieza con las pinzas, insértela recta hacia abajo y enganche el saliente de plástico en el orificio practicado en la goma.

Nota

- Al manipular la escobilla de limpieza, no toque la parte superior con la mano ni la pellizque con las pinzas, ya que esta parte entra en contacto directo con el cabezal de impresión.

5. Cierre la cubierta de limpieza y la cubierta delantera.

Limpieza del cabezal de impresión

Existen dos tipos de limpieza del cabezal de impresión. Utilice el más adecuado.

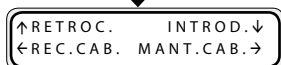
Tipo de limpieza	Uso
NORMAL TODOS	Recuperación de puntos ausentes
FUERTE TODOS	Recuperación de puntos ausentes no rectificada por [NORMAL TODOS]

1 Coloque la impresora en estado de desconexión. (Pulse la tecla ONLINE.)

```
↑TINTA      REG. PAPEL↓
←PAPEL       AV. PAPEL→
```

2 Pulse la tecla MENU para visualizar el MENÚ REC. CABEZ..

```
↑TINTA      REG. PAPEL↓
←PAPEL       AV. PAPEL→
```

```
↑RETROC.       INTROD.↓
←REC.CAB.   MANT.CAB.→
```

3 Pulse la tecla ⟨ para acceder al menú de limpieza del cabezal.

```
#RECUPERACION CABEZ.
>NORMAL
```

Nota

- Si la recarga de tinta de la bandeja de tinta aún no se ha completado, el menú que aparece no es el de limpieza, sino el de suministro de tinta.
- Prepare un cartucho de tinta y ejecute el proceso de suministro de tinta.

4 Para modificar el parámetro, pulse la tecla OK.

```
#RECUPERACION CABEZ.
>NORMAL
```

5 Seleccione la opción de limpieza con las teclas ⋀ y ⋁.

```
#RECUPERACION CABEZ.
>NORMAL
```

```
>FUERTE
```

6 Pulse la tecla OK.

```
#RECUPERACION CABEZ.
*BOTELLA OK?
```

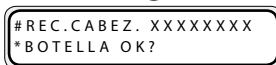
7 Seleccione los números de los cabezales con la tecla ⟨ o la tecla ⟩, e invierta los números de los cabezales seleccionados con la tecla ⋀ o con la tecla ⋁.

```
#RECUPERACION CABEZ.
*NORMAL:87654321
```

Nota

- Los números de los cabezales indicados denotan los cabezales que van a limpiarse.

8 Pulse la tecla OK.

```
#REC.CABEZ. XXXXXXXX
*BOTELLA OK?
```

XXX: Números de los cabezales seleccionados

9 Compruebe visualmente que la botella de tinta residual no está llena y pulse la tecla OK de nuevo.

```
#REC.CABEZ. XXXXXXXX
*EJECUTANDOSE    XXX
```

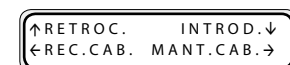
XXX: Este valor se cuenta hacia atrás cada 10 segundos.

Note

- La limpieza de los cabezales de impresión dura varios minutos.
- Cuando se inicia la limpieza, en la pantalla aparece el tiempo necesario y este tiempo va contándose hacia abajo cada 10 segundos.

10 Una vez terminada la limpieza de los cabezales de impresión, el proceso de limpieza vuelve al paso ***3***.

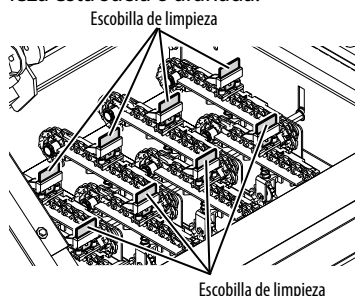
```
#RECUPERACION CABEZ.
>NORMAL
```

11 Pulse la tecla ⟨ para volver al estado de desconexión de la impresora (modo menú).

```
↑RETROC.       INTROD.↓
←REC.CAB.   MANT.CAB.→
```

<Comprobación de la contaminación de la escobilla de limpieza>

Compruebe visualmente si la escobilla de limpieza está sucia o arañada.
Si la escobilla de limpieza está arañada, sustitúyala.

1 Abra la cubierta delantera y, a continuación, abra la cubierta de limpieza.

2 Compruebe visualmente si la escobilla de limpieza está sucia o arañada.

Nota
- Si queda poco líquido de limpieza, rellénelo.

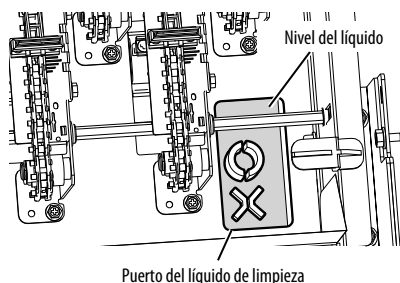
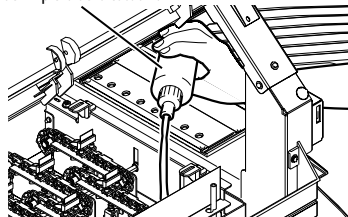
3 Cierre la cubierta de limpieza y la cubierta delantera.

<Recarga del líquido de limpieza de la escobilla>

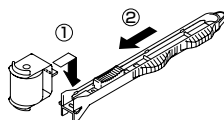
Cuando quede poco líquido de limpieza, rellénelo.

1 Abra la cubierta delantera y, a continuación, abra la cubierta de limpieza.

2 Compruebe visualmente el nivel del líquido de limpieza a través del puerto del líquido de limpieza situado en la esquina inferior derecha de la parte superior de la unidad de limpieza.

Puerto del líquido de limpieza

Si el nivel del líquido está por debajo de la parte superior de la marca "×" que puede verse dentro del puerto del líquido de limpieza, recargue el líquido de limpieza hasta alcanzar un nivel por debajo de la parte superior de la marca ○".

3 Cierre la cubierta de limpieza y la cubierta delantera.

<Limpieza de la unidad de tapado>

1 Inserte el rodillo limpiador en la varilla limpiadora.

2 Coloque la impresora en estado de desconexión y pulse la tecla (MENU) para mostrar el MENÚ PRINC. CABEZ..

```
↑TINTA      REG. PAPEL↓
←PAPEL       AV. PAPEL→
```

3 Pulse la tecla (>) para acceder al MENÚ PRINC. CABEZ.. Aparece el menú de limpieza de tapas.

```
#LIMPIEZA DE TAPA
>
```

4 Pulse la tecla (OK). Cuando aparezca la pantalla de confirmación, pulse de nuevo la tecla (OK).

El carro se mueve.

SUGERENCIA - Cuando el carro se mueve, la alarma suena.

5 Abra la cubierta delantera y, a continuación, abra la cubierta de la tapa.

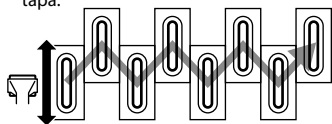
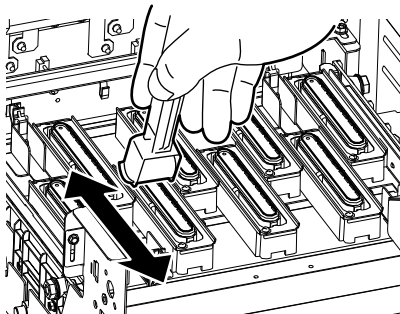
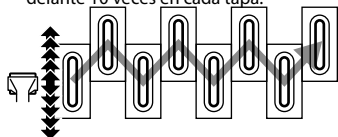
```
ABRIR CUBIERTA
LIMPIEZA DE TAPA
```

6 Impregne el rodillo limpiador en el líquido de limpieza de la tapa.

Nota

- No impregne el rodillo limpiador en la botella de líquido de limpieza de la tapa después de limpiar la tapa. El líquido de limpieza de la tapa se habrá contaminado.

7 Limpie la superficie superior de la tapa girando el rodillo limpiador.

1. Pase el rodillo hacia atrás y hacia delante de cada tapa.

2. A continuación, pase el rodillo hacia atrás y hacia delante 10 veces en cada tapa.

Nota

- El rodillo limpiador está concebido para un solo uso. Utilice un nuevo rodillo limpiador para cada limpieza.

8 Cierre la cubierta de las tapas y la cubierta delantera.

El cabezal de impresión vuelve automáticamente a la posición original.

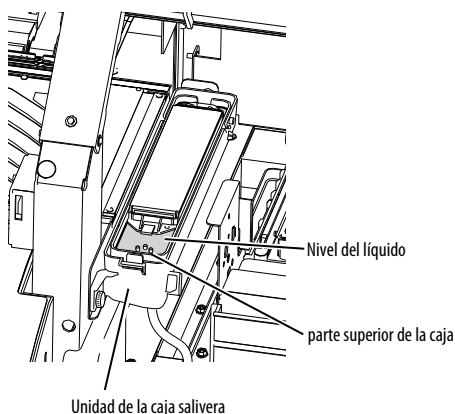
Nota

- No deje el carro fuera de la unidad de tapado. Complete el procedimiento anterior en cinco minutos y tape el cabezal de impresión. De lo contrario, el cabezal se secará, lo que puede provocar una avería.
- Si los puntos ausentes siguen produciéndose incluso después de haber realizado la limpieza, elimine las sustancias extrañas y las manchas de tinta de la tapa con un algodón humedecido con líquido de limpieza de tapas.
- Tenga cuidado de que el líquido de limpieza de tapas no se pegue a ninguna otra parte.

<Recarga del líquido absorbente de la caja salivera>

1 Abra la cubierta delantera y, a continuación, abra la cubierta de las tapas.

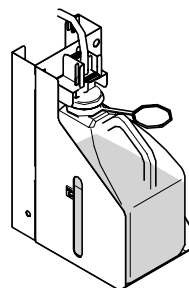
2 Compruebe visualmente el nivel del líquido absorbente de la caja salivera.

Si el nivel del líquido es demasiado bajo, recargue el líquido absorbente de la caja salivera hasta alcanzar el mismo nivel que la parte superior de la caja.

3 Cierre la cubierta de las tapas y la cubierta delantera.

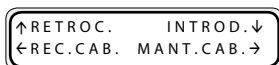
<Comprobación de la botella de tinta residual>

Compruebe si la botella de tinta residual está llena.
Cuando esté llena, sustitúyala por una nueva botella de tinta residual.

ESPAÑOL

<Limpieza del carro>

Algunas hebras impregnadas de tinta pueden quedarse adheridas al protector del cabezal y a ambos lados de la parte superior del cabezal.
Realice una limpieza para retirar estas hebras con frecuencia. Elimínelas con cuidado, ya que pueden contaminar la superficie de las copias.
Quite el polvo de la pletina.

1 Coloque la impresora en estado de desconexión y pulse la tecla (MENU) para mostrar el MENÚ PRINC. CABEZ..

```
↑RETROC.        INTROD.↓
←REC.CAB.   MANT.CAB.→
```

2 Pulse la tecla (>) para acceder al MENÚ PRINC. CABEZ.. Aparece el menú de limpieza de tapas.

```
#LIMPIEZA DE TAPA
>
```

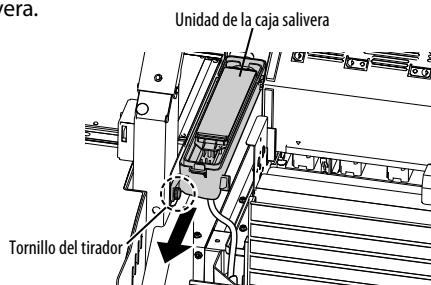
3 Pulse la tecla (OK).
Cuando aparezca la pantalla de confirmación, pulse de nuevo la tecla (OK).

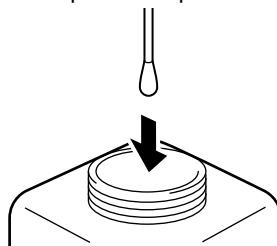
El carro se mueve.

- Cuando el carro se mueve, la alarma suena.

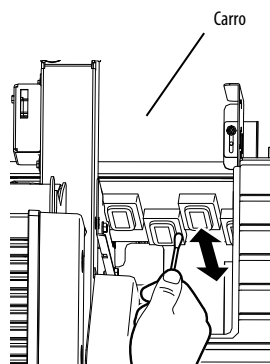
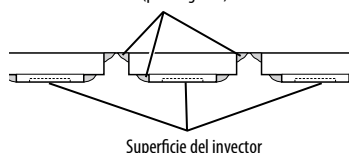
4 Abra la cubierta delantera y, a continuación, abra la cubierta de la tapa.

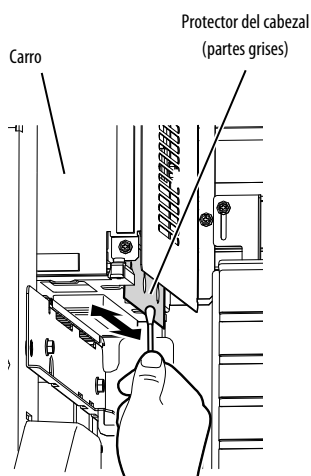
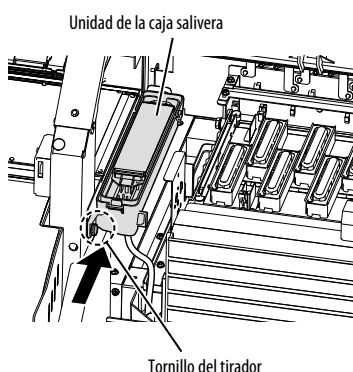
```
ABRIR CUBIERTA
LIMPIEZA DE TAPA
```

5 Extraiga el tornillo del tirador de la unidad de la caja salivera y extraiga la unidad de la caja salivera.

Nota
- La unidad de la caja salivera contiene líquido de limpieza. Tenga cuidado de no derramarlo.

6 Impregne la varilla limpiadora en el líquido de limpieza de tapas.

Nota
- No impregne la varilla limpiadora utilizada para limpiar en la botella de líquido de limpieza de tapas. El líquido de limpieza de tapas se habrá contaminado.

7 Mueva el carro manualmente hasta el lugar en el que se separó la unidad de la caja salivera y limpie los lados izquierdo y derecho de la parte superior de los ocho cabezales situados debajo del carro usando una varilla limpiadora.

<Sección superior del cabezal>

Nota
- No frote la superficie del inyector del cabezal con la varilla limpiadora. Puede provocar un fallo.
- El rodillo limpiador está concebido para un solo uso. Utilice un nuevo rodillo limpiador para cada limpieza.

8 Limpie el protector del cabezal situado a ambos lados del carro con una varilla limpiadora.

9 Mueva el carro manualmente en la pletina (lado izquierdo) y asegure la unidad de la caja salivera con el tornillo del tirador.

10 Cierre la cubierta de las tapas y, a continuación, la cubierta delantera.

El carro vuelve automáticamente a la posición original.

Nota

- No deje el cabezal de impresión fuera de la unidad de tapado innecesariamente. El cabezal de impresión se seca, lo que puede provocar una avería.

<Limpieza del protector de bordes del papel>

Nota

- Póngase guantes para ejecutar el siguiente procedimiento

1 Abra la cubierta delantera.

2 Impregne un algodón en líquido limpiador de cabezales. Frote las manchas que vea a simple vista en el protector de bordes del papel.

3 Limpie las manchas con un paño limpio y suave.

4 Cierre la cubierta delantera.

<Realización de una limpieza normal>

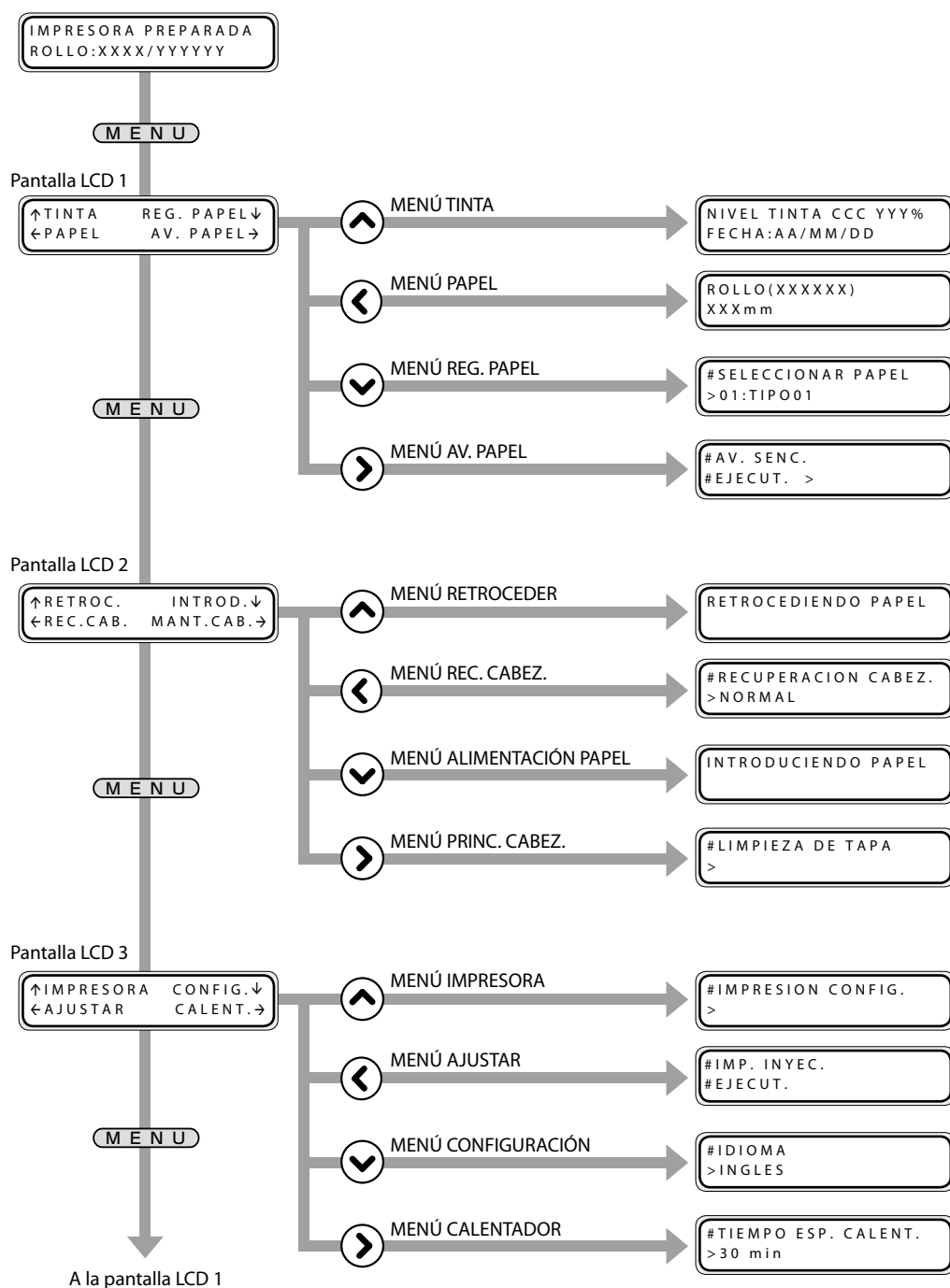
Seleccione MENÚ REC. CABEZ. del panel de control y seleccione NORMAL TODOS para limpiar.

<Realización de una impresión de comprobación de inyectores>

Seleccione el MENÚ AJUSTAR del panel de control y seleccione IMPRESIONES PRUEBA para realizar una impresión de comprobación de inyectores. Compruebe si hay puntos ausentes y que la impresión es correcta. La impresión de comprobación de inyectores también se utiliza para comprobar el cabezal de impresión antes de la primera impresión del día y después de sacar el cabezal de la unidad de tapado para realizar una limpieza de tapas. Si encuentra puntos ausentes en la impresión de prueba, realice la limpieza normal.

Nota

- No deje el cabezal de impresión fuera de la unidad de tapado. Termine la impresión de comprobación de inyectores en cinco minutos y tape el cabezal de impresión. Una vez completada la impresión de comprobación de inyectores, realice la limpieza normal del cabezal de impresión.

Árbol de menús

Configuración de elementos

MENÚ TINTA

Menú	Resumen de funciones
NIVEL TINTA CCC YYY% FECHA:AA/MM/DD	NIVEL TINTA indica la tinta restante. FECHA indica la fecha de fabricación del cartucho de tinta.

MENÚ PAPEL

Menú	Resumen de funciones
ROLLO(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Nombre del papel YYYY: Anchura del papel
HOJA(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Nombre del papel YYYY: Anchura del papel
RECTO(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Nombre del papel YYYY: Anchura del papel
DORSO(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Nombre del papel YYYY: Anchura del papel
AGRUPAM.(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Nombre del papel YYYY: Anchura del papel

MENÚ REG. PAPEL

Menú	Resumen de funciones
#SELECCIONAR PAPEL >XX:YYYYYY	Selección del número de papel a registrar o con corrección de parámetros.
#RENOMBRAR PAPEL >XX:YYYYYY	Nombre (registro) del número de papel seleccionado en [SELECCIONAR PAPEL]. Se puede introducir un código de (6) dígitos para el nombre del papel. Para cadenas de caracteres de 6 dígitos se pueden utilizar caracteres alfanuméricos y katakana.
#ACC. INTEL >01:BAJO	Seleccione la intensidad para la función de corrección automática que mejora la calidad de impresión (irregularidades, etc.).
#DENSID. >01:NORMAL	Seleccione una densidad de impresión.
#DIRECCION IMPRESION >01:BIDIR.	Seleccione una dirección de impresión.
#USAR PROTEC. BORDES >01:SI	Seleccione si utilizar el protector de papel o no.
#DET. ASIM. >01:ACTIVADO	Seleccione si realizar una detección de asimetría durante la impresión.
#PAPEL AVANCE MODO >01:SÓLO AVANCE	Seleccione el modo de avance del papel.
#PAPEL RETRO MODO >01:RETRO Y AVANCE	Seleccione el modo de retroceso del papel.
#NIVEL DE SUCCION >XX:ALTO	Seleccione la fuerza de succión (volumen de aire del ventilador).
#TEMP. POST CAL. >01:30°C	Ajuste la temperatura del postcalentador. Cuando se selecciona "**", el postcalentador no funciona.
#TEMP. CABEZALES >01:30ºC	Ajuste la temperatura del calentador de impresión. Cuando se selecciona "**", el calentador de impresión no funciona.
#TEMP. PRE CALENT. >01:50°C	Ajuste la temperatura del precalentador. Cuando se selecciona "**", el precalentador no funciona.
#FRANJA DE COLOR >XX:DESACTIVADO	Seleccione si imprimir franjas de color o no.
#VALOR ALTURA CABEZ. >XX:+0.0	Ajuste la altura del cabezal de impresión.
#LIMPIEZA CABEZALES >XX:INICIO Y FIN	Para mantener el cabezal de impresión en buen estado, seleccione el modo de limpieza realizado automáticamente por la impresora.
#PREF. DE AVANCE >XX:SOFTWARE	Seleccione la prioridad del valor de ajuste de avance del papel.
#PREF. MODO IMPRES. >XX:SOFTWARE	Seleccione las propiedades de acc. inteligente, densidad y dirección de impresión.
#PREF. DE CALENTADOR >XX:SOFTWARE	Seleccione la prioridad de la configuración de temperatura del calentador.
#PERIODO REP. CABEZ. >01:0000CICLOS	La exploración del cabezal de impresión se detiene a intervalos fijos durante la impresión. Ajuste este período de tiempo para evitar puntos ausentes al imprimir. Por lo general, se fija en [0000CICLOS].
#TIEMPO REP. CABEZ. >XX:10s	Con arreglo al [PERÍODO REP. CABEZ.], fije el tiempo de reposo de exploración. Cuando se selecciona [0] para el [PERÍODO REP. CABEZ.], este parámetro se ignora. Ajuste este período de tiempo de reposo para evitar puntos ausentes al imprimir. Ajústelo en [10 seg.] como norma general.

#VALOR AVANCE PAPEL >XX:YYY.YY%	Fije el VALOR AVANCE PAPEL. Fije el valor de avance para evitar el efecto de formación de bandas horizontales.
#VALOR DE REAJUSTE >01:+0000P	Ajuste el valor de reajuste del papel. Este valor se utiliza para corregir el empalme de dos imágenes divididas por la limpieza automática (LIMPIEZA CABEZ. [MODO2] realizada durante la impresión.
#AJ1 BIDIR IZ XXX >01:+00	La corrección recíproca ajusta el desplazamiento entre las dos direcciones de la impresión bidireccional. Con este menú, se ajustan los valores de corrección de los modos de impresión (MÁX. VELOCIDAD, ALTA VELOCIDAD).
#AJ1 BIDIR DE XXX >01:+00	
#AJ2 BIDIR IZ XXX >01:+00	La corrección recíproca ajusta el desplazamiento entre las dos direcciones de la impresión bidireccional. Con este menú, se ajustan los valores de corrección de los modos de impresión (NORMAL).
#AJ2 BIDIR DE XXX >01:+00	
#AJ3 BIDIR IZ XXX >01:+00	La corrección recíproca ajusta el desplazamiento entre las dos direcciones de la impresión bidireccional. Con este menú, se ajustan los valores de corrección de los modos de impresión (ALTA CALIDAD).
#AJ3 BIDIR DE XXX >01:+00	
#AJ4 BIDIR IZ XXX >01:+00	La corrección recíproca ajusta el desplazamiento entre las dos direcciones de la impresión bidireccional. Con este menú, se ajustan los valores de corrección del modo de impresión (MÁX. CALIDAD.).
#AJ4 BIDIR DE XXX >01:+00	
#DEF. PAPEL RESTANTE >XX:YYYm	Ajuste el papel restante Cuando el papel restante se ajusta de antemano, puede comprobar el papel restante (restando la longitud impresa) en el MENÚ PAPEL.
#ELIMINAR PAPEL >02:TIPO02 OK?	Borre el papel registrado. Se puede seleccionar papel registrado con nº de 1 a 20.
#COPIAR PAPEL >XX	Seleccione el número de papel de la copia original. Utilice este menú para copiar la información sobre el papel (parámetros) del papel registrado en otro papel. Indique el destino de la copia en [PEGAR PAPEL].
#PEGAR PAPEL >01→02*	Seleccione el número de papel de la copia resultante.

MENÚ AVANCE PAPEL

Menú	Resumen de funciones
#AV. SENC. #EJECUT. >	Para determinar el valor de avance del papel, imprima el patrón de corrección de avance del papel con el valor actual. Luego, establezca el valor de ajuste.
#VALOR AVANCE PAPEL #EJECUT. >	Imprima el patrón de ajuste de posición de impresión bidireccional e introduzca el valor de corrección. Luego, se puede ajustar automáticamente todo el valor de corrección.
#IMPRESION REAJUSTE #EJECUT. >	Para determinar el valor de avance del papel, imprima tres patrones de corrección de avance del papel centrados en el valor actual. Luego, establezca el valor de ajuste.
#VALOR DE REAJUSTE #EJECUT. >	Imprima un patrón de ajuste de posición de impresión bidireccional para cada modo de impresión y ajuste el valor de corrección.
# #EJECUT. >	Imprima el patrón de corrección de retroceso y ajuste su valor.

MENÚ RETROCEDER

Menú	Resumen de funciones
RETROCEDIENDO PAPEL	Mientras mantiene pulsada la tecla , la impresora rebobina el papel.

MENÚ REC. CABEZ.

Menú	Resumen de funciones
#RECUPERACION CABEZ. >NORMAL	Este menú se utiliza para limpiar el cabezal de impresión de la impresora. Pulse la tecla para acceder al MENÚ REC. CABEZ. del cabezal de impresión.

MENÚ ALIMENTACIÓN PAPEL

Menú	Resumen de funciones
INTRODUCIENDO PAPEL	Mientras mantiene pulsada la tecla , la impresora introduce el papel. (Si utiliza hojas sueltas, la impresora expulsa el papel,)

MENÚ PRINC. CABEZ.

Menú	Resumen de funciones
#LIMPIEZA DE TAPA >	El carro se desplaza hasta el área de mantenimiento para permitir la limpieza periódica de la unidad de tapado.
#OPC. SIST. TINTA >ALMAC. SIST. TINTA	Ejecute la operación de mantenimiento (limpieza).
#CAMBIO COLOR (8->4) >	Se utiliza para cambiar el modo de la impresora de modo 8 colores a modo 4 colores o viceversa.

#REINSERTAR CABEZAL >	Se utiliza para revisar el cabezal de impresión.
#LAVAR CABEZALES >	Para evitar que el inyector se obstruya, utilice esta función que sirve para llenar la tapa de tinta de modo que el cabezal de impresión (superficie del inyector) quede impregnado de tinta.

MENÚ IMPRESORA

Menu	Outline of functions
#IMPRESION CONFIG. >	Se utiliza para imprimir la información de la impresora y la información de configuración del panel de control.
#IMPR. REG. ERRORES >	Se utiliza para imprimir la información del registro de errores almacenada en la impresora.
#IMPRESION HISTORIAL >	Se utiliza para imprimir el estado de limpieza del sistema y el registro de sustitución del cabezal de impresión almacenados en la impresora.

MENÚ AJUSTAR

Menú	Resumen de funciones
#IMP. INYEC. #EJECUT.	Imprima un patrón para controlar las condiciones de impresión como los puntos ausentes y ajuste el número de inyectores obstruidos basándose en los resultados de impresión.
#AJ. CABEZ. IMPR. #EJECUT.	Imprima el patrón de ajuste de posición de los cabezales e introduzca el valor de ajuste de posición de los cabezales y el valor de ajuste de I. a D. basándose en los resultados de impresión.
#AJ. SENSOR MARG. #EJECUT.	Imprima un patrón de ajuste de posición del sensor e introduzca el valor de ajuste para la dirección horizontal del papel (dirección lateral) basándose en los resultados de impresión.

MENÚ CONFIGURACIÓN

Menú	Resumen de funciones
#IDIOMA >INGLES	Seleccione el idioma de los mensajes que aparecen en la pantalla LCD.
#ZONA HORARIA (GMT+) >AA/MM/DD HH:MM +00	Seleccione una zona horaria.
#UNIDADES LONGITUD >MILIMETRO	Seleccione una unidad de longitud.
#UNIDADES TEMPERAT. >CENTIGRADOS	Seleccione una unidad de temperatura.
#PITIDO (TAPA ABIE.) >ACTIVADO	Elija si emitir un pitido de advertencia en las siguientes situaciones. - El cabezal de impresión se ha salido de la tapa en el mantenimiento diario o durante el ajuste de la altura del cabezal. - El cabezal de impresión no puede taparse debido a un error de atasco del papel durante la impresión.
#PITIDO (TIEMPO CT) >ACTIVADO	Elija si emitir un pitido de advertencia si se agota el tiempo asignado para la recepción del papel.
#PITIDO (ERR. TINTA) >ACTIVADO	Elija si emitir un pitido de aviso cuando se produce un error de tinta.
#VERSION DE ARRANQUE *X.XX	Muestra la versión de arranque.
#VERS. FW IMPRESORA *X.XX_YY	Muestra la versión del firmware del sistema.
#VERS. PCA PRINCIPAL *XX_YYZ	Muestra la versión del tablero IPB.
#VERS. PCA ACT *XX_YYZ	Muestra la versión del tablero ACT.
#VERS. PCA DE CARRO *XX_YYZ	Muestra la versión del tablero HCB.
#BTC VER *XXX	Muestra la versión de BTC (FPGA).
#DIRECCION USB *XXX	Muestra la dirección USB.
#VELOCIDAD USB *ALTA VELOCIDAD	Muestra la velocidad de transferencia de la conexión USB.
#PREDETERM. FABRICA >	Devuelve todos los parámetros a su valor inicial de fábrica.
#ACTUAL. FW IMPRES. >	Configura la impresora en el modo de conexión.

MENÚ CALENTADOR

Menú	Resumen de funciones
#TIEMPO ESP. CALENT. >30 min	Seleccione el tiempo para mantener la temperatura de espera del calentador (incluyendo el tiempo de transición a la temperatura de espera) tras la impresión.

	Elemento de inspección/revisión	Acción
La impresora no se enciende.	Conexión del cable de corriente	Enchufe el cable de corriente a una toma de corriente
	Suministro eléctrico a la toma de corriente	Suministre corriente a la toma de corriente. Compruebe si dispone de la tensión correcta.
	Estado encendido/apagado del interruptor de encendido	Encienda el interruptor de encendido.
La guía del papel no se calienta después de encender el calentador.	Estado de la impresora	La guía del papel se calienta durante la impresión o cuando el calentador se enciende con el menú de control del calentador. Imprima una imagen o coloque el calentador en posición de encendido para comprobar si la guía del papel se calienta.
	Configuración RIP del ordenador anfitrión	La temperatura del calentador también puede ajustarse mediante el RIP del ordenador anfitrión. Compruebe la configuración del ordenador anfitrión.
	Menú de control del calentador	Vuelva a encender el calentador (postcalentador/calentador de impresión/precalentador) y, a continuación, imprima una imagen o coloque el calentador en posición de encendido para comprobar si la guía de papel se calienta.
	Tensión eléctrica	Conecte la impresora a un toma de corriente de 200 V CA.
La impresora no arranca o no funciona correctamente.	Luz LED de error encendida y mensaje en pantalla LCD	Tome las medidas adecuadas en función del mensaje de error.
La impresión está desactivada.	Conexión del cable USB	Conecte correctamente el cable USB.
	Luz LED de error encendida y mensaje en pantalla LCD	Tome las medidas adecuadas en función del mensaje de error.
	Luz LED de error apagada	Imprima el patrón de prueba. (Compruebe que se imprime el "Patrón de prueba" del software RIP)
	Limpieza del cabezal de impresión	Limpie el cabezal de impresión.
Aunque la impresora esté en el modo de impresión, la impresión no empieza con el aviso "PRECALENTANDO" en el panel de control.	Temperatura ambiente	Eleve la temperatura ambiente. (Temperatura recomendada: de 20 a 25ºC)
	Efecto del flujo de aire	Si el aire procedente del aire acondicionado o del ventilador sopla contra la guía del papel, evite el flujo de aire (cambiando la dirección del flujo de aire, la orientación de la impresora o la ubicación de la impresora).
Los datos transmitidos no se imprimen.	Luz LED de conexión (intermitente?)	Compruebe el estado de comunicación el ordenador anfitrión.
Aparece una hoja en blanco.	Datos de impresión	Compruebe los datos de impresión actuales para comprobar si los datos de la hoja en blanco se envían.
El papel se atasca con frecuencia.	Tipo de papel	Compruebe si el tipo de papel seleccionado coincide con el parámetro del tipo de papel.
	Inserción del papel	Inserte el papel correctamente.
	Sustancia extraña en la trayectoria del carro	Elimine la sustancia extraña, de haberla.
	Sustancia extraña en la ruta de alimentación del papel	Elimine la sustancia extraña, de haberla.
	Potencia del ventilador de succión	Si la potencia del ventilador de succión no está bien ajustada, reduzca la potencia.
	Ajuste de la temperatura del calentador	Si la temperatura del calentador no está bien ajustada, reduzca la temperatura del calentador.

La velocidad de impresión es lenta.	Alta temperatura ambiental	Si la temperatura de la impresora es superior a 40ºC, la impresora imprime a una velocidad más lenta. Ajuste la temperatura ambiental a 20-25ºC (temperatura recomendada) y no utilice la impresora durante una hora.
	Velocidad de transferencia de la conexión USB	Compruebe la velocidad de transferencia de la conexión USB. Cuando la conexión USB se realice a la máxima velocidad, cambie la configuración de la conexión del ordenador anfitrión a conexión USB de alta velocidad para aumentar la velocidad de impresión.
El menú aparece en otro idioma.	Configuración del idioma	Encienda el interruptor de encendido mientras pulsa la tecla MENU para arrancar la impresora. Aparece el menú de configuración del idioma. Seleccione el idioma que desea utilizar.

Aparición de un mensaje de error

Errores a notificar al servicio técnico

Errores que el operador (cliente) no puede arreglar, como fallos de hardware/software. Contacte con nuestro servicio técnico.

```
ERROR SISTEMA     nnnn
REINICIAR
```

nnnn: Código de error

Errores a notificar al operador

Errores que el operador (cliente) puede arreglar.
Tome medidas con arreglo al mensaje.
(Errores de tinta)

```
CERRAR
CUBIERTA TINTA
```

```
ABRIR CUBIERTA TINTA
CARGA CART TINTA CCC
```

```
COMPROBAR           nn
CARTUCHO TINTA CCC
```

```
ABRIR CUBIERTA TINTA
CCC SUST. CART TINTA
```

```
ABRIR CUBIERTA TINTA
COMP. CART TINTA CCC
```

```
COMPROBAR (CLASE)
CARTUCHO TINTA CCC
```

```
ABRA CUB. CART. SEC.
CCC CARGAR CAR. SEC.
```

```
ABRIR CUB.CAR.SEC.
CCC COMPR. CAR. SEC.
```

```
COMPROBAR (COLOR)
CARTUCHO SECUN. CCC
```

```
COMPROBAR (CLASE)
CARTUCHO SECUN. CCC
```

```
CERRAR CUBIERTA
CARTUCHO SECUNDARIO
```

(Errores de la botella de tinta residual)

```
NO HAY BOTELLA
INSTALAR BOTELLA
```

```
BOTELLA LLENA
SUSTITUIR BOTELLA
```

(Errores de atasco de papel)

```
¡ATENCION! (0)
ELIMIN. ATASCO PAPEL
```

```
¡ATENCION! (1)
ELIMIN. ATASCO PAPEL
```

```
¡ATENCION! (2)
ELIMIN. ATASCO PAPEL
```

(Errores de papel)

```
NO HAY PAPEL CARGADO
CARGAR PAPEL
```

```
CARGAR PAPEL
```

```
ERROR TAMAÑO PAPEL
COMPROBAR EL PAPEL
```

```
PAPEL MAL ALINEADO
VOLVER A CARGARLO
```

```
PAPEL MAL ALINEADO
ACEPTAR/CANCELAR
```

(Errores del cabezal de impresión)

```
PROCESO ENFR. CABEZ.
ESPERE
```

(Errores de comunicación)

```
DATOS NO RECIBIDOS
COMPROBAR CABLE USB
```

```
DATOS NO RECIBIDOS
COMPROBAR ANFITRION
```

(Otros errores)

```
CERRAR
CUBIERTA
```

```
TINTA NO CARGADA
CARGAR SIST. TINTA
```

```
ABRIR CUBIERTA PARA
FIJAR CAJA SALIVERA
```

```
ERROR TEMP. ENTORNO
CAMBIAR TEMP. ENTOR.
```

Aparición de un mensaje de advertencia

La información de advertencia se indica mediante el parpadeo de una luz LED de error ⚠.
El siguiente mensaje de advertencia aparece tras la impresión en línea.
Tome las medidas adecuadas en función del mensaje mostrado.

```
REALIZAR MANTENIM.
DIARIO AHORA
```

Significado	Este error indica que no se ha realizado el mantenimiento diario (limpieza de tapas).
Acción	Realice el mantenimiento diario.

```
MANTENIM./REPARACIóN
LLAME SERV. TÉCNICO
```

Significado	La vida de la tapa, la correa SUS y la bomba del tubo de suministro está próxima a su fin.
Acción	Pida al servicio técnico que lo sustituya.

```
CARGAR CART. TINTA
LLENE TINTA
```

Significado	La recarga de tinta de la bandeja de tinta no se ha completado.
Acción	Prepare un cartucho de tinta y acceda al menú de limpieza. Una vez seleccionada la opción "limpieza", el menú de suministro de tinta aparece automáticamente.

```
REALIZAR AHORA
RECUPERACION CABEZ.
```

Significado	Cuando la limpieza automática está desactivada, la limpieza no se realiza periódicamente.
Acción	Realice una limpieza normal.

La luz LED tinta parpadea:

Significado	Se está agotando la tinta. (Advertencia)
Acción	Prepare un cartucho de tinta nuevo.

Índice

IP-7900-20/21

Manual de Consulta Rápida

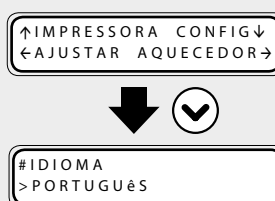
PORTUGUÊS

DICA

Seleccione o idioma das mensagens a apresentar no LCD.

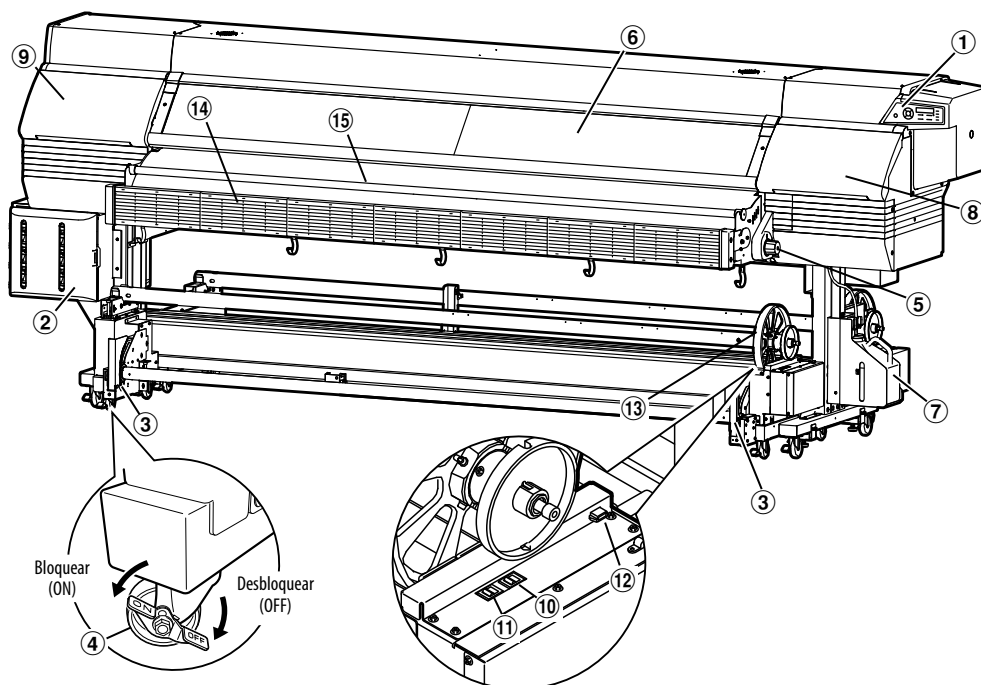
```
↑IMPRESSORA  CONFIG↓
←AJUSTAR  AQUECEDOR→
```

```
#IDIOMA
>PORTUGUêS
```

<Parâmetro (inserir escolha)>

JAPONÊS	As mensagens são apresentadas no LCD em japonês.
INGLÊS	As mensagens são apresentadas no LCD em inglês.
FRANCÊS	As mensagens são apresentadas no LCD em francês.
ITALIANO	As mensagens são apresentadas no LCD em italiano.
ALEMÃO	As mensagens são apresentadas no LCD em alemão.
ESPANHOL	As mensagens são apresentadas no LCD em espanhol.
PORTUGUÊS	As mensagens são apresentadas no LCD em português.

Aspecto / Nome e função de cada componente

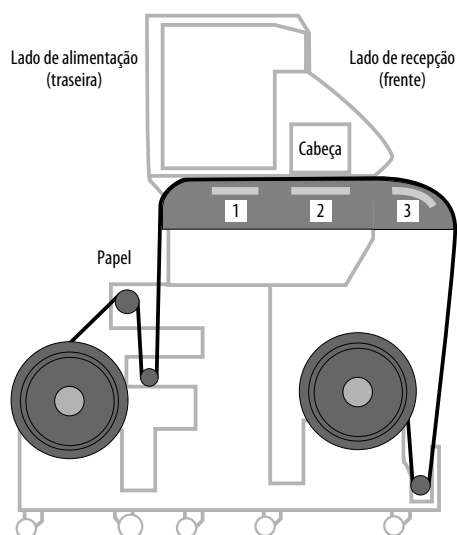
Esta secção mostra o aspecto da impressora e descreve o nome e a função de cada componente.

Parte frontal da impressora (lado de recepção)

①	Painel de controlo	Contém indicadores luminosos (LEDS) e um visor LCD que indicam o estado da impressora e teclas para configurar funções.
②	Tampa de acesso à tinta	Um compartimento para configuração da tinta (Nota: Apresentado como "TAMPA TINTA" no LCD.)
③	Guia da barra de tensão	A guia da barra de tensão para aplicar tensão ao papel
④	Rodas	Desbloqueadas para deslocar a impressora e bloqueadas para a imobilizar.
⑤	Botão de controlo de pressão	Um botão para alterar a forma de pressão do papel
⑥	Tampa frontal	Tem de permanecer fechada durante a impressão.
⑦	Unidade de recipiente de tinta residual	Uma unidade contém um recipiente de tinta residual
⑧	Tampa da cápsula	Aberta para limpeza da unidade de encapsulamento ou para substituição da palheta de limpeza.
⑨	Tampa de limpeza	Aberta para operações de manutenção da cabeça de impressão (substituição/ajuste da altura).
⑩	Interruptor de direcção de admissão	Um interruptor para seleccionar a direcção de admissão do papel
⑪	Interruptor de alimentação do papel	Um interruptor para alimentar automaticamente o papel
	Interruptor de enrolamento	Um interruptor para enrolar automaticamente o papel
⑫	Conector para interruptor de pés	Um conector para ligar um interruptor de pés opcional
⑬	Deslizador	Um eixo para alimentar ou enrolar papel
⑭	Secador de papel	Uma ventoinha para secar a tinta após a impressão
⑮	Barra de protecção	Um barra para proteger a superfície do papel imediatamente após a impressão.

Parte posterior da impressora (lado de alimentação)

⑯	Tomada de corrente da impressora	
⑰	Interruptor de funcionamento da impressora	
⑱	Tomada de corrente do gerador de calor	
⑲	Interruptor de funcionamento do gerador de calor	
⑳	Conector USB	Ligado ao servidor de impressão.
㉑	Subtanque	Recipiente de tinta auxiliar que permite imprimir mesmo durante a substituição de tinta
㉒	Interruptor de enrolamento	(☞ P. 177)
	Interruptor de alimentação do papel	(☞ P. 177)
㉓	Botão de controlo de pressão	
㉔	Deslizador	(☞ P. 174)
㉕	Desenrolador	(☞ P. 177)

Unidade geradora de calor da impressora

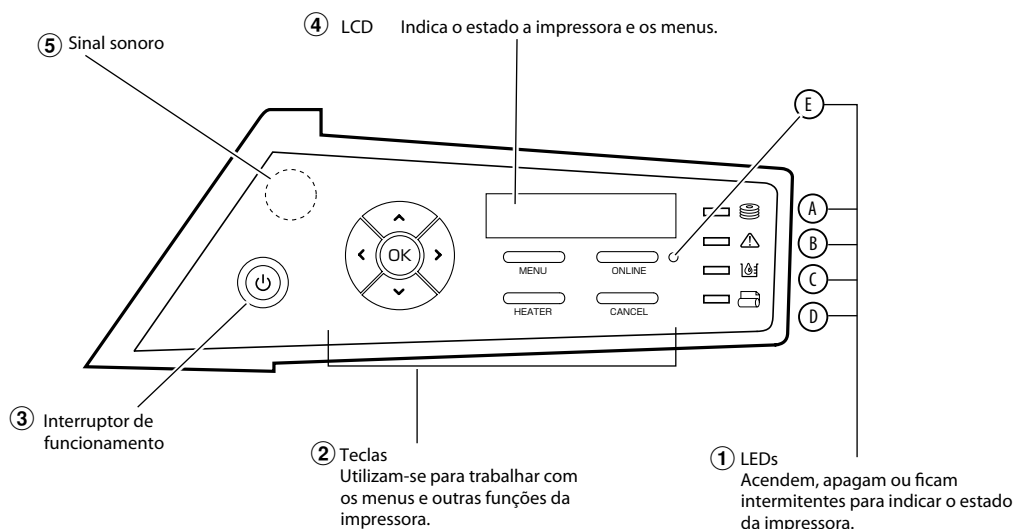
Esta impressora está equipada com três geradores de calor para fusão da tinta e estabilização da qualidade de imagem.

①	Pré-aquecedor (traseira) Aquece previamente o papel.
②	Gerador de calor de impressão (frente) Faz a tinta penetrar no papel para a fusão da tinta.
③	Pós-aquecedor (acabamento) Seca a tinta para estabilizar a qualidade de impressão.

- Estes três geradores de calor são controlados de forma independente. A temperatura de cada gerador de calor pode ser controlada a partir do painel de controlo e do PC anfitrião (RIP).

ATENÇÃO

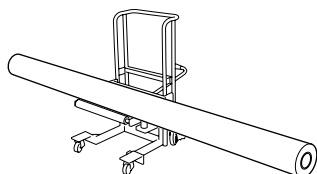
- Não toque em nenhum dos geradores de calor para não se queimar, pois estes podem ficar muito quentes.

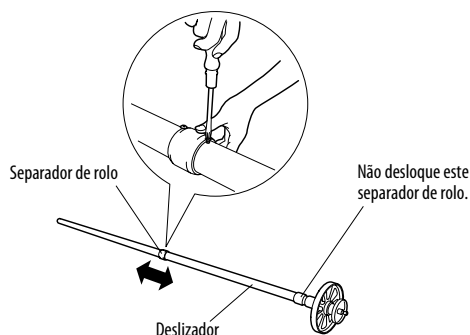
Painel de controlo

As teclas, os LEDs e o LCD situam-se no painel de controlo da impressora, conforme abaixo indicado. O painel de controlo está ainda equipado com um sinal sonoro que alerta se ocorrer um erro ou se for inserida uma entrada inválida.

■ Nome e função do LCD, dos LEDs e das teclas

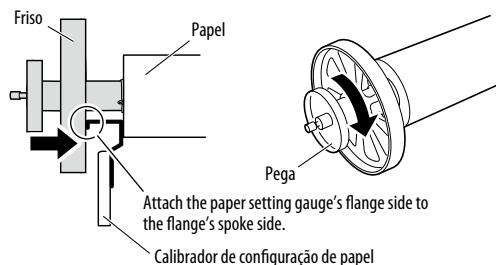
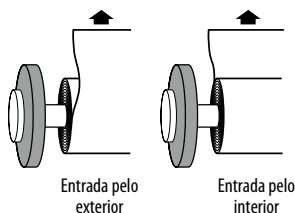
N.º / Classificação	Name	Função
① LED	Ⓐ LED de dados (verde)	Indica o estado da recepção de dados. - Intermitente: A receber dados do computador anfitrião. - Apagado: Não está a receber dados do computador anfitrião.
	Ⓑ LED de erro (laranja)	Indica se ocorreu ou não um erro. - Aceso: Ocorreu um erro. - Intermitente: Estado de aviso. - Apagado: Normal (sem erros)
	Ⓒ LED de tinta (verde)	Indica a tinta restante. - Aceso: Existe tinta de todas as cores. - Intermitente: A tinta está a acabar (há pouca tinta de qualquer cor). - Apagado: Sem tinta.
	Ⓓ LED de papel (verde)	Indica o papel restante. - Aceso: Existe papel (existe papel em rolo ou folhas soltas alimentados). - Intermitente: A operação da unidade de enrolamento foi suspensa. - Apagado: Não há papel (não existe papel em rolo nem folhas soltas alimentados).
	Ⓔ LED ONLINE (verde)	Indica se a impressora está activada (online) ou desactivada (offline). - Aceso: Activada - Intermitente: Activada em modo de pausa - Apagado: Desactivada
② Tecla	Tecla ONLINE	Utilizada para seleccionar o estado activado ou desactivado da impressora.
	Tecla MENU	Utilizada para a introdução de parâmetros auxiliares (alternar entre a apresentação de camadas de menus).
	Tecla CANCEL	Utilizada para cancelar parâmetros introduzidos.
	Tecla OK	Utilizada para fixar os menus e parâmetros seleccionados.
	Tecla HEATER	Utilizada para introduzir o menu de controlo de aquecimento.
	Tecla ∧	Utilizadas para seleccionar um grupo de menus e alternar entre menus (selecção, aumento/diminuição de valor)
	Tecla ∨	
	Tecla >	
	Tecla <	
③ Interruptor de funcionamento	Interruptor de funcionamento	Utilizado para ligar e desligar a impressora.
④ LCD	LCD	Apresenta mensagens e indica o estado da impressora em caracteres alfanuméricos, caracteres KANA e símbolos (20 caracteres × 2 linhas). O menu adopta uma estrutura em camadas. Cada menu pode ser acedido com as teclas ▲, ▼, ◀ e ▶.
⑤ Sinal sonoro	Sinal sonoro	Emite um som quando ocorre um erro, quando é efectuada uma operação inválida no teclado ou quando a cabeça de impressão não está protegida nas operações de manutenção diárias.

Procedimento de instalação do rolo de papel

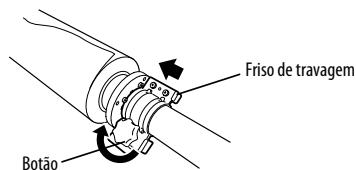
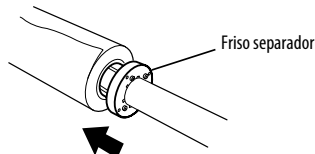
1 Coloque o papel na mesa.

Se pretender utilizar um carrinho de transporte, contacte-nos.
Temos um produto recomendado para o efeito.

2 Ajuste a posição do separador de rolo em função da largura do papel.

(1) Retire os dois parafusos e desloque o separador de rolo para o centro do papel. Existem três posições de aparafusamento.

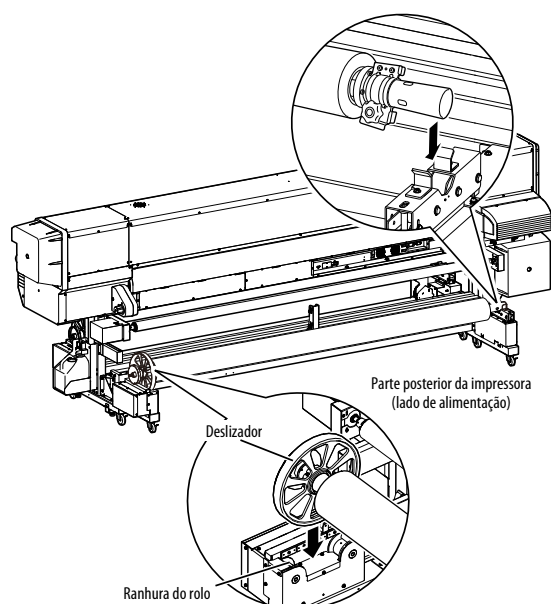
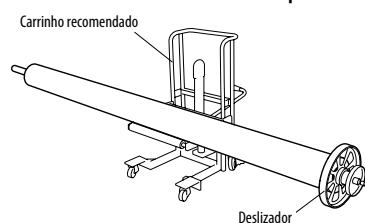
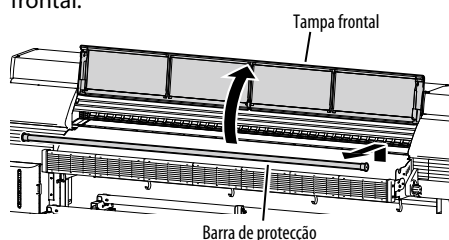
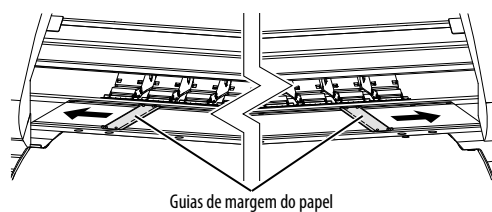
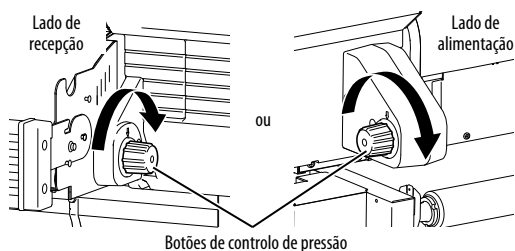
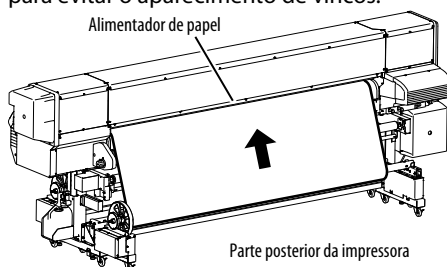
DICA - O separador de rolo evita que o tubo do papel dobre ao centro devido ao peso do papel.

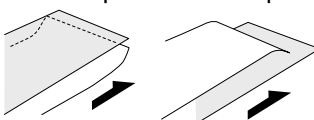
3 Insira o deslizador no tubo do papel, determine a distância entre a margem do papel e o friso e, em seguida, fixe o deslizador principal.

(1) Verifique a direcção de enrolamento do papel e, em seguida, insira o deslizador no tubo de papel.

(2) Determine a distância entre a margem do papel e o friso com o calibrador de configuração de papel.

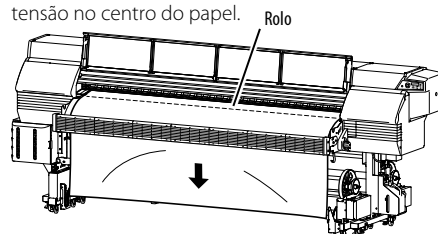
(3) Rode a pega no sentido dos ponteiros do relógio até ao máximo e, em seguida, fixe o deslizador no ponto.

4 Instale o friso separador e o friso de travagem, alinhando este último com o gancho do friso separador.

(1) O friso separador é dentado. Empurre-o até ao máximo possível.

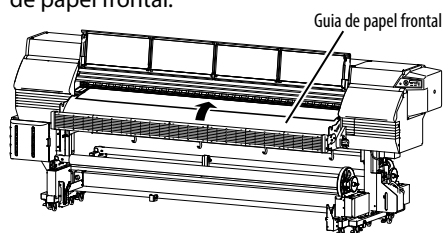
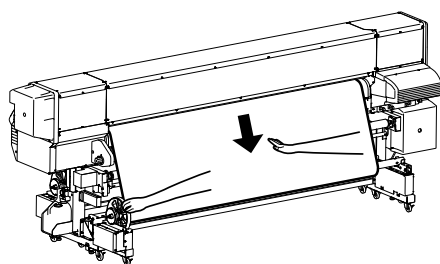
(2) Alinhe o friso de travagem com o gancho do friso separador e, em seguida, aperte o botão para fixar o friso separador e o friso de travagem.

5 Instale o deslizador, encaixando-o na ranhura do rolo da impressora.

- **Para colocar o deslizador sozinho: Utilize um carrinho de transporte recomendado.**

6 Remova a barra de protecção e abra a tampa frontal.

7 Desloque as guias de margem do papel para cada um dos lados para que não fiquem debaixo do papel.

8 Gire o botão de controle de pressão na direção da seta para levantar o rolo de pressão.

9 Insira a extremidade do papel no alimentador de papel enquanto alisa o papel com a mão para evitar o aparecimento de vincos.

Se for difícil inserir a extremidade da mídia no alimentador de papel devido a enrolamento da mídia, coloque uma folha lisa e insira a extremidade da mídia sob a folha vazia conforme mostrado na figura abaixo.

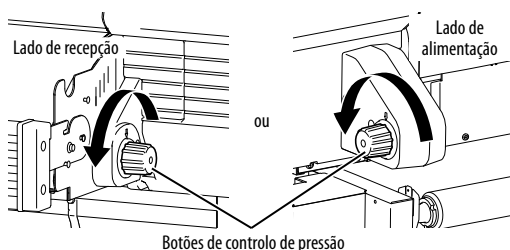
- **Curvatura para cima** - **Curvatura para baixo**

10 Alimente o papel até a extremidade chegar quase ao chão.

Quando atingir este estado, alise o papel em direcção às duas extremidades no rolo para criar tensão no centro do papel.

Nota

- Se o papel colocado estiver distorcido ou enrugado, pode provocar dissimetria ou encravamento do papel.

11 Faça retroceder o papel para o topo do guia de papel frontal.

Ao fazer retroceder o papel pressione ligeiramente o centro do papel do lado da alimentação.

AVISO

- O passo 11 é importante para uma instalação correcta do papel.

12 Gire o botão de controle de pressão na direção da seta para abaixar o rolo de pressão.

13 Ajuste as guias de margem do papel e feche a tampa frontal.

VERIFIC PROTEÇ BORDA
*OK?

Certifique-se de que as guias de margem do papel não ficam por baixo do papel ou de que não entala papel espesso ao tentar inseri-lo à força. Depois de confirmar visualmente que as guias de margem estão devidamente colocadas, prima a tecla OK.

14 Seleccione papel em rolo ou folhas soltas.

Pode seleccionar [rolo] ou [folha] com a tecla ⌃ ou ⌄.
Aqui, seleccione [rolo] e prima a tecla OK.
(Para regressar à selecção de papel, prima a tecla CANCEL.)

15 Seleccione o tipo de papel.

Seleccione o tipo de papel registado com as teclas ⌃ e ⌄ e prima a tecla OK.

DICA Para registar um novo papel

[ENTRADA MíDIA NOVA] aparece no fim do papel registado.
Prima a tecla OK para entrar no MENU REG MíDIA.
O procedimento de registo do papel é idêntico ao registo a partir do menu de registo.
Prima a tecla ‹ para passar do menu de registo de papel para o menu de selecção do tipo de papel.
Para regressar ao valor antes da introdução, prima a tecla CANCEL.

(É apresentado o papel registado.)

SELECIONAR MíDIA
ENTRADA MíDIA NOVA

OK (Entrar no menu de registo de papel.)

16 Inserir o papel restante.

Insira o papel em rolo restante na impressora.

MíDIA RESTANTE
*XXXm

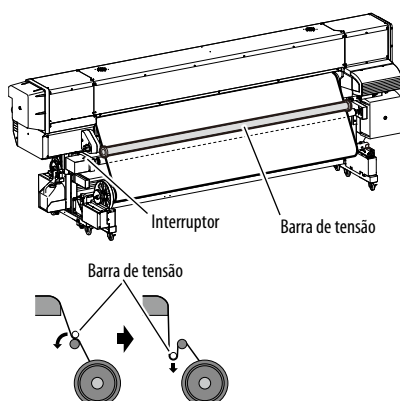
Nota

- Depois de instalar o papel, verifique se o papel que está no rolo não está ondulado ou enrugado.

17 Esta indicação aparece quando não o papel não tem folga suficiente.

- No caso de utilizar folhas soltas, esta mensagem não é apresentada.
- Se o papel não tiver folga suficiente, não será possível iniciar a próxima operação.

```
VERIFIC
MÍDIA FROUXA
```

18 Prima a barra de tensão em direcção à parte superior do desenrolador. Em seguida, deixe uma folga entre o rolo e o desenrolador, deslocando a barra de tensão para a parte posterior do desenrolador com o interruptor de alimentação existente no lado da alimentação.

Ajuste o comprimento da barra de tensão e determine se necessita de instalar um friso ou não, consoante o tipo e a largura do papel.

Exemplos de combinações da barra de tensão

Tamanho utilizado	Comprimento da barra de tensão
L	123 cm (48 polegadas)
L, S	164 cm (64 polegadas)
L, S, S	204 cm (80 polegadas)
L, M, S, S	264 cm (104 polegadas)

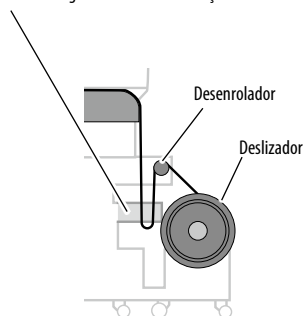
<Suporte geral no modo de TENSÃO de enrolamento>

Normalmente, utiliza-se uma barra de tensão adequada à largura do papel, salvo raras excepções.

<Suporte geral sem a unidade de enrolamento>

Utilize uma barra de tensão com metade da largura do papel.

<Suporte em cloreto de vinilo>

Coloque uma barra de tensão de tamanho L (leve) .

Elimine a folga até um nível inferior ao do sensor de folga situado do lado da alimentação.
Quando a folga chega à área de detecção do sensor, o painel de controlo reage.

Nota

- Não se esqueça de rodar o painel com o interruptor de alimentação do lado da alimentação. Não rode o desenrolador manualmente; se o fizer, pode danificar a impressora.

19 Verifique a definição de papel.

Prima a tecla OK.

```
COLOCAR MÍDIA
*OK?
```

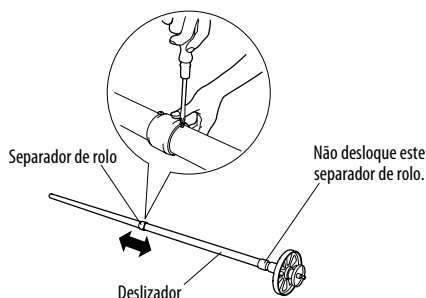
Nota

- Rebobine o papel da impressora completamente no final do dia. O papel PVC instalado e deixado na impressora durante a noite pode provocar encravamentos.

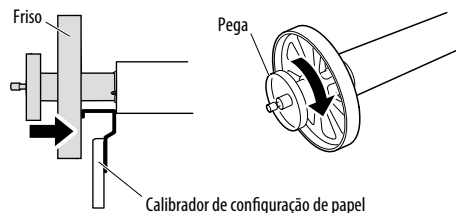
PORTUGUÊS

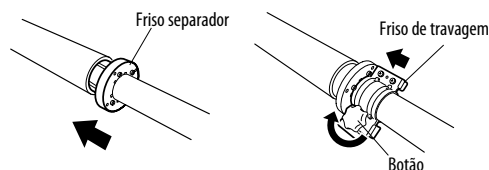
Procedimento para instalar papel em rolo genérico na unidade de enrolamento

1 Ajuste a posição do separador de rolo em função da largura do papel.

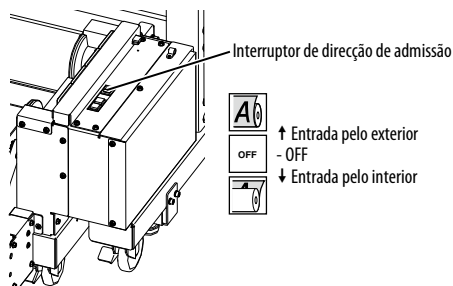
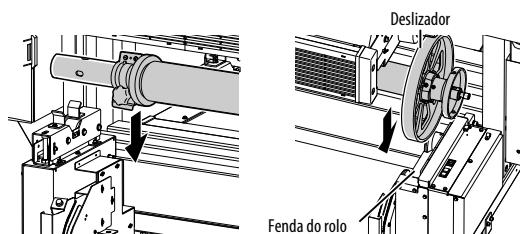
Retire os dois parafusos e desloque o separador de rolo para o centro do papel. Existem três posições de aparafusamento.

- O separador de rolo evita que o tubo do papel dobre ao centro devido ao peso do papel.

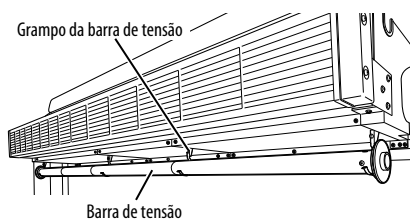
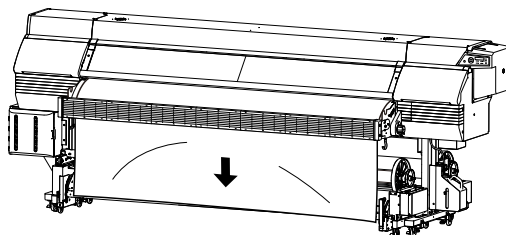
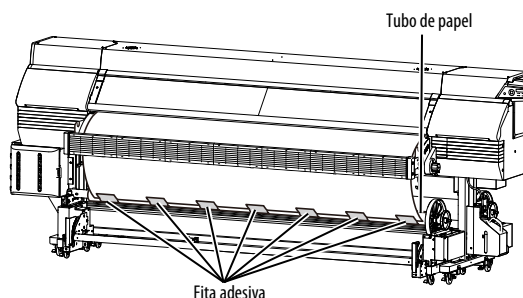
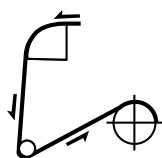
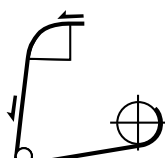
2 Prepare um tubo de papel e fixe-o ao deslizador.

Determine a distância entre a margem do tubo de papel e o friso utilizando o calibrador de configuração de papel e fixe o friso rodando a pega.

3 Instale o friso separador e o friso de travagem, alinhando este último com o gancho do friso separador.

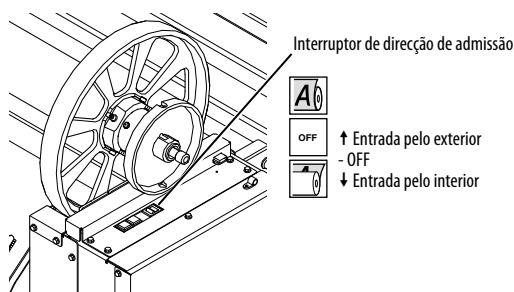
(1) O friso separador é dentado. Empurre-o até ao máximo possível.
(2) Alinhe o friso de travagem com o gancho do friso separador e, em seguida, aperte o botão para fixar o friso separador e o friso de travagem.

4 Coloque o interruptor de direcção de admissão em OFF.

Nota

- Se o processamento da impressora continuar para o passo seguinte com o interruptor de direcção de admissão em ON, corre o risco de ficar com a mão entalada, pois o deslizador não está fixo.

5 Prenda o rolador encaixando-o com a fenda do rolo da impressora.

Nota

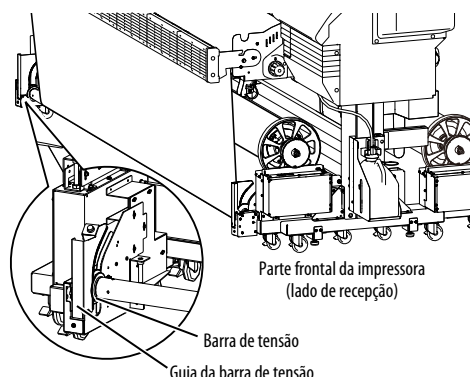
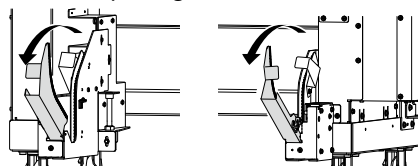
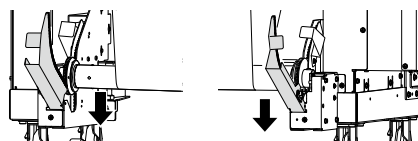
- Engate primeiro a barra de tensão no respectivo grampo.

6 Utilize o MENU ALIM FORM do painel de controlo para alimentar o papel até um ponto em que possa ser puxado.

7 Instale o respectivo papel no tubo de papel.

(1) Verifique a direcção de admissão, remova a folga do papel e, em seguida, certifique-se de que não há assimetria entre o papel do lado de alimentação e o papel do lado de recepção.
(2) Com fita adesiva, prenda o papel no centro e, em seguida nos outras seis posições do centro do papel para as margens.

Entrada pelo interior:
O papel é puxado de forma a que face impressa saia voltada para dentro.

Entrada pelo exterior:
O papel é puxado de forma a que face impressa saia voltada para fora.

Nota
- Tenha cuidado com a direcção de afixação da fita no lado de recepção.
- Se o papel colocado estiver distorcido ou enrugado, pode provocar dissimetria ou encravamento do papel.

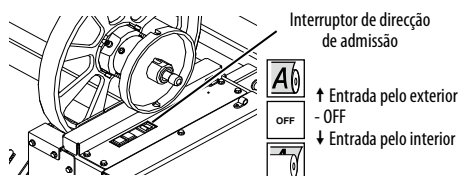
8 Ajuste o interruptor de direcção de admissão de acordo com a direcção de admissão.

9 Faça avançar o papel com o MENU ALIM FORM do painel de controlo para dar uma volta em torno do tubo de papel. Em seguida, coloque o interruptor de direcção de admissão em OFF.

Nota
- Se a barra de tensão estiver instalada sem o papel ter sido enrolado uma volta, a fita descola-se.

10 Faça avançar o papel com o MENU ALIM FORM do painel de controlo até um ponto em que seja deixada alguma folga.

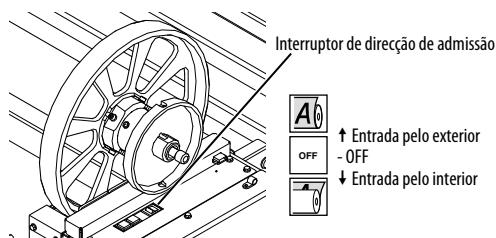
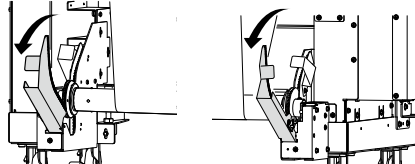
Certifique-se de que deixa folga suficiente de forma a que a barra de tensão seja colocada no fundo do guia da barra de tensão.

11 Abra a tampa do guia da barra de tensão.

12 Coloque a barra de tensão no fundo do guia de tensão.

Nota
- Quando a barra de tensão não chega ao fundo do guia da barra de tensão, alimente o papel através do menu ALIM FORM. do painel de controlo. Certifique-se de que a barra de tensão foi devidamente colocada no fundo do guia da barra de tensão.

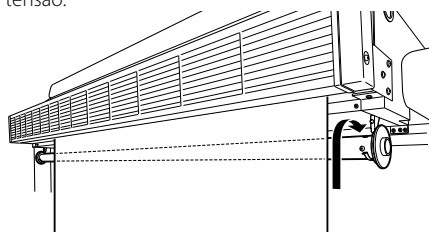
13 Feche a tampa do guia da barra de tensão.

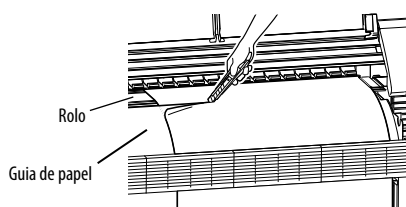
14 Ajuste o interruptor de direcção de admissão de acordo com a direcção de admissão.

Nota
- Se a parte solta do papel estiver excessivamente presa, a unidade de enrolamento pode continuar a enrolar o papel durante mais tempo do que o previsto, podendo originar um erro de expiração do tempo. Se isso acontecer, desligue o interruptor de direcção de admissão e, em seguida, volte a premi-lo.

Procedimento para retirar o papel (deslizador) da impressora

<Papel do lado de recepção>

1 Desligue o interruptor de direcção de admissão.

2 Abra a tampa do guia da barra de tensão.

3 Coloque a barra de tensão no respectivo grampo. Desengate a barra de tensão nos lados de recepção.

No caso de utilizar um suporte em cloreto de vinilo, não é necessário executar este procedimento no lado de recepção, porque aí não é utilizada nenhuma barra de tensão.

4 Abra a tampa frontal e, em seguida, corte o papel.

Alinhe o x-ato pela ranhura e corte o papel ao longo da ranhura.

Nota

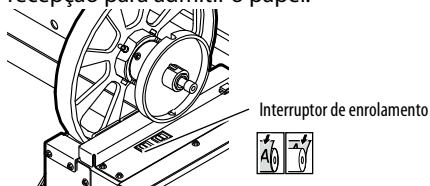
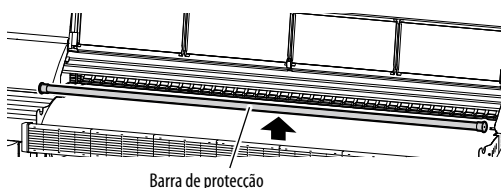
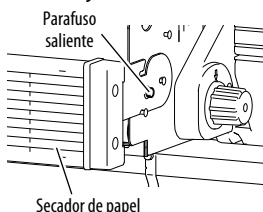
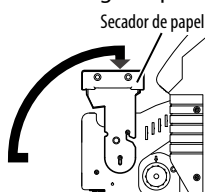
- Uma rede nos guia de papel do lado de alimentação e do lado de recepção evita que o papel se cole aos guias. Não retire estas redes.
- Ao cortar o papel, tenha cuidado para não danificar a rede do guia de papel.
- Não deixe cair o papel usado para não desarrumar o chão.

5 Prima a tecla (ONLINE) para desactivar a impressora.

```
↑TINTA        REG MíDIA↓
←MíDIA          AVANÇO→
```

6 Prima a tecla (<).

O interruptor TUR é activado ao seleccionar o papel e configurar o interruptor de direcção de admissão para ON.

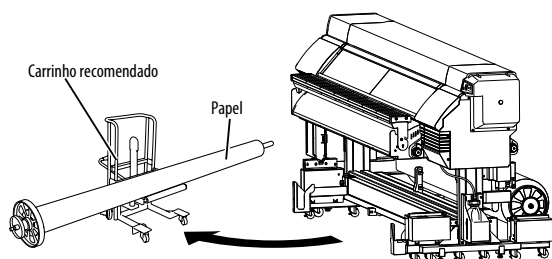
7 Rode o interruptor de enrolamento do lado de recepção para admitir o papel.

8 Desengate a barra de protecção.

9 Desaperte os parafusos salientes esquerdos e direitos junto ao secador de papel amovível.

10 Puxe o secador de papel na sua direcção e rode-o 90 graus para cima.

Nota

- Quando o secador de papel está virado para cima, desce ligeiramente e encaixa. Para repor o secador na posição original, puxe-o para cima e vire-o na sua direcção; em seguida, empurre-o e fixe-o com os parafusos.
- Vire o secador de papel cuidadosamente para que o botão de controlo de pressão e as peças metálicas envolventes não engatem no cabo de ligação do secador.

11 Retire a barra de tensão do respectivo grampo.

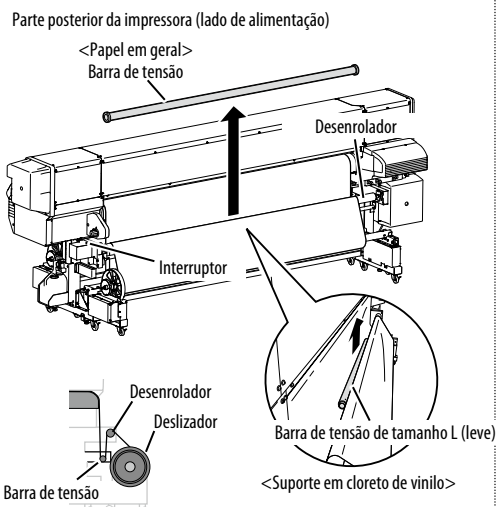
12 Desaperte o parafuso de cada um dos grampos da barra de tensão aumente-a lateralmente.

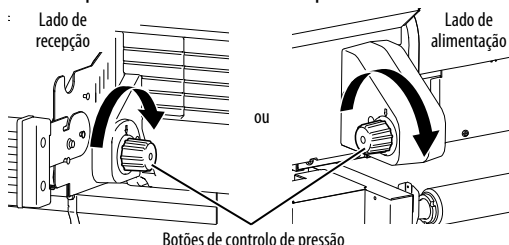
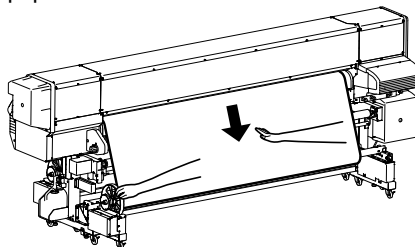
13 Coloque um carrinho por baixo do papel e levante o papel para o remover.

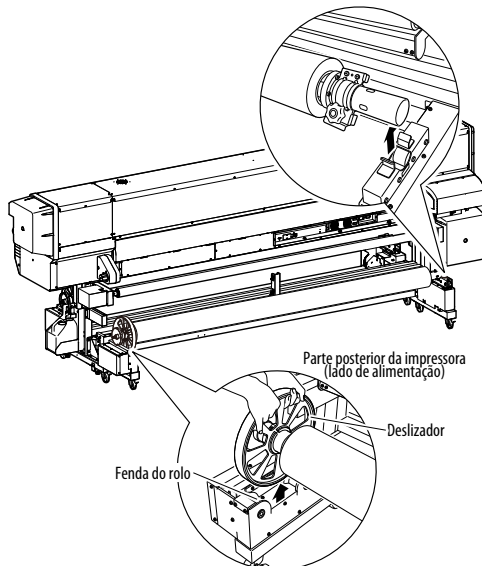
<Papel do lado de alimentação>

1 Prima a tecla ONLINE para desactivar a impressora.

2 Prima a tecla ⟨.

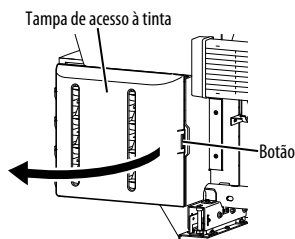
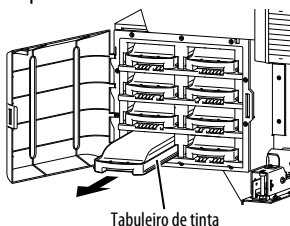
O interruptor TUR é activado ao seleccionar o papel.

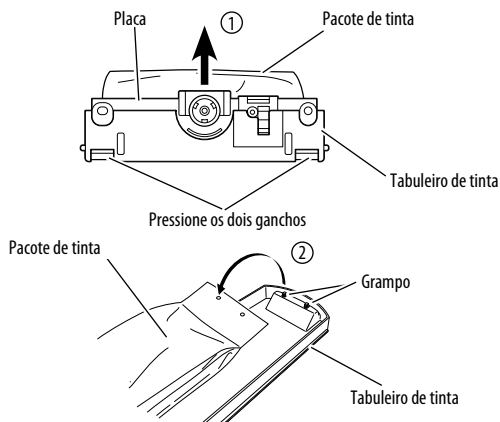
3 Levante a parte solta e remova a barra de tensão do lado de alimentação.

Precaução
- Não rode o desenrolador; se o fizer, pode danificar a impressora.

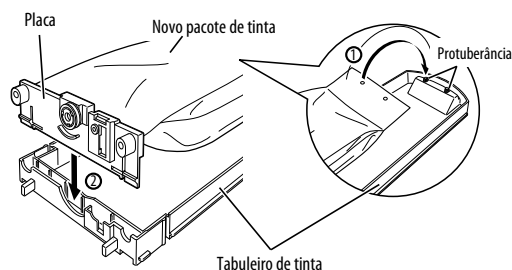
4 Gire o botão de controle de pressão na direção da seta para levantar o rolo de pressão.

5 Rode o deslizador manualmente para puxar o papel.

6 Remova o deslizador da impressora.

PORTUGUÊS

Instalação e substituição do conjunto de tinteiros

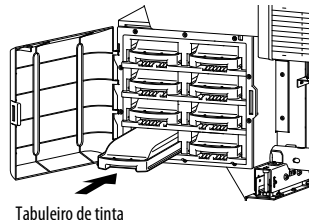
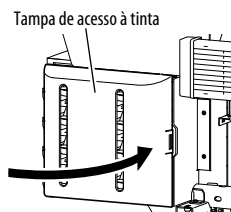
Procedimento de instalação/substituição do conjunto de tinteiros

1 Pressione o botão da tampa de acesso ao compartimento da tinta para abrir o respectivo compartimento.

2 Confirme a cor do pacote de tinta a ser substituído e puxe o tabuleiro da tinta para fora da impressora.

3 Retire do tabuleiro o pacote de tinta vazio.

Se a tinta não estiver instalada, avance para o passo ***4***.
Pressione os dois ganchos na parte inferior da placa do pacote de tinta e puxe a placa para cima ①. Em seguida, retire o pacote de tinta do grampo de encaixe do tabuleiro de tinta ②.

4 Retire da caixa um novo pacote de tinta e instale-o no tabuleiro de tinta.

Engate os dois orifícios existentes na extremidade do pacote de tinta ① nas duas protuberâncias do tabuleiro de tinta. Em seguida, insira a placa no tabuleiro de tinta até ouvir um clique ②.

5 Insira o tabuleiro de tinta na respectiva ranhura da impressora.

Nota

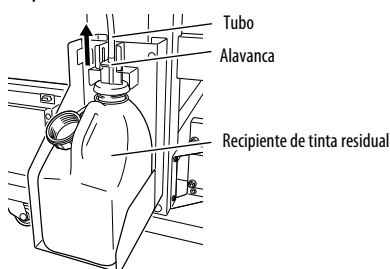
- Insira o tabuleiro de tinta até ao máximo possível.
- A localização do tabuleiro de tinta é determinada pela cor. Certifique-se de que insere cada tabuleiro de tinta na ranhura especificada.

6 Feche a tampa de acesso ao compartimento da tinta.

7 Confirme se a substituição do pacote de tinta está concluída.

- Quando a substituição é concluída com êxito, a impressora regressa ao estado online ou offline.
- Se a substituição não for concluída com êxito, aparecerá uma mensagem de erro. Repita o procedimento de substituição a partir do passo ***1***.
- Dada a permanência de tinta no subtanque, mesmo durante a substituição da tinta, pode continuar a imprimir.

Instalação e substituição do recipiente de tinta residual

Procedimento a executar quando o recipiente de tinta residual está cheio

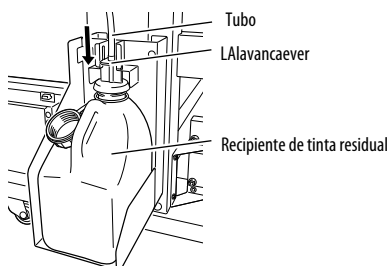
Nota
- Substitua o recipiente de tinta residual com cuidado, para não bater com a cabeça na parte superior da impressora.

1. Desloque a alavanca para cima e levante toda a cápsula.

2. A tinta pinga do tubo. Deixa-a ainda durante algum tempo.

3. Remova o recipiente de tinta residual da unidade, tendo o cuidado de não derramar tinta residual. Em seguida tape-o e substitua-o por um novo.

4. Limpe a tinta derramada existente na unidade de recipiente de tinta residual.

5. Coloque a alavanca para cima e instale um novo recipiente de tinta residual.

6. Baixe a alavanca.

Nota
- Não bata na parte superior da tampa externa, pois pode derramar a tinta residual.

7. É apresentada a mensagem para seleccionar o reinício do contador de tinta residual (limpar).

8. Seleccione "RECIPIENTE VAZIO? *SIM" e prima a tecla OK.

Procedimento a executar quando o recipiente de tinta residual não está instalado

1. Instale um novo recipiente de tinta residual.

```
SEM RECIPIENTE
INSTALAR RECIPIENTE
```

2. Instale um novo recipiente de tinta residual.

   Consulte [Procedimento a executar quando o recipiente de tinta residual está cheio].

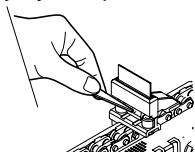
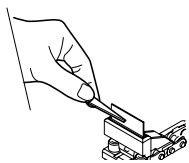
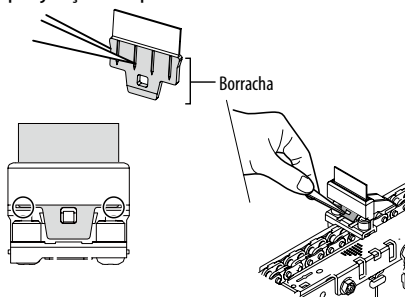
3. Confirme se é apresentada a mensagem para seleccionar o reinício do contador de tinta residual (limpar).

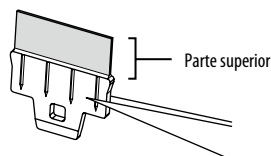
4. Seleccione "RECIPIENTE VAZIO? *SIM" e prima a tecla OK.

Substituir a palheta de limpeza

Em seguida encontrará a descrição do procedimento para substituição da palheta de limpeza.
Substitua a palheta de limpeza quando for apresentada a mensagem de substituição ou quando encontrar riscos na inspecção diária.
Prepare as pinças fornecidas no kit de manutenção diária antes de substituir a palheta de limpeza.

1 Abra a tampa frontal e a tampa de limpeza.

2 Utilizando as pinças, agarre a palheta de limpeza pela margem inferior e solte o grampo da projecção de plástico.

3 Retire a palheta de limpeza para cima.

4 Utilizando as pinças, agarre a nova palheta de limpeza pela borracha e insira-a na vertical, engatando o orifício existente na borracha na projecção de plástico.

Nota

- Ao manusear a palheta de limpeza, não toque na parte superior com a mão nem a agarre com as pinças porque a parte superior entra em contacto directo com a cabeça de impressão.

5 Feche a tampa de limpeza e a tampa frontal.

Limpeza da cabeça de impressão

São fornecidos estes dois tipos de limpeza da cabeça de impressão. Utilize o mais adequado.

Tipo de limpeza	Utilização
NORMAL TODOS	Recuperação de pontos ausentes
FORTE TODOS	Recuperação de pontos ausentes que não são retificados por [NORMAL TODOS]

1 Coloque a impressora no estado offline.
(Prima a tecla ONLINE.)

```
↑TINTA       REG MíDIA↓
←MíDIA          AVANÇO→
```

2 Prima a tecla MENU para visualizar o MENU REC. CABEÇ.

```
↑TINTA       REG MíDIA↓
←MíDIA          AVANÇO→
```

```
↑REBOBIN   ALIM FORM↓
←LIMPAR CABEÇ MANUT→
```

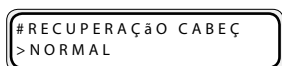
3 Prima a tecla ◀ para entrar no menu de limpeza da cabeça.

```
#RECUPERAÇãO CABEÇ
>NORMAL
```

Nota

- Se o enchimento de tinta a partir do tabuleiro de tinta ainda não estiver concluído, é apresentado o menu de fornecimento de tinta em vez do menu de limpeza.
- Prepare um pacote de tinta e execute a operação de fornecimento de tinta.

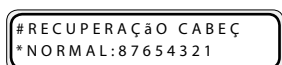
4 Para alterar o parâmetro, prima a tecla .

```
#RECUPERAÇãO CABEÇ
>NORMAL
```

5 Seleccione a opção para limpeza com as teclas ▲ e ▼.

```
#RECUPERAÇãO CABEÇ
>NORMAL
```

```
>FORTE
```

6 Prima a tecla OK.

```
#RECUPERAÇãO CABEÇ
*NORMAL:87654321
```

7 Seleccione os números das cabeças com a tecla ◀ ou ▶ e inverta (visível ou não visível) os números das cabeças seleccionado com as teclas ▲ ou ▼.

```
#REC. CABEÇ XXXXXXXX
*RECIPIENTE OK?
```

Nota

- Os números das cabeças indicados representam as cabeças que serão limpas.

8 Prima a tecla OK.

```
#REC. CABEÇ XXXXXXXX
*RECIPIENTE OK?
```

XXX: Números das cabeças seleccionadas

9 Verifique visualmente se o recipiente de tinta residual não está cheio e prima novamente a tecla OK.

```
#REC. CABEÇ XXXXXXXX
*EXECUTANDO      XXX
```

XXX: É efectuada a contagem decrescente deste valor a cada 10 segundos.

Nota

- A limpeza da cabeça de impressão demora vários minutos.
- Quando a limpeza começa, o tempo necessário para a operação é indicado e efectuada a contagem decrescente a cada 10 segundos.

10 Uma vez concluída a limpeza da cabeça de impressão, o processo de limpeza regressa ao passo ***3***.

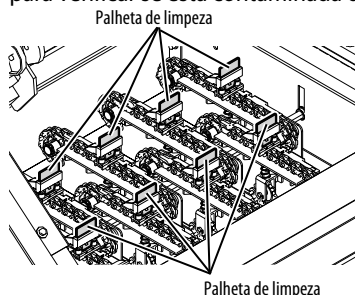
```
#RECUPERAÇãO CABEÇ
>NORMAL
```

11 Prima a tecla ◀ para regressar ao estado offline (modo de menus).

```
↑REBOBIN   ALIM FORM↓
←LIMPAR CABEÇ MANUT→
```

<Verificar se a palheta de limpeza está contaminada>

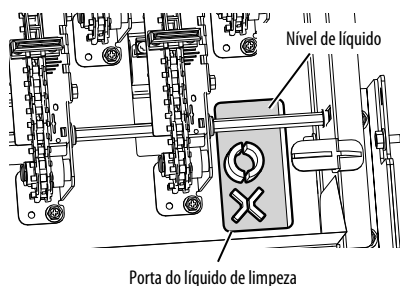
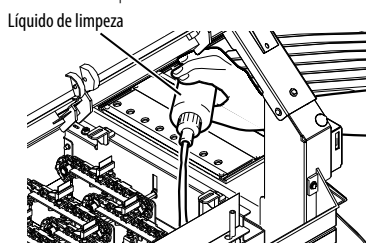
Inspeccione visualmente a palheta de limpeza para verificar se está contaminada ou arranhada.
Se a palheta de limpeza estiver arranhada, substitua-a.

1. Abra a tampa frontal e, em seguida, abra a tampa de limpeza.
2. Inspeccione visualmente a palheta de limpeza para verificar se está contaminada ou arranhada.

Nota
- Se a quantidade existente for reduzida, reabasteça o líquido de limpeza.

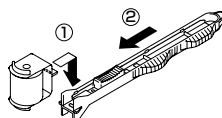
3. Feche a tampa de limpeza e a tampa frontal.

<Reabastecimento de líquido de limpeza>

Reabasteça o líquido de limpeza quando houver pouco.

1. Abra a tampa frontal e, em seguida, abra a tampa de limpeza.
2. Inspeccione visualmente o nível de líquido de limpeza através da porta do líquido de limpeza situada na parte inferior direita da face superior da unidade de limpeza.

Se o nível de líquido estiver abaixo do topo da marca "×" existente no interior da porta do líquido de limpeza, reabasteça o líquido de limpeza até ficar num nível abaixo do topo da marca "○".

3. Feche a tampa de limpeza e a tampa frontal.

<Limpar a unidade de encapsulamento>

1. Ligue o rolo de limpeza ao cotonete limpeza.

2. Coloque a impressora no estado offline e prima a tecla (MENU) para visualizar o MENU MANUT CABEÇ.

```
↑TINTA        REG MíDIA↓
←MíDIA           AVANÇO→
```

3. Prima a tecla (>) para entrar no MENU MANUT CABEÇ. É apresentado o menu de limpeza da cápsula.

```
#LIMPEZA DE CáPSULAS
>
```

4. Prima a tecla (OK). Quando aparecer o ecrã de confirmação, prima novamente a tecla (OK).

O carreto desloca-se.

DICA - Quando o carreto se desloca, é emitido o aviso sonoro.

5 Abra a tampa frontal e, em seguida, abra a tampa da cápsula.

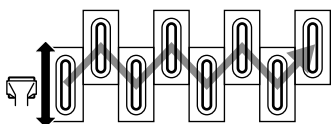
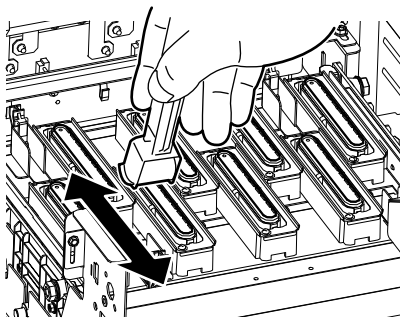
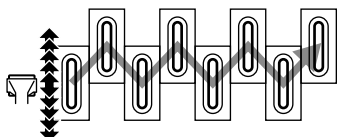
```
ABRIR TAMPA
LIMPAR CáPSULAS
```

6 Impregne o rolo de limpeza no líquido de limpeza da cápsula.

Nota

- Depois de utilizar o rolo de limpeza para limpar a cápsula não o mergulhe no recipiente de líquido de limpeza da cápsula. O líquido de limpeza da cápsula ficará contaminado.

7 Limpe a superfície de topo da cápsula fazendo deslizar o rolo de limpeza.

1. Faça deslizar o rolo para a frente e para trás em cada cápsula.

2. Em seguida, faça deslizar o rolo para a frente e para trás 10 vezes em cada cápsula.

Nota

- O rolo de limpeza destina-se a ser utilizado uma única vez. Utilize um novo rolo de limpeza para cada limpeza.

8 Feche a tampa da cápsula e a tampa frontal.

A cabeça de impressão regressa automaticamente à posição inicial.

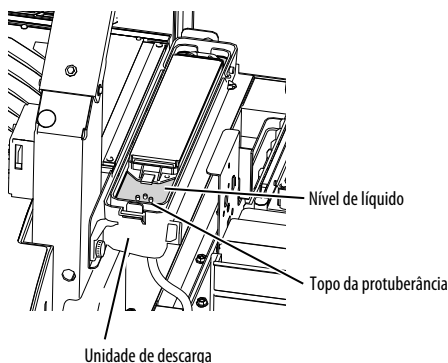
Nota

- Não deixe o carreto afastado da unidade de encapsulamento. Termine o procedimento acima descrito no espaço de cinco minutos proteja a cabeça de impressão. Caso contrário, a cabeça de impressão seca e pode provocar um mau funcionamento.
- Se mesmo depois da limpeza acima ainda houver pontos ausentes, retire quaisquer objetos estranhos e manchas de tinta da tampa com uma estopa de limpeza embebida no líquido de limpeza da tampa, enquanto inspeciona visualmente.
- Tenha cuidado para o líquido de limpeza da cápsula não aderir a qualquer outra peça para além da cápsula.

<Reabastecimento do líquido absorvente de descarga>

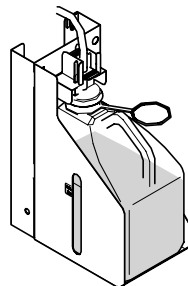
1 Abra a tampa frontal e, em seguida, abra a tampa da cápsula.

2 Inspeccione visualmente o nível de líquido absorvente de descarga na unidade de descarga.

Se o nível de líquido diminuir até a protuberância de medição da quantidade de líquido ficar visível, reabasteça o líquido até ao topo da protuberância.

3 Feche a tampa da cápsula e a tampa frontal.

<Verificar o recipiente de tinta residual>

Verifique se o recipiente de tinta residual está cheio.
Quando estiver cheio, substitua com um novo recipiente de tinta residual.

<Limpar o carreto>

É possível que se verifique a aderência de resíduos à protecção da cabeça e em ambos os lados da parte de cima da cabeça.
Efectua uma limpeza regularmente para remover esses resíduos. Remova-os com cuidado, pois podem contaminar a superfície das impressões. Limpe o pó do rolo.

1 Coloque a impressora no estado offline e prima a tecla (MENU) para visualizar o MENU MANUT CABEÇ.

```
↑REBOBIN   ALIM FORM↓
←LIMPAR CABEÇ MANUT→
```

2 Prima a tecla (>) para entrar no MENU MANUT CABEÇ. É apresentado o menu de limpeza da cápsula.

```
#LIMPEZA DE CáPSULAS
>
```

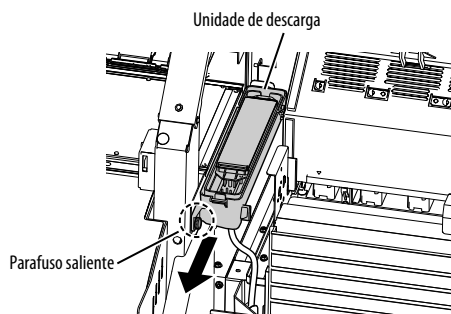
3 Prima a tecla (OK).
Quando aparecer o ecrã de confirmação, prima novamente a tecla (OK).

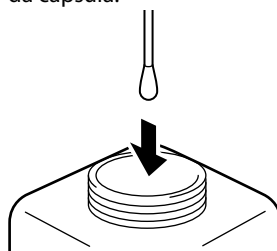
O carreto desloca-se.

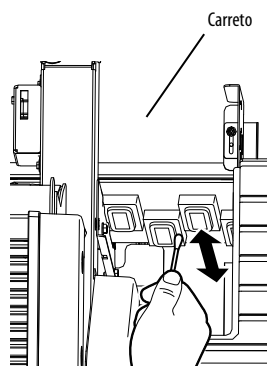
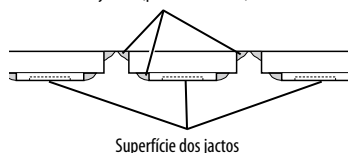
DICA - Quando o carreto se desloca, é emitido o aviso sonoro.

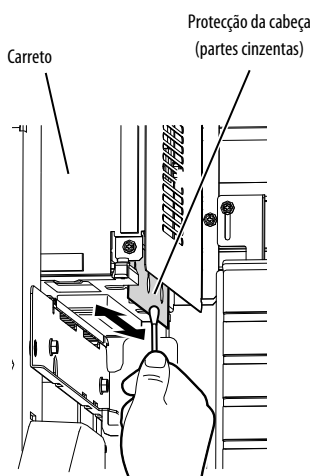
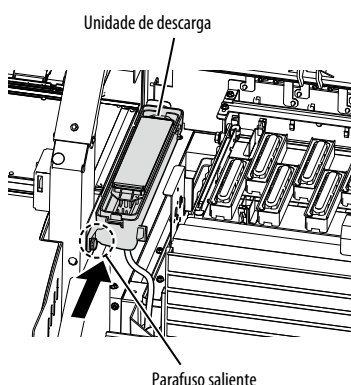
4 Abra a tampa frontal e, em seguida, abra a tampa da cápsula.

```
ABRIR TAMPA
LIMPAR CáPSULAS
```

5 Retire o parafuso saliente da unidade de descarga e retire a unidade de descarga.

Nota
- A unidade de descarga contém líquido de limpeza. Tenha cuidado para não o derramar.

6 Impregne o cotonete no líquido de limpeza da cápsula.

Nota
- Depois de utilizar o cotonete de limpeza para limpar a cápsula não o mergulhe no recipiente de líquido de limpeza da cápsula. O líquido de limpeza da cápsula ficará contaminado.

7 Desloque o carreto manualmente para a posição em que este se encontrava quando a unidade de descarga foi retirada e limpe as faces laterais esquerda e direita da secção de topo das oito cabeças abaixo do carreto, utilizando um cotonete.

Nota
- Não esfregue a superfície dos jactos da cabeça com o cotonete. Se o fizer, pode provocar uma avaria.
- O rolo de limpeza destina-se a ser utilizado uma única vez. Utilize um novo rolo de limpeza para cada limpeza.

8 Limpe a protecção da cabeça em ambos os lados do carreto utilizando o cotonete.

9 Desloque o carreto manualmente para o rolo (lado esquerdo) e fixe a unidade de descarga utilizando parafuso saliente.

10 Feche a tampa da cápsula e, em seguida, feche a tampa frontal.

O carreto regressa automaticamente à posição inicial.

Nota

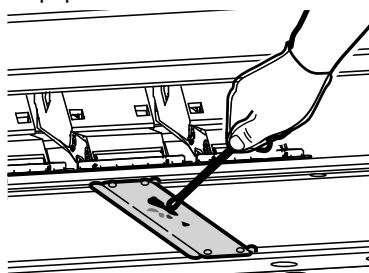
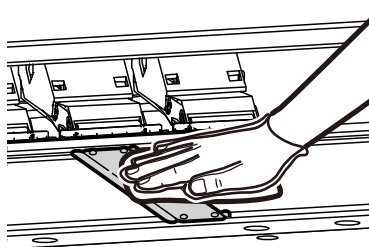
- Não deixe a cabeça de impressão afastada da unidade de encapsulamento desnecessariamente. A cabeça de impressão seca e pode provocar um mau funcionamento.

<Limpar a guia de margem do papel>

Nota

- Use luvas para executar o procedimento descrito abaixo.

1 Abra a tampa frontal.

2 Mergulhe um cotonete de limpeza no líquido de limpeza da cápsula. Verifique visualmente se existem marcas de fricação na guia de margem do papel.

3 Limpe as manchas com um pano limpo e macio.

4 Feche a tampa frontal.

<Executar a limpeza normal>

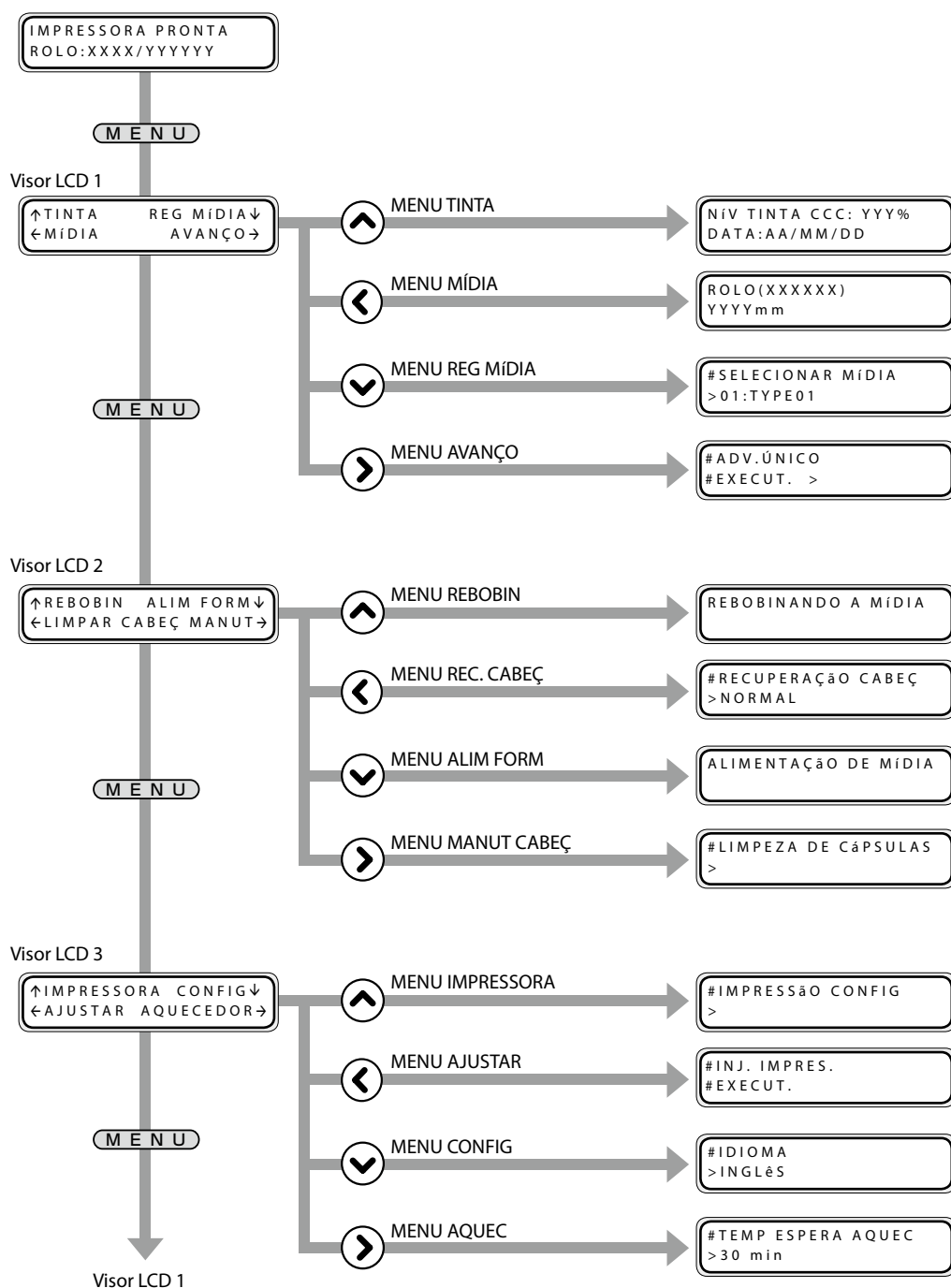
Seleccione MENU REC. CABEÇ no painel de controlo e seleccione NORMAL TODOS para limpeza.

<Executar uma impressão de bicos injectores>

Seleccione MENU AJUSTAR no painel de controlo e seleccione IMPRESSÃO TESTE para executar uma impressão de bicos injectores. Verifique se há pontos ausentes e impressão incorreta. A impressão de bicos injectores é igualmente utilizada para verificar a cabeça de impressão antes da primeira impressão diária ou depois de a cabeça sair da unidade de encapsulamento para limpeza da cápsula. Se forem encontrados pontos ausentes na impressão de esguicho, realize a limpeza normal.

Nota

- Não deixe a cabeça de impressão fora da unidade de encapsulamento. Termine a impressão de bicos injectores dentro de cinco minutos e proteja a cabeça de impressão. Depois de terminar a impressão de bicos injectores, execute a limpeza normal da cabeça de impressão.

Árvore de menus

Itens de configuração

MENU TINTA

Menu	Descrição geral de funções
NíV TINTA CCC: YYY% DATA:AA/MM/DD	NIV TINTA indica a quantidade de tinta restante. DATA mostra a data de fabrico do cartucho de tinta.

MENU MÍDIA

Menu	Descrição geral de funções
ROLO(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Nome do papel YYYY: Largura do papel
FOLHA(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Nome do papel YYYY: Largura do papel
FRENTE(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Nome do papel YYYY: Largura do papel
VERSO(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Nome do papel YYYY: Largura do papel
ANINHAM(XXXXXX) YYYYmm	XXXXXX: Nome do papel YYYY: Largura do papel

MENU REG MíDIA

Menu	Descrição geral de funções
#SELECIONAR MíDIA >01:TYPE01	Seleccione o número do papel que pretende registar ou cujos parâmetros pretende corrigir.
#RENOMEAR MíDIA >01:TIPO01	Atribua um nome (registar) ao número do papel seleccionado em [SELECIONAR MíDIA]. Pode introduzir seis (6) dígitos (ou códigos) para nome do papel. Para sequências de caracteres de 6 dígitos, podem ser utilizados códigos, caracteres alfanuméricos ou katakana.
#SMART PASS >01:BAIXO	Selecione a intensidade para a função de autocorreção que melhora a qualidade de impressão (falta de uniformidade, etc.).
#DENSID. >01:NORMAL	Selecione uma densidade de impressão.
#DIREÇãO IMPRESSãO >01:BIDIRECIONAL	Selecione uma direção de impressão.
#USAR PROTEÇ BORDAS >01:SIM	Selecione se as proteções de borda da mídia são usadas ou não.
#VERIF.DESV >01:ATIVADO	Selecione se uma verificação de desvio é realizada durante a impressão.
#MODO AVANÇAR MíDIA >01:SÓ AVANÇAR	Selecione um modo de avanço de papel.
#MODO VOLTAR MÍDIA >01:VOLTAR&AVANÇAR	Selecione um modo de retorno do papel.
#NíVEL DE VáCUO >01:ALTO	Selecione a força (volume de ar de aspiração) de sucção do papel para o rolo.
#TEMP PóS-AQUEC >01:30ºC	Defina a temperatura do pós-aquecedor. No entanto, quando o item "**" estiver seleccionado, o pós-aquecedor não funciona.
#TEMP AQUEC IMPR >01:30ºC	Defina a temperatura do aquecedor de impressão. No entanto, quando o item "**" estiver seleccionado, o aquecedor de impressão não funciona.
#TEMP PRé-AQUEC >01:50ºC	Defina a temperatura do pré-aquecedor. No entanto, quando o item "**" estiver seleccionado, o pré-aquecedor não funciona.
#FAIXA DE COR >01:DESATIVADO	Selecione se pretende imprimir tiras a cores ou não.
#VLR ALTURA CABEÇOTE >01:+0.0	Ajuste a altura da cabeça de impressão.
#LIMPEZA CABEçOTE >01:INíCIO E FIM	Para manter o estado da cabeça de impressão, seleccione um modo de limpeza que seja executado automaticamente pela impressora.
#PREFER AVANÇADAS >01:SOFTWARE	Selecione a prioridade do valor de ajuste do avanço de mídia.
#PREF MODO IMPRESSãO >01:SOFTWARE	Selecione smart pass, densidade e prioridades de direção da impressão.
#PREF AQUECEDOR >01:SOFTWARE	Selecione a prioridade de ajuste da temperatura do aquecedor.
#PERíOD DESCANSO CAB >01:0000CICLOS	Durante a impressão, a leitura da cabeça de impressão pára a um determinado comprimento de impressão. Defina este período de tempo para prevenir pontos ausentes ao imprimir. Normalmente, deve defini-lo para [0000CICLOS].
#TEMPO DESCANSO CAB >01:10s	Em relação a [PERíOD DESCANSO CAB], defina o tempo de paragem de leitura. Quando [PERíOD DESCANSO CAB] estiver definido para [0], este parâmetro é ignorado. Defina este período de descanso para prevenir pontos ausentes ao imprimir. Seleccione [10 seg.] como princípio genérico.

#VALOR AVANÇO MíDIA >XX:YYY.YY%	Seleccione VALOR AVANÇO MÍDIA. Defina o valor de avanço de forma a que o efeito de ondulação (linhas horizontais de passagem) não seja visível.
#VAL AJUSTE RETORNO >01:+0000P	Defina o valor de ajuste de retorno do papel. Este valor é utilizado para corrigir a junção de duas imagens divididas pela limpeza automática (LIMPEZA CABEçOTE [MODO2]) executada durante a impressão.
#XXX AJ1 ESQ BIDIR >01:+00	A correcção recíproca ajusta o desvio entre duas formas de impressão bidireccional. Com este menu, são definidos valores de correcção para modos de impressão (MÁX. VELOCIDADE, ALTA VELOCIDADE).
#XXX AJ1 DIR BIDIR >01:+00	
#XXX AJ2 ESQ BIDIR >01:+00	A correcção recíproca ajusta o desvio entre duas formas de impressão bidireccional. Com este menu, são definidos valores de correcção para modos de impressão (NORMAL).
#XXX AJ2 DIR BIDIR >01:+00	
#XXX AJ3 ESQ BIDIR >01:+00	A correcção recíproca ajusta o desvio entre duas formas de impressão bidireccional. Com este menu, são definidos valores de correcção para modos de impressão (ALTA QUALID.).
#XXX AJ3 DIR BIDIR >01:+00	
#XXX AJ4 ESQ BIDIR >01:+00	A correcção recíproca ajusta o desvio entre duas formas de impressão bidireccional. Com este menu, são definidos valores de correcção para o modo de impressão (MÁX. QUALID.).
#XXX AJ4 DIR BIDIR >01:+00	
#DEF TAMANHO MíDIA >01:YYYm	Configure o papel restante. Quando o papel restante é definido previamente, pode verificar o papel restante (subtraindo o comprimento impresso) no MENU MÍDIA.
#EXCLUIR MíDIA >02:TIPO02 OK?	Elimine o papel registado. Pode seleccionar papel registado do N.º 01 ao 20.
#COPIAR MíDIA >01	Seleccione o número de papel da origem de cópia. Utilize este menu para copiar informações (parâmetros) do papel registado para outro papel. Indique o destino de cópia em [COLAR MíDIA].
#COLAR MíDIA >01→ 02*	Seleccione o número de papel do destino de cópia.

MENU AVANÇO MíDIA

Menu	Descrição geral de funções
#ADV.ÚNICO #EXECUT. >	Para determinar o valor do avanço de mídia, imprima o padrão de correção de avanço de mídia com o valor atual. Em seguida, defina o valor de ajuste.
#AJ. AUT. BIDIREC. #EXECUT. >	Imprima um padrão de ajuste de posição de impressão bidirecional e insira o valor de correção. Em seguida, todos os valores de correção podem ser definidos automaticamente.
#ADV.MÚLT #EXECUT. >	Para determinar o valor do avanço de mídia, imprima três padrões de correção de avanço de mídia centrados no valor atual. Em seguida, defina o valor de ajuste.
#AJ. MAN. BIDIREC. #EXECUT. >	Imprima um padrão de ajuste de posição de impressão bidirecional para cada modo de impressão e defina o valor de correção.
# #EXECUT. >	Imprima o padrão de correção de voltar e defina o valor de correção de voltar.

MENU REBOBIN

Menu	Descrição geral de funções
REBOBINANDO A MíDIA	Enquanto prime a tecla , a impressora rebobina o papel.

MENU REC. CABEÇ

Menu	Descrição geral de funções
#RECUPERAÇãO CABEÇ >NORMAL	Este menu é utilizado para limpar a cabeça de impressão da impressora. Prima a tecla para entrar no MENU REC. CABEÇ para a cabeça de impressão.

MENU ALIM FORM

Menu	Descrição geral de funções
ALIMENTAÇãO DE MíDIA	Enquanto prime a tecla , a impressora alimenta o papel. (Se estiver a utilizar folhas soltas, a impressora ejecta o papel.)

MENU MANUT CABEÇ

Menu	Descrição geral de funções
#LIMPEZA DE CáPSULAS >	O carreto desloca-se para a área de manutenção para que a unidade de encapsulamento possa ser limpa periodicamente.
#OPÇ. SIST. TINTAS >LIMPEZA MANUT	Execute a operação de intervenção (limpeza.
#COLOR CHANGE (8->4) >	Utiliza-se para mudar o modo da impressora de 8 cores para 4 cores ou de 4 cores para 8 cores.

#CONFIRMAR CABEçOTE >	Utiliza-se para verificar a cabeça de impressão.
#LAVAR CABEÇOTES >	Para evitar a obstrução de jactos, esta função é disponibilizada para encher a cápsula de tinta, de forma a que a cabeça de impressão (superfície dos jactos) fique impregnada de tinta.

MENU IMPRESSORA

Menu	Descrição geral de funções
#IMPRESSãO CONFIG >	Utiliza-se para imprimir informações da impressora e da configuração do papel de controlo.
#IMPR REGISTRO ERRO >	Utiliza-se para imprimir a informação de registo de erros guardada na impressora.
#IMPRESSãO HISTóRICO >	Utiliza-se para imprimir o estado de limpeza do sistema de tinta e o registo de substituição da cabeça de impressão guardados na impressora.

MENU AJUSTAR

Menu	Descrição geral de funções
#INJ. IMPRES. #EXECUT.	Imprima um padrão para verificar as condições da impressão, tais como pontos ausentes, e defina os números de injetores obstruídos com base nos resultados da impressão.
#AJUST. CAB. IMPR. #EXECUT.	Imprima um padrão de ajuste da posição do cabeçote e insira o valor de ajuste da posição do cabeçote e o valor de ajuste de E para D com base nos resultados da impressão.
#AJ. SENSOR MARGEM #EXECUT.	Imprima um padrão de ajuste da posição do sensor e insira o valor de ajuste para a direção horizontal da mídia (direção lateral) com base nos resultados da impressão.

MENU CONFIG

Menu	Descrição geral de funções
#IDIOMA >INGLêS	Seleccione o idioma das mensagens a apresentar no LCD.
#FUSO HORáRIO (GMT+) >AA/MM/DD HH:MM +00	Seleccione um fuso horário.
#UNIDADES DE MEDIDA >MILíMETRO	Seleccione uma unidade de comprimento.
#UNIDADE TEMPERATURA >CENTíGRADO	Seleccione uma unidade de temperatura.
#BIPE (CáP ABERTA) >ATIVADO	Seleccione se pretende ou não emitir um aviso sonoro no estado abaixo indicado. - A cabeça de impressão é deslocada da cápsula na manutenção diária ou ajuste da altura da cabeça. - A cabeça de impressão não pode ser encapsulada devido a um erro de congestionamento de papel (CONGEST MíDIA) durante a impressão.
#BIPE (EXP. VOLTA) >ATIVADO	Seleccione se pretende ou não emitir um aviso sonoro quando ocorrer um erro de expiração do tempo de admissão (TUR).
#BIPE (ERRO TINTA) >ATIVADO	Seleccione se pretende ou não emitir um aviso sonoro quando ocorrer um erro de tinta.
#VERSãO DE INICIALIZ *X.XX	Apresenta a versão de inicialização.
#VERSãO FIRMWARE IMP *X.XX_YY	Apresenta a versão de firmware do sistema.
#VERSãO IPB *XX_YYZ	Apresenta a versão da placa IPB.
#VERSãO ACT *XX_YYZ	Apresenta a versão da placa ACT.
#VERSãO HCB *XX_YYZ	Apresenta a versão da placa HCB.
#BTC VER *XXX	Apresenta a versão de BTC (FPGA).
#ENDEREÇO USB *XXX	Apresenta o endereço USB.
#VELOCIDADE USB *ALTA-VELOCIDADE	Apresenta a velocidade de transferência da ligação USB.
#DEFINIÇãO FáBRICA >	Repõe as definições iniciais de fábrica para todos os parâmetros.
#ATUALIZ. FIRMWARE >	Coloca a impressora no modo de actualização online.

MENU AQUEC

Menu	Descrição geral de funções
#TEMP ESPERA AQUEC >30 min	Seleccione o tempo para manter a temperatura de espera do aquecedor (incluindo o tempo de transição para a temperatura de espera) após a impressão.

Resolução de problemas

	Item de inspecção/verificação	Acção
A alimentação eléctrica não está ligada.	Ligação do cabo de alimentação eléctrica	Ligue o cabo de alimentação correctamente a uma tomada de corrente.
	Fonte de alimentação para tomada de corrente	Forneça corrente à tomada de corrente. Verifique se está a ser fornecida a voltagem adequada.
	Estado do interruptor de funcionamento ON/OFF	Ligue o interruptor de funcionamento.
O guia de papel não aquece depois do aquecedor ter sido ligado.	Estado da impressora	O guia de papel é aquecido durante a impressão ou quando o aquecedor é ligado com o menu de controlo do aquecedor. Imprima uma imagem ou defina o aquecedor para ON para verificar se o guia de papel é aquecido.
	Definição RIP do computador anfitrião	A temperatura do aquecedor pode também ser definida através do RIP do computador anfitrião. Verifique a definição do computador anfitrião.
	Menu de controlo do aquecedor	Ligue novamente o aquecedor (pós-aquecedor/aquecedor de impressão/pré-aquecedor) e, em seguida, imprima uma imagem ou configure deliberadamente o aquecedor para ON para verificar se o guia de papel é aquecido.
	Voltagem de alimentação	Ligue a impressora a uma fonte de alimentação eléctrica de 200 V CA.
Não impressora não inicia ou não funciona normalmente.	Indicador luminoso de erro aceso e mensagem LCD	Execute as acções adequadas de acordo com a mensagem de erro.
A impressão está desactivada.	Ligação do cabo USB	Ligue o cabo USB correctamente.
	Indicador luminoso de erro aceso e mensagem LCD	Execute as acções adequadas de acordo com a mensagem de erro.
	Indicador luminoso de erro aceso apagado	Imprima um padrão de teste. (Confirme se o "Padrão de teste" do software RIP é impresso.)
	Limpeza da cabeça de impressão	Limpe a cabeça de impressão.
Embora a impressora esteja no modo de impressão, a impressão não é iniciada e a indicação "PRÉ-AQUECENDO" é apresentada no painel de controlo.	Temperatura ambiente	Aumente a temperatura ambiente. (Temperatura recomendada: 20 a 25ºC)
	Efeito no fluxo de ar	Se o ar do ar condicionado ou da ventoinha estiver direccionado para o guia do papel, evite o fluxo de ar (mudando a direcção do fluxo de ar, a orientação da impressora ou o local onde esta se encontra).
Os dados transmitidos não são impressos.	LED ONLINE (intermitente?)	Verifique as condições de comunicação do computador anfitrião.
Aparece uma folha em branco.	Imprima dados	Verifique os dados impressos para confirmar se os dados da folha branco são enviados.
Ocorrem frequentemente encravamentos de papel.	Tipo de papel	verifique se o tipo de papel utilizado corresponde à actual definição de tipo de papel.
	Instalação de papel	Instale o papel correctamente.
	Materiais estranhos na trajectória do carreto	Remova quaisquer materiais estranhos existentes.
	Materiais estranhos na trajectória de alimentação de papel	Remova quaisquer materiais estranhos existentes.
	Força de aspiração	Se a força de aspiração não estiver bem regulada, reduza-a.
	Definição de temperatura do aquecedor	Se a temperatura do aquecedor não estiver correctamente seleccionada, diminua a temperatura do aquecedor.

A velocidade de impressão é baixa.	Ambiente de temperatura elevada	Se a temperatura da impressora for superior a 40℃, a impressora imprime a uma velocidade mais reduzida. Regule a temperatura ambiente para um valor entre 20 a 25℃ (temperatura recomendada) e aguarde pelo menos uma hora antes de iniciar a impressão.
	Velocidade de transferência USB	Verifique a velocidade de transferência USB. Se tiver efectuado a ligação USB a uma velocidade máxima, altere a configuração da ligação do computador anfitrião para ligação USB de alta velocidade para aumentar a velocidade de impressão.
O menu é apresentado num outro idioma.	Definição do idioma	Ligue o interruptor de funcionamento ao mesmo tempo que prime a tecla MENU para iniciar a impressora. Aparece o menu de configuração do idioma. Seleccione o idioma que pretende utilizar.

Quando é apresentada uma mensagem de erro

Erros que requerem assistência técnica

Erros que o operador (cliente) não consegue resolver, tais como avarias de hardware/software.
Contacte o nosso serviço de assistência.

```
ERRO NO SISTEMA nnnn
REINICIAR
```

nnnn: Código de erro

Erros que requerem assistência do operador

Erros que o operador (cliente) pode resolver.
Execute as acções de acordo com a mensagem.
(Erros de tinta)

```
FECHAR
TAMPA TINTA
```

```
ABRIR TAMPA TINTA
CARREGAR TINTA CCC
```

```
VERIFICAR          nn
TINTA CCC
```

```
ABRIR TAMPA TINTA
TROCAR TINTA CCC
```

```
ABRIR TAMPA TINTA
VERIFICAR TINTA CCC
```

```
ABRIR (TIPO)
PACOTE TINTA CCC
```

```
ABRIR TAMPA SUBTANQ
CCC CARREG SUBTANQUE
```

```
ABRIR TAMPA ST nn
VERIFIC SUBTANQ CCC
```

```
VERIFICAR (CORE)
SUBTANQUE CCC
```

```
VERIFICAR (TIPO)
SUBTANQUE CCC
```

```
FECHAR
TAMPA SUBTANQUE
```

(Erros com o recipiente de tinta residual)

```
SEM RECIPIENTE
INSTALAR RECIPIENTE
```

```
RECIPIENTE CHEIO
TROCAR RECIPIENTE
```

(Erros de encravamento de papel

```
ADVERTêNCIA!     (0)
LIMPAR CONGEST MíDIA
```

```
ADVERTêNCIA!     (1)
LIMPAR CONGEST MíDIA
```

```
ADVERTêNCIA!     (2)
LIMPAR CONGEST MíDIA
```

(Erros de papel)

```
NãO Há MíDIA CARREG
CARREGAR MíDIA
```

```
CARREGAR MíDIA
```

```
ERRO TAMANHO MíDIA
VERIFICAR MíDIA
```

```
MíDIA DESALINHADA
RECARREGAR MíDIA
```

```
MíDIA DESALINHADA
OK/CANCELAR
```

(Erro da cabeça de impressão)

```
PROC REFR CABEÇ
AGUARDE
```

(Erros de comunicação)

```
NENHUM DADO RECEBIDO
VERIFICAR CABO USB
```

```
NENHUM DADO RECEBIDO
VERIFICAR HOST
```

(Outros erros)

```
FECHAR TAMPA
```

```
CARREG TINTA INCOMPL
CARREG SIST TINTAS
```

```
ABRIR TAMPA/INSTALAR
CAIXA DESCARGA
```

```
ERRO TEMP AMBIENTE
ALTERAR TEMP AMB
```

Quando é apresentada uma mensagem de aviso

O LED de erro intermitente assinala informações de aviso.
É apresentada a seguinte mensagem de aviso após impressão online.
Execute as acções adequadas de acordo com a mensagem apresentada.

```
FAZER MANUTENÇãO
DIáRIA AGORA
```

Significado	Este erro indica que a manutenção diária (limpeza da cápsula) não foi realizada.
Acção	Efectue a manutenção diária.

```
MANUT. NECESSáRIA
SOLICITE MANUTENÇãO
```

Significado	A duração de vida da cápsula, da correia SUS e da bomba do tubo de alimentação está a chegar ao fim.
Acção	Solicite a respectiva substituição ao serviço de assistência.

```
CARREG. PACOTE TINTA
CARREG TINTA
```

Significado	O enchimento de tinta a partir do tabuleiro de tinta ainda não está concluído.
Acção	Prepare um pacote de tinta e efectue a limpeza a partir do menu. Quando selecciona "limpeza", o menu de fornecimento de tinta é apresentado automaticamente.

```
FAZER AGORA
RECUPERAÇãO CABEÇ
```

Significado	Quando a limpeza automática está desativada, a limpeza não é realizada periodicamente.
Acção	Realize uma limpeza normal.

O LED de tinta fica intermitente:

Significado	O nível de tinta está baixo. (Aviso)
Acção	Prepare um novo pacote de tinta.